

## 第Ⅱ部 米英仏における分野別質保証制度とその実施状況

### に関する基礎情報

依田達郎（公益財団法人未来工学研究所 主任研究員）

#### 目 次

1. 本調査の概要.....	184
2. 米国 .....	189
2.1 分野別質保証の枠組み.....	189
2.1.1 内部質保証.....	189
(1) 定期的なプログラムレビュー .....	189
2.1.2 外部質保証.....	189
(1) 州政府等による新規プログラムのレビュー等.....	189
(2) 専門認証団体による認証等.....	192
2.2 分野別質保証の事例調査.....	211
2.2.1 University of California, Los Angeles (UCLA).....	212
(1) 内部質保証.....	212
(2) 外部質保証.....	213
2.2.2 Harvard University.....	215
(1) 内部質保証.....	215
(2) 外部質保証.....	216
2.2.3 California State University, Northridge.....	218
(1) 内部質保証.....	218
(2) 外部質保証.....	218
2.2.4 Cornell University.....	221
(1) 内部質保証.....	221
(2) 外部質保証.....	222
2.2.5 University of Pittsburgh.....	224
(1) 内部質保証.....	224
(2) 外部質保証.....	224
2.2.6 North Carolina State University .....	231
(1) 内部質保証.....	231

(2) 外部質保証.....	232
2.2.7 University of Nevada, Las Vegas .....	237
(1) 内部質保証.....	237
(2) 外部質保証.....	237
2.3 米国のまとめ.....	240
3. 英国 .....	241
3.1 分野別質保証の枠組み .....	241
3.1.1 内部質保証.....	242
(1) プログラム等のモニタリングとレビュー .....	242
(2) 学外試験委員制度 (External examiners) .....	243
3.1.2 外部質保証.....	244
(1) 分野別参照基準 (Subject Benchmark Statements) .....	244
(2) PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies)による認証等 .....	250
3.2 分野別質保証の事例調査 .....	263
3.2.1 Sussex University .....	263
(1) 内部質保証.....	263
(2) 外部質保証.....	264
3.2.2 University of Edinburgh.....	267
(1) 内部質保証.....	267
(2) 外部質保証.....	268
3.2.3 University of Southampton .....	279
(1) 内部質保証.....	279
(2) 外部質保証.....	280
3.2.4 Keele University.....	295
(1) 内部質保証.....	295
(2) 外部質保証.....	295
2.2.5 University of Kent .....	308
(1) 内部質保証.....	308
(2) 外部質保証.....	308
2.2.6 University of Reading.....	316
(1) 内部質保証.....	316
(2) 外部質保証.....	316
2.2.7 University of Portsmouth.....	345
(1) 内部質保証.....	345
(2) 外部質保証.....	346
3.3 英国のまとめ.....	365

4.	フランス	367
4.1	分野別質保証の枠組み	367
4.1.1	内部質保証	368
4.1.2	外部質保証	369
	(1) 国の認証 (accréditation)	369
	(2) HCERES による評価	371
	(3) CTI と CEFDG による認証	378
4.1.3	2013 年法律改正以前の認証・評価の体制	380
4.2	分野別質保証の事例調査	382
4.2.1	Université Paris-Sorbonne	382
	(1) 内部質保証	382
	(2) 外部質保証	383
4.2.2	Université Pierre-et-Marie-Curie	387
	(1) 内部質保証	387
	(2) 外部質保証	387
4.2.3	Université Paris-Sud	392
	(1) 内部質保証	392
	(2) 外部質保証	393
4.2.4	Université Paris Diderot - Paris 7	397
	(1) 内部質保証	397
	(2) 外部質保証	397
4.2.5	École polytechnique	402
	(1) 内部質保証	402
	(2) 外部質保証	403
4.2.6	HEC Paris	406
	(1) 内部質保証	406
	(2) 外部質保証	407
4.2.7	École Normale Supérieure, Paris (ENS Paris)	408
	(1) 内部質保証	408
	(2) 外部質保証	409
4.3	フランスのまとめ	412
5.	全体のまとめ	415
5.1	米国、英国、フランスにおける分野別質保証への取組の比較	415
5.1.1	取組状況のまとめ	415
	(1) 米国	415
	(2) 英国	415

(3) フランス .....	415
5.1.2 相違点と類似点 .....	416
(1) 類似点 .....	416
(2) 相違点 .....	416
5.2 本調査の新たな知見 .....	423
5.3 今後の課題 .....	423
参考文献 .....	424

## 表目次

表 0-1 : 米国、イギリス、フランスの分野別質保証への取組の比較 (概要) .....	186
表 2-1 : 米国の専門認証団体一覧.....	193
表 2-2 : 調査対象大学 (米国) の比較.....	211
表 2-3 : University of California, Los Angeles における分野別認証状況 .....	214
表 2-4 : Harvard University における分野別認証状況.....	217
表 2-5 : California State University, Northridge で分野別認証を受けているプログラ ム.....	219
表 2-6 : Cornell University における分野別認証状況.....	222
表 2-7 : University of Pittsburgh の分野別認証状況.....	227
表 2-8 : North Carolina State University における分野別認証状況 .....	233
表 2-9 : University of Nevada, Las Vegas における分野別認証状況 .....	238
表 3-1 : Professional, Statutory and Regulatory Body (PSRBs)の一覧表 .....	252
表 3-2 : Sussex University の PSRB による認証状況.....	266
表 3-3 : University of Edinburgh の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの) .....	270
表 3-4 : University of Edinburgh における分野別認証状況 .....	271
表 3-5 : University of Southampton の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの) .....	281
表 3-6 : University of Southampton における分野別認証状況 .....	282
表 3-7 : Keele University の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの) .....	297
表 3-8 : Keele University における分野別認証状況.....	298
表 3-9 : University of Kent の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの) .....	310
表 3-10 : University of Kent における分野別認証状況.....	311
表 3-11 : University of Reading の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの) ..	318
表 3-12 : University of Reading における分野別認証状況 .....	319
表 3-13 : University of Portsmouth の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの) .....	347
表 3-14 : University of Portsmouth における分野別認証状況 .....	349
表 4-1 : HEC Paris における教育プログラムの認証等の状況 .....	407
表 5-1 : 米国、イギリス、フランスの分野別質保証への取組の比較 .....	417

## 1. 本調査の概要

### 調査内容と方法

諸外国の分野別質保証に関する取組の現状把握に関し、以下の各国基本情報の整理を実施する。

- 米国、英国、フランスについて、機関別評価・分野別評価とを含めた国レベルの質保証システムの情報と、これまでの発展の経緯に関する情報
- 米国、英国、フランスの主要大学（各国7機関）における分野別評価の実施状況

調査方法は、文献調査（評価機関や認証機関のウェブサイト上の情報や評価報告書等）である。また、過去の類似調査（財団法人未来工学研究所「大学の質保証及び学位プログラムの在り方に関する調査研究報告書」（平成21年度先導的大学改革推進委託事業）、2009年7月）の結果を参考とする。

### 米国、英国、フランスにおける分野別質保証への取組状況

米国、英国、フランスにおける分野別質保証への取組状況の特徴は以下の通りである。大学制度、質保証への取組（政府、質保証機関、専門認証団体等、大学）の項目毎に比較した内容については表1-1にまとめた通りである（より詳細な内容は表5-1を参照）。

#### (1) 米国

米国では、地域認証機関が定期的に大学の認証（**accreditation**）をし、そのために機関評価をしている。地域認証機関は分野別の教育課程の評価は直接は実施しない。教育プログラム・学科レベルでの定期的レビューは大学において実施され、その取組が地域認証機関による機関評価で評価される。また、専門認証団体（**Special accreditation bodies** または **Specialized and professional accreditors**）による教育プログラムの認証が幅広く実施されている。

連邦政府は大学の質保証に直接関与していないが、地域認証機関や専門認証団体の認定（**recognition**）を実施しており、認定を受けた認証機関の認証を受けていることが連邦政府の学生支援等のプログラムに参加するためには必要である。認証機関の認定は、**CHEA**(**Council on Higher Education Accreditation**)も実施している。

#### (2) 英国

**Quality Assurance Agency (QAA)**が大学の機関評価を定期的に実施している。**QAA**は分野別評価は実施していないが、分野別参照基準（**subject benchmark statements**）を作成しており、大学はプログラム設計やレビューの際に参考にしており、また、**PSRBs** (**Professional, Statutory and Regulatory Bodies**)による認証活動が幅広く実施されている。

**QAA**による機関評価では、大学の **Department**（学科）レベルでの定期的なレビューの実施や外部試験委員制度（**external examiners**）等の内部質保証の取組、分野別参照基準をどれだけ参考としているか、**PSRB**による認証状況が評価されている。

### (3) フランス

国と大学は5年毎に契約を結び、その際には国と研究・高等教育評価高等審議会 (Haut Conseil de l'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur (HCERES)) (2014年設立、それ以前は研究・高等教育評価庁 (Agence d'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur (AERES))) から評価を受ける。HCERESは、機関評価、分野別教育評価、分野別研究評価を実施する。フランスは、分野別の教育評価を網羅的に実施している点が特色であったが、国や評価機関の業務過多のため、2013年の高等教育関連の法律改正後は、課程毎に学位授与権を与える制度 (habilitation) ではなく、大学として審査を受ける認定制度 (accréditation) となり、業務簡素化の方向での改革が意図されている。

### 米国、英国、フランスにおける分野別質保証への取組の相違点と類似点

#### (1) 類似点

- 外部専門家による評価、認証を教育プログラムや学科のレベルで定期的に受けており、それを教育の質の改善に役立てていること (米国では定期的なレビュー (自己評価) と専門認証団体による認証、英国では定期的レビュー、外部試験委員制度と PSRB による認証、フランスでは HCERES (2014年までは AERES) による評価)

#### (2) 相違点

- 米国では専門認証団体 (special accreditation bodies) が、英国では PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies) が数多くあり、分野別質保証のために認証評価活動をしている。フランスでは米国や英国におけるような団体は確認されない。
- 英国では QAA が分野別参照基準 (subject benchmark statements) を作成している。米国では分野別の参照基準は作成されていない。フランスでは、2002年までは国が学問領域ごとに「学位プログラム編成要領」(maquettes nationales des diplômes) によってプログラムを審査していたが、2002年に撤廃されている。
- フランスでは、米国や英国に比べると、分野別評価について国の関与が強い。ただし、2013年の法律改正により、habilitation 制度 (国が学位授与権を大学に与える制度) が accréditation 制度に変わったので国の個々の教育プログラムへの関与はこれまでよりも弱くなるとみられる。

### 本調査の新たな知見

各国の主要大学における分野別質保証関連活動に焦点を置いた事例調査等を通じて、分野別の教育プログラムの質向上のために、政府、機関認証評価団体、専門分野の認証評価団体、大学がそれぞれ基準作成、評価、認証、定期的レビュー等の分野別質保証のための活動に、取り組んでいることが分かった。

表 1-1：米国、イギリス、フランスの分野別質保証への取組の比較（概要）

※より詳細な内容については表 5-1（417 頁）を参照。

比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
大学制度の特徴 <sup>1</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育内容、教育の質については州政府や大学が責任を持ち、連邦政府は関与しない。教育プログラムの構造や内容を規定する法律は州毎に異なる。</li> <li>・大学 2,774 校（州立 672 校、私立 2,102 校）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスイノベーション技能省（BIS）が高等教育を担当。</li> <li>・大学は Royal Charter か法律に基づき学位を授与する権限を持つ。</li> <li>・大学・高等教育カレッジ 163 校（国 163 校、私立 1 校）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フランスでは、大学学位授与についての権限は国が独占すると、教育法典（Code de l'éducation）に規定。高等教育は、高等教育・研究省（Ministère de l'Enseignement supérieur et de la recherche）の責任。</li> <li>・大学は 91 校（国立 79 校（私立 12 校））<sup>2</sup></li> </ul>
分野別質保証の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学における教育プログラム・学科レベルでの定期的レビューが実施され、その取組が地域認証機関による機関評価で評価される。</li> <li>・専門認証団体（Special accreditation bodies または Specialized and professional accreditors）による教育プログラムのレベルでの認証が幅広く実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各機関の Department レベルでの定期的なレビューが実施され、その取組が Quality Assurance Agency (QAA) による機関評価で評価される。</li> <li>・QAA が分野別参照基準を作成、それを大学ではプログラム設計やレビューの際に参考にしてしている。</li> <li>・PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies) による認証活動が幅広く実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国と大学は 5 年毎に契約を結び、その際には国と研究・高等教育評価高等審議会（Haut Conseil de l'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur (HCERES)）（2014 年設立、それ以前は AERES）から評価を受ける。</li> <li>・HCERES は、機関評価、分野別教育評価、分野別研究評価を実施している。</li> </ul>
政府による分野別質保証	<p><u>連邦政府</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連邦教育省は認証基準に則り、認証団体等を認定。教育省の認定を受けた機関から認証を受けることで、連邦政府の学生支援等のプログラム（学生の奨学金等）に参加することが可能となる。</li> </ul> <p><u>州政府</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NY 州では、州内の大学等の教育プログラムは、州教育省に登録や機関マスタープランの提出が必要であり、CA 州では公立大学の教育プログラムは</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BIS は大学教育の分野別質保証には直接関与していない。</li> <li>・ただし、QAA は、Higher Education Funding Council for England (HEFCE) 等の高等教育機関への政府資金の配分機関が、大学等の高等教育機関とともに、資金提供しており、QAA は資金配分機関との契約に基づいて運営されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フランスの大学は政府と公式の協定を締結している。個々の機関と国の間の契約は 5 年毎に更新される。</li> <li>・2013 年 7 月に成立した法律「高等教育及び学術研究に関する 2013 年 7 月 22 日の法律第 2013-660 号」により、課程毎ではなく、大学として審査を受ける認定（accréditation）制度に移行することとなった。</li> <li>・高等教育・研究省大臣による大学の認証の際には、高等教育・研究国家評議会</li> </ul>

<sup>1</sup> 大学等の学校数については、文部科学省『教育指標の国際比較 平成 25（2013）年版』。Ⅲ. 各国の私立学校の割合、79 頁。

<sup>2</sup> フランスの私立大学は学位授与権は国によって認められていない。そのため、括弧に入れて参考値としている。



比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
	California Postsecondary Education Commission (CPEC)のレビューを受けることが必要等の事例があるが、州政府の関与(対象とする機関や関与の態様)は州毎に異なる。		(Conseil national de l'enseignement supérieur et de la recherche) や HCERES の意見を聞く。
質保証機関(認証機関、評価機関)による分野別質保証	<p><u>民間認証機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域認証機関(対象地域毎に米国で6つ)は大学の機関認証を行う。</li> <li>・例えば、New England Association of Schools and Colleges (NEASC)では認証は10年毎、Northwest Commission on Colleges and Universities (NWCCU)は7年毎。それぞれの機関の評価基準が存在。</li> <li>・専門職大学院や大学院の多くは専門認証団体が認証しているため、専門認証団体との間で役割分担ができていとみられ、機関認証機関では、分野毎の教育評価は限定的(事例としていくつかの学部等を取り上げることある)。</li> <li>・内部質保証の取組として、定期的レビューを実施する等し、教育の質改善に十分に組み込まれているかを評価する。</li> <li>・評価報告書の公開は被評価機関に委ねられており、通常は大学外部へは公開されていない。</li> </ul>	<p><u>公的(政府)評価機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・QAAは、高等教育機関について機関評価(オーディット)を実施。1997年に設置された独立の公的機関。</li> <li>・分野別参照基準(Subject Benchmark Statements)が作成されている(学士レベル57分野、修士レベル15分野、ヘルスケア18分野)。科目の学術的特徴、学位・資格を授与されるのに必要な知識、技能および理解などを定義し、プログラムを設計し、期待する学修アウトカムの枠組みを作る際の参照文書。</li> <li>・機関評価では分野別参照基準がコース設計、承認、レビュー等において参考にされているか、大学の定期的プログラムレビューが適切に実施されているか、PSRBによる認証状況はどうか等を評価する。</li> <li>・QAAの評価報告書はQAAのウェブサイトで公開されている。</li> </ul>	<p><u>公的(政府)評価機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HCERESが、高等教育の機関評価、教育課程評価、研究評価を実施。</li> <li>・HCERESは2014年11月に設置されたばかり(2007年設立のAERESの改組)であり、今後の評価方法については、まだ明確でない部分が多い。</li> <li>・技術者資格委員会(Commission des Titres d'Ingénieur (CTI))は、工学系の高等教育機関の評価を実施。</li> <li>・マネジメント教育・学位評価委員会(Commission d'évaluation des formations et des diplômes de gestion (CEFDG))は経営系の高等教育課程の評価を実施。</li> <li>・HCERES (AERES)の報告書はウェブサイトで公開されている(一部の評価書は要旨のみであるが、機関評価、分野別教育評価は全て公開されている)。</li> </ul>
専門分野認証団体による分野別質保証	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門認証団体(Special accreditation bodies または Specialized and professional accreditors)が専門分野のプログラムや、一つの分野のプログラムのみを持つ機関の場合には機関を認証している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies)による認証が行われている。PSRBは多くのprofessional 団体、規制団体、法律によって特定の職業に対して規制権限を持つ団体を総称する言葉。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フランスにおいて専門分野認証団体が分野別に教育評価や認証をしている事例はみられなかった(経営分野(MBAプログラム)で国際的な認証団体等の認証を受けている事例はある)。</li> </ul>

比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 専門認証団体は、CHEA(Council on Higher Education Accreditation)の認定している団体 (49 団体) と、連邦教育省の認定している団体 (39 団体) がある (重複あり)。</li> <li>・ 医学、歯学、看護、法律、経営、教育、工学、建築等多くの専門分野に対応する専門認証団体がいる。</li> <li>・ 専門認証団体の規模、歴史等は様々であるが、実務専門家(プロフェッショナル) 団体 (医学、法律等) が認証機関を設置している事例が多い。</li> </ul>	<p>PSRB の数を特定することが難しいが、約 130 団体<sup>3</sup>。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ General Medical Council (GMC)、 General Dental Council 等法律によって規制機関としての役目を付与されている団体が含まれる。</li> <li>・ PSRB による高等教育への関与： 認証 (accreditation) (教育プログラムの承認 (approval) や妥当性の確認 (validation))、職業資格の付与、 chartered や professional 資格の授与、メンバーシップ活動、職業継続教育等。</li> </ul>	
大学による分野別質保証 (内部質保証)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各大学では、教育プログラム、学科 (department)、スクール (school) 等のレビュー (自己評価書の作成と外部評価委員で構成される委員会の現地訪問評価) を数年毎に実施している (UCLA : 8 年毎、コーネル大学: 7~10 年毎等)。</li> <li>・ 新たに教育プログラムを作る際には、大学内の委員会や理事会等で承認を受ける必要がある</li> <li>・ 内部質保証の方法は、各大学でそれぞれ異なる (対象、頻度、評価項目等) が、自己評価書が作成され、外部評価委員が参加する点が共通。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育プログラム等の年次モニタリングを実施する他、 Department (学科) レベルでの定期的レビューを、5~6 年毎<sup>4</sup>に行うのが一般的で、通常、学外の専門家も参加。教育課程の目的や目標とする学習成果が妥当で、達成されているかどうか等を評価。レビューの際に PSRB によるレビュー等は参考にされ、重複評価は避けられる。</li> <li>・ 学外試験委員制度 (External examiners) : 他機関の教員あるいは関連分野の専門家が、教育課程の実施状況について公平な助言を行う。成績評価、修了試験、高等教育資格授与審査のプロセスを審査。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2014 年 1 月の、高等教育担当大臣省令「学士、専門学士、修士の国家学位を授与する教育の国の枠組みを規定する 2014 年 1 月 22 日の省令」で、各教育部門や教育プログラム毎に、改善委員会等の質向上のための体制を設置するよう求めている。</li> <li>・ 2013 年 7 月に高等教育関連法を改正し、質保証プロセスにおいて、これまで大きかった国の規制的作用が相対的に低まり、大学内部における質保証の役目が今後重視されていくとみられる。ただし、HCERES は分野別の教育プログラム評価は現在の方針では今後も実施。</li> </ul>

<sup>3</sup> Higher Education Better Regulation Group. Professional, statutory and regulatory bodies: an exploration of their engagement with higher education. March 2011.

<sup>4</sup> 大学によって異なり、本報告書で取り上げた事例では、Sussex University (3.2.1)、University of Edinburgh (3.2.2 参照)、University of Southampton (3.2.3 参照)、Keele University (3.2.4 参照) では 5 年毎、University of Kent (3.2.5 参照)、University of Reading (3.2.6 参照)、University of Portsmouth (3.2.7 参照) では 6 年毎である。

## 2. 米国

### 2.1 分野別質保証の枠組み

米国では、地域認証機関が定期的に大学の認証（**accreditation**）をし、そのために機関評価をしている。地域認証機関は分野別の教育課程の評価は直接は実施しない。教育プログラム・学科レベルでの定期的レビューは大学において実施され、その内部質保証のための取組が地域認証機関による機関評価で評価される。

また、州毎に取組が異なるが、州政府が教育プログラムの登録やレビュー等を実施している場合があり、専門認証団体（**Special accreditation bodies** または **Specialized and professional accreditors**）による教育プログラムの認証が幅広く実施されている。

ここでは、内部質保証の取組について簡単に触れた後に、外部質保証の取組として、州政府による取組と、専門認証団体により取組について説明する。

#### 2.1.1 内部質保証

##### (1) 定期的なプログラムレビュー

2.2 の事例で見るように、各大学では、教育プログラムのレビューを数年毎に実施している。本調査の事例では、カルフォルニア州立大学ノースリッジ校では5年毎、カルフォルニア大学ロサンゼルス校（UCLA）とノースカロライナ州立大学では8年毎、コーネル大学では7～10年毎、ピッツバーグ大学では10年毎にレビューを実施している。また、ハーバード大学では訪問委員会メンバーによる2年毎の現地訪問がある。レビューでは、自己評価書の作成や、外部専門家を中心とする評価委員会による評価が行われるのが普通である。また、学生も評価委員会のメンバーに加わったり、意見を言う機会を設けられるなど評価プロセスに参加するのが通常である。

#### 2.1.2 外部質保証

##### (1) 州政府等による新規プログラムのレビュー等

###### a. カルフォルニア州の事例

「カルフォルニア州中等後教育委員会」（California Postsecondary Education Commission (CPEC))は、州全体の高等教育の計画と調整をする政府機関として1974年に設立された。知事に対して助言をするための機関であり、規制権限（プログラムの承認など）は持っていない。

その目的は、以下の通りである。

- 州全体の中等後教育について、教育的・経済的に正しく、活力があり、革新的で、調整された計画を作成すること
- カルフォルニア州における教育、研究、公的サービスのニーズを反映する政策を同定し、勧告すること
- 高い品質の中等後教育の機会へのアクセスを最も確保するような政策と予算上の優先順位について、知事と議会に助言を行うこと

これらの目的を果たすための役割の1つとして、CPECは、学問的・職業プログラムのレビューを実施している。また、新しいキャンパスとキャンパス外の施設の必要性についてのレビューも行っている。

CPECのプログラムレビューについての任務は以下の通りである。<sup>5</sup>

- カルフォルニア州の公立高等教育の理事会が作成した長期的計画をレビューし、コメントし、州議会と州知事に対する勧告（**recommendation**）を作成する。
- 公立高等教育システムによって提案された、新たなプログラムをレビューし、コメントし、州議会と州知事に対する勧告を作成する。
- 公的高等教育システムにおけるプログラムのレビュープロセスを評価し、コメントする。
- 社会における教育ニーズを同定し、高等教育機関が変化に適用するように奨励する。

ただし、Commissionは全てのプログラムのレビューをする訳ではない。Commissionとカルフォルニア大学の公立大学（カルフォルニア大学（**University of California (UC)**）、カルフォルニア州立大学（**California State University (CSU)**）、コミュニティカレッジ（**CC**））との間で合意（**Agreement**）があり、レビューを行う新プログラムの範囲が決まっている。例えば、UCについては、学士レベルのプログラム（**undergraduate program**）のレビューは行わずに、レビューをするのは大学院のプログラムのみであり、CCについては、最初のプログラムである場合や資本投資額が100万ドル以上の規模のプログラムについてのみである。<sup>6</sup>

#### 【プログラムレビューの原則とガイドライン】<sup>7</sup>

1.～5. 略

6. 質の維持と改善

プログラムは高品質である必要がある。プログラムの質に関する責任は機関自体にあるが、コミッションは、プログラムの運営とプログラムの評価について高水準が確立されているかを確認する。

7. 略

<sup>5</sup>財団法人未来工学研究所「大学の質保証及び学位プログラムの在り方に関する調査研究報告書」（平成21年度先導的の大学改革推進委託事業）、2009年7月。9頁。

<sup>6</sup>財団法人未来工学研究所、2009年。13頁。

<sup>7</sup> California Postsecondary Education Commission, Program Planning and Review to Promote Responsiveness to Public Needs, 2006-07, p.13-14, June 2007

b. ニューヨーク州の事例：ニューヨーク州教育省によるプログラムの「登録」

ニューヨーク州では、法人として登録を取ることとは別に、プログラムについては州教育省カレッジ大学評価室（Office of College and University Evaluation (OCUE)）に「登録」する必要がある。州教育省のカレッジ大学評価室は、ニューヨーク州教育省（New York State Education Department）の高等教育オフィス（部）（Office of Higher Education）の質保証オフィス（課）（Office of Quality Assurance）に属している。

カレッジ大学評価室（OCUE）は、ニューヨーク州の学位を授与するカレッジと大学を監督し(oversee)、提供されるプログラムが最低限の質基準を満たし、超えていることを保証することを任務とする。機関が新しいプログラムを提供する際には、OCUE は、カリキュラム、教員、図書館、その他学習のための資源、アカデミックな助言、記録、管理部門のオーバーサイト、施設、財政基盤をレビューする。

以下のプログラム（カリキュラム）を作る際には、ニューヨーク州教育省に登録することが必要である。

- 学位授与に至るカリキュラム
- 学位に向けてのクレジットを取ることで授与されるサーティフィケートとディプロマの授与に至るカリキュラム
- 教育法第 8 章で規定する専門職業のライセンスに至るカリキュラム
- 規則、理事会の規則、教育コミッショナーの規則において登録が必要と規定されているカリキュラム
- 営利目的のカレッジによって提供されるカリキュラム

上記の新たなプログラムの「登録」に加えて、以下の場合には、「機関マスタープラン」(Institutional Master Plan) の作成、修正の承認が必要である。機関マスタープランは、機関の哲学、目的、方向性、対象とする学生、プログラムのレベルと幅、研究内容、提供されるサービス内容について説明した文書である。<sup>8</sup>

- 機関の最初の学位授与（新たなカレッジなど）
- 新たなレベルでの最初のプログラムの提供（最初の修士の学位プログラムなど）
- ブランチキャンパスの開設、機関をまたがるプログラムの開始
- 農学、生物科学、ビジネス、教育学、工学、芸術、健康学（Health Sciences）、人文科学、物理科学、社会科学のいずれかにおいて初めての学位プログラムを開始（準学士、学士、プロフェッショナル、修士、博士）

---

<sup>8</sup> Office of College and University Evaluation, State Education Department, Program Registration Procedures, revised 2007, Appendix D – What Requires Approval of a Master Plan Amendment?

機関が最初の新しい学位のレベルのプログラムを提供する場合には、セルフ・スタディ（自己評価）を実施し、提案書とともに提出することが必要である。セルフ・スタディは、少なくとも2人の外部評価者の報告を含み、事前に、州教育省カレッジ大学評価室によって承認されている必要がある。外部評価者は、プログラムの提案書、機関の自己評価、通常は実地訪問に基づき、Appendix O で定められた書式で報告書を作成する。<sup>9</sup>また、機関はできるだけ早く、事前に、カレッジ大学評価室と面談を持つ機会を持つべきである。カレッジ大学評価室は自らの実地調査を、ピア評価者のチームとともに実施する。<sup>10</sup>

## (2) 専門認証団体による認証等

専門認証団体（英語では、Special accreditation bodies、Specialized and professional accreditors、Programmatic Accrediting Organizations、Specialized Accrediting Agencies 等と呼び方は様々である）は、専門分野のプログラムや、一つの分野のプログラムのみを持つ機関の場合には機関を認証している。地域認証機関と異なり、米国全ての地域の高等教育機関を対象としている。

専門認証団体は、CHEA(Council on Higher Education Accreditation)の認定している団体と、連邦教育省の認定している団体がある。ただし、どちらからも認証されている団体、どちらからも認定されていない団体もある。

---

<sup>9</sup> Office of College and University Evaluation, State Education Department, Program Registration Procedures, revised 2007, Appendix O – Assessing Institutional Readiness to Offer Programs at a New Level, pp.58-79.

<sup>10</sup>財団法人未来工学研究所、2009年。26頁。

表 2-1：米国の専門認証団体一覧

注：○は recognition（認定）を受けていることを、△は過去に recognition を受けたことを、－は recognition を受けていないことを意味する。また、USDE は U.S. Department of Education（米国連邦教育省）を意味する。

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
AACSB International - The Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	AACSB International accredits degree programs in business administration and accounting at undergraduate, masters, and doctoral levels. This accreditation is available globally.	－	○	△
ABET	Engineering programs at the baccalaureate and master's level; engineering technology programs at the associate and baccalaureate level; computing programs at the baccalaureate level and applied science programs at the associate, baccalaureate and master's level both in the United States and internationally.	－	○	△
Academy of Nutrition and Dietetics Accreditation Council for Education in Nutrition and Dietetics	－	the accreditation and pre-accreditation, within the United States, of Didactic and Coordinated Programs in Dietetics at both undergraduate and graduate level, post-baccalaureate Dietetic Internships, and Dietetic Technician Programs at the associate degree level, and for its accreditation of such programs offered via distance education.	△	○
Accreditation Commission for Acupuncture and Oriental Medicine	－	the accreditation and preaccreditation ( "Candidacy" status) throughout the United States of first-professional master's degree and professional master's level certificate and diploma programs in acupuncture and Oriental Medicine and professional post-graduate doctoral programs in acupuncture and in Oriental Medicine (DAOM), as well as freestanding institutions and colleges of acupuncture or Oriental Medicine that offer such programs.	－	○

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
Accreditation Commission for Audiology Education (ACAЕ)	Doctor of Audiology (Au.D) awarded by programs in institutions throughout the U.S. that have the legal authority to confer higher education degrees.	—	○	—
Accreditation Commission for Education in Nursing (ACEN)	Accreditation of nursing education programs and schools, both postsecondary and higher degree, which offer either a certificate, diploma, or a recognized professional degree (clinical doctorate, masters's, baccalaureate, associate, diploma, and practical nursing) in the United States, its territories, and internationally, including those offered via distance education.	Accreditation of nursing education programs and schools, both postsecondary and higher degree, which offer a certificate, diploma, or a recognized professional degree including clinical doctorate, masters, baccalaureate, associate, diploma, and practical nursing programs in the United States and its territories, including those offered via distance education.	○	○
Accreditation Commission for Midwifery Education	—	the accreditation and pre-accreditation of basic certificate, basic graduate nurse-midwifery, direct entry midwifery, and pre-certification nurse-midwifery education programs, including those programs that offer distance education.	—	○
Accreditation Council for Business Schools and Programs (ACBSP)	ACBSP accredits business, accounting, and business-related programs at the associate, baccalaureate, master, and doctorate degree levels worldwide.	—	○	△
Accreditation Council for Pharmacy Education (ACPE)	Professional degree programs in pharmacy leading to the Doctor of Pharmacy (PharmD) degree in the United States and in other countries.	the accreditation and preaccreditation within the United States of professional degree programs in pharmacy leading to the degree of Doctor of Pharmacy, including those programs offered via distance education.	○	○
Accreditation Review Commission on Education for the Physician Assistant, Inc. (ARC-PA)	Programs preparing individuals for entry-level physician assistant practice located in institutions in the United States that are accredited by recognized regional accrediting bodies.	—	○	—



団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
Accrediting Council on Education in Journalism and Mass Communications (ACEJMC)	Programs in regionally and nationally accredited institutions within the United States and internationally that provide professional education in journalism and mass communications at the baccalaureate and master's degree level (only profession-focused master's level programs).	—	○	△
American Academy for Liberal Education	—	—	—	△
American Academy of Forensic Sciences (AAFS) Forensic Science Education Programs Accreditation Commission	FEPAC accredits forensic science education programs that lead to a bachelor's or master's degree in forensic science or in a natural science with a forensic science concentration in the United States and internationally.	—	○	—
American Association for Marriage and Family Therapy Commission on Accreditation for Marriage and Family Therapy Education (COAMFTE)	Master's, doctoral, and post-degree clinical training programs in marriage and family therapy in the United States and Canada.	—	○	△
American Association of Family and Consumer Sciences (AAFCS) Council for Accreditation	Units in postsecondary institutions in the United States and its territories having educational programs (majors) leading to a baccalaureate degree or degrees through which professionals are prepared for a career in family and consumer sciences or in the profession's career specializations.	—	○	—
American Bar Association Council of the Section of Legal Education and Admissions to the Bar	—	the accreditation throughout the United States of programs in legal education that lead to the first professional degree in law, including those offered via distance education, as well as freestanding law schools offering such programs. This recognition also extends to the Accreditation Committee of the Section of Legal Education (Accreditation Committee) for decisions involving continued accreditation	—	○

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
		(referred to by the agency as "approval") of law schools.		
American Board of Funeral Service Education (ABFSE) Committee on Accreditation	Funeral service/mortuary science education programs at the associate (or comparable) and baccalaureate levels in the United States.	the accreditation of institutions and programs within the United States awarding diplomas, associate degrees and bachelor's degrees in funeral service or mortuary science, including the accreditation of distance learning courses and programs offered by these programs and institutions.	○	○
American Council for Construction Education (ACCE)	Baccalaureate and associate degree programs in construction, construction science, construction management, and construction technology located in North America and Australia.	—	○	△
American Culinary Federation Education Foundation, Inc.(ACFEF) Accrediting Commission	Bachelor' s degrees in culinary management. Associate degrees, diplomas and certificates in culinary arts. Programs must be postsecondary and so authorized under applicable state law or comparable government unit.	—	○	△
American Dental Association Commission on Dental Accreditation	—	the accreditation of predoctoral dental education programs (leading to the D.D.S. or D.M.D. degree), advanced dental education programs, and allied dental education programs that are fully operational or have attained "Initial Accreditation" status, including programs offered via distance education.	—	○
American Library Association (ALA) Committee on Accreditation (CoA)	Accredits master' s programs in library and information studies offered under the degree-granting authority of institutions located in the United States, its territories, possessions, and protectorates and, by agreement with the Canadian Library Association, Canada.	—	○	△

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
American Occupational Therapy Association (AOTA) Accreditation Council for Occupational Therapy Education (ACOTE)	Occupational therapy education programs offering one or more of the following credentials: professional master's degree, combined baccalaureate/master's degree, and/or professional occupational therapy doctorate degree. In addition, ACOTE accredits occupational therapy assistant education programs offering an associate degree and/or certificate. This recognition includes the accreditation of occupational therapy and occupational therapy assistant educational programs offered via distanced education.	the accreditation of occupational therapy educational programs offering the professional master's degree, combined baccalaureate/master's degree, and occupational therapy doctorate (OTD) degree; the accreditation of occupational therapy assistant programs offering the associate degree or a certificate; and the accreditation of these programs offered via distance education.	○	○
American Optometric Association (AOA) Accreditation Council on Optometric Education (ACOE)	Professional optometric degree programs (doctoral level), optometric technician programs,(associate degree and certificate level) and optometric residency programs (postdoctoral level) in the United States and Canada.	the accreditation in the United States of professional optometric degree programs, optometric technician (associate degree) programs, and optometric residency programs, and for the pre-accreditation categories of Preliminary Approval for professional optometric degree programs and Candidacy Pending for optometric residency programs in Department of Veterans Affairs facilities.	○	○
American Osteopathic Association Commission on Osteopathic College Accreditation	—	the accreditation and preaccreditation (Provisional Accreditation) throughout the United States of freestanding institutions of osteopathic medicine and of osteopathic medical programs leading to the degree of Doctor of Osteopathy or Doctor of Osteopathic Medicine.	△	○
American Physical Therapy Association (APTA) Commission on Accreditation in Physical Therapy Education (CAPTE)	CAPTE accredits physical therapist professional education programs offered at the master and clinical doctoral degree levels by higher education institutions in the United States and internationally. CAPTE also accredits physical therapist assistant technical education programs offered at the associate degree level by higher education institutions in the United States only.	the accreditation and preaccreditation ("Candidate for Accreditation") in the United States of physical therapist education programs leading to the first professional degree at the master's or doctoral level and physical therapist assistant education programs at the associate degree level and for its accreditation of such programs offered via	○	○

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
		distance education.		
American Podiatric Medical Association (APMA) Council on Podiatric Medical Education (CPME)	Accredits institutions and programs leading to the Doctorate of Podiatric Medicine (DPM) degree in the United States and its territories. (2004)	the accreditation and preaccreditation ( "Provisional Accreditation" ) throughout the United States of freestanding colleges of podiatric medicine and programs of podiatric medicine, including first professional programs leading to the degree of Doctor of Podiatric Medicine.	○	○
American Psychological Association (APA) Commission on Accreditation (CoA)	Doctoral programs in clinical, counseling, school psychology, (and combinations of 2 or more of these practice areas); internship programs in professional psychology; and postdoctoral residency programs in traditional and specialty practice areas of psychology; within the United States, its territories, and Canada. (2013)	the accreditation in the United States of doctoral programs in clinical, counseling, school and combined professional-scientific psychology; predoctoral internship programs in professional psychology; and postdoctoral residency programs in professional psychology.	○	○
American Society for Microbiology American College of Microbiology	—	—	—	△
American Society of Landscape Architects (ASLA) Landscape Architectural Accreditation Board (LAAB)	First professional programs in landscape architecture at the bachelor or master level in the United States and its territories. (2013)	—	○	△
American Speech-Language-Hearing Association (ASHA-CAA) Council on Academic Accreditation in Audiology and Speech-Language Pathology	The accreditation and preaccreditation (Accreditation Candidate) throughout the United States of education programs in audiology and speech-language pathology leading to the first professional or clinical degree at the master's or doctoral level, and the accreditation of these programs offered via distance education. (2014)	The accreditation and preaccreditation (Accreditation Candidate) throughout the United States of education programs in audiology and speech-language pathology leading to the first professional or clinical degree at the master's or doctoral level, and the accreditation of these programs offered via distance education.	○	○
American Veterinary Medical Association (AVMA) Council on Education	Schools and programs that offer the professional Doctor of Veterinary Medicine degree, or its equivalent, in the United States and Canada. The Council may also approve foreign veterinary colleges. (2012)	the accreditation and preaccreditation ("Provisional Accreditation") in the United States of programs leading to professional degrees (D.V.M. or D.M.D.) in veterinary medicine.	○	○

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
Association for Clinical Pastoral Education, Inc., Accreditation Commission	—	—	—	○
Association of Technology, Management, and Applied Engineering (ATMAE)	Associate, baccalaureate, and master's degree programs in technology, applied technology, engineering technology, and technology-related disciplines delivered by national or regional accredited institutions in the United States.	—	○	○
Aviation Accreditation Board International (AABI)	Non-engineering aviation programs at the associate, baccalaureate, and graduate levels offered by colleges and universities in the United States and throughout the world.	—	○	—
Commission on Accreditation for Health Informatics and Information Management Education (CAHIIM)	CAHIIM accredits associate and baccalaureate degree programs in health information management and master's degree programs in health informatics and health information management professions in the United States and Puerto Rico.	—	○	—
Commission on Accreditation for Respiratory Care (CoARC)	The CoARC accredits first professional respiratory care degree programs at the Associate, Baccalaureate, and Masters Degree level in the United States and internationally. The CoARC also accredits professional respiratory care degree programs offering certificates in polysomnography.	—	○	—

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
Commission on Accreditation of Allied Health Education Programs (CAAHEP)	Accredits certificate, diploma, associate, bachelor and master degree programs in the following disciplines: anesthesiologist assistant, cardiovascular technologist, cytotechnologist, diagnostic medical sonographer, electroneurodiagnostic technologist, emergency medical technician-paramedic, exercise science professional, kinesiologist, medical assistant, medical illustrator, orthotist and prosthetist, perfusionist, polysomnographic technologist, specialist in blood bank technology, surgical assistant and surgical technologist. CAAHEP accredits programs in the United States and internationally.	—	○	△
Commission on Accreditation of Healthcare Management Education (CAHME)	CAHME accredits professional programs in healthcare management at the master's level from degree-granting institutions in the United States and Canada.	—	○	△
Commission on Collegiate Nursing Education	—	the accreditation of nursing education programs in the United States, at the baccalaureate, masters, and doctoral levels, including programs offering distance education.	△	○
Commission on English Language Program Accreditation	—	the accreditation of postsecondary, non-degree-granting English language programs and institutions in the United States.	—	○
Commission on Massage Therapy Accreditation	—	The accreditation of institutions and programs in the United States that award postsecondary certificates, postsecondary diplomas, academic Associate degrees and occupational Associate degrees, in the practice of massage therapy, bodywork, and aesthetics/esthetics and skin care, including components of programs which are offered through distance learning modalities.	—	○

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
Commission on Opticianry Accreditation (COA)	COA accredits two-year opticianry degree programs and one-year ophthalmic laboratory technology certificate programs in the United States and Canada that are sponsored by post-secondary institutions accredited by agencies recognized by the Department of Education or CHEA.	—	○	△
Council for Accreditation of Counseling and Related Educational Programs (CACREP)	CACREP accredits master and doctoral degree programs in counseling and its specialties that are offered by colleges and universities in the United States and throughout the world.	—	○	—
Council for Interior Design Accreditation (CIDA)	Professional-level interior design programs that culminate in a bachelor's or master's degree located in the United States or internationally.	—	○	△
Council for Standards in Human Service Education (CSHSE)	The Council for Standards in Human Service Education (CSHSE) accredits human services educational programs in the United States at the associate, baccalaureate and master's degree levels.	—	○	—
Council on Accreditation of Nurse Anesthesia Educational Programs (CoA-NA)	Accreditation of institutions and programs of nurse anesthesia at the post-master's certificate, master's or doctoral degree level in the United States, its territories and protectorates.	The accreditation of institutions and programs of nurse anesthesia at the post master's certificate, master's, or doctoral degree levels in the United States, and its territories, including programs offering distance education.	○	○
Council on Chiropractic Education (CCE)	Accreditation of doctor of chiropractic programs and solitary purpose chiropractic institutions leading to the Doctor of Chiropractic (D.C.) degree in the United States.	the accreditation of programs leading to the Doctor of Chiropractic degree and single-purpose institutions offering the Doctor of Chiropractic program.	○	○
Council on Education for Public Health	—	the accreditation within the United States of schools of public health and public health programs outside schools of public health, at the baccalaureate and graduate degree levels, including those offered via distance education.	—	○

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
Council on Naturopathic Medical Education	—	The accreditation and preaccreditation throughout the United States of graduate-level, four-year naturopathic medical education programs leading to the Doctor of Naturopathic Medicine (NMD) or Doctor of Naturopathy (ND).	—	○
Council on Rehabilitation Education (CORE) Commission on Standards and Accreditation	Graduate programs in rehabilitation counseling (master's level) and undergraduate programs in rehabilitation services (bachelor's level) offered in the United States and Puerto Rico.	—	○	△
Council on Social Work Education Office of Social work Accreditation (CSWE) Commission on Accreditation	Baccalaureate and master's degrees in social work.	—	○	△
International Assembly for Collegiate Business Education (IACBE)	The IACBE accredits business programs that lead to degrees at the associate, bachelor's, master's, and doctoral levels in institutions of higher education worldwide that grant bachelor's and/or graduate degrees. The IACBE does not accredit business programs of institutions of higher education that offer only associate degrees in business. (2011)	—	○	—
International Fire Service Accreditation Congress Degree Assembly (IFSAC-DA)	The IFSAC Degree Assembly accredits fire and emergency related degree programs at the associate and baccalaureate levels offered by colleges and universities in the United States and throughout the world. (2011)	—	○	—



団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
Joint Review Committee on Education in Radiologic Technology (JRCERT)	The Joint Review Committee on Education in Radiologic Technology (JRCERT) currently accredits educational programs in radiography, radiation therapy, magnetic resonance, and medical dosimetry that can be offered at the certificate, associate, baccalaureate, and master degree levels in both traditional and distance education settings. These programs are housed in institutionally accredited, degree granting institutions and hospitals/medical centers that only award certificates. The geographic boundaries of JRCERT accreditation activities are within the United States and its territories, commonwealths, and possessions. (2013)	the accreditation of educational programs in radiography, magnetic resonance, radiation therapy, and medical dosimetry, including those offered via distance education, at the certificate, associate, and baccalaureate levels.	○	○
Joint Review Committee on Educational Programs in Nuclear Medicine Technology (JRCNMT)	Accredits postsecondary nuclear medicine technology programs offering certificate, associate and baccalaureate degrees. Programs must be located in the territorial United States, its protectorates and possessions and may be offered in a traditional or distance education format. (2013)	—	○	△
Liaison Committee on Medical Education	—	the accreditation of medical education programs within the United States leading to the M.D. degree.	—	○
Midwifery Education Accreditation Council	—	the accreditation and pre-accreditation throughout the United States of direct-entry midwifery educational institutions and programs conferring degrees and certificates, including the accreditation of such programs offered via distance education and correspondence education.	—	○
Montessori Accreditation Council for Teacher Education	—	The accreditation of Montessori teacher education institutions and programs throughout the United States, including those offered via distance education.	—	○

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
National Accrediting Agency for Clinical Laboratory Sciences (NAACLS)	NAACLS independently accredits educational programs at the associate, pre-baccalaureate (certificate), baccalaureate, post-baccalaureate (certificate), and master degree levels in the United States and internationally for the following professions: medical laboratory science, medical technician, histotechnologist, histotechnician, pathologist assistant, diagnostic molecular scientist, cytogenetic technologist, phlebotomist, and clinical assistant.	—	○	△
National Architectural Accrediting Board, Inc.	—	—	—	△
National Association of Nurse Practitioners in Women's Health Council on Accreditation	—	—	—	△
National Association of Schools of Art and Design Commission on Accreditation	—	for the accreditation throughout the United States of freestanding institutions and units offering art/design and art/design-related programs (both degree- and non-degree-granting), including those offered via distance education.	△	○
National Association of Schools of Dance Commission on Accreditation	—	the accreditation throughout the United States of freestanding institutions that offer dance and dance-related programs (both degree and non-degree-granting), including those offered via distance education.	△	○
National Association of Schools of Music Commission on Accreditation and Commission on Community/Junior College Accreditation	—	the accreditation throughout the United States of freestanding institutions that offer music and music related programs (both degree and non-degree-granting), including those offered via distance education.	△	○

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
National Association of Schools of Theatre Commission on Accreditation	—	the accreditation throughout the United States of freestanding institutions that offer theatre and theatre-related programs (both degree and non-degree-granting), including those offered via distance education.	△	○
National Council for Accreditation of Teacher Education (NCATE) *	Accreditation of professional education units in U.S. and non-U.S. colleges, universities, and non-university providers offering baccalaureate degrees, graduate degrees or non-degree programs for the preparation of teachers and other school professionals to work in preschool through secondary schools. Accreditation includes units and programs within units that are offered via distance education.	the accreditation throughout the United States of professional education units providing baccalaureate and graduate degree programs for the preparation of teachers and other professional personnel for elementary and secondary schools, including programs offering distance education.	○	○
National Environmental Health Science and Protection Accreditation Council	—	—	—	△
National Recreation and Park Association Council on Accreditation of Parks, Recreation, Tourism, and Related Professions (COAPRT)	The Council on Accreditation of Parks, Recreation, Tourism and Related Professions (COAPRT) accredits baccalaureate programs that prepare students for professions whose expertise and services support the social and economic activities associated with recreation, travel, and/or leisure activities and experiences, within the United States and its territories, Canada, and Mexico.	—	○	—
Network of Schools of Public Policy, Affairs, and Administration (NASPAA-COPRA) Commission on Peer Review and Accreditation	NASPAA-COPRA accredits Master's degree programs in public policy, affairs and administration globally.	—	○	—
Planning Accreditation Board (PAB)	Academic programs in North America leading to bachelor's and master's degrees in urban and regional planning.	—	○	—

団体名	認証内容		CHEA recognition	USDE recognition
	CHEA recognized scope of accreditation	USDE scope of recognition		
Psychological Clinical Science Accreditation System (PCSAS)	PCSAS accredits only doctoral training programs that grant Ph.D. degrees in psychology with a core focus on the specialty of psychological clinical science and that are housed in departments of psychology (or their equivalent) within accredited nonprofit, research-intensive universities in the U.S. and Canada.	—	○	—
Society of American Foresters (SAF)	Degree programs in forestry and natural resources leading to associate degrees or their equivalent, baccalaureate degrees and master's degrees in the United States and Canada.	—	○	△
Teacher Education Accreditation Council, Inc. (TEAC) *	Accreditation of academic programs at the bachelor's, master's, post-baccalaureate, and doctoral levels in education preparation including programs offered in distance education formats in the United States and internationally.	for the accreditation and pre-accreditation throughout the United States of professional teacher education programs in institutions offering baccalaureate and graduate degrees for the preparation of K-12 teachers.	○	○
United States Conference of Catholic Bishops Commission on Certification and Accreditation	—	—	—	△

出典：以下に基づき作成した。

Council for Higher Education Accreditation. Recognized Accrediting Organizations (as of January 2015).

Council for Higher Education Accreditation. Programmatic Accrediting Organizations 2014-2015.

(<http://www.chea.org/Directories/special.asp>)

U.S. Department of Education. Accreditation in the United States: Specialized Accrediting Agencies.

([http://www2.ed.gov/admins/finaid/accred/accreditation\\_pg7.html#NationalInstitutional](http://www2.ed.gov/admins/finaid/accred/accreditation_pg7.html#NationalInstitutional))

## CHEA の認定

CHEA の認定 (recognition) において、専門認証団体・機関である Programmatic Accrediting Organizations は 49 団体である。<sup>11</sup>

認証機関が、CHEA の認定を受けるためには、CHEA の認定基準を満たす必要がある。主要項目は以下の通り (この下のレベルの項目がある) であり、この基準は、地域認証機関、専門認証団体の区別なく適用されている。<sup>12</sup>

基準 A : アカデミックな質を増進していること (Advances Academic Quality)
基準 B : アカウンタビリティを示していること (Demonstrates Accountability)
基準 C : 変化や改善のために、自己評価や計画を奨励していること (Encourages, Where Appropriate, Self-Scrutiny and Planning for Change and for Needed Improvement)
基準 D : 適切で公平な意思決定手続きを持っていること (Employs Appropriate and Fair Procedures in Decision Making)
基準 E : 認証プラクティスの継続的なレビューをしていること (Demonstrates Ongoing Review of Accreditation Practices)
基準 F : 十分な資源を持っていること (Possesses Sufficient Resources)

## 連邦教育省の認定

連邦教育省 (Department of Education) の認定を受けている専門認証団体 (教育省では "Specialized Accrediting Agencies" と呼んでいる) は 39 団体である。<sup>13</sup>

教育省の認定については、教育省の基準を満たしていることが必要である。<sup>14</sup> 教育省の認定を受けた機関から認証を受けることで、機関やプログラムは、連邦政府の学生支援等のプログラムに参加することが可能となる。連邦プログラムと関係がない分野であるなどの理由で教育省からの認定を求めない場合もある。教育省の認定は、認証団体の認証行為が連邦政府の学生支援等のプログラムを可能とする場合に限定されるためである。<sup>15</sup> 認定基準の主要項目は以下の通り。

<sup>11</sup> CHEA のリスト (Programmatic Accrediting Organizations 2014-2015)

<http://www.chea.org/Directorries/special.asp>

<sup>12</sup> Council for Higher Education Accreditation. Recognition of Accrediting Organizations: Policy and Procedures. June 28, 2010.

<sup>13</sup> 連邦教育省のリスト (6. Specialized Accrediting Agencies)

<http://www2.ed.gov/admins/finaid/accred/index.html>

<sup>14</sup> Department of Education. Basic Eligibility Requirements

[http://www2.ed.gov/admins/finaid/accred/accreditation\\_pg13.html](http://www2.ed.gov/admins/finaid/accred/accreditation_pg13.html)

<sup>15</sup> CHEA. Recognized Accrediting Organizations (as of January 2015).

<p>連邦プログラムとの関連 (Link to federal programs)</p> <p>認証活動の地理的範囲 (Geographic scope of accrediting activities)</p> <p>認証の経験 (Accrediting experiences)</p> <p>他者 (教育機関等) に受入れられていること (Acceptance of the agency by others)</p> <p>組織上・管理上の要件 (Organization and administrative requirements)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 組織の目的 (Purpose and organization)</li> <li>◇ 管理上・財政上の責任 (Administrative and fiscal responsibilities)</li> </ul> <p>認証基準とその適用 (Required Standards and Their Application)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 認証基準と再認証基準 (Accreditation and preaccreditation standards)</li> <li>◇ 認証基準の適用 (Application of standards in reaching an accrediting decision)</li> <li>◇ 意思決定における一貫性 (Ensuring consistency in decision-making)</li> <li>◇ 認証された機関・プログラムのモニタリングと再評価 (Monitoring and reevaluation of accredited institutions and programs)</li> <li>◇ 認証基準の強制 (Enforcement of standards)</li> <li>◇ 認証基準のレビュー (Review of standards)</li> </ul> <p>運営規則と手続きについての要件 (Required Operating Policies And Procedures)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 実質的な変化 (Substantive change) <sup>16</sup></li> <li>◇ 運営手続きで備えていなければならないこと (Operating procedures all agencies must have)</li> <li>◇ 機関認証機関に必要な認証手続き (Additional procedures certain institutional accreditors must have)</li> <li>◇ デュー・プロセス (Due process)</li> <li>◇ 認証の決定の通知 (Notification of accrediting decisions)</li> <li>◇ 教育省に提出しなければならない情報 (Other information an agency must provide the Department)</li> <li>◇ 州やその他の認証団体の決定の考慮 (Regard for decisions of States and other accrediting agencies)</li> </ul>
---

上の要件の中では、「組織上・管理上の要件」の「組織の目的」において、認証団体が関連する組織から「別の、独立した」(separate and independent) 機関であることが要件と規定されている。例えば、ロースクールの認証団体である Section of Legal Education and

<sup>16</sup> 認証を受けた大学等が大きな変更（「実質的な変化」）をした場合に、認証機関に通知する手続きが規定されているかということ。

Admissions to the Bar と、American Bar Association との関係はどうするのかという問題である。

この独立性の条件は、認証の決定機関のメンバーが、関連機関の委員会等によって選定されないこと、認証機関の運営会費は関連機関の会費とは別個のものとして徴収されること、認証機関の予算は関連機関の予算とは独立して決定されること、などを意味する。また、関連機関とオフィスを共有する場合には、認証機関が市場価格で賃料を支払うこととされている。<sup>17</sup>

#### CHEA と教育省が認定していない団体

CHEA 以外の団体、Professional 団体以外の団体で、プログラムの認証等を実施している団体としては、後述の事例調査の対象大学では以下のものがあつた。<sup>18</sup>

##### 【医学・保健分野】

Accreditation Council for Continuing Medical Education (ACCME)  
Accreditation Council for Graduate Medical Education  
American Nurses Association, Board on Accreditation  
California Department of Health, Radiologic Health Board  
Commission on Accreditation for Dietetics Education  
Commission on Accreditation of Medical Physics Education Programs (CAMPEP)  
National League for Nursing, Inc., Board of Review for Associate Degree Programs  
National League for Nursing Accrediting Commission  
North Carolina Board of Nursing  
Society of Public Health Education

##### 【理学分野】

American Chemical Society

##### 【工学分野】

CSAB, Inc. (元 Computing Sciences Accreditation Board, Inc.)  
University Consortium for Geographic Information Science

##### 【教育分野】

California Commission on Teacher Credentialing (CCTC)  
Commission on Accreditation of Athletic Training Education (CAATE).  
Council on Education of the Deaf (CED)

---

<sup>17</sup> Paul L. Gaston. Higher Education Accreditation: How It's Changing, Why It Must. Stylus publishing, 2014. Pp.161-162.

<sup>18</sup> これらの団体は認定を受けることを特段必要としていないものとみられる。例えば、大学として地域認証機関から認証を既に受けているのであれば、個々の教育プログラムが、所属する学生が連邦政府の奨学金を受けるために、教育省から認定を受けている団体の認証を受けることは必要ない。

Council for the Accreditation of Educator Preparation (CAEP).

National Association of School Psychologists (NASP)

National Athletic Trainers Association

North Carolina Criminal Justice Education and Training Standards Commission

Pennsylvania Department of Education

【その他】

Accreditation Commission for Programs in Hospitality Administration

Association of University Programs in Health Administration (AUPHA)

American Institute of Certified Planners

Association of Collegiate Schools of Planning (PAB)

International Association of Counseling Services

North Carolina Department of Public Instruction

PGA (Professional Golfers Association of America)



## 2.2 分野別質保証の事例調査

以下の7つの大学について分野別質保証の取組の事例調査を行った。州立大学と私立大学、研究重視大学と学部教育重視大学のバランスを考えて選択した。

表 2-2：調査対象大学（米国）の比較

大学名	機関種別	学生数 (FTE)	教員数	学部等組織	学位
カルフォルニア大学ロサンゼルス校	州立	学部 25,000 人 大学院 11,000 人	4,016 人	1 つのカレッジと 11 のスクール	125 の学士、90 の修士、110 の博士の学位
ハーバード大学	私立	学部 6600 人 大学院 14,000 人	2,400 人	11 のアカデミックユニット	—
カルフォルニア州立大学ノースリッジ校	州立 (博士なし)	学部 24,500 人 修士 3,800 人	4,000 人	8 つのカレッジ	64 の学士の学位、52 の修士の学位
コーネル大学	私立 (半官半民)	学部 14,000 人 大学院 5,000 人	2,600 人	7 つの学部ユニット、4 つの大学院ユニット	—
ピッツバーグ大学	州立	学部 25,000 人 大学院 10,000 人	4,500 人	17 のスクール等のユニット	444 の学位プログラム (うち学芸学部が 142)
ノースカロライナ州立大学	州立	学部 24000 人 大学院 10,000 人	2,300 人	12 のカレッジ	300 以上 (学部と大学院)
ネバダ大学ラスベガス校	州立	学部 23,800 人 大学院 4700 人	2,900 人	17 のスクール等のユニット	—

## 2.2.1 University of California, Los Angeles (UCLA)

10校あるカルフォルニア大学の1つであり、1919年に設立された。ロサンゼルスにキャンパスがある。教員は4,016人（teaching 担当教員のみ）、26,928人の学士学生、11,548人の大学院学生がおり（2007年）、大規模な公立大学である。

Association of American Universities のメンバーであり、研究大学である。ノーベル賞受賞者が過去5名おり（化学部門3人、物理部門1人、生理学・医学部門1人）、全米でもトップレベルの研究成果を上げている大学である。<sup>19</sup>

### (1) 内部質保証

#### a. アカデミックプログラムのレビュー

アカデミックプログラムは、質を維持するためには、Academic Senate（大学評議会（学術的な教員組織））によって継続的にレビュー、評価される。<sup>20</sup> レビューは8年毎に実施される。Academic Senate の Undergraduate Council（学部委員会）は学士のプログラムのレビュー、Graduate Council（大学院委員会）は大学院のプログラムのレビューに責任がある。レビューはプログラムにとって助けになり支援的なもの（helpful and supportive）と位置付けられており、その目的は、プログラムの強い点と何を達成したかを認識すること、プログラムの目標設定と計画を促進すること、注意すべき分野を同定することの3つである。

レビューは self study（自己評価）報告書の作成と、評価者チームの site visit（現地調査）が中心である。Self study は簡潔な文書であり、その作成に当たっては教員と学生の話合いが奨励され、ドラフト案の承認には教員の投票が必要である。Self review 報告書は外部に公表され、ウェブサイトからアクセス可能である。

評価チームは、UCLA 内部メンバーとして Undergraduate Council または Graduate Council のメンバー2名と外部評価者2名から通常は構成され、Undergraduate Council または Graduate Council の Chair の承認が必要である。Site visit は2日間が基本であり、評価報告書が作成される。

プログラムレビューの結果、プログラムに問題があると判断された場合の選択肢としては、入学者受け入れの一時停止（Suspension of admission）、レシーバーシップ

（receivership）、第5付属文書アクション（Appendix V action）の3つがある。レシーバーシップとは、プログラムがレビューの勧告を実施するかどうかを監督する権限を与えられたユニット外部の人を任命することであり、第5付属文書アクションとは、プログラ

<sup>19</sup> UCLA ウェブサイト、URL: <http://www.ucla.edu/about.html>

<sup>20</sup> UCLA Academic Senate, Appendix XVI: Graduate Council and Undergraduate Council Procedures for Academic Program Reviews

ムの廃止、統合などである。<sup>21</sup>

#### b. プログラム新設の際の評価

新しい学位プログラム (degree program) を作るためには、Academic Senate または The Regents (理事会) によって承認される必要がある。<sup>22</sup>

学士レベルのプログラムであれば、President (学長) の承認は要せず、CPEC によるレビューも必要ない。大学院レベルのプログラムは President の承認を要し、CPEC の承認を要する。<sup>23</sup>

## (2) 外部質保証

### 学位プログラムと分野別認証評価との関係

表 2-3 に示すような分野別認証団体から認証を受けている学位プログラムがある。

---

<sup>21</sup>財団法人未来工学研究所、2009 年。75 頁。

<sup>22</sup> Academic Catalogue 2008-2009, p.9

<sup>23</sup>財団法人未来工学研究所、2009 年。78 頁。

表 2-3 : University of California, Los Angeles における分野別認証状況

学部、専門スクール	Accreditation 団体等	認証状況等
Anderson School of Management	The Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Verification
David Geffen School of Medicine	Accreditation Council for Continuing Medical Education (ACCME)	State-accredited CME Providers, ACCME Accredited Providers
	Commission on Accreditation of Allied Health Education Programs (CAAHEP)	Verification
	Commission on Accreditation of Healthcare Management Education (CAHME)	Verification
	Liaison Committee on Medical Education (LCME)	Verification
Graduate School of Education and Information Studies	American Library Association Committee on Accreditation (ALA/CoA)	Verification
	California Commission on Teacher Credentialing (CTC)	Verification
Harbor-UCLA Medical Center	Joint Review Committee on Education in Radiologic Technology (JRCERT)	Verification
School of Nuclear Medicine Technology	Joint Review Committee on Educational Programs in Nuclear Medicine Technology	Verification
Henry Samueli School of Management and Applied Science	Accreditation Board for Engineering and Technology, Inc. (ABET)	Verification
	Computer Sciences Accreditation Commission of the Computing Sciences Accreditation Board (CSAC/CSAB)	Verification
School of Dentistry	Commission on Dental Accreditation (CODA)	Verification
School of Law	American Bar Association (ABA)	Verification
School of Nursing	Commission on Collegiate Nursing Education (CCNE)	Verification
School of Public Affairs	California Commission on Teacher Credentialing (CTC)	Verification
	National Association of Schools of Public Affairs and Administration, Commission on Peer Review and Accreditation (NASPAA/COPRA) (Network of Schools of Public Policy, Affairs, and Administration (NASPAA)に名前が 2013 年に変更されている)	Verification
	Planning Accreditation Board (PAB)	Verification
School of Public Health	Accreditation Board for Engineering and Technology, Inc. (ABET)	Verification
	Commission on Accreditation of Healthcare Management Education (CAHME)	Verification
	Council on Education for Public Health (CEPH)	Verification
School of the Arts and Architecture	National Architecture Accrediting Board (NAAB)	Verification
School of Theater, Film, and Television	National Association of Schools of Theatre (NAST)	Verification
UCLA Extension	Council for Interior Design Accreditation (CIDA)	Verification
	Commission on Teacher Credentialing (CTC)	Verification

出典 : Office of Analysis and Information Management の頁。"Accreditation" <http://www.aim.ucla.edu/accreditation.aspx>

## 2.2.2 Harvard University

1636年に設立されたアメリカ最古の大学である。私立大学である。学部生が約6,700人(Harvard Collegeに属する)、大学院生が約14,500人在籍している。<sup>24</sup>

Association of American Universitiesのメンバーであり、研究大学である。

### (1) 内部質保証

#### a. Board of Overseers (監督委員会)

ハーバード大学には2つのガバナンスのための委員会が設置されている(President and Fellows of Harvard College(学長・ハーバードカレッジフェロー委員会)とBoard of Overseers(監督委員会))。このうち、Board of Overseersは大学のスクール、Department、やプログラムの質や活動の方向性について定期的外部レビューを実施することに責任を有している。

Board of Overseersのメンバーは、6年任期であり、30人から構成される。毎年5人がハーバード大学卒業生により選挙で選ばれる。メンバーのバックグラウンドは企業経営者、法律家、ジャーナリスト、医師、学識経験者など様々である。年5回キャンパスで会合を開催している。

#### b. Visiting Committee (訪問委員会)

定期的外部レビューのために50以上のvisiting committees(訪問委員会)が編成されており、Board of Overseersはこれらの委員会のメンバーの選定や運営について責任を有している。<sup>25</sup>

「訪問委員会」は全てのスクールやDepartmentについて設置され、そのメンバーはBoard of Overseersのメンバー(通常は委員長を務める)や他大学の大学教員、分野の専門家等から構成される。訪問委員会は、検討対象のスクール等の研究、教育(学部と大学院)、装置、施設、プランニングなどについて状況を調べ、話し合い、助言を与える。訪問するのは2年毎であり、報告書は検討対象のスクールやDepartmentの長(Dean)と、Board of Overseersに対して送付される。<sup>26</sup>

例えば、Harvard Medical SchoolのVisiting Committeeは、委員長他17名の委員から構成されている(そのうち4名はBoard of Overseersのメンバー)。メンバーの多くはMD

<sup>24</sup> Harvard University. Harvard at a Glance. URL: <http://www.harvard.edu/harvard-glance>

<sup>25</sup> Harvard University. Harvard's President & Leadership. URL: <http://www.harvard.edu/harvards-president-leadership>

<sup>26</sup> Quality Assurance Working Group. Quality Assurance at UCT. November 2001. p.26-27.

(Medical school の卒業生) であり、ハーバード大学の卒業生である (ハーバード大学以外の卒業生は 5 名)。<sup>27</sup>

### c. Board of Overseers と President and Fellows of Harvard College との関係

President and Fellows of Harvard College は The Corporation と呼ばれ、大学の意思決定により大きな責任を持っているのに対して、Board of Overseers は多様なメンバーから構成され、助言を行うことにより重点がある。<sup>28</sup>

## (2) 外部質保証

### a. 地域認証機関による認証

地域認証機関である New England Association of Schools and Colleges (NEASC) の Commission on Institutions of Higher Education (CIHE) の再認証を 2009 年に受けている。認証は 10 年毎に行われ、その際には自己評価書 (self-study) が作成される (学外には非公開)。認証後、5 年後に中間報告書を提出する (2013 年に提出している)。

専門職大学院や大学院の多くについては、専門認証団体によって認証されているため、NEASC による機関レベルの認証では 11 の基準が設定されているが、学部教育を担っているカレッジ (Faculty of Arts and Sciences (FAS)) に焦点が特に大きく当てられており、<sup>29</sup> 地域認証機関と専門認証団体との間で、役割分担ができていとも言える。

### b. 専門認証団体による認証

分野別認証状況は表 2-4 に示す通りである。

このうち、例えば、Harvard Medical School の Liaison Committee on Medical Education (LCME) による再認証は 2011 年に行われた。8 年毎に再認証を受けることが必要である。認証プロセスでは約 18 か月間かけて自己評価書が作成され、その過程では、Harvard Medical School の約 450 人以上の教育、職員、学生にインタビューを実施したとのことである。LCME の認証チーム (5 人) の訪問では、Harvard Medical School における戦略策定プロセス、カリキュラム (特に臨床経験を持たせるためのコース)、カリキュラムサービスクラスの業務内容、学生への財政的支援、学生の多様性向上策、アカデミック環境などが強

---

<sup>27</sup> Harvard Medical School. Visiting Committee. URL: <http://hms.harvard.edu/about-hms/visiting-committee>

<sup>28</sup> Board of Overseers は 1643 年に設置された歴史のある機関であるが、機関の意思決定における位置付けについてはこれまでに議論もある (1978 年の Gilbert Committee 等)。(D. Schuker . "Overseeing - But Not Heard?" The Harvard Crimson. June 7, 2006.)

<sup>29</sup> Harvard Gazette. Harvard prepares for NEASC reaccreditation. May 7, 2009.

みとして指摘されたとのことである。<sup>30</sup>

表 2-4 : Harvard University における分野別認証状況

School	Accrediting Organization
Harvard Business School	<ul style="list-style-type: none"> <li>Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)</li> </ul>
Harvard Divinity School	<ul style="list-style-type: none"> <li>Association of Theological Schools</li> </ul>
Harvard Graduate School of Design	<ul style="list-style-type: none"> <li>National Architectural Accrediting Board</li> <li>Landscape Architectural Accreditation Board</li> <li>American Institute of Certified Planners</li> </ul>
Harvard Law School	<ul style="list-style-type: none"> <li>American Bar Association</li> </ul>
Harvard Medical School	<ul style="list-style-type: none"> <li>Liaison Committee on Medical Education</li> </ul>
Harvard School of Dental Medicine	<ul style="list-style-type: none"> <li>Commission on Dental Accreditation of the American Dental Association</li> </ul>
School of Engineering and Applied Sciences	<ul style="list-style-type: none"> <li>ABET</li> </ul>
School of Public Health	<ul style="list-style-type: none"> <li>Council on Education for Public Health</li> </ul>

出典 : Harvard University. Office of Institutional Research. “Specialized Accreditation.” <http://oir.harvard.edu/specialized-accreditation-2>

<sup>30</sup> Harvard Medical School. Institutional Self-Study. URL: <http://hms.harvard.edu/about-hms/institutional-self-study>

## 2.2.3 California State University, Northridge

カルフォルニア州立大学ノースリッジ校は、23校あるカルフォルニア州立大学の1つであり、1958年に設立された。約36,000人（頭数）の学生がおり、大規模な公立大学である。学士の学生数は約30,500人であり、学士教育が中心の大学である。

### (1) 内部質保証

カルフォルニア州立大学システムの Board of Trustees（理事会）は全てのカルフォルニア州立大学のキャンパスに対してプログラムレビューを行うことを求めている。プログラムレビューはノースリッジ校においては5年サイクルで実施されている。Associate Vice President of Undergraduate Studies、Associate Vice President of Graduate Studiesなどがプログラムレビューの計画を作成する。

プログラムレビューの対象となった Department は、self review 報告書を Educational Policies Committee と Graduate Studies Committee の定めたフォーマットに従い作成する。Self study 報告書は外部には公表されていない。作成された報告書はカレッジレベルにおいて検討される。修正が必要な場合にはカレッジの Dean は修正を Department の Chair に命じる。

外部評価者（external reviewer）チームは Department からの推薦リストに基づき Associate Vice President of Undergraduate Studies などが決定する。外部評価者には最低一人はカルフォルニア州立大学の関係者が含まれる。評価チームは訪問し報告書を作成する。<sup>3132</sup>

### (2) 外部質保証

#### 学位プログラムと分野別認証評価との関係

CSUN ノースリッジ校は Western Association of Schools and Colleges の Commission for Senior Colleges and Universities から認証を受けている。また、カルフォルニア州の State Board of Education から認証を受けている。

個々の学位プログラムについては、表に示すア krediyteshon を受けている。

---

<sup>31</sup> California State University, Northridge, Program Review Policy and Procedures, Spring 2002, updated 2009.

<sup>32</sup>財団法人未来工学研究所、2009年。99頁。



表 2-5 : California State University, Northridge で分野別認証を受けているプログラム

学部・スクール、学位プログラム	Accreditation 団体等
Art ● B.A., M.A., and M.F.A. program	National Association of Schools of Art and Design (NASAD)
Athletic Training ● B.S. program	Commission on Accreditation of Athletic Training (CAATE).
Business Programs ● <u>Undergraduate</u> : B.S. in Accountancy, B.S. in Business Administration, B.S. in Finance, B.S. in Information Systems, B.S. in Management and B.S. in Marketing ● <u>Graduate</u> : Master of Business Administration (M.B.A.), Master of Science in Accountancy (M.S.) and Master of Science in Taxation (M.S.)	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)
Career Counseling ● M.S. program	Council for Accreditation of Counseling and Related Programs (CACREP)
College Counseling and Student Services. ● M.S. program	Council for Accreditation of Counseling and Related Programs (CACREP)
Marriage and Family Therapy ● M.F.T. program	Council for Accreditation of Counseling and Related Programs (CACREP)
School Counseling. ● M.S. program	Council for Accreditation of Counseling and Related Programs (CACREP)
● Pupil Personnel Services in School Counseling Certification Program	State of California Commission on Teacher Credentialing (CCTC)
Civil Engineering ● B.S. program	Engineering Accreditation Commission of ABET, <a href="http://www.abet.org">www.abet.org</a>
Computer Engineering ● B.S. program	Engineering Accreditation Commission of ABET, <a href="http://www.abet.org">www.abet.org</a> .
Computer Science. ● B.S. program	Computing Accreditation Commission of ABET, <a href="http://www.abet.org">www.abet.org</a>
Electrical Engineering. ● B.S. program	Engineering Accreditation Commission of ABET, <a href="http://www.abet.org">www.abet.org</a>
Manufacturing Systems Engineering. ● B.S. program	Engineering Accreditation Commission of ABET, <a href="http://www.abet.org">www.abet.org</a> .
Mechanical Engineering. ● B.S. program	Engineering Accreditation Commission of ABET, <a href="http://www.abet.org">www.abet.org</a>
Communicative Disorders. ● M.S. program in Speech Pathology	Council on Academic Accreditation of the American Speech-Language-Hearing Association (CAA of the ASHA). NCATE (National Council for Accreditation of Teacher Education) and CTC (Commission on Teacher Credentialing) education standards apply, as well.
Construction Management. ● B.S. program	American Council for Construction Education (ACCE)
Deaf and Hard of Hearing (Special Education: Option) ● B.A. program	Council on Education of the Deaf (CED)
Didactic Program in Dietetics (Family and Consumer Sciences: Option). ● B.S. program	Accreditation Council for Education in Nutrition and Dietetics (ACEND)
Dietetic Internship (Family and Consumer Sciences). ● Internship Program	Accreditation Council for Education in Nutrition and Dietetics (ACEND)

学部・スクール、学位プログラム	Accreditation 団体等
Education ● Credential and graduate programs ● Teacher Certification Program	Council for the Accreditation of Educator Preparation (CAEP) State of California Commission on Teacher Credentialing (CCTC)
Educational Leadership and Policy Studies. ● M.A. program ● Preliminary and Advanced Administrative Services Credential Certification	Council for the Accreditation of Educator Preparation (CAEP). State of California Commission on Teacher Credentialing (CCTC).
Environmental and Occupational Health. ● B.S. and M.S. programs	National Environmental Health Sciences and Protection Accreditation Council (EHAC). California Department of Health standards must also be met
Family and Consumer Sciences. ● B.S. program	American Association of Family & Consumer Sciences (AAFCS)
Health Administration. ● B.S. program	Association of University Programs in Health Administration (AUPHA)
Journalism. ● B.A. program,	Accrediting Council on Education in Journalism and Mass Communication (ACEJMC)
Interior Design. (Family and Consumer Sciences: Option). ● B.S. program	Council for Interior Design Accreditation (CIDA)
Master of Social Work ● MSW program	Council on Social Work Education (CSWE)
Music ● B.A., B.M., M.A. and M.M. programs	National Association of Schools of Music (NASM)
Nursing ● B.S. program	Commission on Collegiate Nursing Education (CCNE). Must meet Board of Registered Nurses (BRN) standards, as well
Physical Therapy ● D.P.T. program	Commission on Accreditation in Physical Therapy Education (CAPTE)
Public Health. ● M.P.H. program in Community Health Education	Council on Education for Public Health (CEPH)
Radiologic Sciences. ● B.S. program	Joint Review Committee on Education in Radiologic Technology (JRCERT) California Department of Health, Radiologic Health Board
Recreation and Tourism Management. ● B.S. program	Council on Accreditation of Parks, Recreation, Tourism and Related Professions (COAPRT)
School Psychology. ● M.S. program ● Pupil Personnel Services in School Psychology Certification Program	National Association of School Psychology (NASP) State of California Commission on Teacher Credentialing (CCTC)
Theatre. ● B.A. and M.A. programs	National Association of Schools of Theatre (NAST)

出典：出典：California State University, Northridge. ” Colleges, Degrees and Accreditation” <http://www.csun.edu/catalog/colleges-degrees-and-accreditation/>

## 2.2.4 Cornell University

コーネル大学はニューヨーク州の私立大学であるとともに、ニューヨーク州の land-grant 大学である（半官半民）。特に、College of Veterinary Medicine、College of Agriculture and Life Sciences (CALS)、College of Human Ecology (CHE)と School of Industrial and Labor Relations はニューヨーク州の contract colleges であり、ミッションが法律で規定されており、ニューヨーク州からの支援を受けている。

Association of American Universities のメンバーであり、研究大学である。

学生数は約 22,000 人（学部約 1 万 4 千人、大学院約 5 千人、専門職約 2 千人）であり、教員数は約 2,600 人である。7つの学部ユニット、4つの大学院・専門職ユニットをイサカキャンパスに、2つの医学部・専門職ユニットをニューヨーク市に持っている。

### (1) 内部質保証

全ての Department（学科に相当）は、7～10 年毎にプログラムレビュー（Academic program review）を受けることとなっている。大学レベルの機関である Faculty Committee on Program Review (FCPR)がレビュープロセスを担当している。プログラムレビューは 1975 年に始まった。コーネル大学のプログラムを評価し、継続的な改善を図るための主要なメカニズムと位置付けられている。

レビューの際には、学問分野毎の norm（規準）や、スクール・カレッジ・大学のミッションの観点から評価がされる。レビューにあたっては Department の教員によって自己評価書が作成される。<sup>33</sup>自己評価書における論点は以下の通りである。

- Department における教育、研究、アウトリーチ、その他学術的な活動についての根本的な課題（fundamental questions）は何かについて記述。
- Department の教育（学部と大学院）、研究、アウトリーチの現状についての分析（数量データを含むこと）
- 今後 7～10 年間の計画（教員採用、資源配分、学部レベルの財政方針との関係）

現状について分析する際には、主要大学の同種プログラムとの比較が行われるが、その際、Academic Analytics 社のデータベースが使用されている。この商用データベースでは 385 以上の大学の PhD プログラムや Department について、学術論文数、論文被引用数、研究資金等のデータを検索することが可能である。

その後、レビューチームによる訪問や評価が行われる。メンバーは少なくとも 3 人の大学外部の専門家である。外部レビューチームは、プログラムの強みや弱み、機会を同定し、改善のための提言を行う。レビュー報告書は、内部用であり、公開はされていない。Provost、

---

<sup>33</sup> Cornell University. Academic Program Review Overview. URL: <http://irp.dpb.cornell.edu/academic-program-review>

関連する Dean（学部長、スクール長）、FCPR のメンバー等に配布される。

## (2) 外部質保証

### a. 地域認証機関<sup>34</sup>

コーネル大学は 2011 年 6 月に地域認証機関である Middle States Commission on Higher Education (MSCHE) から再認証を受けている。Division of Planning & Budget 中の Office of Institutional Research and Planning が認証業務への対応を担当している。MSCHE の報告書や、自己評価書はウェブサイト上でも公開されている。MSCHE の報告書の公開は各機関に委ねられており、MSCHE としては公開していない。

2011 年の MSCHE の報告書は、MSCHE の認証基準に従って記述されており、分野やプログラムについての記述は特にみられない。<sup>35</sup>

### b. 専門認証団体

コーネル大学は 21 のプログラムが専門認証団体から認証を受けている（表 2-6）。

表 2-6 : Cornell University における分野別認証状況

スクール等	認証されたプログラム等	認証団体名
College of Agriculture and Life Sciences		
• Charles H. Dyson School of Applied Economics and Management	Applied Economics and Management (BS)	AACSB International–The Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).
• Landscape Architecture Department	Landscape Architecture (BS, MLA)	American Society of Landscape Architects (ASLA) Landscape Architectural Accreditation Board (LAAB).
College of Architecture, Art, and Planning		
• Department of City and Regional Planning	Accredited Program: Master of Regional Planning	American Institute of Certified Planners/Association of Collegiate Schools of Planning (PAB) Planning Accreditation Board.
• Department of Architecture	Bachelor of Architecture Master of Architecture	National Architectural Accrediting Board (NAAB)
College of Engineering	Biological Engineering (BS) Chemical Engineering (BS) Civil Engineering (BS) Electrical and Computer Engineering (BS) Environmental Engineering (BS)	ABET Engineering Accreditation Commission (EAC).

<sup>34</sup> Cornell University. University Accreditation. URL: <http://irp.dpb.cornell.edu/university-accreditation>

<sup>35</sup> An evaluation team representing the Middle States Commission on Higher Education. Report to the Faculty, Administration, Trustees, Students of Cornell University. 2011.

スクール等	認証されたプログラム等	認証団体名
	Materials Science and Engineering (BS) Mechanical Engineering (BS)	
School of Hotel Administration	Business (MMH)	AACSB International – The Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).
College of Human Ecology		
• Department of Design and Environmental Analysis	Interior Design Program (BS)	Council for Interior Design Accreditation (CIDA).
• Department of Policy Analysis and Management	Sloan Program	Commission on Accreditation of Healthcare Management Education (CAHME) (以前の名称は Accrediting Commission on Education for Health Services Administration (ACEHSA).)
Johnson Graduate School of Management	Business	AACSB International – The Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).
Cornell Law School	Law	American Bar Association (ABA) Council of the Section of Legal Education and Admissions to the Bar.
College of Veterinary Medicine	Veterinary Medicine	American Veterinary Medical Association (AVMA) Council on Education (COE).
Weill Medical College of Cornell University	Weill Medical College	Liaison Committee on Medical Education (LCME)
	Continuing Medical Education	Accreditation Council for Continuing Medical Education (ACCME).
Weill Cornell Graduate School	Master of Science in Health Sciences for Physician Assistants (MSHS PA) Program	Accreditation Review Commission on Education for the Physical Assistant (ARC-PA)
Division of Nutritional Sciences	Didactic Program in Dietetics Dietetic Internship	Academy of Nutrition and Dietetics (A.N.D.) Accreditation Council for Education in Nutrition and Dietetics (ACEND).

出典：Cornell University. “Specialized Accreditations.” <http://irp.dpb.cornell.edu/university-accreditation/specialized-accreditations>

## 2.2.5 University of Pittsburgh

ピッツバーグ大学は 1787 年に設立された州立大学である（1966 年までは私立大学）。学生数は約 3 万 5 千人（学部生は約 2 万 5 千人、大学院生は約 1 万人）、教員数は約 4500 人（常勤）である。

Association of American Universities のメンバーであり、研究大学である。17 のスクール・カレッジ等、4 つの地域キャンパスがある。合計で 444 の学位プログラム（うち 142 は School of Arts and Sciences のプログラム）が提供されている。

### (1) 内部質保証

アカデミックプログラムの評価は 10 年毎に実施している。また、新しいプログラムは新設 5 年後にレビューされる。

評価は外部メンバーから構成されるレビュー委員会によって実施される。Department の chair が Dean に対して 10 人のメンバー候補を送付し、主要大学に属する高業績の人物であるか等の観点から、メンバーが選定される。

プログラムの評価は、目標、教員、学生、施設、予算、カリキュラム、他のプログラムとの関連性、他大学の類似プログラムとの比較、戦略の各項目について行われる。特に、目標については、以下の中項目が設定されている。<sup>36</sup>

- プログラムの目標は、大学の目標とどのように関係しているか。
- 学問分野の方向性の変化にどのように反応しているか。
- 利用可能な資源の変化にどのように反応しているか。
- 社会のニーズの変化にどのように反応しているか。

### (2) 外部質保証

#### a. 地域認証機関による認証

Middle States Commission on Higher Education が 2014 年に再認証をしている。10 年毎のプロセスである。

自己評価書では、テーマとして、ピッツバーグ大学で実施されているアセスメントを選び現状を説明している。大学レベルとユニットレベルでのアセスメントについて分析している。ユニットレベルとしては、以下の 4 つの事例について取り上げて、2000～2011 までの計画、予算、ベンチマーキング等の文書を検討している。事例の選定理由は以下の通りである。

---

<sup>36</sup> Office of the Provost. University of Pittsburgh. Guidelines for Conducting Evaluations of Academic Progress. July 2002.

- **School of Arts and Sciences** : 多くの学生が在籍しており、多様なリベラルアーツ教育を提供する大学の中心学部。
- **School of Social Work** : 大学院の専門職スクール。
- **School of Nursing** : 大学院の専門職スクール。
- **University of Pittsburgh at Bradford** : 地域のキャンパス。

自己評価報告書では、分野別のアセスメントに関連しては、以下のような記述がみられた。<sup>37</sup>特にベンチマークの方法の検討について指摘している。

- **School of Arts and Sciences** のプログラムでは、他大学の類似プログラムとのベンチマーキングをすることが困難であった点が専門職大学院のプログラムとは異なった。これらのプログラムは大学毎に多様であるため比較が困難であるためである。ただし、外部のベンチマークデータをできるだけ利用するための努力は継続しており、**Department of Art and Architecture** においてベンチマーキングの結果 **University Art Gallery** の運営計画の改善をしたり、他大学と **endowed chair** (寄附講座の教授) の数の比較をした結果、ピッツバーグ大学の **School of Arts and Sciences** で 20 以上の **endowed chairs** を作る必要があることが認識されたりしている (その後寄付キャンペーンの結果 5 つの **endowed chairs** が設置された)。
- **School of Arts and Sciences** ではベンチマーキングを行うために、**Academic Analytics** 社のデータベースを使用している。
- **School of Social Work** (社会福祉スクール) では、法律、ビジネス、工学、医学の専門職スクールとは異なり、ベンチマークデータの入手が困難だった。過去には、10 の他大学の類似プログラムと、ダイバーシティ、学生選抜の倍率、学術論文数、研究資金等について比較したことがある。その後、基本的には自己の機関のデータの時系列変化を分析してきたが、2008 年以降は、大学としてベンチマーキングを重視する方針を受けて、専門認証団体である **Council on Social Work Education** からデータ提供のサービスを受けることでベンチマーキングを行っている。
- **School of Nursing** (看護スクール) では、**National Institute of Health** (国立衛生研究所) と **National Research Council** のデータを利用してベンチマークを実施してきている。
- スクールレベルでの外部機関とのベンチマークはプランニングプロセスに位置付けられるようになってきており、ベンチマークは意思決定や資源配分に意味のあるインパクトを与えている。ベンチマークはそれぞれのユニット毎のニーズの多様性を反映して、柔軟性のある方法で実施されている。他方、ユニット毎に利用可能なデータの量や質に違いがあるので、大学として業務の改善が可能であるかどうか、ユニット間の

---

<sup>37</sup> University of Pittsburgh. Using a University-wide Culture of Assessment for Continuous Improvement: a Self-Study Submitted to the Middle States Commission on Higher Education. April 2012.

ベンチマーク方法を比較してみることは有効だろう、と提言している。

MSCHE の認証報告書では、ピッツバーグ大学が **culture of assessment** (評価文化) を持っている指摘されている。<sup>38</sup>その他、アセスメントについては以下の指摘があった。

- 大学は分散的なアセスメントのシステムを実施している。各々のユニットはそれぞれの分野に適した学習アウトカム等の評価の方法を開発することを可能としている。他方、評価は、大学としての目標に連結するような方法になるよう留意されている(7頁)。
- アカデミックユニットによってアセスメント戦略や方法の開発の程度は異なっている。
- アカデミックユニットの中には、レビュー報告書が大学レベルでの意思決定にどのように使われているのか分からないとの声が聞かれた。大学の管理者はユニットに対してフィードバックを提供することが必要である(8頁)。
- アセスメントにおいてベンチマーキングをすることが重視されており、そのために、**Academic Analytics** データベース、**Student Experience in the Research University (SERU)**のデータ<sup>39</sup>、卒業生対象サーベイのデータの使用がされている。

#### b. 専門認証団体による認証

ピッツバーグ大学のプログラムで分野別認証団体からの認証を受けているものは以下の表の通りである。

**School of Arts and Sciences** では、化学、臨床心理学、コンピュータ工学、劇場芸術、英語教育のプログラムが認証を受けている。他のスクールで認証を受けているのは、ビジネス、教員養成のプログラム、工学、法律、社会福祉、医学、看護、歯科学等のプログラムである。

---

<sup>38</sup> An Evaluation Team representing the Middle States Commission on Higher Education. Report to the Faculty, Administration, Trustees, Students of the University of Pittsburgh. April 2012.

<sup>39</sup> SERU は 2000 年に開始されたカルフォルニア大学バークレー校を事務局とするプロジェクトであり、米国の 12 の研究大学が参加している。



表 2-7 : University of Pittsburgh の分野別認証状況

スクール、プログラム	認証団体名
Dietrich School of Arts and Sciences	
Baccalaureate degree program in Chemistry	American Chemical Society
Doctoral program in Clinical Psychology	American Psychological Association, Committee on Accreditation
Baccalaureate degree program in Computer Engineering	Accreditation Board for Engineering and Technology, Inc
Baccalaureate, master's, and doctoral degree programs in Theatre Arts	National Association of Schools of Theatre
English Language Institute	Commission on English Language Accreditation
Katz Graduate School of Business and College of Business Administration	
Baccalaureate and master's degree programs in Business	American Assembly of Collegiate Schools of Business International: Association to Advance Collegiate Schools of Business
Master's degree program in Business	National Association of Master's of Business Administration
School of Education	
Falk School	Pennsylvania Association of Independent Schools
Teacher certification programs in Orientation and Mobility (for Visually Impaired) and Teacher of the Visually Impaired	Association for Education and Rehabilitation of the Blind and Visually Impaired
Applied Behavior Analysis Program: Board Certified Behavior Analyst Certification Program	Behavior Analyst Certification Board
Early Childhood Education Program, Education of Students with Mental and Physical Disabilities Certification Program, K-12 Principal Certification Program, Master of Arts in Teaching Program, Primary Plus: PreK-4 Teacher Certification Program, Reading Specialist Certification Program, Special Education Program, Superintendent's and Instruction Certification Program, and the Supervisor of Special Education Certification Program	Pennsylvania Department of Education
Swanson School of Engineering	
Baccalaureate degree programs in Bioengineering, Chemical Engineering, Civil Engineering, Computer Engineering, Cooperative Engineering Education Program (excluding Engineering Physics within this program), Electrical Engineering, Engineering Physics, Engineering Science, Industrial Engineering, Materials Science and Engineering, Mechanical Engineering, and Metallurgical Engineering	Accreditation Board for Engineering and Technology, Inc

スクール、プログラム	認証団体名
School of Law	
First professional degree program in Law	American Bar Association, Council of the Section of Legal Education and Admissions to the Bar
Graduate School of Public and International Affairs	
Master's degree programs in International Development, Public Administration, and Public and International Affairs	Network of Schools of Public Policy, Affairs, and Administration, Commission on Peer Review and Accreditation
School of Social Work	
Baccalaureate and master's degree programs in Social Work	Council on Social Work Education, Commission on Accreditation
School of Information Sciences	
Master's degree program in Library and Information Science	American Library Association, Committee on Accreditation
Teacher certification in the Library Science K-12 Teacher Certification Program	Pennsylvania Department of Education (conducted through the University's School of Education)
School of Dental Medicine	
Doctoral-professional practice degree program in Dental Medicine, the Certificate program in Dental Hygiene, and Dental Specialties	American Dental Association, Commission on Dental Accreditation
School of Nursing	
Baccalaureate, master's, and doctoral (research/scholarship and professional practice) degree programs in Nursing	Commission on Collegiate Nursing Education
Master's degree program in Nurse Anesthesia	American Association of Nurse Anesthetists, Council on Accreditation of Nurse Anesthesia Education Programs
Continuing education programs in Nursing	American Nurses Credentialing Center Pennsylvania State Nurses Association
School Nurse certification program	Pennsylvania Department of Education
School of Pharmacy	
Doctoral-professional practice degree program in Pharmacy	Accreditation Council for Pharmacy Education
Graduate School of Public Health	
All master's and doctoral degree programs in Public Health	Council on Education for Public Health
Master's degree program in Genetic Counseling	American Board of Genetic Counseling
Master's degree program in Health Administration	Commission on Accreditation of Healthcare Management Education
School of Medicine	
Doctoral-professional practice degree program in Medicine	Liaison Committee on Medical Education of the Council on Medical Education of the American Medical Association and the Association of American Medical Colleges
School of Health and Rehabilitation Sciences	
Baccalaureate degree program in Athletic Training	Commission on Accreditation of Athletic Training Education

スクール、プログラム	認証団体名
Baccalaureate degree program in Nutrition and Dietetics and Coordinated Master in Nutrition and Dietetics	American Council for Education in Nutrition and Dietetics, the Accrediting Agency for the Academy of Nutrition and Dietetics
Programs in Educational Certification in Speech/Language Impaired in Communication Science and Disorders	Pennsylvania Department of Education (conducted through the University's School of Education)
Baccalaureate degree program in Emergency Medicine	Commission on Accreditation of Allied Health Information, Committee on Accreditation for the Emergency Medical Services Professionals
Baccalaureate degree program in Health Information Management	Commission on Accreditation for Health Informatics and Information Management Education
Master's degree program in Occupational Therapy	American Occupational Therapy Association, Accreditation Council for Occupational Therapy Education
Doctoral-professional practice degree program in Physical Therapy	Commission on Accreditation in Physical Therapy Education
Master's degree program in Rehabilitation Counseling	Council on Rehabilitation Education
Master's degree program in Speech-Language Pathology and doctoral-professional practice degree program in Audiology	Council on Academic Accreditation in Audiology and Speech-Language Pathology
Master's degree program in Physician Assistant Studies	Accreditation Review Commission on Education for the Physician Assistant, Inc
Master's degree program in Prosthetics and Orthotics	National Commission on Orthotics and Prosthetics Education, through the Commission on Accreditation of Allied Health Programs
<b>Johnstown</b>	
Baccalaureate degree programs in Civil Engineering Technology, Electrical Engineering Technology, and Mechanical Engineering Technology	Technology Accreditation Commission of the Accreditation Board for Engineering and Technology, Inc
Teacher certification programs in Early Childhood, Middle Level, and Secondary Education	Pennsylvania Department of Education
Associate degree program in Surgical Technology	Commission on Accreditation of Allied Health Education Programs
School Nurse certification program	Pennsylvania Department of Education
Baccalaureate degree program in Nursing	Commission on Collegiate Nursing Education
Associate degree program in Respiratory Care	Commission on Accreditation of Respiratory Care
<b>Greensburg</b>	
Teacher certification programs in Early Childhood Education and Secondary Education	Pennsylvania Department of Education
<b>Titusville</b>	
Associate degree program in Nursing	Accreditation Commission for Education in Nursing

スクール、プログラム	認証団体名
Associate degree program for the Physical Therapist Assistant Bradford	Commission on Accreditation in Physical Therapy Education
Associate and baccalaureate degree programs in Nursing	Accreditation Commission for Education in Nursing
Baccalaureate degree program in Athletic Training	Commission on Accreditation of Athletic Training Education
Baccalaureate degree program in Health and Physical Education (K-12)	Pennsylvania Department of Education
Teacher certification programs in Early Level (Pre K-4) and Secondary Education	Pennsylvania Department of Education (conducted through the University's School of Education)
University Counseling Center	
Program in Counseling	International Association of Counseling Services
Doctoral internship program in Psychology	American Psychological Association, Committee on Accreditation
Western Psychiatric Institute and Clinic	
Clinical Psychology internship training program	American Psychological Association, Committee on Accreditation

出典：University of Pittsburgh. *Fact Book 2015*. Specialized Accreditations By School, Program, And Accrediting Agency. Pp.5-9.

## 2.2.6 North Carolina State University

1887年に設立されたノースカロライナ州の州立大学である。学生数は約34,000人（学部約2万4千人、大学院約1万人）、12のカレッジ（エンジニアリング、農学・ライフサイエンス、人文社会科学等）が設置されている。

### (1) 内部質保証

大学院のプログラムについてプログラム評価（program evaluation）を実施している。<sup>40</sup> 「アウトカムアセスメント（Outcomes Assessment of Graduate Programs）」については毎年実施している。

また、「外部レビュー（external review）」は8年に一度実施している。外部レビューは1人以上の外部レビュアー、内部のレビュアー、Graduate Schoolの代表者から構成されるチームが実施する。レビューを通じて、以下の理解を深めることがレビューの目的とされる。

- ・ プログラムの目的・アウトカムは何か。
- ・ プログラムの目的・アウトカムの達成度
- ・ プログラムの全体的な質
- ・ プログラムのビジョン（将来の目的）と、それを達成するために必要な変更

プログラム内容、教員、学生、カリキュラム、アセスメント、研究、サービス、認証の各項目についてレビューするが、プログラム内容については、例えば、以下の質問を含む。

- ・ 地域や国のニーズへの反応：プログラムがノースカロライナ州、地域、国のニーズに対応しているか？
- ・ プログラムの質：米国南東部やその他地域の大学院の類似プログラムと比較してプログラムの質をどのように評価するか。米国全体におけるランクはどうか。

また、認証については、どのような認証団体からいつ認証を受けたか等を記述することとされている。

学部レベルのプログラムのレビューの実施方法については、それぞれの Academic associate dean に委ねられている。

---

<sup>40</sup> NC State University. Program evaluation.  
<http://www.ncsu.edu/grad/faculty-and-staff/program-evaluation.html>

## (2) 外部質保証

### a. 地域認証機関

2014年に Southern Association of Colleges and Schools (SACS)から再認証を受けている。認証を受けるためには、ノースカロライナ州立大学は、Quality Enhancement Plan (QEP)を作成した。自己評価書と、SACSの認証報告書は公開されていないが、SACSの認証報告書に対するノースカロライナ州立大学の対応をまとめた文書は公開されている。それによれば、SACSの認証チームは、プログラムレビューの方法等について以下の指摘、提言をしていた。<sup>41</sup>

- ノースカロライナ州立大学は分散的なアセスメントプロセスを取っているが、多くのプログラムではアセスメントの締め切りが守られておらず、アカウントビリティ上問題が出ている。
- プログラムレビューのプロセスの集権化 (centralization) を進め、大学としてレビュープロセスをより管理するようにすることと、プログラム評価の結果がプログラムの改善に使われるようにすることを提言する。

この指摘と提言に対応して、大学では、プログラムアセスメントの手続きについて規則を定め、アセスメント計画の策定、実施等について各 Department が責任を有することを明確にした。

### b. 専門分野認証機関による認証等

ノースカロライナ州立大学の学位プログラムは、18の専門認証団体から認証を受けている (表 2-8)。

---

<sup>41</sup> North Carolina State University. Response to the Visiting Committee Report. September 2014.

表 2-8 : North Carolina State University における分野別認証状況

プログラム名	認証団体	認証年	次回認証年	認証間隔
College of Agriculture & Life Sciences				
Agricultural Education (BS)	National Council for the Accreditation of Teacher Education (NCATE)	2009	2015	7年
Biological Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
College of Design				
Architecture (B, Arch) (M.Arch)	National Architectural Accreditation Board (NAAB)	2012	2018	6年
Graphic Design (BGD, MGD)	National Association of Schools of Art and Design (NASAD)	2012	2021	10年
Industrial Design (BID, MID)	National Association of Schools of Art and Design (NASAD)	2012	2021	10年
Landscape Architecture (BLA)	Landscape Architectural Accreditation Board (LAAB)	2009	2015	6年
Landscape Architecture (MLA)	Landscape Architectural Accreditation Board (LAAB)	2010	2016	6年
College of Education				
Counselor Education (PhD, MEd, MS) (MEd and MS concentrations are: Community Agency Counseling, School Counseling, and College Counseling)	Council for Accreditation of Counseling and Related Educational Programs (CACREP)	2012	2014	2 or 7年 2014年までに条件を満たせば、2019年までに延長
All teacher education programs, School Counselor (MEd, MS), School Administration (MSA) and School Social Work (MR) at initial and advanced levels.	National Council for the Accreditation of Teacher Education (NCATE)	2009	2015	7年
College of Engineering				
Aerospace Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Biological Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Biomedical Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年

プログラム名	認証団体	認証年	次回認証年	認証間隔
Chemical Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Civil Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Computer Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Computer Science (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Construction Engineering and Management (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Electrical Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Engineering - Mechatronics Concentration (BS) (Joint Program with UNC-Asheville)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Environmental Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Industrial Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Materials Science and Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Mechanical Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Nuclear Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Paper Science and Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Textile Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
College of Humanities & Social Sciences				
Human Factors/Ergonomics Psychology (PhD)	Human Factors and Ergonomics Society (HFES)	2012	2018	6年
Public Administration (MPA)	National Association of Schools of Public Affairs and Administration (NASPAA)	2014	2021	7年
School Psychology (PhD)	American Psychological Association	2007	2014	7年
Social Work (BSW) (MSW)	Council on Social Work	2013	2021	8年
Spanish/French Education (LAA, LTA, LTF)	National Council for the Accreditation of Teacher Education (NCATE)	2009	2015	7年
Poole College of Management				



プログラム名	認証団体	認証年	次回認証年	認証間隔
Accounting (BS, MAC)	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB International)	2010	2015	5年
Business Administration (BS, MBA)	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB International)	2010	2015	5年
Master of Global Innovation Management (MGIM)	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB International)	2010	2015	5年
College of Natural Resources				
Paper Science & Engineering (PSE)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
Parks, Recreation & Tourism Management (BS)	Council on Accreditation of Parks, Recreation, Tourism and Related Professions	2012	2017	5年
				(after 2017 will be 7年)
Professional Golf Management (BS)	Professional Golf Association of America	2010	2015	5年
Wood Products (BS)	Society of Wood Science and Technology	2005	2015	10年
College of Physical & Mathematical Sciences				
Chemistry (BS)	American Chemical Society (ACS)	2012	2017	5年
College of Textiles				
Fashion Development and Product Management	American Apparel and Footwear Association	2009	2014	5年
Textile Engineering (BS)	ABET, Inc.	2011	2017	6年
College of Veterinary Medicine				
Veterinary Medicine (DVM)	American Veterinary Medical Association Council on Education	2007	2014	7年
Athletics				
Division I	The National Collegiate Athletic Association	2004	2011-12*	10年
Division of Undergraduate Academic Programs				
Cooperative Education (On-the-job experience in chosen field)	Council for Cooperative Education	2009	2015	6年

プログラム名	認証団体	認証年	次回認証年	認証間隔
UG Tutorial Center Program	College Reading and Learning Association (CRLA) CRLA's International Tutor Program Certification	2009	2014	5年
Academic Skills Enhancement Program within the Academic Support Program for Student Athletes	International Tutor Program Certification within the College Reading & Learning Association (CRLA)	2009	2014	5年*
Environmental Health and Public Safety				
Campus Police	Commission on the Accreditation of Law Enforcement Agencies	2010	2013	3年
	International Association of Campus Law Enforcement Administrators (IACLEA)	2010	2013	3年
Student Health				
Student Health Services	Accreditation Association for Ambulatory Health Care (AAAHC)	2010	2013	3年
	Commission on Office Laboratory Assessment (COLA)	2012	2014	2年
College of Veterinary Medicine				
Randall B. Terry, Jr. Companion Animal Veterinary Medical Center	American Animal Hospital Association (AAHA) Performs accreditation inspections.	Inspection 2008 (of former facility)	Inspection 2013*	3年
Lab Animal Facilities	Association for Assessment and Accreditation of Laboratory Animal Care (AAALAC) Performs accreditation inspections.	Inspection 2012	Inspection 2015	3年

出典 : North Carolina State University. Specialized Program Accreditation  
<http://oirp.ncsu.edu/eval/accr/specialized-program-accreditation>

## 2.2.7 University of Nevada, Las Vegas

ネバダ大学ラスベガス校は 1957 年に設立されたネバダ州の州立大学である。学生数は約 28,000 人（学部生 23,800 人、大学院生 4,700 人）、教職員数（常勤）は約 2,900 人である。17 のアカデミックユニット（カレッジやスクール等）を持つ。

### (1) 内部質保証

アカデミックユニット毎のアセスメントを実施している。その評価基準は、UNLV **Assessment Plan & Report Standards** として規定されており、「アセスメントは学生の学習のエビデンスの継続した収集と分析に基づくこと」「全てのプログラムの学習アウトカムを列挙し、評価においてどのエビデンスが評価されているのかを特定すること」などとされている。

Office of Academic Assessment がアセスメントプロセスの支援を担当する。また、データ収集等を支援するために、Office of Institutional Analysis and Planning (IAP) が、他大学との比較、ベンチマーク、計画の進捗状況の確認のためのデータ分析等を実施している。<sup>42</sup>

### (2) 外部質保証

#### a. 地域認証機関による機関認証

地域認証機関である Northwest Commission on Colleges and Universities (NWCCU) から 2010 年に機関認証を受けている。NWCCU の認証プロセスは 7 年サイクルである。認証チームの報告書には以下の記述がある。<sup>43</sup>

- 新プログラムやコースをレビューする手続きが設定されている。ネバダ州高等教育システムの Board of Regents のポリシーに従ってレビューされる。
- 大学のポリシーでは、全ての学部と大学院のプログラムにおいて学生の学習アウトカムを評価する計画をそれぞれの分野に応じて作成することとされている。しかし、学生の学習アウトカムが規定されていないプログラムがあるなど、分野によって違いが見られる。

また、報告書では特に College of Business と College of Hotel Administration における教育の質について評価している。その中では、College of Business のプログラムが Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB) による認証を受けていることが質の維持のエビデンスとして説明されている。その他の指標としては、大学の分野別のランキング、教員の研究実績、卒業生の就職状況などが挙げられている。

<sup>42</sup> University of Nevada, Las Vegas. Academic assessment. <http://provost.unlv.edu/Assessment/>

<sup>43</sup> Northwest Commission on Colleges and Universities. A Full-Scale Evaluation Committee Report: University of Nevada, Las Vegas. April 19-21, 2010.

b. 専門認証団体による認証

また、法律、歯科、看護学等の多くのプログラムが、専門分野の認証団体から認証を受けている（表 2-9）。

表 2-9 : University of Nevada, Las Vegas における分野別認証状況

Program	Degrees	Accrediting Organization
Architecture	M.Arch.	National Architectural Accrediting Board (NAAB)
Art	B.A., B.F.A., & M.F.A.	National Association of Schools of Art and Design (NASAD)
Athletic Training	B.S.	Commission on Accreditation of Athletic Training Education (CAATE)
Business Administration	Bachelor of Sciences and Master of Sciences programs in Accounting B.S. - Accounting M.S. - Accounting	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)
Business Administration	Bachelor of Sciences, Bachelor of Arts, and Master's Programs <ul style="list-style-type: none"> <li>• B.A. -Economics</li> <li>• B.S. -Economics</li> <li>• B.S. -Entrepreneurship</li> <li>• B.S. - Finance</li> <li>• B.S. - International Business</li> <li>• B.S. - Management</li> <li>• B.S. - Marketing</li> <li>• B.S. -Real Estate and Urban Economics</li> <li>• M.A.-Applied Economics</li> <li>• M.S. -MIS</li> <li>• M.B.A、 Executive M.B.A.</li> </ul>	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)
Computer Science	B.S.	ABET
Construction Management	B.S.	American Council for Construction Education (ACCE)
Didactic Program in Dietetics	B.S., Post-Baccalaureate Dietetic Internship	Accreditation Council for Education in Nutrition and Dietetics (ACEND)
Dental Medicine	<ul style="list-style-type: none"> <li>• D.M.D.</li> <li>• Orthodontics and Dentofacial Orthopedics</li> <li>• Certificate in Pediatric Dentistry</li> <li>• Certificate in General Practice Residency 12 Months</li> </ul>	Commission on Dental Accreditation (CODA)
Education	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Ed. S. School Psychology</li> <li>• M.Ed. School Counseling</li> <li>• M.S. - Counselor Education - Clinical Mental Health Counseling</li> </ul>	Council for Accreditation of Counseling and Related Educational Programs
Engineering	Bachelor of Sciences <ul style="list-style-type: none"> <li>● Civil Engineering</li> <li>● Computer Engineering</li> <li>● Electrical Engineering</li> </ul>	Accreditation Board for Engineering and Technology (ABET)

Program	Degrees	Accrediting Organization
	● Mechanical Engineering	
Health Administration Care and Policy	B.S.	Association of University Programs in Health Administration (AUPHA)
Health Physics	M.S.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ABET - Applied Science Accreditation Commission (ASAC)</li> <li>● Commission on Accreditation of Medical Physics Education Programs (CAMPEP)</li> </ul>
Hospitality Management - minor in Professional Golf Management	B.S.	PGA (Professional Golfers Association of America)
Interior Architecture and Design	B.S.	Council for Interior Design Accreditation (CIDA)
Landscape Architecture	B.L.A.	Landscape Architectural Accreditation Board (LAAB)
Law	J.D.	ABA (member of Association of American Law Schools (AALS))
Marriage and Family Therapy	M.S.	Commission on Accreditation for Marriage and Family Therapy Education (COAMFTE)
Music	B.A., B.M. M.M., D.M.A.	National Association of Schools of Music (NASM)
Nuclear Medicine	B.S.	Joint Review Committee on Educational Programs in Nuclear Medicine Technology (JRCNMT)
Nursing	<ul style="list-style-type: none"> <li>• B.S.N. and M.S.N.</li> <li>• D.N.P.</li> </ul>	Commission on Collegiate Nursing Education (CCNE)
Physical Therapy	D.P.T.	Commission on Accreditation in Physical Therapy Education (CAPTE)
Clinical Psychology	Ph.D.	American Psychological Association (APA)
Public Administration	M.P.A.	NASPAA (Network of Schools of Public Policy, Affairs, and Administration)
Radiography	Certificate	Joint Review Committee on Education in Radiologic Technology (JRCERT)
Social Work	B.S.W. and M.S.W.	Council on Social Work Education (CSWE)

出典 : University of Nevada, Las Vegas. Academic Program Accreditations. <http://provost.unlv.edu/vpaa/accreditation.html>

## 2.3 米国のまとめ

### プログラムレビューについて

- 内部質保証の取組として、事例で取り上げたどの大学においても定期的なプログラムレビューを実施している。「2.1.1 内部質保証」で触れたように頻度は大学によって異なり、5年毎から10年毎まで幅がある。外部委員が参加する点は共通している。
- プログラムレビューへの取組は、地域認証機関による機関認証評価の際に評価されている。
- 専門認証団体による評価は、プログラムレビューの際に参考とされ、また、スケジュールを調整する等して、評価の重複を避けるようにしている。

### 専門認証団体の認証について

- 専門認証団体（**Special accreditation bodies** 等）が数多くあり（CHEA 認定団体、教育省認定団体、あるいは認定されていない団体）、事例調査で確認したところでは、多くの大学の学位プログラムはこれらの団体によって認証されている（理由としては、専門職の資格に関連する場合が多い（法律、医療、看護、教育等））。
- 専門認証団体から認証を受けていることは、大学内で実施しているプログラムの定期的レビューや、地域認証機関による機関認証の際に、教育の質のエビデンスとして認識されている。

### 地域認証機関による機関評価について

- 地域認証機関による機関評価（あるいはそのために作成される自己評価報告書）では、個別の教育プログラムの評価は基本的には実施していない（自己評価報告書において、事例として取り上げる場合はあり得る）。この機関評価では、上述のように、プログラムレビュー等への取組は評価される。

### その他

- 英国のような分野別参照基準は作成されていない。ただ、専門認証団体の基準が分野別の基準として使われている面がみられる。
- 専門認証団体がない分野については、第三者の専門家によるピアレビューによりプログラムレビューを実施しているが、外部のレファレンスポイント（英国の分野別参照基準等）が決まっている訳ではなく、ピアの判断によるとみられる。
- 分野別評価で、他大学の類似プログラムと比較（ベンチマーキング）する際に、専門認証団体からデータを提供してもらったり、**Academic Analytics** 社等の商用データベースを利用する事例がみられた。

## 3. 英国

### 3.1 分野別質保証の枠組み

#### ○経緯・歴史

英国政府は1992年継続・高等教育法で高等教育財政機関に教育、学習と成績評価の実践について学科レベルの審査を実施、あるいは委託する法的権限を与えた。

この結果、イングランド高等教育財政カウンスル（Higher Education Funding Council for England (HEFCE)）は1992-93年度に学科レベルの査定を導入し、大学監査ユニットから発展した高等教育質カウンスル（Higher Education Quality Council (HEQC)）に分野別審査（Subject-level review）を委託し、以後2001-02年度まで大学監査と並行して存続することになった。HEQCは1997年8月にさらに現在の高等教育質保証機構（Quality Assurance Agency (QAA)）に再編成されている。<sup>44</sup>

2002年まで高等教育機関に対して主に学科や教育プログラムレベルの分野別教育評価（subject review）と機関レベルの評価（institutional review）の2種類の評価を行っていた。この評価活動が全機関を一巡したことに伴って評価活動が見直され、大学側の金銭や作業上の負担を減らすために2002年より分野別教育評価が縮小され、機関別監査（institutional audit）が導入されることになった。<sup>45</sup> QAAでは2013年からはHigher Education Reviewを実施しており、アカデミックスタンダードの設定、学習機会の提供、情報提供、学習機会の質の向上の4点に焦点を当てて、機関レベルでの評価を実施している。<sup>46</sup>

HEFCEは、他の英国の資金提供団体と同様に、質保証方法の立案、遂行はQuality Assurance Agency(QAA)に委託の契約しており、QAAは、HEFCEを代理してイングランドで公的資金が提供されたすべての高等教育提供の質をレビューする責任を負っている。QAAはこれらの質保証プロセスを支える学術基盤（Academic Infrastructure）という学問的な基準を記述する手段を開発し、高等教育に対する明確で明示的な基準を定め、それは、現在は、2012年度に導入されたQuality Codeとなっている。<sup>47</sup>

#### ○Quality Code

Quality Codeは、以下の3つのパートから構成されている。

Part A: Setting and maintaining threshold academic standards

Part B: Assuring and enhancing academic quality

<sup>44</sup>財団法人未来工学研究所、2009年。180～181頁。

<sup>45</sup>財団法人未来工学研究所、2009年。191頁。

<sup>46</sup>QAAウェブサイト：Higher Education Review

<http://www.qaa.ac.uk/reviews-and-reports/how-we-review-higher-education/higher-education-review>

<sup>47</sup>財団法人未来工学研究所、2009年。181頁。

### Part C: Information about higher education provision

このうち、Part A は次に説明する分野別参照基準 (subject benchmark statements) を含む。また、パート B は分野別質保証に関連する箇所としては以下の章を含んでいる。このうち、B7: External examining についても後述する。

B1: Programme design and approval

B3: Learning and teaching

B5: Student engagement

B7: External examining

B8: Programme monitoring and review

B11 : Postgraduate research programmes

#### 3.1.1 内部質保証

各大学における自己点検や評価は、QAA の「英国高等教育質保証ガイドブック」(Quality Assurance Agency for Higher Education. *A brief guide to quality assurance in UK higher education*.2003) によれば、以下のように実施されている。

- 各機関は、適切な水準を満たし教育の質を維持・向上させるために、それぞれが独自の仕組みを持っており、特に、学生の成績評価、教育課程の計画／承認／モニタリング／レビューに取り組んでいる。
- モニタリングやレビューでは、教育課程が目的を効果的に達成しているか、学生が期待されている学習成果を上げているかについて各課程で自己評価されている。
- イングランドのすべての高等教育機関は、教育の質と水準を確保するための学内の対応に関する情報の提供を義務付けられている。<sup>48</sup>

##### (1) プログラム等のモニタリングとレビュー

英国の大学や高等教育カレッジは独立の自治機関である。各機関は高等教育資格 (academic awards) 及び教育プログラム (programmes) の水準と質に対する責任を負っている。各機関では、適切な水準を満たし、教育の質を維持・向上させるために、それぞれが独自の仕組みを持っている。

特に、各機関は以下の点を通して、教育の水準と質に対する責務に取り組んでいる。

- 学生の成績評価
- 教育プログラムの計画 (design)、承認 (approval)、モニタリングとレビュー (monitoring and review) の方法

---

<sup>48</sup>財団法人未来工学研究所、2009年。190頁。大学評価・学位授与機構「英国高等教育質保証ガイドブック」(Quality Assurance Agency for Higher Education, *A brief guide to quality assurance in UK higher education*, 2003の日本語訳)から引用している。



モニタリングとレビューでは、教育課程が目的をどの程度効果的に達成しているか、また学生が期待されている学習成果を上げているかどうかを検討される。通常、各学科でモニタリングとレビューは実施され、学年度末には各課程において自己評価が行われる。このプロセスにおいては、学外試験委員による報告書や、教職員や学生のフィードバック、教育課程を認定する PSRB からの報告書、卒業生や雇用主からのフィードバックも考慮される。その結果、継続的な効果を得るために、カリキュラムや学生の評価が見直される場合もある。

各機関における定期的なレビューは、5～6年毎に行われるのが一般的で<sup>49</sup>、通常、学外の専門家も参加する。教育課程の目的や目標とする学習成果が引き続き妥当で、達成されているかどうかを検討される。また各機関では、様々な学生サービスに関する定期的な評価のための実施体制も整備されている。

## (2) 学外試験委員制度 (External examiners)

各高等教育機関は、機関の長に直属の学外試験委員を任命している。学外審査員とは、他の機関の教員あるいは関連分野から選出された専門家のことで、特定の教育課程の実施状況について公平な助言を行う。各機関は、以下の点について学外試験委員に専門的な判断を求める。

- 教育の水準が高等教育資格及び専攻に見合っているかどうか
- 学生の成績の水準、及びその水準と国内の他の高等教育機関で同様の課程を履修する学生の水準との比較
- 成績評価、修了試験、及び高等教育資格授与審査のプロセスが、どの程度健全かつ公正に実施されているか<sup>50</sup>

---

<sup>49</sup> 本調査の事例調査では、定期的レビューは、Sussex University、University of Southampton、Keele University では5年毎に、University of Edinburgh、University of Kent、University of Reading、University of Portsmouth では6年毎に実施されている。

<sup>50</sup> 財団法人未来工学研究所、2009年。190頁。大学評価・学位授与機構「英国高等教育質保証ガイドブック」(Quality Assurance Agency for Higher Education, A brief guide to quality assurance in UK higher education, 2003の日本語訳)から引用している。

### 3.1.2 外部質保証

#### (1) 分野別参照基準 (Subject Benchmark Statements) <sup>51</sup>

##### 概要

「分野別参照基準」は、Quality Code のパート A (アカデミック基準の設定と維持 (Setting and maintaining academic standards)) の一部である。

分野別参照基準は、英国における各科目分野の学位基準を明確にするためのものであり、最低限の基準 (threshold あるいは minimum standard) を示すことが意図されている。学科に一貫性と同一性を与えるものは何かを説明し、卒業生が当該学科の一定レベルで学術的な学位・資格を授与されるのに必要な知識、技能および理解を定義する。

科目の学術的特徴、学位・資格を授与されるのに必要な知識、技能および理解などを定義し、プログラムを設計し、期待する学修アウトカムの枠組みを作る際の参照文書となることが意図されている。

分野別参照基準は国家的なカリキュラムを表すものではなく、むしろ学界によって確立された総体的な概念的枠組みの範囲で、プログラム設計の柔軟性と新たな工夫を許容するものであり、プログラムの設計、供給、見直しを担当する教員等を支援するものである。また科目分野での学位の性質と基準について情報を求めている将来の学生、雇用者にも役立つことが期待されている。

QAA の分野別参照基準はプログラムの設計やレビューをする際の唯一の参照基準ではなく、例えば、後述の PSRB (Professional, Statutory and Regulatory Bodies)、専門職団体等の基準が既にある場合には、それらとともに参照される基準として考えると説明されている。例えば、General Medical Council、Engineering Council、Royal Society of Chemistry 等の定める基準である。<sup>52</sup>

##### 作成方法 <sup>53</sup>

高等教育セクターと緊密に働き、分野別参照基準は、作成される。外部の専門規制団体によって要求されている基準を参照しているものもある。

QAA による分野別参照基準の認定スキーム (recognition scheme) では、以下を規定している。

- QAA が、Quality Code Steering Group と協議して、新たな分野別参照基準の作成を支援するのが適切であるかどうかを判断する際の「原則」(principles)
- 正式の提出をすることに対する関心の表明から、提出が承認された時に、新たな

<sup>51</sup> QAA. The UK Quality Code for Higher Education.  
<http://www.qaa.ac.uk/assuring-standards-and-quality/the-quality-code/subject-benchmark-statements>

<sup>52</sup> QAA. Recognition scheme for subject benchmark statement. Third edition. 2012. P.3

<sup>53</sup> QAA. 2012.

分野別参照基準の草案を準備するまでの「プロセス」

- 既存の分野別参照基準のレビューと改正

参照基準の認定スキームは、分野別参照基準が作成されるべき分野において作成され、適切に管理することが意図されており、そのために以下が考慮される。

- サブジェクト（分野）は充分性（sufficiency）を持ち、際立った（distinctive）サブジェクトコミュニティを持つか。（新たな参照基準を作成するメリットがあるか）
- 提案内容は、サブジェクトコミュニティを代表するものか。サブジェクトコミュニティからの支援を受けているか。
- 既存の参照基準が不十分である程度（新たな参照基準は既存の参照基準とは概念枠組みを共有していない等）
- 新たな参照基準が必要である程度（分野が拡大しており、多くの学位プログラムが設立されてきている、専門職に就くために必要な分野であるにも関わらず参照基準が存在していない等）

分野別参照基準の作成を QAA が支援する場合には、作成作業は代表的グループ（representative group）を編成して行われる。グループメンバーは、英国の地域（4 地域）、機関種別（types of providers）、サブジェクトにおける専門分野（different subject specialism）、プログラムの提供方法（methods of programme delivery）のバランスを考慮して選定される。

分野別参照基準のドラフト案の内容のレビューの際には、QAA はサブジェクトコミュニティのメンバーやステークホルダー（教育機関、雇用主、学生代表機関、資金配分機関等）から幅広くコメントを受けることとされている。

## レビュー

作成された後 5 年経った時点でレビューされる。レビューした基準は 7 年後に再度レビューされる。

レビューでは、該当分野の学術団体、PSRB (Professional, Statutory and Regulatory Body)等が関与する。

## これまでに作成された参照基準

分野別参照基準は、学士レベル、修士レベル、ヘルスケア分野、スコットランド専門職の 4 種類に分類することが可能である。

分野別参照基準は学士レベルを中心に作成されてきた。すなわち、Honours degree benchmark statements としては以下の 57 分野の参照基準が作成されている。<sup>54</sup>

### 【人文学分野】

Art and design (2008)

Classics and Ancient History (Byzantine Studies と Modern Greek を含む) (2014)

Communication, media, film and cultural studies (2008)

Dance, drama and performance (2007)

English (2015)

History (2014)

History of art, architecture and design (2008)

Languages and related studies (2007)

Librarianship, Information, Knowledge, Records and Archives Management (2015)

Linguistics (2007)

Music (2008)

Philosophy (2015)

Psychology (2010)

Theology and religious studies (2014)

Welsh (2008)

Cymraeg (2008)

### 【社会科学分野】 (教育含む)

Accounting (2007)

Area studies (2008)

Business and Management (2015)

<sup>54</sup> QAA. Honours degree subjects.

<http://www.qaa.ac.uk/assuring-standards-and-quality/the-quality-code/subject-benchmark-statements/honours-degree-subjects>

Criminology (2014)  
Early childhood studies (2014)  
Economics (2007)  
Education Studies (2015)  
Finance (2007)  
General business and management (2007)  
Hospitality, leisure, sport and tourism (2008)  
Housing studies (2014)  
Law (2007)  
Politics and International Relations (2015)  
Social policy and administration (2007)  
Social work (2008)  
Sociology (2007)  
Youth and community work (2009)

**【理学分野】**

Anthropology (2015)  
Archaeology (2014)  
Biomedical science (2007)  
Biosciences (2007)  
Chemistry (2014)  
Earth sciences, environmental sciences and environmental studies (2014)  
Forensic science (2012)  
Geography (2014)  
Mathematics, statistics and operational research (2007)  
Annex to Mathematics, statistics and operational research to cover integrated master's degrees (2009)  
Physics, astronomy and astrophysics (2008)

**【工学分野】**

Architectural technology (2014)  
Architecture (2010)  
Computing (2007)  
Construction, property and surveying (2008)  
Engineering (2015)  
Landscape architecture (2007)  
Materials (2008)  
Town and country planning (2008)

【農学分野】

Agriculture, horticulture, forestry, food and consumer sciences (2009)

【医学・保健学分野】

Counselling and psychotherapy (2013)

Dentistry (2002)

Health studies (2008)

Medicine (2002)

Optometry (2007)

Osteopathy (2007)

Veterinary Nursing (2015)

Veterinary science (2015)

修士レベルの参照基準の作成は 2006 年から開始しており、これまでに 15 分野で作成されている。

Architecture

Business and Management

Chemistry

Computing

Counselling and psychotherapy

Criminology (2014)

Dentistry

Engineering (2015)

Forensic science

Librarianship, Information, Knowledge, Records and Archives Management

Mathematics, statistics and operational research (MMath)

Medicine

Pharmacy (MPharm)

Physics

Veterinary science

また、ヘルスケア分野では、保健省からの資金によって 2001 年から作成されている。これまでに、18 分野の参照基準が作成されている。

Audiology (2006)
Arts therapy
Clinical psychology (2004)
Clinical sciences (2004)
Dental care professions (2005)
Dietetics (2001)
Health visiting (2001)
Midwifery (2001)
Nursing (2001)
Occupational therapy (2001)
Operating department practice (2004)
Orthoptics (2001)
Paramedic science (2004)
Physiotherapy (2001)
Podiatry (chiroprody) (2001)
Prosthetics and orthotics (2001)
Radiography (2001)
Speech and language therapy (2001)

#### 分野別参照基準のフォーマット

分野別参照基準は基本的には以下の各項目について記述されている。<sup>55</sup>

導入部 (Introduction)

原則の定義 (Defining principles)

分野の性質と範囲 (Nature and extent of the subject)

分野の知識、理解、スキル (Subject knowledge, understanding and skills)

汎用的なスキル (Generic skills)

分野特有のスキル (Subject-specific skills)

授業、学習、アセスメント (Teaching, learning, and assessment)

参照基準 (Benchmark standard)

例えば History (2014) では、22 ページにわたって以下の項目について説明されている。

---

<sup>55</sup> QAA. Recognition scheme for subject benchmark statement. Third edition. 2012. P.3.

歴史分野の参照基準は、2000年に作成され、2007年と2014年に改正されている。2014年の改正では、大きな変更は必要ないという判断がなされたが、e-ラーニング、卒業生の雇用可能性、歴史知識やスキルの汎用性、倫理面等の記述が追加、修正されている。(QAA, *Subject Benchmark Statement: History*. December 2014)

- 導入部 (Introduction)
- コア原則 (core principles)
- 歴史専門家のスキルと思考の特質 (The historian's skills and qualities of mind)
- 学士レベルのプログラムを設計する際の内容とアプローチの判断基準 (Criteria for content and approach in designing a programme of undergraduate study)
- 学生の学習の進捗 (Progression)
- 授業、学習、アセスメント (Teaching, learning and assessment)
- アセスメント基準 (Assessment criteria)
- 学習アウトカムと達成度 (Learning outcomes and achievement)
- 提言の要約 (Summary of recommendations)
- まとめ (Concluding remarks)

## (2) PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies)による認証等<sup>56</sup>

### a. PSRBの概要

PSRBは、多くの専門家 (professional) 団体、規制団体、法律によって特定の職業に対して規制権限を持つ団体を総称する言葉である。<sup>57</sup> (リストについては、表 3-1を参照)

PSRBはその地位や役割が多様である。PSRBと大学との関係は複雑であり、多様である。

- いくつかの専門家団体は規制機関としての役割を法律に基づき果たしている。General Medical Council (GMC)や General Dental Council 等。GMCは、英国の医師資格を規制しており、医師登録と、医学部教育・訓練の基準策定に権限を与えられている。
- 多くの professions では、規制機関と専門家団体 (professional bodies) がそれぞれ独立して活動している場合がある (ただ、近年は、法律、ヘルスケア、建築など規制機関と専門家団体を分離する動きがある)。
- 高等教育プログラムを認証し、基準を策定する規制権限を法律によって与えられている団体もある。
- メンバーシップサービスの提供、プロフェッショナルの登録、教育プログラムの

<sup>56</sup> Higher Education Better Regulation Group. Professional, statutory and regulatory bodies: an exploration of their engagement with higher education. March 2011.

<sup>57</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.8.



認証 (accreditation)、validation や認定 (recognition) の実施などを実施する機関もある。

- Royal Charter に基づき設置され、Privy Council によって活動を規制されている団体は、一般的には、公益分野の活動を永続的に安定的に実施している高い地位の機関である。

すなわち、PSRB による高等教育への関与は、認証 (accreditation) (教育プログラムの承認 (approval) や妥当性の確認 (validation))、職業資格の付与、chartered や professional 資格の授与、メンバーシップ活動、職業の継続教育 (initial professional development (IPD) や continuous professional development (CPD)) の実施等である。<sup>58</sup>

2011 年時点で、Higher Education Better Regulation Group は、130 機関の PSRB のデータベースを作成している。活動内容、分野、対象地域についての情報を含む (表 3-1 の最新のリストでは 162 機関)。

高等教育機関は、機関として、PSRB との関係を把握し、機関としての手続きを規定し、機関の戦略を踏まえ戦略的に協力することで、効率を高めることに努めるようになってきている。

UK Inter-professional Group (UKIPG) は 1977 年に英国における専門職団体、規制団体のためのフォーラムとして設立されたグループであり、現在は 31 の PSRB がメンバーとなっている。メンバーは、様々な profession に関係する機関であり、Royal Charter によって設立された団体、専門家団体など多様である。

---

<sup>58</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.10.

表 3-1 : Professional, Statutory and Regulatory Body (PSRBs)の一覧表

Code	機関の名称	Royal Charter の有無	根拠法令 の有無
1	Architects Registration Board (ARB)	No	Yes
2	Archives and Records Association (ARA)	No	No
3	Association for Nutrition	No	No
4	Association for Project Management (APM)	No	No
5	Association of Accounting Technicians (AAT)	No	No
6	Association of Chartered Certified Accountants (ACCA)	Yes	No
7	Association of International Accountants (AIA)	No	No
8	Association of MBAs (AMBA)	No	No
9	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	No	No
10	Bar Council	No	Yes
11	BCS the Chartered Institute for IT	Yes	No
12	Board of Quantity Surveyors Malaysia (BQSM)	No	No
13	British Acupuncture Accreditation Board (BAAB)	No	No
14	British Association for Counselling & Psychotherapy (BACP)	No	No
15	British Association of Art Therapists (BAAT)	No	No
16	British Association of Lecturers in English for Academic Purposes (BALEAP)	No	No
17	British Association of Occupational Therapists and College of Occupational Therapists (BAOT)	Yes	No
18	British Association of Sport and Exercise Science (BASES)	No	No
19	British Dyslexia Association (BDA)	Yes	No
20	British Psychological Society (BPS)	Yes	No
21	Broadcast Journalism Training Council (BJTC)	No	No
22	Care Council for Wales	No	Yes
23	Chartered Accountants Ireland	No	No
24	Chartered Financial Analyst Institute (CFA)	No	No
25	Chartered Institute for Securities and Investment (CISI)	Yes	No
26	Chartered Institute of Arbitrators (CIArb)	Yes	No
27	Chartered Institute of Architectural Technologists (CIAT)	Yes	No
28	Chartered Institute of Building (CIOB)	Yes	No
29	Chartered Institute of Environmental Health (CIEH)	Yes	No
30	Chartered Institute of Highways & Transportation (CIHT)	Yes	No
31	Chartered Institute of Housing (CIH)	Yes	No
32	Chartered Institute of Library and Information Professionals (CILIP)	Yes	No
33	Chartered Institute of Logistics and Transport (CILT)	Yes	No

Code	機関の名称	Royal Charter の有無	根拠法令 の有無
34	Chartered Institute of Management Accountants (CIMA)	Yes	No
35	Chartered Institute of Marketing (CIM)	Yes	No
36	Chartered Institute of Personnel and Development (CIPD)	Yes	No
37	Chartered Institute of Public Finance & Accountancy (CIPFA)	Yes	No
38	Chartered Institute of Public Relations (CIPR)	Yes	No
39	Chartered Institute of Purchasing and Supply (CIPS)	Yes	No
40	Chartered Institution of Building Services Engineers (CIBSE)	Yes	No
41	Chartered Institution of Wastes Management (CIWM)	Yes	No
42	Chartered Institution of Water and Environmental Management (CIWEM)	Yes	No
43	Chartered Insurance Institute (CII)	Yes	No
44	Chartered Management Institute (CMI)	Yes	No
45	Chartered Society of Designers (CSD)	Yes	No
46	Chartered Society of Physiotherapy (CSP)	Yes	No
47	College of Operating Department Practitioners (CODP)	No	No
48	Consortium for the Accreditation of Sonographic Education (CASE)	No	No
49	Council for Healthcare Regulatory Excellence (CHRE)	No	No
50	Education and Training Directorate (ETI)	No	Yes
51	Energy Institute (EI)	Yes	No
52	Engineering Council	Yes	No
53	Estyn	No	Yes
54	European Association of Establishments for Veterinary Education (EAEVE)	No	No
55	European Quality Improvement System (EQUIS)	No	No
56	Forensic Science Society (FSSoc)	No	No
57	General Chiropractic Council (GCC)	No	Yes
58	General Dental Council (GDC)	No	Yes
59	General Medical Council (GMC)	No	Yes
60	General Optical Council (GOC)	No	Yes
61	General Osteopathic Council (GOsC)	No	Yes
62	General Pharmaceutical Council (GPhC)	No	Yes
65	General Teaching Council for Northern Ireland (GTCNI)	No	Yes
66	General Teaching Council for Scotland (GTCS)	No	Yes
67	General Teaching Council for Wales (GTCW)	No	Yes
68	Geological Society	Yes	No
69	Health Care Professions Council (HCPC)	No	Yes
70	Her Majesty's Inspectorate of Education (HMIe)	No	Yes

Code	機関の名称	Royal Charter の有無	根拠法令 の有無
71	Higher Education Academy (HEA)	No	No
72	Institute and Faculty of Actuaries	Yes	No
73	Institute of Biomedical Science (IBMS)	No	No
74	Institute of Careers Guidance	No	No
75	Institute of Chartered Accountants in England and Wales (ICAEW)	Yes	No
76	Institute of Chartered Accountants in Scotland (ICAS)	Yes	No
77	Institute of Chartered Foresters (ICF)	Yes	No
78	Institute of Chartered Secretaries and Administrators (ICSA)	Yes	No
79	Institute of Environmental Management and Assessment (IEMA)	No	No
80	Institute of Food Science and Technology (IFST)	No	No
81	Institute of Highway Engineers (IHE)	No	No
82	Institute of Historic Building Conservation (IHBC)	No	No
83	Institute of Hospitality	No	No
84	Institute of Marine Engineering, Science and Technology (IMarEST)	Yes	No
85	Institute of Materials, Minerals and Mining (IOM3)	Yes	No
86	Institute of Mathematics and its Applications (IMA)	No	No
87	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Yes	No
88	Institute of Physics & Engineering in Medicine (IPEM)	No	No
89	Institute of Physics (IOP)	Yes	No
90	Institute of Water (IWater)	No	No
91	Institution of Agricultural Engineers (IAgrE)	No	No
92	Institution of Chemical Engineers (IChemE)	Yes	No
93	Institution of Civil Engineers (ICE)	Yes	No
94	Institution of Engineering and Technology (IET)	Yes	No
95	Institution of Engineering Designers (IED)	No	No
96	Institution of Environmental Sciences (IES)	No	No
97	Institution of Fire Engineers (IFE)	No	No
98	Institution of Gas Engineers and Managers (IGEM)	Yes	No
99	Institution of Mechanical Engineers (IMechE)	Yes	No
100	Institution of Structural Engineers (IStructE)	Yes	No
101	Joint Audio Media Education Services (JAMES)	No	No
102	Landscape Institute (LI)	Yes	No
103	Law Society of England and Wales	Yes	No
104	Law Society of Northern Ireland (LSNI)	Yes	Yes
105	Law Society of Scotland	Yes	Yes

Code	機関の名称	Royal Charter の有無	根拠法令 の有無
106	Market Research Society (MRS)	No	No
107	Drama UK	No	No
108	National Council for the Training of Journalists (NCTJ)	No	No
109	National Youth Agency (NYA)	No	No
110	Northern Ireland Social Care Council (NISCC)	Yes	Yes
111	Nursing and Midwifery Council (NMC)	No	Yes
112	Nutrition Society (NS)	Yes	No
113	Office for Standards in Education, Children's Services and Skills (Ofsted)	No	Yes
114	Periodicals Training Council (PTC)	No	No
115	Pharmaceutical Society of Northern Ireland (PSNI)	No	Yes
116	Royal Aeronautical Society (RAeS)	Yes	No
117	Royal College of Obstetricians and Gynaecologists (RCOG)	Yes	No
118	Royal College of Psychiatrists (RC PSYCH)	Yes	No
119	Royal College of Speech and Language Therapists (RCSLT)	No	No
120	Royal College of Veterinary Surgeons (RCVS)	Yes	Yes
121	Royal Institute of British Architects (RIBA)	Yes	No
122	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Yes	No
123	Royal Institution of Naval Architects (RINA)	Yes	No
124	Royal Meteorological Society (RMetS)	Yes	No
125	Royal Pharmaceutical Society of Great Britain (RPSGB)	Yes	Yes
126	Royal Society of Chemistry (RSC)	Yes	No
127	Royal Statistical Society (RSS)	Yes	No
128	Royal Town Planning Institute (RTPI)	Yes	No
129	Science Council	Yes	No
130	Scottish Social Services Council (SSSC)	No	Yes
131	Skillset	No	No
132	Society and College of Radiographers (SCoR)	Yes	No
133	Society for the Environment (SocEnv)	Yes	No
134	Society of Biology	Yes	No
135	Society of Operations Engineers (SOE)	No	No
136	Solicitors Regulation Authority (SRA)	No	Yes
137	Standards Council for Scotland	No	No
138	Standards Verification UK (SVUK)	No	No
139	the Teaching Agency (TA)	No	Yes
140	American Veterinary Medical Association (AVMA)	No	No

Code	機関の名称	Royal Charter の有無	根拠法令 の有無
141	Association of Building Engineers	No	No
142	British Association of Sport Rehabilitators and Trainers (BASRaT)	No	No
143	British Institute of Professional Photography (BIPP)	No	No
144	Chartered Institution of Civil Engineering Surveyors (CICES)	Yes	No
145	European Herbal and Traditional Practitioners Association (EHTPA)	No	Yes
146	Institute of Chartered Shipbrokers (ICS)	Yes	No
147	Institute of Chemistry in Ireland	No	No
148	Institute of Financial Accountants (IFA)	No	No
149	Institute of Travel and Tourism (ITT)	No	No
150	Maritime and Coastguard Agency (MCA)	No	No
151	Merchant Navy Training Board (MNTB)	No	No
152	Royal Meteorological Society (RMetS)	Yes	No
153	SkillsActive	No	No
154	The Church of Scotland	No	No
155	The College of Optometrists (Copt)	Yes	No
156	The Institute of Brewing and Distilling (IBD)	No	No
157	The Institute of Ergonomics and Human Factors (IEHF)	No	No
158	The Institute of Occupational Safety and Health (IOSH)	Yes	No
159	The Institute of Translation and Interpreting (ITI)	No	No
160	The Society of Fire Protection Engineers	No	No
161	The Society of Sports Therapists	No	No
162	The Trading Standards Institute	No	No

出典：Higher Education Statistics Agency. List of accrediting bodies. Version 1.2 Produced 2012-07-06.

[https://www.hesa.ac.uk/index.php?option=com\\_studrec&task=show\\_file&mnl=12061&href=accreditation\\_list.html](https://www.hesa.ac.uk/index.php?option=com_studrec&task=show_file&mnl=12061&href=accreditation_list.html)

注：リスト掲載の基準：高等教育プログラムの認証を実施しており、1) のアウトカムの全てまたは大部分の結果を得ており、2) の少なくともいくつかのプロセスを実施していること ([https://www.hesa.ac.uk/C12061/PSRB\\_FAQ.html](https://www.hesa.ac.uk/C12061/PSRB_FAQ.html))

- 1) 認証 (accreditation)：PSRB による認証を受けたプログラムのアウトカムは以下の1つ以上を含む (1. 卒業生は、特定の分野で専門家 (professional) として実践することができる。あるいは、法律によって、実践するライセンスを取得する、2. 卒業生は、chartered status を受ける、3. 卒業生は、専門家試験の全てあるいは一部の免除を受ける、4. 卒業生は、専門家団体 (professional association) や学会 (learned society) のメンバーシップ資格を得る、5. プログラムは外部が決めた基準や質の基準を満たすと確認される。)
- 2) 認証には様々な種類があり、プロセスには幅が有るが、通常は以下を含む：1. 外部のピアレビュー、2. 認証プロセスの最後で認証を与えるか与えないかの明確な決定、3. 期間を決めた認証、認証期間が終わった後の再度のレビュー。

## 認証：承認、モニタリング、レビュー

PSRB の主要な役割の 1 つは、コースの認証 (accreditation) ・承認 (approval) ・承認 (recognition) を通じた、アカデミックな供給のモニタリングとレビューである。PSRB による認証の種類は様々であり、認証プロセスには幅がある。認証が法的に要求される場合、あるいは、単に価値のある実践であると考えられている場合もある。

- 認証は卒業生がその分野のプロフェッショナルとして仕事をするのを許可し、専門家試験の全部あるいは一部を免除し、あるいは、専門家組織や学会のメンバーシップを得ることを可能とする。
- 認証は高等教育機関が、プログラムを同種のプログラムに対して専門家によって合意された基準に従って、ベンチマークすることを可能とする。
- プログラムの内容が専門家の雇用主の要求にリンクしていることを確かなものとする。

認証プロセスは、一連の正式な、機関や学部等への訪問から構成されるもの、あるいは、より非公式に、自己評価や、文書の提出、通信、あるいはそれらの組み合わせからなっている。内部のモニタリングやレビューは、PSRB による認証と関係づけて実施することで、大学の内部プロセスを効率化することができ、スタッフの負担を軽減することができる。

PSRB の代表者は、高等教育機関の外部アドバイザーを引き受けることがあり、高等教育機関で使われる基準の間で comparability があることを確かなものとする。PSRB の要求事項は、プログラム設計の主要な部分についてであり、それを満たすことが認証や承認に必要なことがある。<sup>59</sup>

## Chartered status について

chartered status はライセンスとは異なり、それなしでも分野のプロフェッショナルとして仕事をするのは可能なことがある。ただし、法的には必要ではない場合でも、chartered title がない時には労働市場において不利な場合がある。<sup>60</sup>

## PSRB の質や基準 (standards) についての役割

PSRB は、コースの設計、承認、モニタリング、レビューにおいて多くの役割を持っており、教育の質の内部的レビューと外部レビューに関与している。高等教育機関は、それぞれ教育の質の維持と、その資格の基準の維持について、アニュアルレビュー、定期的レビューや外部試験委員システム (external examiner system) を通じて、責任を持っている。PSRB は、特定のサブジェクト分野におけるプログラムの質の重要な外部レビューを提供している。職業へのエントリーのための最低限の基準の設定について法的な責任を持っていることもある。<sup>61</sup>

---

<sup>59</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.12.

<sup>60</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.12.

<sup>61</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.13.

PSRB の役割は、専門的な知識とコンピテンスを定義することである。大学は、独立した自立性のある機関であり、それ自身の質のマネジメントシステムや、学位の基準について責任をそれぞれ有している。PSRB は、QAA の分野別参照基準の策定にも関与している。プログラムが PSRB によって承認 (recognized) されたり認証される場合は、高等教育機関はこれらのステートメントを考慮することを求められることがある。ステートメントは、PSRB による要求事項に言及することもあれば、PSRB の要求事項以外の情報を提供することもある。

大学の中には、PSRB の関与について全て認証 (accreditation) という言葉で説明しているところがある。このため、PSRB の関与が公式のものか非公式のものか、あるいは、義務的なものか自発的なものかを区別することは困難である。それぞれの PSRB、大学機関、規制機関は、認証や承認 (approval) について異なる定義で言葉を使っている。<sup>62</sup>

### PSRB の範囲

高等教育機関と関わっている、PSRB の数を特定することは非常に難しい。最も広義の定義では、300 以上の PSRB が英国には存在しており、その多くは、学生、卒業生、大学教員等に対してメンバーシップを提供する機関である。その大部分は、質保証のために大学プログラムを認証する活動は実施していない。多くの PSRB は法的な権限を持ち、医療、ヘルスケア、教師訓練、会計、法律、建築におけるプログラムを規制している。<sup>63</sup>

### PSRB による関与

Higher Education Better Regulation Group が 2010 年に英国の大学のウェブサイト調べたところでは 134 機関中少なくとも 37 機関は PSRB との関与についての機関としてのデータ管理をしているか、PSRB との関与についての機関としての内部的なポリシーを持っており、それがウェブサイトに公開されていた。

一般的な用語として、認証 (accreditation) は、以下のいくつかを意味する用語である：資格のある地位 (qualified status)、エンドースメント (endorsement)、試験免除、正式の認証 (accreditation)、カリキュラムの材料の提供、メンバーシップの適格性確認

(eligibility)、その他の高等教育機関と PSRB とのパートナーシップ活動。最も厳密な意味での accreditation としての意味として使われていることはまれである。<sup>64</sup>

---

<sup>62</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.16.

<sup>63</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.18.

<sup>64</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.19.



## PSRB の活動の課題

PSRB の関与は、サブジェクトレベルであるため、QAA からの要求とは直接的には重複することはないものの、同じ情報を異なるフォーマットで、複数の PSRB に対して提供することは負担となっている。<sup>65</sup>

## QAA と PSRB との MOU の締結等

QAA はいくつかの PSRB と MOU (memorandum of understanding) を締結している。協力関係の枠組みを決めて、管理的な負担を減少し、専門知識の共有を図るためである。例えば、Chartered Institute for IT (以前は British Computing Society) との合意文書では、Chartered Institute for IT が QAA の学術基盤 (現在は Quality Code) の開発やレビュー (特にコンピューティングについての認証や分野別参照基準) に協力すること等について規定されている。<sup>66</sup>

## b. PSRB の事例

### 事例 1 : Society of Biology<sup>67</sup>

Society of Biology は、英国におけるライフサイエンス分野の第一の専門団体である。14,000 人以上のメンバーがいる。企業、大学の研究者、学生等がメンバーとなっている。団体の目的は、大学、産業、教育、研究で生物学に関わっている者全てを代表することなどである。

Chartered Scientist (CSci)、Chartered Biologist (CBiol)、Chartered Science Teacher (CSciTeach)、Registered Scientist (RSci)、Registered Science Technician (RSciTech) といった資格を付与している。

認証を行う理由としては以下を挙げている。<sup>68</sup>

- 医学分野、健康関連分野の学位を除けば、バイオサイエンス分野において、教育プログラムが認証を取る道がないこと。Society of Biology による認証は、卒業生が研究主体のキャリアに入る準備ができていることを意味する
- 雇用主が十分なスキル、知識、実践経験を有する卒業生を同定することを可能とすること。
- 英国の研究と開発における世界における評判に合致するように、学部教育の水準を押し上げ、それを維持すること。

---

<sup>65</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.20. (Quality Assurance Agency (2008). Institutions' Work with Employers and Professional, Statutory and Regulatory Bodies に基づく)

<sup>66</sup> Higher Education Better Regulation Group. 2011. P.21.

<sup>67</sup> Society of Biology. The Degree Accreditation programme Handbook. January 2014.

<sup>68</sup> Society of Biology. 2014. P.4.

認証評価プロセスは3つのステージであり、6～12か月を要する。1年間に2回の申請時期を設定している。<sup>69</sup>

第1段階：「大学等が申請書を提出し、認証基準をどのように満足しているかを説明する。Accreditation Assessment Panel が申請書を評価し、評価の要点をまとめる報告書を作成。」

第2段階：「Accreditation Assessment Panel は、申請した大学のサイトビジットを実施する（施設の評価や、学生と面談し、学習経験について聞くこと、大学との面談等を実施）。訪問後に報告書を作成。」

第3段階：「Accreditation Assessment Panel は、Society of Biology Council に対して認証を授与するかどうかについての提言をする。」

認証が与えられる場合には、5年間有効。認証プロセスにおいて評価者によって作成される報告書は外部には公表されない。再認証（re-accreditation）を受ける際にも3段階のプロセスで評価されるが、プログラム内容に加えられた変化に焦点をおいて評価が行われる。

認証評価の基準（criteria）は、以下の4項目からなる。それぞれの項目の下に小項目がそれぞれ4～7項目ある。

- A アカデミックエクセレンス（academic excellence）
- B 研究が活発な環境（Research-active environment）
- C 卓越性を支えるためのインフラ（The infrastructure supporting the claim for excellence）
- D 学生の学習アウトカム（student learning outcomes）

また、「生物学の分子的側面」（molecular aspects of biology）、「有機生物学」（whole organism biology）、「生態・環境科学」（ecological and environmental sciences）については、より分野を絞った評価項目が学生の学習アウトカム（learning outcomes）について設定されている。これらの基準は、上の全体的な基準に追加して評価されている。

認証を受けるメリットとしては、以下を挙げている。<sup>70</sup>

- 認証を受けたプログラムの卒業生は、卒業後1年間の勤務経験後に、Society of Biology のメンバーシップをMSBレベルで受けることができる。通常はこのレベルのメンバーシップは卒業後3年間の勤務経験が必要である（このメンバーシップで、Chartered Biologist や Chartered Scientist の資格を得る）。
- 認証を受けたプログラムは、Society of Biology から Certificate of Accreditation を受ける
- Society of Biology の名前やロゴなどをプログラムの紹介（冊子、ウェブサイト等）などに使うことができる

---

<sup>69</sup> Society of Biology. 2014. P.6, p.10.

<sup>70</sup> Society of Biology. 2014. P.7.

## 事例 2 : Royal Society of Chemistry<sup>71</sup>

Royal Society of Chemistry は、英国の化学分野の科学者のための専門職団体 (professional body) である。170 年以上の歴史を持ち、世界に 5 万人以上のメンバーを持つ。60 以上の大学の 360 以上の学位プログラムが認証を受けている。

学部レベルと修士レベルの 2 つで認証している。学部レベルは Chartered Chemist (CChem) のアカデミックな基準を部分的に満たし、修士レベルは、全て満たす。認証は 5 年間有効であり、その後は再認証 (re-accreditation) が行われる。

認証を受けるメリットは、認証を受けたプログラムの卒業生は、就職において有利になるだけでなく、Chartered Chemist (CChem) などの専門資格を得る際にも有利になることと説明されている。<sup>72</sup>

認証評価のプロセスは、ピアレビュープロセスであり、Committee for Accreditation and Validation (CAV) が申請書の評価等を担当する。その後、キャンパスの訪問を行う。通常は 1 日から 2 日であり、2~3 人のピア評価者と、1 人の専門スタッフが訪問する。CAV の会合は年に 3 回開催され、提出された申請書類とサイト訪問の結果に基づいて、認証を与えるかどうか判断される。<sup>73</sup>

認証の基準の内容は、The Framework for Qualifications of the European Higher Education Area と、QAA の化学の分野別参照基準が影響している。申請した教育プログラムがこれらの文書に規定していることと、整合性が取れているか (aligned か) が判断される。

具体的には、主要な要求事項 (key requirements (KR)) は、知識の幅 (Breadth (knowledge))、知識の深さ (Depth (knowledge))、実践的なスキル (practical skills)、プロジェクトワーク、企業等の外部研修 (placement)、専門的スキル (professional skills)、成績評価 (assessment)、プログラム名称 (title)、質保証メカニズム (quality)。この下に合計 15 個のより細かい基準がある。

## 事例 3 : The Institution of Engineering and Technology (IET)における認証<sup>74</sup>

IET は英国のエンジニアリング分野の専門職団体である。

認証の基準としては、UK Standard for Professional Engineering Competence (UK-SPEC) の教育上の要件を満たした教育プログラムに認証が与えられる。UK-SPEC は、エンジニアリングの専門職のための基準であり、Engineering Council が策定し、定期的に更新している。

---

<sup>71</sup> Royal Society of Chemistry. Accreditation of Degree Programmes. 2014.

<sup>72</sup> Royal Society of Chemistry. 2014. p.1.

<sup>73</sup> Royal Society of Chemistry. 2014. p.2, 15.

<sup>74</sup> The Institution of Engineering and Technology. Guide to Academic Accreditation for Higher Education Institutions.

IET は、Engineering Council から認証活動を行うためのライセンスを受けており、定期的に監査を受けている。

認証対象は、Bachelors, Integrated Masters (MEng), MSc, EngD, Foundation Degrees である。IET は、工学の多様な分野をカバーしている（電気電子、製造、機械、システム、ソフトウェア工学、バイオエンジニアリング、ナノテクノロジー、再生エネルギー等）。

認証のメリットは以下の通りである。

- 認証を受けた教育プログラムの卒業生は、Incorporated Engineer (IEng)や Chartered Engineers (CEng)としての登録に必要な教育上の要件を満たしているかを見るための評価の一部、あるいは全てを免除される。
- 認証を受けたプログラムは IET 認証のプログラムとして公表され、Engineering Council の Accreditation Database に登録される。

認証プロセスは、IET の認証は、専門家の評価者（産業と大学出身）のパネルによって実施される。パネルは申請書を審査し、申請大学のプログラムを訪問し、スタッフや学生と面会し、研究室などの施設も訪問する。パネルは報告書をまとめ、Academic Accreditation committee に提言し、committee が決定する。認証は5年間まで有効である。IET は The Institution of Mechanical Engineers (IMechE) や BCS (Chartered Institute for IT) と協定があり、Engineering Accreditation Board (EAB)のメンバーであり、共同でサイト訪問を行うことができる。

## 3.2 分野別質保証の事例調査

### 3.2.1 Sussex University<sup>75</sup>

サセックス大学は、1961年に開設された大学である。サセックス大学には、12個の School（数学・物理科学、工学・デザイン、情報、心理学、ライフサイエンス、ビジネス・マネジメント・経済学、グローバル研究、教育・社会福祉、法律・政治・社会学、メディア・映画・音楽、英語、歴史・芸術史・哲学）が設置されており、School の下に Department が置かれている。現在の学生数は約1万3千人である。

#### (1) 内部質保証

それぞれのスクールには School Teaching and Learning Committee (STLC)（教育学習委員会）と Academic officer である Director of Taught Programmes（教育プログラムディレクター）が置かれる。STLC は、カリキュラム編成を含め、学部教育の質保証を担当する。<sup>76</sup>

#### 定期的サブジェクトレビュー (Periodic Subject Review)

大学の各 Department は5年ごとにレビューを受ける。まず、自己評価報告書を作成し、その後1日レビューチームの訪問を受ける。レビューチームは3人の大学内部の異なる専門分野のシニアレベルの教員と、2人の外部の同じ専門分野の教員の計5人から構成される。レビューチームは訪問中に学生との会合も持つこととなっている。<sup>77</sup>

自己評価報告書 (Self evaluative documents) は、カリキュラムやその承認プロセスなどについて現在実施していることを冗長に記述することはせずに、なぜそのようにしているのか、あるいはなぜ変更をしたのか、その結果どのような結果が得られたかなどのオピニオンを中心に書くべきであるとされている。その構成は以下の通りである。<sup>78</sup>

- コンテキスト：提供されているプログラム、デパートメントの目的、プログラムの目的、将来の計画について記述する。
- コアファクト：学生、教員、資源について記述する。
- 評価：何をしているのか、どのくらいうまくやっているか、どのようにうまくやっていることが分かるのかなどについて記述する。項目として、カリキュラムの

<sup>75</sup> サセックス大学の学位プログラムの枠組み、実施に係る教育課程、実施体制、質保証の仕組みについては、「大学の質保証及び学位プログラムの在り方に関する調査研究報告書」（平成21年度先導的大学改革推進委託事業）、財団法人未来工学研究所、2009年7月（205～245頁）を参照。

<sup>76</sup> 未来工学研究所、2009年。241頁。

<sup>77</sup> University of Sussex, Michael Moon, Periodic Subject Review.

<sup>78</sup> Academic Office, University of Sussex, Guidelines for Preparing a Self-Evaluation Document for Periodic Subject Review, November 2005.

開発・計画、教育と学習、アセスメント、学生支援、学生の業績、資源、研究、質保証、平等・多様性への取組について取り上げる必要がある。<sup>79</sup>

## (2) 外部質保証

### a. QAA によるレビュー

Quality Assurance Agency による機関評価は過去 4 回実施されている（2000 年、2004 年、2008 年、2013 年）。一番最近の QAA の評価である Institutional Review は、2013 年 3 月に実施された。レビューでは、1. threshold academic standards、2. 学習機会の質、3. 学習機会について提供される情報、4. 学習機会の向上についての判断、テーマのトピックについてのコメント、提言、グッドプラクティスの同定、今後の計画の確認が行われた。QAA のレビュー報告書の中では、特に、分野別質保証に関連する記述としては以下が見られた。<sup>80</sup>

#### [グッドプラクティス]

- 3 段階のポートフォリオレビュー（戦略策定、カリキュラム開発・向上、定期的レビュー）が大学を通じて、全ての taught コースと研究コースについて実施されており、幅広いカリキュラム再設計につながっている。（p.3）

#### [アカデミック基準]

- 大学はコースの承認とレビューの際には、高等教育資格枠組みと、PSRB の規定する枠組みを参照している。
- 外部試験委員は、基準についてのコメントをする際には、高等教育資格枠組みと関連づけるように求められている。（p.6）

#### [プログラム基準の設定と維持]

- 大学のプログラムの設計、承認、モニタリング、レビューの手続きでは、基準が設定され、維持されることを確実なものとしている。大学は、年次モニタリングの明確な手続きを規定しており、モニタリングは、プログラム基準の設定と維持に効果的な貢献をしている。
- 全ての新しいプログラムは、バリデーションパネルによって詳細に検討されている。その際には、高等教育資格枠組み、分野別参照基準、サセックス大学のアカデミック枠組みと整合していることを確認している。外部の分野専門家が 35 人プログラムレビューに参加した。
- 分野別参照基準は、コースの設計、承認、レビューにおいて、学位基準を検討する際に、必要な場合には、PSRB の求める要件とともに、使われている。（p.8）

<sup>79</sup> 未来工学研究所、2009 年。242 頁。

<sup>80</sup> QAA. University of Sussex: Institutional Review by the Quality Assurance Agency for Higher Education. March 2013.

- 約 100 人の学生がプログラムレビューには関与している。(p.16)

[学習機会の向上]

- 大学の **Teaching and Learning Committee** は、大学としてのアカデミックな目的、教育目的、アカデミックポリシーの設定に責任を有している。その下部委員会である質保証サブ委員会では、プログラムレビューや **PSRB** によるレビュー、年次モニタリングの結果を検討し、カリキュラム向上等につなげている。(p.14)

#### b. **PSRBs** による認証等

分野別認証評価、すなわち、**PSRB** からの認証を受けているプログラムは以下の通りである。このリストは、**Undergraduate Prospectus 2010** の記述に基づくものであり、その限りにおいて網羅的である。

表 3-2 : Sussex University の PSRB による認証状況

教育プログラム等	PSRB による認証等の状況
BScs in Product Design and in Product Design	Institution of Engineering Designers によって認証されている。
Sussex Language Institute	British Council によって英語教育機関として認証されている。
Psychology	全てのプログラムは British Psychological Society によって認証されており、psychologist としての訓練を更に積むことを可能とする。
Foundation Degree in Community Development	English Standards Board for Community Work Training and Qualifications によって認識されている。
MEng (Computer Systems Engineering, Electrical and Electronic Engineering, Electronic and Communication Engineering)	Institution of Engineering and Technology (IET)によって認証されている。
MEng and BEng programmes in Automotive Engineering and Mechanical Engineering	Institution of Mechanical Engineering (IMechE)によって認証されている。
BA in English Language Teaching and Language(s), English Language and English Language Teaching, English and English Language Teaching Trinity College London	Cert TESOL の資格を受けることができる。
MChem (Chemistry, Chemistry (with a sandwich year))	Royal Society of Chemistry (RSC)によって認証を受けており、卒業者は、Chartered Chemist のタイトルを受けることができる。

出典：財団法人未来工学研究所「大学の質保証及び学位プログラムの在り方に関する調査研究報告書」（平成 21 年度先導的の大学改革推進委託事業）、2009 年 7 月。240 頁



### 3.2.2 University of Edinburgh

エジンバラ大学は、スコットランドで最も古い大学の一つであり、スコットランドでは学生数は最大である（2010年度に2万9千人）。3つのカレッジ（人文社会科学、科学・工学、医学・獣医学）があり、22のスクールが置かれている。

対象とする学問分野は多様であり、英国 Higher Education Statistics Agency の定義する144の学問サブジェクトのうち103に関係するプログラムが提供されている。<sup>81</sup>

#### (1) 内部質保証<sup>82</sup>

質保証プロセスでは、質向上に焦点を当てること、学生の経験を向上することを目的とすること、付加価値を与えること、評価的であること等を重視している。

大学の質保証システムの主要な活動は、プログラムやコースの承認、年次モニタリング、定期的なプログラムレビュー（内部サブジェクトレビュー）、外部試験委員制度であり、その際には学生を参加させ、外部の参照文書や基準を参照するとしている。

質保証委員会は、School レベル、College レベルと大学レベルに設置されており、上位レベルに下位レベルからの情報が集まるようにしている。大学レベルの委員会から Scottish Funding Council に年次報告書が提出される。

#### 年次モニタリング

コースモニタリングと、プログラムモニタリング（Programme monitoring）の2種類がある。プログラムモニタリングは、以下の情報に基づき行われる。

- 学生からのコース内容等についてのフィードバック
- スタッフによるコース評価
- 外部試験委員（external examiners）の報告書
- 外部機関（PSRB）の認証報告書
- 学生のパフォーマンスや達成成果についてのデータの収集・分析

#### 定期的プログラムレビュー（内部サブジェクトレビュー）

原則として6年毎に実施する（Scottish Funding Council は6年を超えない範囲でのサブジェクトレビューの実施を要求）。対象分野以外の教員等から構成されるチームによって実施される。学生の経験の質、サブジェクト分野についての内容、学生・雇用主・関係者のニーズに合っているかどうかについての保証をする。

---

<sup>81</sup> QAA Scotland. Enhancement-led Institutional Review: University of Edinburgh. November 2011. P.2.

<sup>82</sup> University of Edinburgh. Quality assurance.  
<http://www.ed.ac.uk/schools-departments/academic-services/quality-unit/quality-assurance>

プログラムの質と基準の管理のために、分野別参照基準は、**Scottish Funding Council** がレビュープロセスに含めるように求めている主要なレフェレンス文書であるため、評価報告書は、関連する分野別参照基準について考慮し、それがいかにカリキュラムに反映されているかについて考え、プログラム設計、学習アウトカムが、該当する分野別参照基準と整合している (**consistent**) ことを示す。

プログラムレビューの主要な特徴は以下の通り。

- レビューチームは、大学内部のメンバーと外部メンバー、学生を含む。
- **QAA** の **Enhancement-led Institutional Review** でカバーされるテーマや分野に基づき実施する：学生の学習経験のマネジメント、質と基準のマネジメント、質向上のマネジメントとグッドプラクティスの促進。
- 分野毎に特に関心のある項目を含めて、レビューチームはコメントする。
- 報告書では、今後のアクションについての提言と、グッドプラクティスの指摘をする。
- 年次モニタリングにおいて、アクションの進捗状況の確認をする。
- レビュー報告書とそれへの対応は大学のウェブサイトで公表する。
- グッドプラクティスの情報は他分野にも知らせる。

学部教育のプログラムレビューである **Teaching Programme Review** は、2013/14 年度には、**Business and Accounting**、**Celtic Studies**、**Chemistry**、**Divinity**、**Geography**、**Politics and International Relations**、**Social Policy** がレビュー対象となっている。毎年のレビュー対象は 6～8 プログラム程度である。<sup>83</sup> レビュー結果の報告書は外部にも公開されている。<sup>84</sup>

## (2) 外部質保証

### a. QAA によるレビュー

#### Enhancement-Led Institutional Review (ELIR)

QAA Scotland による機関評価であり、4 年おきに実施されている (2015 年、2011 年)。

2011 年 11 月に実施された **ELIR** の報告書は、学生の学習機会、質と基準のモニタリングとレビュー、質向上のための戦略的アプローチの 3 項目を中心として記述されている。特

---

<sup>83</sup> The University of Edinburgh. Past Teaching Programme Review Schedule.  
<http://www.docs.sasg.ed.ac.uk/AcademicServices/Quality/QA/Int%20reviews/PastTeachingProgrammeReviewSchedule.pdf>

<sup>84</sup>

<http://www.ed.ac.uk/schools-departments/academic-services/quality-unit/quality-assurance/internal-review/teaching-programme-review/reports/2013-2014reports>

に、分野別質保証に関連して以下が指摘されている。<sup>85</sup>

- 大学は 2006 年の QAA の機関評価の後、大学院の taught プログラムと研究プログラムの年次モニタリングを強化してきた (p.13)。
- 自己評価と外部参照文書の利用が、年次モニタリングとプログラムレビューの全ての段階で考慮されている。カレッジは分野別参照基準、Code of Practice, 資格枠組みが、コースの設計や承認において考慮されることについて責任を持っている。(p.16)
- 外部評価 (externality) がモニタリングとレビューの主要な特徴であり、内部レビューでは、外部試験委員 (external examiners) や外部の分野専門家が参加し、PSRB や雇用主とのコンサルテーションを行っている。大学は外部試験委員を非常に重視しており、不可欠な助言であると説明している。(p.16)
- 38 以上の PSRB が 140 以上のプログラムを認証しており、大学として PSRB による認証状況のデータベースを開発している。(p.16)
- 大学は、プログラムを設計し、承認する際には、Scottish Credit and Qualification Framework、分野別参照基準、PSRB の基準等の外部参照文書を利用している。(p.17)
- 2006 年の QAA の機関評価後、大学は、モニタリングとレビューのプロセスと、質向上のための活動とのリンクを強化してきた。モニタリングとレビューで分かったグッドプラクティスは大学全体として情報が共有されている。(p.19)
- 質保証委員会 (Quality Assurance Committee) が最近設置され、モニタリングとレビューのアウトカムについての、大学機関レベルでのオーバーサイト機能が向上した。(p.24)

#### b. PSRBs による認証等

PSRB からの認証は重視されている。理由として指摘されているのは、PSRB からの認証を受けたプログラムを卒業することで専門職試験の免除を受けることが可能なことがあること、プログラムの質保証を図ることが可能なこと、PSRB の定める基準が外部の参照基準として使えること、卒業生の雇用可能性を高めること等である。<sup>86</sup>

大学では PSRB による認証状況については以下の情報を含むデータベースを管理している：認証されたプログラム、認証団体の名称、最後のレビューの日付、レビューの結果（報告書とそれへのレスポンス）、次回のレビューの予定日付。

プログラムレビューと PSRB の認証プロセスで重複が出る場合は不効率であるので、レビュースケジュールを調整すること、内部レビューの内容を減らすこと、PSRB のメンバー

<sup>85</sup> QAA Scotland. Enhancement-led Institutional Review: University of Edinburgh. November 2011.

<sup>86</sup> University of Edinburgh. Central Register of Accreditation by Professional, Statutory and Regulatory Bodies (PSRBs) and the QA Reporting Process.

をプログラムレビューのメンバーとして加えることで対応している。

以下のプログラムが認証を受けている（表 3-3 と表 3-4）。

表 3-3 : University of Edinburgh の PSRB による認証状況の概要（主要なもの）

スクール等	PSRB による認証等の状況
Business School	MBA 等の学位プログラムが、Association of MBAs (AMBA)、EQUIS - European Quality Improvement System、AACSB - The Association to Advance Collegiate Schools of Business 等から認証を受けている。
School of Chemistry	BSc 等の学位プログラムが、Royal Society of Chemistry、Institute of Physics から認証を受けている。
School of Engineering	Institution of Mechanical Engineers、Institution of Chemical Engineers、The Institution of Engineering and Technology 等から認証を受けている。
School of GeoSciences	Geological Society から認証を受けている。
The Moray House School of Education	The General Teaching Council for Scotland 等から認証を受けている。
School of Informatics	BCS the Chartered Institute for IT から認証を受けている。
School of Philosophy, Psychology & Language Sciences	BSc、MA 等の学位プログラムが British Psychological Society から認証を受けている。
School of Physics & Astronomy	BSc Chemical Physics 等の学位プログラムが Institute of Physics から認証。

出典：University of Edinburgh. Register of Accreditation by Professional, Statutory & Regulatory Bodies.

<http://www.ed.ac.uk/schools-departments/academic-services/quality-unit/quality-assurance/accredit-collaborative>

表 3-4 : University of Edinburgh における分野別認証状況

スクール等	教育プログラム	認証機関	認証結果
		The General Teaching Council for Scotland	Accredited
Business School	MBA (Full-time)	Association of MBAs (AMBA)	Successful
	MBA (Part-time)	Association of MBAs (AMBA)	Successful
	All Programmes	EQUIS - European Quality Improvement System	Successful
	All Programmes	AACSB - The Association to Advance Collegiate Schools of Business	Successful
	MA Accounting and Finance	Institute of Chartered Accountants of Scotland	Successful
	MA Accounting and Finance	Institute of Chartered Accountants of England and Wales	Successful
	MA Accounting and Finance	Chartered Institute of Management Accountants	Successful
	MA Accounting and Finance	Association of Chartered Certified Accountants	Successful
	MA Business Studies and Accounting	Association of Chartered Certified Accountants	Successful
	MA Business Studies and Accounting	Chartered Institute of Management Accountants	Successful
	MA Business Studies and Accounting	Institute of Chartered Accountants of England	Successful
	MA Business Studies and Accounting	Institute of Chartered Accountants of Scotland	Successful
	MA Economics and Accounting	Institute of Chartered Accountants in Scotland	Successful
	MA Economics and Accounting	Association of Chartered Certified Accountants	Successful
	MA Economics and Accounting	Institute of Chartered Accountants in England and Wales	Successful
	MA Economics and Accounting	Institute of Chartered Accountants in Scotland	Successful
	MA Economics and Accounting	Chartered Institute of Management Accountants	Successful
MSc in Human Resource Management	Chartered Institute of Personnel and Development (CIPD)	Successful	
School of Chemistry	BSc(Hons) Chemistry with Environmental and Sustainable Chemistry	Royal Society of Chemistry	Recognised
	BSc(Hons) Chemistry with Materials Chemistry and Management	Royal Society of Chemistry	Recognised
	BSc(Hons) Chemistry	Royal Society of Chemistry	Recognised
	MChem Chemistry with Industrial Experience	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Chemistry	Royal Society of Chemistry	Accredited
	BSc(Hons) Chemistry with Environmental and Sustainable Chemistry	Royal Society of Chemistry	Recognised
	MChem Chemistry with Environmental and Sustainable Chemistry	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Chemistry with Environmental & Sustainable Chemistry	Royal Society of Chemistry	Accredited
MChem Chemistry with Environmental and Sustainable Chemistry	Royal Society of Chemistry	Accredited	

スクール等	教育プログラム	認証機関	認証結果
	MChem Chemistry with Materials Chemistry and Management	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Chemistry with Materials Chemistry and Industrial Placement	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Chemistry with Materials Chemistry	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Chemistry with Materials Chemistry and a Year Abroad	Royal Society of Chemistry	Accredited
	BSc(Hons) Chemistry with Management	Royal Society of Chemistry	Recognised
	BSc(Hons) Chemistry with Materials Chemistry	Royal Society of Chemistry	Recognised
	MChem Chemistry with Management	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Chemistry with Environmental and Sustainable Chemistry	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Chemistry with Year Abroad	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChemPhys Chemical Physics with a Year Abroad	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChemPhys Chemical Physics with a Year Abroad	Institute of Physics	Accredited
	MChemPhys Chemical Physics	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChemPhys Chemical Physics	Institute of Physics	Accredited
	BSc(Hons) Chemical Physics	Royal Society of Chemistry	Recognised
	BSc(Hons) Chemical Physics	Institute of Physics	Recognised
	MChemPhys Chemical Physics with a Year in Industry	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChemPhys Chemical Physics with a Year in Industry	Institute of Physics	Accredited
	BSc(Hons) Medicinal and Biological Chemistry	Royal Society of Chemistry	Recognised
	MChem Medicinal and Biological Chemistry	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Medicinal and Biological Chemistry with a Year in Industry	Royal Society of Chemistry	Accredited
	MChem Medicinal and Biological Chemistry with a Year Abroad	Royal Society of Chemistry	Accredited
College of Medicine and Veterinary Medicine	Transfusion, Transplantation and Tissue Banking (MSc) (Part-time)	Institute of Biomedical Science	Accredited
	MBChB Bachelor of Medicine & Surgery	General Medical Council	Accreditation

スクール等	教育プログラム	認証機関	認証結果
Edinburgh College of Art	Architecture - Master of (MArch) (ARB/RIBA Part 1)	Architect's Registration Board	Full Prescription
	Architecture - Master of (MArch) (ARB/RIBA Part 1)	Royal Institution of British Architects (RIBA)	Full validation
	Architecture BA (Hons)	Royal Institution of British Architects (RIBA)	Full validation
	Architecture BA (Hons)	Royal Institution of British Architects (RIBA)	Full validation
	Architecture MA (Hons)	Architect's Registration Board	Full Prescription
	Architecture BA (Hons)	Architect's Registration Board	Full Prescription
The Moray House School of Education	Professional Postgraduate Diploma in Education (Secondary)	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MSc Management of Training and Development	CIPD	Accredited
	Master of Teaching (MTeach)	CIPD	Accredited
	MSC/PG Dip Community Education	CLD Standards Council for Scotland	Accredited
	MA (Hons) Primary Education with Earth Sciences	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MA (Hons) Primary Education with History	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MA (Hons) Primary Education with History	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MA (Hons) Primary Education with Modern Languages	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MA (Hons) Primary Education with Religious Studies	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MA (Hons) Primary Education with Scottish Studies	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MA (Hons) Physical Education	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MA Gaelic and Primary Education (Fluent Speakers)	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	MA Gaelic and Primary Education (Learners)	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	Professional Graduate Diploma in Education (Primary)	The General Teaching Council for Scotland	Accredited
	BA Community Education	CLD Standards Council for Scotland	In progress
	Post-Graduate Certificate in Academic Practice	Higher Education Academy	Accredited for 5 years
	Postgraduate Certificate in University Teaching	Higher Education Academy	Accredited
MSc Management of Training and	CIPD	Accredited	

スクール等	教育プログラム	認証機関	認証結果
	Development		
	Master of Teaching (MTeach)	CIPD	Approved
	MSC/PG Dip Community Education	The Standards Council for Community Learning and Development for Scotland	Accredited
School of Engineering	BEng Electrical and Mechanical Engineering; Engineering for Sustainable Energy Mechanical Engineering; Mechanical Engineering with Management; Mechanical Engineering with Renewable Energy	Institution of Mechanical Engineers	Accredited as partially satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	MEng Electrical and Mechanical Engineering; Engineering for Sustainable Energy Mechanical Engineering; Mechanical Engineering with Management; Mechanical Engineering with Renewable Energy	Institution of Mechanical Engineers	Accredited as fully satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	MSc Structural and Fire Safety Engineering; MSc Structural Engineering and Mechanics	Joint Board of Moderators	Approved further learning schemes for a Chartered Engineer (CEng)
	BEng Civil Engineering; Structural Engineering with Architecture; Structural and Fire Safety Engineering	Joint Board of Moderators	Accredited as partially satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	MEng Civil Engineering; Civil Engineering with Construction Management Civil and Environmental Engineering Structural Engineering with Architecture; Structural and Fire Safety Engineering	Joint Board of Moderators	Accredited as fully satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	BEng Chemical Engineering; Chemical Engineering Environmental Engineering; Chemical Engineering with Management	Institution of Chemical Engineers	Accredited as partially satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	MEng Chemical Engineering; Chemical Engineering with Environmental	Institution of Chemical Engineers	Accredited as fully satisfying the



スクール等	教育プログラム	認証機関	認証結果
	Engineering; Chemical Engineering with Management		educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	BEng Computer Science & Electronics; BEng Engineering for Sustainable Energy; Electrical & Mechanical Engineering; Electrical Engineering w/ Renewable Energy; Electronics; Electronics & Electrical Engineering; Electronics & Electrical Eng.(Communications)	The Institution of Engineering and Technology	Accredited as partially satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	MEng Electronics and Electrical Engineering (Communications); Electronics and Electrical Engineering with Management	The Institution of Engineering and Technology	Accredited as fully satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	MEng Electrical Engineering; Electrical & Mechanical Engineering; Engineering for Sustainable Energy; Electrical Engineering w/ Renewable Energy; Electronics; Electronics & Computer Science; Electronics & Electrical Eng.; Electronics w/ Bioelectronics	The Institution of Engineering and Technology	Accredited as fully satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
	BEng Electronics and Electrical Engineering with Management; Electronics and Software Engineerig	The Institution of Engineering and Technology	Accredited as partially satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng)
School of GeoSciences	BSc (Hons) Geology	Geological Society	Approved
	MEarthSci (Hons) Geology	Geological Society	Approved
	BSc (Hons) Geology and Physical Geography	Geological Society	Approved
	MEarthSci (Hons) Geology and Physical Geography	Geological Society	Approved
	BSc (Hons) Geophysics and Meteorology	Geological Society	Approved
School of Health in Social Science	Professional Doctorate in Psychotherapy and Counselling (Interpersonal Dialogue)	Counselling and Psychotherapy in Scotland	Successful
	Doctorate in Clinical Psychology	British Psychological Society	Approved & fully accredited

スクール等	教育プログラム	認証機関	認証結果
	Postgraduate Certificate in Counselling Studies	Counselling and Psychotherapy in Scotland	Revalidated
	Postgraduate Diploma in Counselling	Counselling and Psychotherapy in Scotland	Revalidated
	Master of Counselling (Interpersonal Dialogue)	Counselling and Psychotherapy in Scotland	Successful
	Counselling Supervision	Counselling and Psychotherapy in Scotland	Validated
	Doctorate in Clinical Psychology	Health Professions Council	Approved & fully accredited
	Bachelor of Nursing with Honours	UK Nursing and Midwifery Council	Registered Nurse Adult branch
School of Informatics	BSc Artificial Intelligence and Computer Science	BCS the Chartered Institute for IT	
	BSc Artificial Intelligence and Mathematics	BCS the Chartered Institute for IT	
	B Eng Artificial Intelligence with Management	BCS the Chartered Institute for IT	
	BSc Artificial Intelligence	BCS the Chartered Institute for IT	
	Beng Artificial Intelligence and Software Engineering	BCS the Chartered Institute for IT	
	BSc Computer Science and Mathematics	BCS the Chartered Institute for IT	
	BSc Computer Science and Management Science	BCS the Chartered Institute for IT	
	Bsc Computer Science and Physics	BCS the Chartered Institute for IT	
	Beng Computer Science and Electronics	Institution of Engineering and Technology (IET)	
	Beng Computer Science and Electronics	BCS the Chartered Institute for IT	
	Beng Computer Science	BCS the Chartered Institute for IT	
	BSc Computer Science	BCS the Chartered Institute for IT	
	Beng Computer Science with Management	BCS the Chartered Institute for IT	
	Minf Informatics	BCS the Chartered Institute for IT	
	Beng Software Engineering	BCS the Chartered Institute for IT	
	Beng Software Engineering with Management	BCS the Chartered Institute for IT	
School of Law	LLB	Law Society of Scotland	Successful
	Diploma in Professional Legal Practice	Law Society of Scotland	Successful
	Professional Competence Course/Trainee CPD	Law Society of Scotland	Successful
School of Philosophy,	BSc (Hons) Biological Sciences (Psychology)	British Psychological Society	Accreditation

スクール等	教育プログラム	認証機関	認証結果
Psychology & Language Sciences			granted
	BSc (Hons) Psychology (non-biology)	British Psychological Society	Accreditation granted
	MA (Hons) Psychology	British Psychological Society	Accreditation granted
	MA (Comb.) Psychology and Business Studies	British Psychological Society	Accreditation granted
	MA (Comb.) Psychology and Linguistics	British Psychological Society	Accreditation granted
	BSc (Comb.) Artificial Intelligence and Psychology	British Psychological Society	Accreditation granted
	MA (Comb.) Sociology and Psychology	British Psychological Society	Accreditation granted
	MA (Comb.) Philosophy and Psychology	British Psychological Society	Accreditation granted
School of Physics & Astronomy	MChemPhys Chemical Physics with a Year Abroad	Institute of Physics	Accreditation
	BSc Chemical Physics	Institute of Physics	Accreditation
	MChemPhys Chemical Physics	Institute of Physics	Accreditation
	MChemPhys Chemical Physics with Industrial Experience	Institute of Physics	Accreditation
	MPhys Computational Physics	Institute of Physics	Accreditation
	MPhys Computational Physics	Institute of Physics	Accreditation
	MPhys Astrophysics	Institute of Physics	Accreditation
	BSc Astrophysics	Institute of Physics	Accreditation
	BSc Theoretical Physics	Institute of Physics	Accreditation
	Mphys Theoretical Physics	Institute of Physics	Accreditation
	Mphys Astrophysics	Institute of Physics	Accreditation
	BSc Mathematical Physics	Institute of Physics	Recognised
	BSc Computer Science and Physics	Institute of Physics	Recognised
	MPhys Mathematical Physics	Institute of Physics	Recognised
	BSc Physics and Music	Institute of Physics	Recognised
	BSc Physics	Institute of Physics	Accreditation
MPhys Physics	Institute of Physics	Accreditation	
BSc Physics with Meteorology	Institute of Physics	Accreditation	

スクール等	教育プログラム	認証機関	認証結果
	MPhys Physics with Meteorology	Royal Meteorological Society	Accreditation
School of Literatures, Languages and Cultures	Gaelic and Primary Education (Fluent)	General Teaching Council for Scotland	Successful
	Gaelic and Primary Education (Learners)	General Teaching Council for Scotland	Successful
School of Social & Political Science	Postgraduate Certificate in Advanced Professional Studies( Mental Health)	Scottish Social Services council	Approved
	BSc in Social Work	Scottish Social Services council	Approved
	Master in Social Work	Scottish Social Services council	Approved
Royal (Dick) School of Veterinary Studies	Postgraduate Certificate in Advanced Professional Studies( Mental Health)	American Veterinary Medical Association (AVMA).	Full accreditation
	BVM&S Bachelor of Veterinary Medicine & Surgery	European Association of Establishments for Veterinary Education (EAEVE).	Visited and approved

出典 : Register of Accreditation by Professional, Statutory & Regulatory Bodies

<http://www.ed.ac.uk/schools-departments/academic-services/quality-unit/quality-assurance/accredit-collaborative>

### 3.2.3 University of Southampton

サウサンプトン大学は、1952年のRoyal Charterのもとで学位を授与している。2万1千人の学生がいる（77%は学部生、14%は taught プログラムの大学院生、9%は研究プログラムの大学院生）。84%はフルタイムの学生である。<sup>87</sup>

8つの学部（ビジネス、工学、自然科学等）が置かれており、幅広い分野の学位を授与している。

#### (1) 内部質保証

大学は Quality Handbook を作成している（2014年にウェブ上で公表）。<sup>88</sup>それは、サウサンプトン大学の Quality, Monitoring and Enhancement (QME) framework の内容や、作成する報告書等のフォーマット等をまとめたものである。分野別の質保証に関連しては以下の内容を含んでいる。<sup>89</sup>

- 年次プログラム報告書 (Annual Programme Reports) : プログラムの長は毎年提出する。
- Programme Validation : 全ての taught programme (新規のプログラムと、既にあるプログラム) は Programme Validation を受ける必要がある。Validation の際には、サウサンプトン大学と関係を持っていない外部助言者 (External advisors) の関与が必要。Validation は通常は5年間有効であり、期間継続後は再度受ける必要がある。その際に参照する文書は、National Framework for Higher Education、分野別参照基準、PSRB の認証状況、大学の Quality Handbook。

大学の Academic Quality and Standards Committee (AQSC) が Quality, Monitoring and Enhancement (QME) framework についての責任を持っている。

Quality, Standards and Accreditation Team (QSAT) は学部に対して Quality Handbook の内容等に関して助言を提供するなどしている。

---

<sup>87</sup> QAA. Audit report - University of Southampton. February 2008.  
(<http://www.qaa.ac.uk/en/ReviewsAndReports/Documents/University%20of%20Southampton/University-of-Southampton-IA-08.pdf>)

<sup>88</sup> Quality Handbook <http://www.southampton.ac.uk/quality/index.page?>

<sup>89</sup> Programme and modules  
[http://www.southampton.ac.uk/quality/programmes\\_and\\_modules/index.page?](http://www.southampton.ac.uk/quality/programmes_and_modules/index.page?)

## (2) 外部質保証

### a. QAA によるレビュー

2008年にQAAのオーディットを受けている。次回のレビュー(Higher Education Review)の実施は2015年2月の予定である。

2008年のQAAの監査報告書では、分野別質保証の関連では、以下が指摘されている。<sup>90</sup>

- プログラム仕様は大学の定めた要件に従い、分野別参照基準 (subject benchmark statements) を適切に考慮して策定されており、プログラム承認手続きは大学の規定に従い実施されている。プログラム仕様は、定期的プログラムレビュー (periodic programme review) を通じて必要な場合には更新されており、その際は、外部試験委員 (external examiners) 報告書や学生の進捗状況等のデータが参照されている。(p.7)
- PSRBによって認証されているプログラムでは、認証報告書は各スクールで考慮されているとともに、大学として質保証のエビデンスベースとして集められている。ただし、大学全体として重要性を持つ課題、レッスン等を認証報告書から引き出すことは体系的に実施されていない (p.7)。
- 定期的プログラムレビューの報告書は、フォーマットや提言の内容等について、プログラムによってばらつきがある。ばらつきは分野間の相違を反映しているとの説明を受けたが、フォーマット等について標準化することが望ましい (p.9)。
- Learning and Teaching Enhancement Review and Action Plan (LTERAP)がグッドプラクティスであると指摘している。(p.16)

### b. PSRBs による認証

サウサンプトン大学のPSRBによる認証状況の概要は表3-5と表3-6の通り。

QSATは、PSRBにより認証等を受けているプログラムの情報を管理している。また、PSRBによる認証プロセスが、内部質保証のプロセスと調整の取れたものになっているかどうかを調べている (プログラム validation と PSRB の認証プロセスが同時に実施されているか等)。

全てのPSRBの認証報告書はPro-Vice Chancellorに送付され、大学全体としての課題はないかなどが検討される。

---

<sup>90</sup> QAA. Audit report - University of Southampton. February 2008.

表 3-5 : University of Southampton の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの)

学部等	PSRB による認証等の状況
Business and Law	MBA 等の学位プログラムが、Association of MBAs、Bar Standards Board/ Solicitors Regulation Authority 等から認証を受けている。
Engineering and the Environment	MEng Acoustical Engineering 等の学位プログラムが、Institution of Mechanical Engineers (IMEchE)、Royal Aeronautical Society 等から認証を受けている。
Health Sciences	British Association of Occupational Therapists and College of Occupational Therapists (BAOT)等から認証を受けている。
Medicine	Bachelor of Medicine programmes が General Medical Council (GMC)から承認を受けている。
Natural and Environmental Sciences	MChem Chemistry 等のプログラムが、Royal Society of Chemistry (RSC)等から認証を受けている。
Physical Sciences and Engineering	MEng Computer Science 等のプログラムが British Computer Society (BCS)、Institute of Physics から認証を受けている。
Social and Human Sciences	British Psychological Society 等から認証を受けている。

出典 : University of Southampton. Professional Statutory Regulatory Body (PSRB) Annual Overview Report. 2 July 2014.

[http://www.southampton.ac.uk/quality/programmes\\_and\\_modules/psrb\\_accreditation.page?](http://www.southampton.ac.uk/quality/programmes_and_modules/psrb_accreditation.page?)

表 3-6 : University of Southampton における分野別認証状況

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
Business and Law	Master of Business Administration	Association of MBAs	Accreditation	2012	2015
	LLB	Bar Standards Board/ Solicitors Regulation Authority	Accreditation	2011	2016
	LLB (Accelerated)	Bar Standards Board/ Solicitors Regulation Authority	Accreditation	2011	2016
	LLB European Legal Studies	Bar Standards Board/ Solicitors Regulation Authority	Accreditation	2011	2016
	LLB International Legal Studies	Bar Standards Board/ Solicitors Regulation Authority	Accreditation	2011	2016
	LLB Juris Doctor	Solicitors Regulation Authority	Accreditation	2012	2016
	LLB Maritime law	Bar Standards Board/ Solicitors Regulation Authority	Accreditation	2011	2016
	BSc (Hons) Management	Chartered Institute of Management Accountants	Recognition	2010	2014
	BSc (Hons) Management Sciences & Accounting	Chartered Institute of Management Accountants	Recognition	2010	2014
	BSc (Hons) (Hons) Accounting and Finance	The Association of Chartered Certified Accountants (ACCA)	Recognition	2012	2013
	BSc (Hons) Management and Entrepreneurship	Chartered Institute of Management Accountants	Recognition	2010	2014
	BSc (Hons) Management Sciences	Chartered Institute of Management Accountants	Recognition	2010	2014
	BSc (Hons) (Hons) Accounting and Finance	The Institute of Chartered Accountants in England and Wales (ICAEW)	Recognition	2014	2015
	BSc (Hons) Management Sciences & Accounting	The Institute of Chartered Accountants in England and Wales (ICAEW)	Recognition	2014	2015
	BSc (Hons) (Hons) Accounting and Finance	The Association of International Accountants (AIA)	Recognition	2013	2014
	BSc (Hons) Management Sciences & Accounting	The Association of International Accountants (AIA)	Recognition	2013	2014
	BSc (Hons) (Hons) Accounting and Finance	Chartered Institute of Management Accountants	Recognition	2010	2014
	MSc Human Resources Management	The Chartered Institute of Personnel and Development	Recognition	2011	2016
	MSc Corporate Risk and Security Management	Chartered Insurance Institute (CII)	Accreditation	2012	2015
	MSc Risk Management	Chartered Insurance Institute (CII)	Accreditation	2012	2015
Engineering and the Environment	MEng Acoustical Engineering	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016
	MEng Acoustical Engineering	Institute of Acoustics	Accreditation	2014	2016



学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	MEng Environmental Engineering	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers (IHE)	Accreditation	2009	2013
	MSc Aerodynamics and Computation	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2009	2014
	MSc Civil Engineering	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers (IHE)	Accreditation	2009	2013
	MSc Engineering in the Coastal Environment	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers (IHE)	Accreditation	2009	2013
	MSc Transportation, Planning and Engineering	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers (IHE)	Accreditation	2009	2013
	MEng Ship Science/ Interdisciplinary	The Royal Institution of Naval Architects/ Institute of Marine Engineering, Science and Technology/ Institution of Mechanical Engineers	Accreditation	2014	2016
	MEng Mechanical Engineering	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016
	MEng Mechanical Engineering/Sustainable Energy Systems	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016
	MEng Mechanical Engineering/Aerospace	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016
	MEng Mechanical Engineering: Automotive	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016
	MEng Civil Engineering with Architecture	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers	Accreditation	2009	2013

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
		(IHE)			
	MSc Maritime Engineering Science/Offshore Engineering	The Royal Institution of Naval Architects/Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2014	2014
	MEng Ship Science /Offshore Engineering	The Royal Institution of Naval Architects/ Institute of Marine Engineering, Science and Technology/ Institution of Mechanical Engineers	Accreditation	2014	2016
	MSc Advanced Tribology/Advanced Mechanical Engineering Science	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014
	MSc Computational Engineering Design/ Advanced Mechanical Engineering Science	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014
	MSc Engineering Materials Advanced Mechanical/Engineering Science	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014
	BEng Civil Engineering	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers (IHE)	Accreditation	2009	2013
	BEng Environmental Engineering	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers (IHE)	Accreditation	2009	2013
	MEng Civil Engineering	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers (IHE)	Accreditation	2009	2013
	MEng Civil Engineering with Year in Industry	Joint Board of Moderators, comprised of: Institution of Civil Engineers (ICE); Institution of Structural Engineers (IStructE); Chartered Institute of Highways and Transportation (CIHT); Institute of Highway Engineers (IHE)	Accreditation	2009	2013
	MSc Mechatronics/ Advanced Mechanical Engineering Science	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	MSc Race Car Aerodynamics	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2009	2014
	MEng Aeronautics and Astronautics/ Engineering Management	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2016
	BSc (Hons) (Hons) Healthcare Science [Audiology] 3 year programme	Health care Professions Council	Accreditation	2013	2018
	MEng Mechanical Engineering / Bioengineering	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2009	2014
	MEng Mechanical Engineering /Naval Engineering;	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016
	MEng Aeronautics and Astronautics (Interdisciplinary)	Institution of Mechanical Engineers/Royal Aeronautical Society	Accreditation	2009	
	MEng Aeronautics and Astronautics / Semester in Industry	Institution of Mechanical Engineers/Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2016
	MEng Aeronautics and Astronautics /Semester Abroad	Institution of Mechanical Engineers/Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2016
	MEng Aeronautics and Astronautics/Computational Engineering & Design:	Institution of Mechanical Engineers/Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2016
	MEng Aeronautics and Astronautics/Materials and Structures	Institution of Mechanical Engineers/Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2016
	MEng Mechanical Engineering/ Acoustical	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016
	BEng Acoustical Engineering	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2010	2014
	BEng Aeronautics & Astronautics	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014
	BEng Aeronautics & Astronautics	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2014
	BEng Mechanical Engineering	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2009	2014
	BEng Ship Science	The Royal Institution of Naval Architects/ Institute of Marine Engineering, Science and Technology/ Institution of Mechanical Engineers	Accreditation	2014	2014
	MEng Aeronautics and Astronautics	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	MEng Aeronautics and Astronautics / Advanced Materials	Institution of Mechanical Engineers (IMEchE),	Accreditation	2009	2014
	MEng Aeronautics and Astronautics / Spacecraft Engineering	Institution of Mechanical Engineers (IMEchE),	Accreditation	2014	2016
	MEng Aeronautics and Astronautics / Structural Design	Institution of Mechanical Engineers (IMEchE),	Accreditation	2009	2014
	MEng Aeronautics and Astronautics / Structural Design	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2014
	MEng Aeronautics and Astronautics/ Aerodynamics	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2016
	MEng Aeronautics and Astronautics/ Air Vehicle Systems and Design	Institution of Mechanical Engineers (IMEchE)	Accreditation	2014	2016
	MEng Aeronautics and Astronautics/ Space Systems Engineering	Institution of Mechanical Engineers (IMEchE)	Accreditation	2009	2014
	MEng Mechanical Engineering Mechatronics	Institution of Mechanical Engineers (IMEchE)	Accreditation	2014	2016
	MEng Mechanical Engineering Management	Institution of Mechanical Engineers (IMEchE),	Accreditation	2014	2016
	MEng Ship Science / Naval Architecture	The Royal Institution of Naval Architects/ Institute of Marine Engineering, Science and Technology/ Institution of Mechanical Engineers	Accreditation	2014	2016
	MEng Ship Science/ Advanced Materials	The Royal Institution of Naval Architects/Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2014	2016
	MEng Ship Science/ Engineering Management	The Royal Institution of Naval Architects/ Institute of Marine Engineering, Science and Technology/ Institution of Mechanical Engineers	Accreditation	2014	2016
	MSc Maritime Engineering Science/Computational Fluid Dynamics	The Royal Institution of Naval Architects/Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2014	2014
	MSc Maritime Engineering Science/Naval Architecture	The Royal Institution of Naval Architects/Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2014	2014
	MSc Maritime Engineering Science/Yacht and small craft	The Royal Institution of Naval Architects/Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2014	2014

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	MEng Mechanical Engineering/ Advanced Materials	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2016
	MSc Applied Digital Signal Processing	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2005	2014
	MSc Audiology General Pathway	British Academy of Audiology:	Accreditation	2011	2015
	MSc Bioengineering/Advanced Mechanical Engineering Science	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014
	MSc Engineering Acoustics	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2005	2014
	MSc Sound and Vibration Studies	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2005	2014
	MSc Structural Dynamics	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2005	2014
	MSc Sustainable Energy Technologies	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014
	MEng Aeronautics and Astronautics / Advanced Materials	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2009	2014
	MEng Aeronautics and Astronautics/ Space Systems Engineering	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2009	2014
	MEng Ship Science	The Royal Institution of Naval Architects/ Institute of Marine Engineering, Science and Technology/ Institution of Mechanical Engineers	Accreditation	2014	2016
	MEng Ship Science/ Naval Engineering	The Royal Institution of Naval Architects/ Institute of Marine Engineering, Science and Technology/ Institution of Mechanical Engineers	Accreditation	2014	2016
	MEng Ship Science/ Yacht and Small Craft	The Royal Institution of Naval Architects/ Institute of Marine Engineering, Science and Technology/ Institution of Mechanical Engineers	Accreditation	2014	2016
	MSc Maritime Engineering /Advanced Materials	The Royal Institution of Naval Architects/Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2014	2014
	MSc Maritime Engineering Science/Marine Engineering	The Royal Institution of Naval Architects/Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2014	2014
	MSc Maritime Engineering Science/Ship Science	The Royal Institution of Naval Architects/Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2014	2014
	BEng Acoustical Engineering	Institute of Acoustics	Accreditation	2010	2014
	MEng Mechanical Engineering/ Semester abroad	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	MEng Mechanical Engineering/ Interdisciplinary	Institution of Mechanical Engineers (IMechE),	Accreditation	2014	2014
	MEng Aeronautics and Astronautics European Studies	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2019
	MEng Space Systems Engineering	Royal Aeronautical Society	Accreditation	2014	2019
Health Sciences	BSc (Hons) Occupational Therapy	British Association of Occupational Therapists and College of Occupational Therapists (BAOT)	Accreditation	2009	2015
	BSc (Hons) Physiotherapy	Chartered Society of Physiotherapy	Accreditation	2009	2015
	IAPT Psychological Wellbeing Practitioner	British Psychological Society	Accreditation	2011	2014
	MSc Occupational Therapy	British Association of Occupational Therapists and College of Occupational Therapists (BAOT)	Accreditation	2009	2015
	Independent/ supplementary prescribing programme for nurses and midwives (v300)	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2012	2017
	Bachelor of Midwifery	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Bachelor of Nursing/PG Diploma in Nursing - Children' s	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Bachelor of Nursing/PG Diploma in Nursing - Adult	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Bachelor of Nursing/PG Diploma in Nursing - Mental Health	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Independent / Supplementary prescribing programme for allied health professionals	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2013	2018
	Master of Midwifery Studies	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Master of Midwifery Studies (Graduate Entry)	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	BSc (Hons) Occupational Therapy	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2009	2015
	BSc (Hons) Physiotherapy	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2009	2015
	BSc (Hons) Podiatry	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2009	2015
	MSc Occupational Therapy	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2009	2015
	MSc Physiotherapy	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2009	2015
	MSc Podiatry	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2009	2015
	MSc Physiotherapy	Chartered Society of Physiotherapy	Recognition	2009	2015

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	Assessment and Learning in Practice	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2013	2015
	Bachelor of Nursing Dual award - Adult and Children's	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Bachelor of Nursing Dual award - Adult and Mental Health	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Bachelor of Nursing Dual award - Children's and Adult	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Bachelor of Nursing Dual award - Children's and Mental Health	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	Bachelor of Nursing Dual award - Mental Health and Adult	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2011	2015
	BSc (Hons) (Hons) and PG Dip Public Health Practice with Specialist Community Public Health Nursing - Health Visiting	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2012	2015
	BSc (Hons) (Hons) and PG Dip Public Health Practice with Specialist Community Public Health Nursing -School Nursing	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2012	2015
	BSc (Hons) (Hons) and PG Dip Specialist Community Public Health Nursing - generic	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2012	2015
	BSc (Hons) (Hons) and PG Dip Specialist Community Public Health Nursing -Sexual Health Nursing	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2012	2015
	BSc (Hons) (Hons) and PG Dip Specialist Community Public Health Nursing -Occupational Health Nursing	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2012	2015
	Postgraduate Diploma/MSc Clinical Practice - Specialist Practitioner - Community Childrens Nursing	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2013	2015
	Postgraduate Diploma/MSc	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2013	2015

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	Specialist Practitioner-District Nursing with Integrated V100 Nurse prescribing				
	Return to Practice	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2012	2015
	Specialist Practice Community Nursing- District Nursing in the Home (Postgraduate Diploma).	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Approval	2013	2015
Medicine	Bachelor of Medicine programmes	General Medical Council (GMC)	Approval	2013	2018
Natural and Environmental Sciences	MChem Chemistry	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accreditation	2010	2015
	MChem Chemistry with six-month placement	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accreditation	2010	2015
	MChem Chemistry; with one-year placement	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accreditation	2010	2015
	MSc Oceanography	Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2010	TBC
	BSc (Hons) (Hons) Chemistry	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accreditation	2010	2015
	BSc (Hons) Geology	The Geological Society London	Accreditation	2012	2018
	BSc (Hons) Geology with Physical Geography)	The Geological Society London	Accreditation	2012	2018
	BSc (Hons) Geology: with Marine Biolog;	The Geological Society London	Accreditation	2012	2018
	BSc (Hons) Geophysical Sciences	The Geological Society London	Accreditation	2012	2018
	MSci Geology plus MSci Geology with Study Abroad)	The Geological Society London	Accreditation	2012	2018
	MSci Geophysics plus MSci Geophysics: with Study Abroad)	The Geological Society London	Accreditation	2012	2018
	MChem Chemistry with Maths)	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accreditation	2010	2015
	MChem Chemistry; with Medicinal Science	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accreditation	2010	2015
	BSc (Hons) Marine Biology with Oceanography	The Institute of Marine Engineering, Science and Technology (IMarEST)	Accreditation	2010	TBC
	BSc (Hons) Ocean Chemistry	The Institute of Marine Engineering, Science and Technology (IMarEST)	Accreditation	2010	TBC
MSci Marine Biology (plus pathway: with Study Abroad)	Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2010	TBC	



学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	BSc (Hons) Oceanography	The Institute of Marine Engineering, Science and Technology (IMarEST)	Accreditation	2010	TBC
	BSc (Hons) Oceanography with Physical Geography	The Institute of Marine Engineering, Science and Technology (IMarEST)	Accreditation	2010	TBC
	MSc Marine Resource Management	Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2010	TBC
	MSc Marine Science Policy and Law	Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2010	TBC
	MSci Oceanography	The Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2010	TBC
	MSci Oceanography with French	Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2010	TBC
	MSci Oceanography with Study Abroad	Institute of Marine Engineering, Science and Technology	Accreditation	2010	TBC
Physical Sciences and Engineering	MEng Computer Science	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MEng Electronic Engineering with Computer Systems:	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2015
	MPhys Astrophysics with Final Year Abroad)	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MPhys Particle Physics Final Research Year Abroad)	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MSc Artificial Intelligence	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MSc System on Chip	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	BEng Software Engineering	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	BSc (Hons) Computer Science with Image and Multimedia Systems)	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MComp Information Technology in Organisations	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MPhys With Industrial Placement	Institute of Physics	Accreditation	2013	2015
	BEng Electrical and Electronic Engineering	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2013	2014
	BEng Electromechanical Engineering	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MSc Microelectronic Systems Design	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	MSc Nanoelectronics and Nanotechnology,	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MSc Wireless Communications,	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MEng Electrical Engineering	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MEng Electronic Engineering	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MEng Electronic Engineering with Artificial Intelligence;	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MEng Electronic Engineering with Nanotechnology;	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MEng Electronic Engineering with Wireless Communication;	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	BSc (Hons) Physics	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MPhys Experimental Physics Final Year Research	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MPhys Physics	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MPhys Physics with Space Science	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MPhys Physics with Maths	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MPhys Physics with Astronomy	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MPhys Physics with Nanotechnology	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MPhys Physics with Photonics	Institute of Physics	Accreditation	2010	2015
	MEng Computer Science with Artificial Intelligence	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MEng Computer Science with Distributed Systems & Networks	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MEng Computer Science with Image and Multimedia Systems	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MEng Software Engineering	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MSc Software Engineering	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	MSc Web Technology	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	BSc (Hons) Computer Science	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	BSc (Hons) Computer Science with Artificial Intelligence	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	BSc (Hons) Computer Science; with Distributed Systems and	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	Networks				
	BSc (Hons) IT in Organisations	British Computer Society (BCS)	Accreditation	2009	2014
	BEng Electrical Engineering	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2012	2014
	BEng Electronic Engineering	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2012	2014
	MEng Electrical and Electronic Engineering	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2013	2014
	MEng Electromechanical Engineering	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MEng Electronic Engineering (Mobile & Secure Systems)	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MSc Microelectronicmechanical Systems (MEMS)	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
	MSc Systems and Signal Processing	The Institution of Engineering Technology (IET)	Accreditation	2008	2014
Social and Human Sciences	MSc Social Work	General Social Care Council	Approval	N/A	
	Doctorate in Educational Psychology	British Psychological Society	Accreditation	2011	2016
	D.Clin Psychology	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2012	TBC
	Doctorate in Educational Psychology	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2011	TBC
	MPhil Health Psychology	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2011	TBC
	PhD Health Psychology	Health and Care Professions Council (HCPC)	Approval	2011	TBC
	Diploma in Cognitive Therapy for Severe Mental Health Problems	British Association for Behavioural and Cognitive Psychotherapies	Accreditation	2008	2013
	Postgraduate Diploma Cognitive Therapy for Anxiety & Depression	British Association for Behavioural and Cognitive Psychotherapies	Accreditation	2008	2013
	Qualified Teacher Status - BA (Hons)	Ofsted	Approval	2012	N/A
	Graduate Teacher Programme	Ofsted	Approval	2012	2014
	PGCE Post-Compulsory Education and Training	Ofsted	Approval	2012	2014
	Doctorate in Educational Psychology	British Psychological Society	Approval	2012	2017
	BSc (Hons) Economics &	Institute and Faculty of Actuaries	Recognition	2008	2013

学部等	教育プログラム	認証機関	認証種類	前回	次回
	Actuarial Science				
	BSc (Hons) Education and Psychology	British Psychological Society	Approval	2011	TBC
	Postgraduate Diploma/MSc in Actuarial Science	Institute and Faculty of Actuaries	Recognition	2008	2013
	PGCE Primary	Ofsted	Approval	2012	2014
	PGCE Secondary	Ofsted	Approval	2012	2014
	BSc (Hons) SocSci Accounting & Economics	The Institute of Chartered Accountants in England and Wales (ICEAW)	Recognition	2012	2013

出典 : University of Southampton. Professional Statutory Regulatory Body (PSRB) Annual Overview Report. 2 July 2014.  
[http://www.southampton.ac.uk/quality/programmes\\_and\\_modules/psrb\\_accreditation.page?](http://www.southampton.ac.uk/quality/programmes_and_modules/psrb_accreditation.page?)

### 3.2.4 Keele University

キール大学は 1949 年に学位授与権を与えられ、1962 年に Keele University という名称となった。3 つの学部 (Health、National Sciences と Humanities and Social Sciences の Faculties) が設置され、これらは 14 のスクールを持つ。2011 年度は、9300 人の学生 (フルタイム換算) が在籍している (82%は学部生、13%は taught プログラムの大学院生、5%は research プログラムの大学院生)。教員数は 813 人である。<sup>91</sup>

#### (1) 内部質保証<sup>92</sup>

「年次カリキュラムレビューとディベロップメント」(Curriculum Annual Review & Development (CARD)) が毎年実施される。

内部質監査 (Internal Quality Audit (IQA)) は各スクールを対象に 5 年毎に実施される。QAA の Quality Code for Higher Education を参照して実施される。また、PSRB による外部レビューが実施されているプログラムがあるので、そのレビュー結果を IQA において利用するよう留意するとされている。<sup>93</sup>

大学の質保証については、University Learning & Teaching Committee が担当している。各スクールにも、それぞれ、School Learning & Teaching Committee が設置されている。

#### (2) 外部質保証

##### a. QAA によるレビュー

QAA の Institutional Review を 2013 年 3 月に受けている。QAA のレビュー報告書では分野別質保証に関連する話題としては以下が指摘されている。<sup>94</sup>

- 大学は、アカデミック基準が維持されるために、外部試験委員制度をしっかりと活用している。(p.5)
- 大学のプログラムの設計、承認、モニタリング、レビューは効果的に行われている。学生は、学習アウトカムを示す機会となっている。学部、スクール、プログラム毎のアセスメント方法が統一されるためのアセスメント戦略を大学は持っている。(p.5)
- 他方、質保証活動で得られた情報が、質や基準の改善のために体系的に利用されて

<sup>91</sup> QAA. Keele University: Institutional Review by the Quality Assurance Agency for Higher Education. March 2013.

<sup>92</sup> Keele University. Quality Assurance. <http://www.keele.ac.uk/qa/>

<sup>93</sup> Internal Quality Audit の手続き等については、Internal Quality Audit (IQA) Handbook 2014/15 に定められている。

<sup>94</sup> QAA. Keele University: Institutional Review by the Quality Assurance Agency for Higher Education. March 2013.

いるエビデンスが欠けているため、大学としての改善案の実行状況やインパクトについてモニタリングする体系的システムを導入することが提言されている。(p.8)

- 大学は、分野別参照基準や PSRB の要求事項等の外部の基準を、プログラムの設計、モニタリング、レビューのために効果的に活用している。(p.6)
- 外部試験委員報告書は、大学の質保証についてのウェブサイトからダウンロードすることが可能であるが、学生の間での認知が低い。そのため、外部試験委員報告書にもっと学生を関与させることを提言している。(p.7)
- グッドプラクティスを把握し、機関全体で共有する体系的、効果的なプロセスが欠けているために、それを導入することが提言されている。(p.11)

#### b. PSRBs による認証等

キール大学は、PSRB の認証が必要な全てのプログラムは認証を確実に取得することを目指すとしている。その理由は、専門職の基準と質が維持され、学生が雇用主にとって必要なスキルと知識を得ることを確実にするための方法の一つであるからとしている。

PSRB から認証等を取得する際に訪問等がある場合には事前に、各スクールの長は Faculty Dean に知らせる。School Learning & Teaching Committee 等は、PSRB の認証報告書の内容を検討する。

上に説明したように、PSRB による認証プロセスは、大学の内部質保証の活動とできるだけ調和するようにしている。

PSBR による認証等の状況は表 3-7 と表 3-8 の通りである。

表 3-7 : Keele University の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの)

School	PSRB による認証等の状況
School of Health and Rehabilitation	BSc (Hons) Physiotherapy 等のプログラムが Chartered Society of Physiotherapy 等から認証を受けている。
School of Medicine	Keele Medicine (MBChB)programme が General Medical Council、Royal College of General Practitioners 等から認証を受けている。
School of Nursing and Midwifery	BSc (Hons) in Nursing 等のプログラムが Nursing and Midwifery Council (NMC)等から認証を受けている。
School of Pharmacy	MPharm Pharmacy 等のプログラムが General Pharmaceutical Council (GPhC)から
School of Public Policy and Professional Practice	MA in Social Work 等のプログラムが Health & Care Professions Council (HCPC)等から認証を受けている。
Keele Management School	BA Human Resource が Chartered Institute of Personnel Development から認証を受けている。
Language Learning Unit	English Language modules が British Council から認証を受けている。
School of Law	CPE/Graduate Diploma in Law 等のプログラムが Joint Academic Stage Board から認証を受けている。
School of Life Sciences	BSc Applied Biomedical Science 等のプログラムが Institute of Biomedical Science 等から認証。
School of Physical and Geographical Sciences	BSc (Hons) Applied Environmental Science 等のプログラムが The Institution of Environmental Sciences、Royal Society of Chemistry 等から認証を受けている。
School of Psychology	BSc Psychology 等のプログラムが British Psychological Society 等から認証を受けている。

出典 : List of Programmes Accredited by Professional, Statutory, and regulatory Bodies  
<http://www.keele.ac.uk/qa/professionalstatutoryregulatorybodies/>

表 3-8 : Keele University における分野別認証状況

プログラム名	PSRB 名	最後の認証 時期	次の認証時期	認証等の内容
<b>Faculty of Health</b>				
School of Health and Rehabilitation				
BSc (Hons) Physiotherapy (full-time)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Chartered Society of Physiotherapy</li> <li>Health and Care Professions Council (HCPC)</li> </ul>	April 2010	2015	<ul style="list-style-type: none"> <li>This programme is recognised by the Chartered Society of Physiotherapy for the purpose of Graduates in physiotherapy being eligible to apply for full Membership of the Chartered Society of Physiotherapy.</li> <li>This programme is recognised by the Health and Care Professions Council for the purpose of Graduates in physiotherapy being eligible to apply for registration with the Health Professions Council which is a prerequisite for practice in the UK.</li> </ul>
School of Medicine				
Keele Medicine (MBChB), programme validated and award conferred by Keele University	General Medical Council	Validated Dec 2011 Final visit 2012	5 Year cycle	The GMC has accredited the Keele MBChB programme (2011). It is now recognised as a Medical School. The GMC will revisit the school approximately once every 5 years.
Master in Medical Science (MMedSci)	Royal College of General Practitioners	2013	2014	The MMedSci programme is accredited by the Royal College of General Practitioners for higher professional development. Approval is subject to annual monitoring.
Postgraduate Certificate in Medical Education	Higher Education Academy (HEA)	Sept 2013	(3 year cycle)	The programme is aligned with Standard Descriptor 2 of the UK Professional Standards Framework for teaching and supporting learning in higher education. Successful completion entitles participants to recognition as a Fellow of the HEA.
School of Nursing and Midwifery				
Pre-registration Diploma (Diploma of Higher Education) and BSc (Hons) Adult Nursing Children's Nursing Learning Disability Nursing Mental Health Nursing	Nursing and Midwifery Council (NMC)	Jan 2007	On-going the last cohort was recruited in Jan 2011, to be completed by Jan 2014.	These programmes are accredited by the NMC. The NMC-validated programmes are subject to an annual monitoring process, which comprises annual scrutiny of a random sample of the pre- and/or post-registration programmes in nursing and midwifery. The NMC contracted out its validation and annual monitoring duties to Mott McDonald from January 2007
BSc (Hons) in Nursing (Adult, Child, Mental Health, or Learning Disability)		Feb 2012	Feb 2017	



プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容	
BSc (Hons) Midwifery		March 2012	March 2017		
BMid (Hons) Midwifery		Jan 2007	On-going the last cohort was recruited in Sept 2011, to be completed by Sept 2014.		
Mentorship		Dec 2012	Dec 2017		
BSc Honours Specialist Community Public Health Nursing		Sept 2011	First Cohort March 2012		
Postgraduate Diploma/MSc Specialist Community Public Health Nursing (Major modification Aug 2013)		Sept 2011	First Cohort March 2012		
Pg/Dip/Msc Specialist Community Nursing		Aug 2013	Aug 2018		
BSc (Hons) Specialist Community Nursing		Sept 2011	Sept 2016		
Postgraduate Award of Practice Teacher		Aug 2011 First Cohort Sept 2012 in conjunction with Medicine	Aug 2016		
Community Practitioner Nurse Prescribing (V100)		20 Sept 2011	Sept 2016		
Independent & Supplementary Prescribing for Nurses/Midwives (part-time) (V300)		Feb 2009	Feb 2014		
'Independent and supplementary prescribing for AHP's		Health and Care Professions Council (HCPC)	Dec 2013	Dec 2015	

プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容
Supplementary Prescribing for Allied Health Professionals Part-time Programme (part-time)	Health and Care Professions Council (HCPC)	Aug 2009	Aug 2014	This programme is recognised by the HCPC and graduates are eligible to apply for registration with the Health and Care Professions Council which is a prerequisite for practice in the UK.
Diploma (DipHE) in Operating Department Practice	<ul style="list-style-type: none"> <li>● College of Operating Department Practitioners (CODP)</li> <li>● Health and Care Professions Council (HCPC)</li> </ul>	May 2007	Open-ended	This programme is accredited by the CODP and is the independent professional body for ODPs. This programme is recognised by the HCPC and graduates are eligible to apply for registration with the Health and Care Professions Council which is a prerequisite for practice in the UK.
School of Pharmacy				
MPharm Pharmacy	General Pharmaceutical Council (GPhC)	June 2010	Aug 2015 Dec 2014	The General Pharmaceutical Council (GPhC) is the regulator for pharmacists, pharmacy technicians and pharmacy premises in Great Britain. Successful completion of the accredited MPharm Programme allows students to enter the regulated pre-registration training programme.
Independent Prescribing Preparatory Programme for Pharmacists	General Pharmaceutical Council (GPhC)	July 2013	Aug 2016	The General Pharmaceutical Council (GPhC) is the regulator for pharmacists, pharmacy technicians and pharmacy premises in Great Britain. Keele University was re-accredited by the GPhC in July 2013 to provide a programme to train pharmacist independent prescribers, for a period of three years.
School of Public Policy and Professional Practice				
Professional/Post Graduate Certificate in Education, with Recommendation for Qualified Teacher Status (which is subject to confirmation by the Department for Education upon satisfactory completion of an induction year) One-year and two-year Initial Teacher Education (ITE) programmes in	<ul style="list-style-type: none"> <li>● National College for Teaching and Leadership, Department for Education (DfE)</li> <li>● Office for Standards in Education (OfSTED)</li> </ul>	2012	tbc	This programme is accredited by the Department of Education and National College for Teaching and Leadership and regulated by OfSTED. National College for Teaching and Leadership is responsible for initial teacher training (ITT) in England. The Department for Education is responsible for education and children's services and provides confirmation of Qualified Teacher Status. Ofsted is the Office for Standards in Education, Children's Services and Skills. Ofsted report directly to Parliament and are independent and impartial, they inspect and regulate services including those providing education and skills for learners of all ages.

プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容
Secondary Education				
Professional/Post Graduate Certificate in Education, with Recommendation for Qualified Teacher Status (which is subject to confirmation by the Department for Education upon satisfactory completion of an induction year) One-year Initial Teacher Education (ITE) programme in Primary Education.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● National College for Teaching and Leadership, Department for Education (DfE)</li> <li>● Office for Standards in Education (OfSTED)</li> </ul>	2012	2017	<p>This programme is accredited by the Department of Education and National College for Teaching and Leadership and regulated by OfSTED. National College for Teaching and Leadership is responsible for initial teacher training (ITT) in England.</p> <p>The Department for Education is responsible for education and children's services and provides confirmation of Qualified Teacher Status.</p> <p>Ofsted is the Office for Standards in Education, Children's Services and Skills. Ofsted report directly to Parliament and are independent and impartial, they inspect and regulate services including those providing education and skills for learners of all ages.</p>
Subject Knowledge Enhancement · Chemistry · Mathematics · Physics 36-week pre-ITE programme leading to a Certificate in Higher Education and progression to an ITE programme at Keele or another ITE provider.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● National College for Teaching and Leadership, Department for Education (DfE)</li> <li>● Office for Standards in Education (OfSTED)</li> </ul>	2009	2014	<p>This programme is accredited by the Department of Education and National College for Teaching and Leadership and regulated by OfSTED. National College for Teaching and Leadership is responsible for initial teacher training (ITT) in England.</p> <p>The Department for Education is responsible for education and children's services and provides confirmation of Qualified Teacher Status.</p> <p>Ofsted is the Office for Standards in Education, Children's Services and Skills. Ofsted report directly to Parliament and are independent and impartial, they inspect and regulate services including those providing education and skills for learners of all ages.</p>
Subject Knowledge Enhancement · Chemistry · MFL · ICT · Physics · Mathematics 2-week pre-ITE programme leading to a Certificate in	<ul style="list-style-type: none"> <li>● National College for Teaching and Leadership, Department for Education (DfE)</li> <li>● Office for Standards in Education (OfSTED)</li> </ul>	2009	2014	<p>This programme is accredited by the Department of Education and Teaching Agency and regulated by OfSTED. National College for Teaching and Leadership is responsible for initial teacher training (ITT) in England.</p> <p>The Department for Education is responsible for education and children's services and provides confirmation of Qualified Teacher Status.</p> <p>Ofsted is the Office for Standards in Education, Children's Services and Skills. Ofsted report directly to Parliament and are independent and impartial, they inspect and regulate services including those providing</p>

プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容
Higher Education and progression to an ITE programme at Keele or another ITE provider.				education and skills for learners of all ages.
Subject Knowledge Enhancement <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Chemistry</li> <li>・ MFL</li> <li>・ Physics</li> </ul> 4-week pre-ITE programme leading to a Certificate in Higher Education and progression to an ITE programme at Keele or another ITE provider.	<ul style="list-style-type: none"> <li>● National College for Teaching and Leadership, Department for Education (DfE)</li> <li>● Office for Standards in Education (OfSTED)</li> </ul>	2009	2014	This programme is accredited by the Department of Education and Teaching Agency and regulated by OfSTED. National College for Teaching and Leadership is responsible for initial teacher training (ITT) in England. The Department for Education is responsible for education and children's services and provides confirmation of Qualified Teacher Status. Ofsted is the Office for Standards in Education, Children's Services and Skills. Ofsted report directly to Parliament and are independent and impartial, they inspect and regulate services including those providing education and skills for learners of all ages.
MA in Social Work	Health & Care Professions Council (HCPC)	2009	2014	This programme is accredited by the Health & Care Professions Council. Successful students who complete an approved programme will be eligible to apply for registration.
BA (Hons) Social Work		2009	2014	
Masters in Professional Leadership and Management		2012	2017	
Post Graduate Diploma in Professional Leadership and Management		2011	2016	
Keele Management School				
BA Human Resource Management	Chartered Institute of Personnel Development			Access to Licentiate Membership of the CIPD
Language Learning Unit				
All English Language modules offered to international students (including sessional modules, academic English summer school and short language and study programmes)	British Council – English in Britain Accreditation Scheme	December 2010	March 2015	This programme is accredited by the British Council – English in Britain Accreditation Scheme, Accreditation UK is a quality assurance scheme for UK schools, colleges, and universities offering programmes in English as a Foreign Language (EFL). Accreditation UK is a quality assurance scheme for UK schools, colleges, and universities offering programmes in English as a Foreign Language (EFL). The British Council assesses the standards of management, resources and premises, teaching and welfare and accredits organisations which meet the overall standard in each area inspected. Inspection is

プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容
				carried out every four years.
Certificate in Teaching English to Speakers of Other Languages (TESOL) (sessional)	Trinity College, London	June 2008		Validation is permanent.
School of Law				
CPE/Graduate Diploma in Law (full & part-time)	Joint Academic Stage Board (JASB)	Feb 2012	Feb 2017	<p>This programme is recognised by the Joint Academic Stage Board. The CPE/GDL is one of the routes by which individuals may satisfy the academic stage of training (the first stage of a two-stage process of qualifying as a solicitor or barrister).</p> <p>Admission to the programme is subject to the minimum requirements of the professional bodies as detailed in the JASB Handbook, available at <a href="http://www.sra.org.uk/students/academic-stage.page">http://www.sra.org.uk/students/academic-stage.page</a></p> <p>The CPE/GDL is considered “stale” for qualifying purposes (i) after seven years by the Solicitors Regulation Authority, and (ii) after five years by the Bar Standards Board. There are separate and distinct requirements for progression to the vocational stages of training as either (i) a solicitor, or (ii) a barrister following completion of the CPE/GDL. Details are provided at: <a href="http://www.sra.org.uk/students/academic-stage.page">http://www.sra.org.uk/students/academic-stage.page</a> (for those wishing to progress to the vocational stage of training as a solicitor) and <a href="https://www.barstandardsboard.org.uk/qualifying-as-a-barrister/bar-professional-training-programme/">https://www.barstandardsboard.org.uk/qualifying-as-a-barrister/bar-professional-training-programme/</a> (for those wishing to progress to the vocational stage of training as a barrister). JASB will be dissolved with effect from 31st December 2013. Thereafter, providers of the CPE will be required to self-certify compliance with the Joint Statement of the SRA and BSB, with QAA standards and quality assurance requirements, and with their own University validation requirements and procedures. The self-certification will be required each time a programme undergoes a change (e.g. to content, assessment or mode of delivery) or a re-validation.</p> <p>Programmes are also subject to approval of JASB, the level of scrutiny being dependent on the amount and nature of the change. Changes may be classified as “Minor Modifications”, “Significant Changes”, or “Major Changes”, the relevant descriptions of each category and the level of scrutiny and involvement of JASB for each is detailed in</p>

プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容
				the JASB Handbook which is available at: <a href="http://www.sra.org.uk/students/academic-stage.page">http://www.sra.org.uk/students/academic-stage.page</a>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● MA Safeguarding Adults: Law, Policy and Practice</li> <li>● LLM Gender, Sexuality &amp; Law</li> <li>● LLM Law &amp; Society</li> <li>● LLB Law</li> </ul>	Joint Academic Stage Board	Sept 2011		Accredited for Continuing Professional Development purposes
<ul style="list-style-type: none"> <li>● MA Child Care Law and Practice</li> </ul>	Joint Academic Stage Board (JASB).** See note regarding dissolution of JASB in Details column	Jan 1995 (Law Society) & Dec 2002 (Bar Council)		Accredited for Continuing Professional Development purposes
<b>School of Life Sciences</b>				
BSc Applied Biomedical Science (3-year, with integrated placement)	Institute of Biomedical Science (IBMS) accredited and Health and Care Professions Council (HCPC) approved programme	2009	2014 (IBMS); HCPC conducts annual reviews	ABMS degree confers the required qualification for professional registration with the Health and Care Professions Council (HCPC); the IBMS also award their Certificate of Competence and award holders are eligible for licentiate membership of IBMS.
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc Biomedical Science (3-year)</li> </ul>	Institute of Biomedical Science (IBMS) accredited	2009	2014	Provides the academic qualification required for the position of trainee Biomedical Scientist in the NHS.
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc Biomedical Science (4-year sandwich, 48-week placement after year 2)</li> </ul>	Institute of Biomedical Science (IBMS) accredited	2009	2014	The IBMS Certificate of Competence may be awarded, which is approved by Health and Care Professions Council (HCPC) for professional registration, if the placement provides the opportunity to complete successfully the IBMS Registration portfolio i.e. if the placement is in an approved training laboratory in Pathology.
<b>School of Physical and Geographical Sciences</b>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc (Hons) Applied Environmental Science</li> <li>● BSc (Hons) Environment and</li> </ul>	The Institution of Environmental Sciences (IES) accredited	Sept 2013	Sept 2018	All Applied Environmental Sciences programmes and the Environment & Sustainability programme are accredited by the Institution of Environmental Sciences (IES). Students enrolled on IES accredited programmes may apply for Student Membership of the institution which provides a range of benefits: <a href="http://www.ies-uk.org.uk">http://www.ies-uk.org.uk</a>

プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Sustainability BSc (Hons) Applied Environmental Science (with Work Placement Year)</li> <li>● BSc (Hons) Environment and Sustainability (with Work Placement Year)</li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc Chemistry (Single Honours)</li> <li>● BSc Chemistry (Major route)</li> <li>● BSc Medicinal Chemistry (Major route)</li> </ul>	Royal Society of Chemistry (RSC)			The Royal Society of Chemistry has awarded accreditation to the Single and Major route Chemistry programmes and also the Major route Medicinal Chemistry programme. Accreditation fulfils part of the academic requirements to enable students to pursue the award of Chartered Chemist (CCHEM).
BSc(Hons) Forensic Science (Major route)	Forensic Science Society (FSS)	October 2013	October 2016	The FSS recognise Keele as an accredited University and the major route in Forensic Science is an accredited degree across all three of the component standards. Graduates may use the post-nominal AFSSoc following application to the Society within two years of graduation, thus providing a route into subsequent full professional membership.
BSc(Hons) Forensic Science All dual honours degree routes	Forensic Science Society (FSS)	March 2013	March 2018	These awards have <b>recognised status</b> from the FSS which endorses the content of these degrees where the volume (dual honours) is not sufficient to achieve full accreditation.
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc Geology</li> <li>● BSc Geology and Applied Environmental Science</li> <li>● BSc Geology and Astrophysics</li> <li>● BSc Geology and Biology</li> <li>● BSc Geology and Chemistry</li> </ul>	Geological Society of London	Nov 2007	Oct 2013 Note: invited to submit all relevant geology/geoscience programmes for reaccreditation this summer.	The main aim of the accreditation scheme is to ensure that Geoscience degree programmes are underpinned by well maintained internal standards that satisfy the academic requirements of Fellowship of the Society and Chartered Geologist status. Students who successfully complete an accredited degree programme will normally qualify for admission to Fellowship of the Society and for the award of Chartered Geologist status after a specified period of professional development and relevant experience.

プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc Geology and Computer Science</li> <li>● BSc Geology and Forensic Science</li> <li>● BSc Geology and Physical Geography</li> <li>● BSc Geology and Physics</li> <li>● MGeoscience</li> </ul>				
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc Physics (dual honours)</li> <li>● BSc Astrophysics (dual honours)</li> <li>● BSc Physics (major honours)</li> <li>● BSc Astrophysics (major honours)</li> </ul>	Institute of Physics	Nov 2011	Nov 2015	All Physics and Astrophysics BSc degrees from Keele are accredited by the Institute of Physics (IOP), whether Dual Honours or Major-Minor, and for any choice of second degree subject. This means that all of our programmes incorporate the <i>Core of Physics</i> curriculum laid out for BSc degrees in the UK by the IOP. Graduates with accredited BSc degrees are eligible for Associate Membership of the IOP, and after a period of relevant post-degree experience and professional development they may apply for full Membership of the IOP and for Chartered Physicist status.
School of Psychology				
BSc Psychology (dual honours) in combination with any subject	The British Psychological Society	Feb 2012	Feb 2017	Accreditation is for five cohorts from 2012-13
Doctorate (DClinPsy) in Clinical Psychology	Health and Care Professions Council (HCPC)	July 2011	On-going approval, subject to satisfactory annual monitoring	Graduates are eligible to apply for registration with the Health Professions Council which is a prerequisite for practice in the UK. Collaborative programme with Staffordshire University
MSc in Counselling Psychology Full-time programme	British Association for Counselling and Psychotherapy (BACP)	May 2009	May 2014	This programme is recognised by BACP as a route of professional counsellor training. On successful completion of the programme, students may go on to pursue counsellor accreditation with BACP. BACP Accreditation reference no: 116593/1477
Professional Counselling part-time training route: Certificate in Counselling and PgDip in Counselling Psychology.	British Association for Counselling and Psychotherapy (BACP)	Nov 2010	Nov 2015	This programme is recognised by BACP as a route of professional counsellor training. On successful completion of the programme, students may go on to pursue counsellor accreditation with BACP.. BACP Accreditation reference no: 116593/1478. Accreditation is granted retrospectively to the 2009-10 PgDip cohort)



プログラム名	PSRB 名	最後の認証時期	次の認証時期	認証等の内容
Postgraduate Certificate in Teaching and Learning in Higher Education Two Module Structure to replace PG Cert above: Module 1: Teaching Reflectively in Higher Education Module 2: Design and Development in Higher Education	Higher Education Academy (HEA) (Recognition from the Higher Education Academy for Associate Fellowship and Fellowship.)	Sept 2009	Aug 2014	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Recognition from the Higher Education Academy for Associate Fellowship and Fellowship.</li> <li>● Recognition from the Higher Education Academy for Associate Fellowship and Fellowship.</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● Developing Practice in External Examining (currently not running at Keele)</li> <li>● Action Research Module (EDU40017)</li> </ul>	Staff and Education Development Association (SEDA)	Nov 2010	Nov 2015	This is one of the SEDA-PDF named awards available through SEDA's Professional Development Framework. It is of relevance to colleagues who have been appointed as External Examiners within a higher education context. The SEDA-PDF named award Action Research enables an individual to select, investigate and enhance a chosen area or aspect of work through the completion of an action research cycle.

出典 : List of Programmes Accredited by Professional, Statutory, and regulatory Bodies

<http://www.keele.ac.uk/qa/professionalstatutoryregulatorybodies/>

## 2.2.5 University of Kent

ケント大学は、1965年に Royal Charter を与えられた。2003年に University of Kent at Canterbury から University of Kent に名称変更した。

18 個の Department が設置され、それらは3つの Faculty（人文、科学・技術・医学と社会科学）の下に置かれている。

2007年度の学生数はフルタイム換算で13679人だった。学生の約87%は学部生である。<sup>95</sup>

### (1) 内部質保証

Code of Practice for Quality Assurance が策定されており、これが大学の質保証の基本文書となっている。分野別質保証の関係では、Annual Monitoring (Annex E)、Periodic Review (Annex F)、External Examiners (Annex K)、University Procedures for Engaging with Professional, Statutory and Regulatory Bodies (PSRBs) (Annex S) について規定している。<sup>96</sup>

大学の質保証は、Office for Quality Assurance and Validation が責任を持っている。

年次モニタリング (Annual Monitoring) では、各プログラムの長が毎年報告書を作成する。

定期プログラムレビュー (Periodic Programme Review) は6年毎に実施される。スクールにおける教育や学習の状況が Code of Practice に則り検討される。レビューの際にはパネルを設置する。

- PSRB 報告書とスクールの対応策について定期的レビューにおいて検討される。

### (2) 外部質保証

#### a. QAA によるレビュー

QAA の Institutional Audit を2008年11月に受けている。その際の QAA の報告書では分野別質保証関連では以下についての指摘が見られた。<sup>97</sup>

- 全ての学位プログラムは最低でも1人の外部試験委員を任命している。QAA の監査チームは、外部試験委員の報告書をいくつか検討し、報告書での指摘が Department や大学の委員会でどのような検討されたかを調べた。その結果、このプロセスは効果的だと確認した。
- 年次モニタリング (Annual Monitoring) のプロセスは効果的に実施されている。

<sup>95</sup> QAA. Institutional audit: University of Kent. November 2008. P.5.

<sup>96</sup> Quality Assurance Office <http://www.kent.ac.uk/teaching/qa/index.html>

<sup>97</sup> QAA. Institutional audit: University of Kent. November 2008.

- 監査チームは2つの定期プログラムレビューの事例を検討し、効果的に実施されていることを確認した (p.7)。
- 定期プログラムレビューでは、質の向上 (quality enhancement) のための手続き等の評価を行っており、そこで見つかったグッドプラクティスについての情報を大学全体に普及し、活用しようとしている。(p.13)
- **Research** プログラムの定期プログラムレビューがパイロット的に実施されている。**Taught** プログラムのレビューと同時に進められている。(p.14)
- PSRB との関与の責任は認証が必要な **Department** のレベルにあるが、大学としても支援の提供や全般的な把握を行っていることを確認した。(p.8)
- **Program specification** の情報は大学のウェブサイトから全てアクセス可能な状態となっている。QAA の監査チームがいくつかを見たところでは、その内容は正確で完全なものであり、該当する分野別参照基準と学習アウトカムを結びつけるものとなっている。(p.16)

#### b. PSRBs による認証

PSRB から認証等を受ける時には、大学の **Quality Assurance Office** に知らせ、大学として課題等を早めに把握するようにしている。

PSRB の認証報告書は **Dean of Faculty** と **Quality Assurance Office** 等に送付される。**Quality Assurance Office** は、大学としての PSRB との関与状況の全体像を把握する。<sup>98</sup> ケント大学の PSRB による認証状況については表 3-9 と表 3-10 に示す通りである。

---

<sup>98</sup> University of Kent. Code of Practice for Quality Assurance. Annex S: University Procedures for engaging with Professional, Statutory and Regulatory Bodies (PSRBs).

表 3-9 : University of Kent の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの)

School	PSRB による認証等の状況
Kent School of Architecture	BA (Hons) Architecture 等のプログラムが、Architects' Registration Board 等から認証を受けている。
Kent Business School	MBA 等のプログラムが、Association of MBA Accreditation (AMBA)等から認証を受けている。
Kent Law School	LLB 等のプログラムが、Solicitors Regulatory Authority と Bar Standards Board から認証を受けている。
School of Psychology	BSc (Hons): Psychology 等のプログラムが、British Psychological Society から認証を受けている。
School of Biosciences	BSc Biomedical Science 等のプログラムが、Institute of Biomedical Science (IBMS)等から認証を受けている。
School of Computing	BSc (Hons): Computer Science 等のプログラムが、British Computer Society 等から認証を受けている。
School of Engineering and Digital Arts	MEng Electronic & Comms Engineering 等のプログラムが、Institution of Engineering and Technology (IET) 等から認証を受けている。
Medway School of Pharmacy	Mpharm 等のプログラムが、General Pharmaceutical Council から認証を受けている。
School of Physical Sciences	BSc (Hons): Physics 等のプログラムが、The Institute of Physics、Royal Society of Chemistry 等から認証を受けている。

出典 : University of Kent ウェブサイト : Professional, Statutory and Regulatory Bodies (Accreditation Bodies)に基づく作成。

<http://www.kent.ac.uk/student-records/students/accreditationbodies.html>

表 3-10 : University of Kent における分野別認証状況

学部	スクール	教育プログラム	認証機関等 (PSRB) の名称
Faculty of Humanities	Kent School of Architecture	BA (Hons) Architecture; M.Arch	ARB (Architects' Registration Board)
		BA (Hons) Architecture; M.Arch	Royal Institute of British Architects (RIBA)
	School of European Culture and Languages	Modules FR590 (2nd year) and FR592 (final-year) (Business French)	Paris Chamber of Commerce and Industry (CCIP)
	Centre for English and World Languages	Pre-sessional courses	British Association of Lecturers in English for Academic Purposes (BALEAP)
Faculty of Social Sciences	Kent Business School	MBA (Full Time)/ MBA Exec (Part-time)	Association of MBA Accreditation (AMBA)
		MSc Management (Marketing)	Chartered Institute of Marketing (CIM) Professional Postgraduate Diploma entry point
		MSc Value Chain Management	CIM (Dual Awards)
		MSc Value Chain Management	Chartered Institute of Purchasing & Supply
		BA (Hons) Accounting & Finance	Association of Chartered Certified Accountants (ACCA)
		Single hon: Accounting & Finance; Acc'ting & Finance w a Yr in Industry Joint hon: Acc'ting & Finance & Maths; Acc'ting & Finance & Economics; Acc'ting & Finance & Law	The Chartered Institute of Public Finance & Accountancy (CIPFA)
		Single hon: Accounting & Finance; Acc'ting & Finance w a Yr in Industry Joint hon: Acc'ting & Finance & Maths; Acc'ting & Finance & Economics; Acc'ting & Finance & Law	Chartered Inst of Management Accountants (CIMA)
		Professional Stage papers (Bus Strategy; Fin Mgmt; Accounting; Bus & Fin; Law; Mgmt Information). Recognised as ICAEW Partner in Learning status.	Institute of Chartered Accountants in England and Wales (ICAEW)
		N/A	EFMD membership (step towards obtaining EQUIS accreditation for KBS)
		MSc/PGDip/PGCert Human Resource Management	Chartered Institute of Personnel and Development (CIPD)
		N/A	The Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)
		MSc Financial Markets; MSc Financial Services in Banking	Professional Risk Managers' International Association (PRMIA) MSc Financial Markets; MSc

学部	スクール	教育プログラム	認証機関等 (PSRB) の名称
			Financial
	<b>Kent Law School</b>	LLB: Law; Law with French/ German/Spanish; LLB (2yr prog): Senior Status Law degree; LLB (4yr prog): European Legal Studies; English and French Law/German Law/ Spanish Law/Italian Law; Law with French Lang & a Yr Abroad (Canada); Law with a Yr in China/in Hong Kong; BA joint Hons: Law & Bus Administration; Law & Criminology; Law & Economics; Law & Politics; Law & History; Law & Philosophy; Law & Sociology; BA joint Hons (4yr): Law and Psychology; Accounting & Finance & Law; Law & English Literature	Solicitors Regulatory Authority/Bar Standards Board (The Joint Academic Stage Board (JASB) is their joint committee)
	<b>School of Psychology</b>	BSc (Hons): Psychology; Social Psychology; Applied Psychology; Psychology w Studies in Europe; Applied Psychology w Clinical Psychology; Psychology w Clinical Psychology; Psychology w Social Anthropology; (Joint Hons) Psychology and Sociology; (Jt Hons) Psychology and Law. The following progs are no longer running, but still accredited for existing cohorts (will be w'drawn for 2012/13): Applied Social Psychology; European Social Psychology; Applied Social Psychology w Clinical Psychology; Social Psychology w Clinical Psychology; (Jt Hons) Computing and Psychology	British Psychological Society
		MSc in Forensic Psychology	British Psychological Society
	<b>Social Policy, Sociology and Social Research</b>	BA (Hons) Social Work; MA/PGDip in Social Work	General Social Care Council (GSCC)
		BSc (Hons) Intellectual and Developmental Disabilities; BSc (Hons) Autism Studies; Grad Dip in Applied Behaviour Analysis; Grad Cert in Applied Behaviour Analysis	Behaviour Analyst Certification Board (BACB)
		MSc in Applied Behaviour Analysis	Behaviour Analyst Certification Board (BACB)
	<b>Centre for Professional Practice</b>	MSc in Psychotherapy Studies (note the PGDip is also accredited, but is no longer running after 2011-12); Master of Clinical Science (Psychotherapy Studies); Doctor of Clinical Science (Psychotherapy Studies)	United Kingdom Council for Psychotherapy (UKCP) (the conduit for the review is the Canterbury Consortium of Psychodynamic Psychoanalytic Psychotherapists (CCOPPP))

学部	スクール	教育プログラム	認証機関等 (PSRB) の名称
	<b>Centre for Sports Studies</b>	BSc (Hons) Sports Therapy	Society for Sports Therapists
	<b>Centre for Journalism</b>	BA (Hons) Journalism and the News Industry MA Multimedia Journalism	National Council for the Training of Journalists
		BA (Hons) Journalism and the News Industry	Broadcast Journalism Training Council
		MA Multimedia Journalism	Broadcast Journalism Training Council
	<b>Unit for the Enhancement of Learning and Teaching (UEL)</b>	Postgrad Cert in Higher Education (PGCHE); Associate Teacher Accreditation Programme (ATAP); Framework for Academic Continuing Prof Development	Higher Education Academy (HEA)
<b>University of Kent at Brussels</b>	Master in Int'l Relations; LLM in Int'l Law with Int'l Relations; Master in Int'l Conflict Analysis; Master in Int'l Political Economy; LLM in Int'l Economic Law	Nederlands-Vlaamse Accreditatieorganisatie (NVAO) (note: is an accrediting body, but not a PSRB in the British sense)	
<b>Faculty of Sciences</b>	<b>School of Biosciences</b>	BSc Biomedical Science	The Institute of Biomedical Science (IBMS)
		BSc Forensic Biology	Forensic Science Society (FSSoc)
	<b>School of Computing</b>	BSc (Hons): Computer Science; Computer Science w a Yr in Industry; Computer Science (Artificial Intelligence); Computer Science (Artificial Intelligence) w a Yr in Industry; Web Computing; Web Computing w a Yr in Industry	The British Computer Society: Full Chartered IT Professional (CITP) and CEng (partial)
		BSc (Hons): Computer Science (Consultancy); Computer Science (Consultancy) w a Yr in Industry; Computer Science (Networks); Computer Science (Networks) w a Yr in Industry	Applied for: The British Computer Society: Full Chartered IT Professional (CITP) and CEng (partial)
		BSc (Hons): Information Technology; Information Technology w a Yr in Industry	The British Computer Society: Full Chartered IT Professional (CITP)
		BSc (Hons): Information Technology (Consultancy); Information Technology (Consultancy) w a Yr in Industry	Applied for: The British Computer Society: Full Chartered IT Professional (CITP)
		BSc (Hons): Computer Science (Business); Computer Science (Business) w a Yr in Industry; Computing and Business Admin; Computing and Business Admin w a Yr in Industry; Business IT; Business IT with a Yr in Industry	The British Computer Society: Partial Chartered IT Professional (CITP)

学部	スクール	教育プログラム	認証機関等 (PSRB) の名称
		BSc (Hons): Computer Science and Management Science; Computer Science and Management Science w a Yr in Industry Programmes withdrawn (final completion expected to be: June 2012/June 2014 for Yr in Industry prog)	The British Computer Society: Partial Chartered IT Professional (CITP)
		BSc (Hons): Business Computing; Business Computing w a Yr in Industry Programmes withdrawn (final completion expected to be June 2012) and replaced.	The British Computer Society: Partial Chartered IT Professional (CITP)
	<b>School of Engineering and Digital Arts</b>	MEng Electronic & Comms Engineering; MEng Electronic & Comms Engineering w Yr in Industry; MEng Computer Systems Engineering; MEng Computer Systems Engineering w Yr in Industry; BEng Electronic & Comms Engineering; BEng Electronic and Comms Engineering incl. Fdn Yr; BEng Electronic and Comms Engineering w Yr in Industry; BEng Computer Systems Engineering; BEng Computer Systems Engineering w Yr in Industry; BEng Computer Systems Engineering incl Fdn Yr	Institution of Engineering and Technology (IET)
		MSc Statistics; MSc Statistics with Finance; BSc Mathematics and Statistics	Royal Statistical Society
		MSc Finance Investment and Risk	The Institute and Faculty of Actuaries
		BSc (Hons) Actuarial Science PGDip Actuarial Science MSc Applied Actuarial Science	The Institute and Faculty of Actuaries
	<b>Medway School of Pharmacy</b>	Mpharm	General Pharmaceutical Council
		PGCert Independent and Supplementary Prescribing	General Pharmaceutical Council
		Short course programme in Independent and Supplementary Prescribing for Nurses	Nursing and Midwifery Council
		PGCert Independent and Supplementary Prescribing	Health Professions Council
	<b>School of Physical Sciences</b>	M.Sci Forensic Science; M.Sci Forensic Chemistry; BSc (Hons): Forensic Chemistry; Forensic Chemistry with a yr in industry; Forensic Science; Forensic Science with a yr in industry	Forensic Science Society



学部	スクール	教育プログラム	認証機関等 (PSRB) の名称
		BSc (Hons): Physics; Physics with Astrophysics	The Institute of Physics
		MPhys: Physics; Physics with Yr in USA; Physics with Astrophysics; Physics with Astrophysics with Yr in USA	The Institute of Physics
		The following degrees are recognised by the IoP (not accredited): BSc/MPhys Astronomy, Space Science & Astrophysics; MPhys Astronomy, Space Science & Astrophysics with Yr in USA	The Institute of Physics
		The following degrees are recognised by the RSC (not accredited): BSc in Forensic Chemistry; BSc in Forensic Chemistry with a year in industry	Royal Society of Chemistry

出典 : University of Kent ウェブサイト : Professional, Statutory and Regulatory Bodies (Accreditation Bodies)

<http://www.kent.ac.uk/student-records/students/accreditationbodies.html>

## 2.2.6 University of Reading

ディング大学は、1892年に設立され、1926年に Royal Charter により大学の地位を与えられている。大学には4つの Faculty があり、それぞれの Faculty には4~6つのスクールが置かれている。

約9千人の学部生、約6千人の taught コースの大学院生、約1,400人の研究コースの大学院生がいる。教員数は3,645人である。

### (1) 内部質保証

大学の質保証については、Guide to Policies and Procedures for Teaching and Learning に規定されている。<sup>99</sup>大学教育の質のマネジメントと向上については、4つのレベル（モジュール、プログラム、学部、大学）で行われていると説明されている。

プログラムレベルでは、Annual Program Report を作成し、学部レベルに報告する。

プログラムの定期的レビューは全ての taught プログラム、PhD プログラムの taught 部分について6年毎に実施される。レビューは上のガイド文書とともに、専門職団体 (PSRB) の要求事項に注意を払って実施される（レビューのスケジュールは PSRB の認証プロセスを配慮）。

- 定期的レビューの際には、パネルが設置される。メンバーは議長、事務担当者、2人のアカデミックスタッフ（レビュー対象のプログラムとは関係のない教員）、2人の外部のアカデミックメンバー（必要な場合には、3人目の外部メンバーとして産業、専門職メンバーが選定される）、1人の学生。
- パネルには、自己評価書、年次プログラム報告書、外部試験委員報告書、プログラムハンドブック、教育・学習計画 (School Teaching and Learning Plans) 等が示される。
- パネルは2日間のプログラムへの訪問期間中に、教員、学生と面談を行う。

### (2) 外部質保証

#### a. QAA によるレビュー

ディング大学は、2012年11月に QAA の Institutional Review を受けている。QAA

---

<sup>99</sup> University of Reading. Guide to Policies and Procedures for Teaching and Learning. セクション2は Introduction to quality management process/structure in the University、セクション3は Internal monitoring and review について規定。  
<http://www.reading.ac.uk/cqsd/QualityAssurance/PoliciesandProcedures/cqsd-PoliciesandProcedures.a.spx>

のレビュー報告書では分野別質保証に関連した事項としては以下が指摘されている。<sup>100</sup>

- **Pathfinder** プロセスが大学の定期的プログラムレビューの強化に大きく貢献している。**Pathfinder** は、**Center for the Development of Teaching and Learning** の支援で開発されており、レビューの準備、検討、向上策の策定等の業務プロセスを促進している。(p.6)
- 大学は、外部試験委員の報告書を要約し、指摘された事項を共有するシステムを大学レベルで導入すべきである。(p.5)
- 分野別参照基準が大学の質のマネジメントにおいて中心的な役割を占めていることをレビューチームは確認した。(p.6)
- 学生がプログラムレビューのパネルのメンバーとなっている等、学生の声が質保証と質向上に大きく貢献していることを確認した。(p.7)
- 学生によるモジュール評価やプログラム評価の結果の検討方法がプログラム毎に一貫性がないため、統一性の取れたものにするのを大学として取り組んでいることを確認した。(p.8)
- プログラム仕様やプログラムハンドブックはウェブサイトで容易に学生がアクセス可能な状態とされていることを確認した。(p.11)

#### b. PSRBs による認証等

ディング大学の PSRB による認証状況は、表 3-11 と表 3-12 の通りである。

上述のように、PSRB の認証報告書の内容は、プログラムレビューにおいてインプットとなっており、また、プログラムレビューのスケジュールは認証プロセスを考慮して決められている。

---

<sup>100</sup> QAA. University of Reading: Institutional Review by the Quality Assurance Agency for Higher Education. November 2012.

表 3-11 : University of Reading の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの)

School	PSRB による認証等の状況
Agriculture, Policy and Development	BSc (Agricultural Business Management)等のプログラムが Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)から認証を受けている。
Biological Sciences	BSc (Biomedical Sciences)が Institute of Biomedical Science (IBMS)から認証を受けている。
Chemistry Food and Pharmacy	BSc Chemistry 等のプログラムが、Royal Society of Chemistry (RSC)から認証を受けている。
The College of Estate Management	BSc (quantity surveying)等のプログラムが Chartered Institute of Building (CIOB)、Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)から認証を受けている。
Construction Management and Engineering	BSc Building Surveying 等のプログラムが、
Food and Nutritional Sciences	BSc Nutrition with Food Consumer Sciences 等のプログラムが Association for Nutrition (AfN)から認証を受けている。
Henley Business School	MBA 等のプログラムが、Association of MBAs (AMBA)、Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)等から認証を受けている。
Institute of Education	BA Primary Education with Art 等のプログラムが、National College for Teaching and Leadership (NCTL)から認証を受けている。
Law	LLB (Law)等のプログラムが、Solicitors Regulation Authority (SRA)から認証を受けている (recognition)。
Mathematical and Physical Sciences	Mathematics BSc 等のプログラムが、Institute of Mathematics and its Applications (IMA)等から認証を受けている。
Psychology and Clinical Language Sciences	BSc Psychology 等のプログラムが、British Psychological Society (BPS)等から認証を受けている。
Systems Engineering	BSc Artificial Intelligence 等のプログラムが、British Computer Society、Institution of Engineering and Technology (IET)等から認証を受けている。

出典 : University of Reading. Register of Professional, Statutory and Regulatory Bodies.  
<http://www.reading.ac.uk/cqsd/QualityAssurance/cqsd-PSRBregister.aspx>

表 3-12 : University of Reading における分野別認証状況

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
Agriculture, Policy and Development	Agricultural Business Management	BSc	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16
	Consumer Behaviour and Marketing	BSc	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16
	Consumer Behaviour and Marketing with Industrial Training	BSc	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16
	Food Marketing and Business Economics	BSc	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16
Biological Sciences	Biomedical Sciences	BSc	Institute of Biomedical Science (IBMS)	Accredited by the Institute of Biomedical Science (IBMS).	5 years	Oct-12	Oct-17
Chemistry Food and Pharmacy	Chemistry	BSc	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accredited by the Royal Society of Chemistry for partially meeting the academic criteria for Chartered Chemist (CChem).	5 years	2013	2018
	Chemistry	MChem	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accredited by the Royal Society of Chemistry for partially meeting the academic criteria for Chartered Chemist (CChem).	5 years	2013	2018
	Chemistry with Education	BSc	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accredited by the Royal Society of Chemistry for partially meeting the academic criteria for Chartered Chemist (CChem).	5 years	2013	2018
	Chemistry with Forensic Analysis	BSc	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accredited by the Royal Society of Chemistry for partially meeting the academic criteria for Chartered Chemist (CChem).	5 years	2013	2018

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Chemistry with Year in Industry	BSc	Royal Society of Chemistry (RSC)	Accredited by the Royal Society of Chemistry for partially meeting the academic criteria for Chartered Chemist (CChem).	5 years	2013	2018
	Pharmacy	MPharm	General Pharmaceutical Council (GPhC)	Accredited by the General Pharmaceutical Council (GPhC) in order to progress to pharmacist pre-registration training and then to register as a pharmacist.	6 years with interim visit after 3 years	2014	2020
The College of Estate Management	Building Services Quantity Surveying	BSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Building Surveying	BSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Building Surveying	BSc (External)	Chartered Institute of Building (CIOB)	Membership on successful completion of PDP & Professional Review	5 years	16.10.14	Oct-19
	Estate Management	BSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Construction Management	BSc (External)	Chartered Institute of Building (CIOB)	Membership on successful completion of PDP & Professional Review	5 years	16.10.14	Oct-19
	Quantity Surveying	BSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Quantity Surveying	BSc (External)	Chartered Institute of Building (CIOB)	Membership on successful completion of PDP & Professional Review	5 years	16.10.14	Oct-19
	Quantity Surveying	BSc (External)	Board of Quantity Surveyors Malaysia (BQSM)	Registration	3 years	This accreditation expired 2012 and has not been renewed due to very small	

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
						numbers of students based in Malaysia. New students have been notified that this programme is no longer accredited.	
	Conservation of the Historic Environment	MSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Conservation of the Historic Environment	MSc (External)	Institute of Historic Building Conservation	Full recognition which assists application for membership.	No set review period	N/A	N/A
	Construction and Real Estate	MBA (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Construction and Real Estate	MBA (External)	Chartered Institute of Building (CIOB)	Membership on successful completion of PDP & Professional Review	5 years	16.10.14	Oct-19
	Facilities Management	MSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Facilities Management	MSc (External)	British Institute of Facilities Management (BIFM)	BIFM recognises the course as a route to become a certificated BIFM member (CBIFM)	On going recognition	N/A	N/A
	Property Investment	MSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Real Estate	MSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15
	Surveying	MSc (External)	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Membership on successful completion of APC	Annual	6.05.14	May-15

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Surveying	MSc (External)	Chartered Institute of Building (CIOB)	Membership on successful completion of PDP & Professional Review	5 years	16.10.14	Oct-19
Construction Management and Engineering	Building Surveying	BSc	Chartered Institute of Building (CIOB)	Accredited by the Chartered Institute of Building (CIOB), having been judged to meet the CIOB Education Framework. Prospective members holding these qualifications have full academic exemption and may enter CIOB membership without the requirement for an Individual Assessment.	5 years	Dec-13	Dec-18
	Building Surveying	BSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Construction Management and Surveying	BSc	Chartered Institute of Building (CIOB)	Accredited by the Chartered Institute of Building (CIOB), having been judged to meet the CIOB Education Framework. Prospective members holding these qualifications have full academic exemption and may enter CIOB membership without the requirement for an Individual Assessment.	5 years	Dec-13	Dec-18
	Construction Management and Surveying	BSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Construction Management	BSc	Chartered Institute of Building (CIOB)	Accredited by the Chartered Institute of Building (CIOB), having been judged to meet the CIOB Education Framework. Prospective members holding these qualifications have full academic exemption and may enter CIOB membership without the requirement for an Individual Assessment.	5 years	Dec-13	Dec-18



スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Construction Management	BSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Construction Cost Management	MSc	Chartered Institute of Building (CIOB)	Accredited by the Chartered Institute of Building (CIOB), having been judged to meet the CIOB Education Framework. Prospective members holding these qualifications have full academic exemption and may enter CIOB membership without the requirement for an Individual Assessment.	5 years	Dec-13	Dec-18
	Construction Cost Management	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Construction Management	MSc	Chartered Institute of Building (CIOB)	Accredited by the Chartered Institute of Building (CIOB), having been judged to meet the CIOB Education Framework. Prospective members holding these qualifications have full academic exemption and may enter CIOB membership without the requirement for an Individual Assessment.	5 years	Dec-13	Dec-18
	Construction Management	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Project Management	MSc	Chartered Institute of Building (CIOB)	Accredited by the Chartered Institute of Building (CIOB), having been judged to meet the CIOB Education Framework. Prospective members holding these qualifications have full academic exemption and may enter CIOB membership without the requirement for an Individual Assessment.	5 years	Dec-13	Dec-18

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Project Management	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Renewable Energy	MSc	Energy Institute	Accredited programmes	Every 5 years	Sep-14	Sep-19
	Renewable Energy	MSc	CIBSE	Accredited programmes	Every 5 years	Sep-14	Sep-19
	Quantity Surveying	BSc	Board of Quantity Surveyors Malaysia (BQSM)	Registration	Every 2 years	Jun-13	Jun-15
Food and Nutritional Sciences	Nutrition with Food Consumer Sciences	BSc	Association for Nutrition (AfN)	Accredited by the Association for Nutrition (AfN) for the purpose of eligibility for Direct Entry Registration at Associate Level with the UK Voluntary Register of Nutritionists (UKVRN).	5 years	2011	2016
	Nutrition with Food Consumer Sciences with Professional Training	BSc	Association for Nutrition (AfN)	Accredited by the Association for Nutrition (AfN) for the purpose of eligibility for Direct Entry Registration at Associate Level with the UK Voluntary Register of Nutritionists (UKVRN).	5 years	2011	2016
	Nutrition and Food Science	BSc	Association for Nutrition (AfN)	Accredited by the Association for Nutrition (AfN) for the purpose of eligibility for Direct Entry Registration at Associate Level with the UK Voluntary Register of Nutritionists (UKVRN).	5 years	2011	2016
	Nutrition and Food Science with Professional Training	BSc	Association for Nutrition (AfN)	Accredited by the Association for Nutrition (AfN) for the purpose of eligibility for Direct Entry Registration at Associate Level with the UK Voluntary Register of Nutritionists (UKVRN).	5 years	2011	2016
	Nutrition and Food Science	MSc	Association for Nutrition (AfN)	Accredited by the Association for Nutrition (AfN) for the purpose of eligibility for Direct Entry	5 years	2011	2016

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
				Registration at Associate Level with the UK Voluntary Register of Nutritionists (UKVRN).			
Henley Business School	Accounting and Economics	BSc	Association of Chartered Certified Accountants (ACCA)	Accredited by the Association of Chartered Certified Accountants (ACCA) for the purpose of exemptions from some professional examinations.	Annual	Jan-14	Jan-15
	Accounting and Economics	BSc	Chartered Institute of Management Accountants (CIMA)	Accredited by the Chartered Institute of Management Accountants (CIMA) for the purpose of exemption from some professional examinations through the Accredited degree accelerated route.	Annual	Jan-14	Jan-15
	Accounting and Economics	BSc	Institute of Chartered Accountants in England and Wales (ICAEW)	Accredited by the Institute of Chartered Accountants England and Wales (ICAEW) for the purpose of exemption from some professional examinations.	Annual	Jan-14	Jan-15
	Accounting and Management	BA	Association of Chartered Certified Accountants (ACCA)	Accredited by the Association of Chartered Certified Accountants (ACCA) for the purpose of exemptions from some professional examinations.	Annual	Jan-14	Jan-15
	Accounting and Management	BA	Chartered Institute of Management Accountants (CIMA)	Accredited by the Chartered Institute of Management Accountants (CIMA) for the purpose of exemption from some professional examinations through the Accredited degree accelerated route.	Annual	Jan-14	Jan-15
	Accounting and Management	BA	Institute of Chartered Accountants in England and Wales (ICAEW)	Accredited by the Institute of Chartered Accountants England and Wales (ICAEW) for the purpose of exemption from some professional examinations.	Annual	Jan-14	Jan-15
	Accounting and Management	BA	Association of Chartered Certified Accountants (ACCA)	Accredited by the Association of Chartered Certified Accountants (ACCA) for the purpose of exemptions	Annual	Jan-14	Jan-15

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	with Placement Experience			from some professional examinations.			
	Accounting and Management with Placement Experience	BA	Chartered Institute of Management Accountants (CIMA)	Accredited by the Chartered Institute of Management Accountants (CIMA) for the purpose of exemption from some professional examinations through the Accredited degree accelerated route.	Annual	Jan-14	Jan-15
	Investment and Finance in Property	BSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Food Marketing and Business Economics with Industrial Training	BSc	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16
	French and Management Studies	BA	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16
	German and Management Studies	BA	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16
	Italian and Management Studies	BA	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16
	Real Estate	BSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Real Estate leading to Diploma/MSc in Planning	BSc	Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB)	Accredited by the Association to Advance Collegiate Schools of Business (AACSB).	6 years	Nov-10	Nov-16

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Real Estate leading to Diploma/MSc in Planning	BSc	EFMD Quality Improvement System	Accredited by the EFMD Quality Improvement System.	6 years	Nov-10	Nov-16
	Real Estate leading to Diploma/MSc in Planning	BSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Real Estate leading to Diploma/MSc in Planning	BSc	Royal Town Planning Institute (RTPI)	Accredited by the Royal Town Planning Institute (RTPI) for the purpose of fully meeting the educational requirements for Chartered Membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Rural Property Management	BSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Financial Engineering	MSc	Chartered Institute for Securities & Investment Diploma	CISI Diploma exemption	Annual	Summer 2013	Autumn 2014
	Financial Risk Management	MSc	Professional Risk Manager's International Association	Membership	Annual	Autumn 2014	Autumn 2015
	Financial Risk Management	MSc	Chartered Institute for Securities & Investment Diploma	CISI Diploma exemption	Annual	Summer 2013	Autumn 2014
	International Securities, Investment and Banking	MSc	Chartered Institute for Securities & Investment Diploma	CISI Diploma exemption	Annual	Summer 2013	Autumn 2014
	Investment Banking and Islamic Finance	MSc	Chartered Institute for Securities & Investment Diploma	CISI Diploma exemption	Annual	Summer 2013	Autumn 2014
	Investment Management	MSc	Chartered Institute for Securities & Investment Diploma	CISI Diploma exemption	Annual	Summer 2013	Autumn 2014
	International Shipping and Finance	MSc	Chartered Institute for Securities & Investment Diploma	CISI Diploma exemption	Annual	Summer 2013	Autumn 2014
	International	MSc	Institute of Chartered	Membership	Annual	Autumn	Autumn

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Shipping and Finance		Shipbrokers			n 2014	2015
	Capital Markets, Regulation and Compliance	MSc	Chartered Institute for Securities & Investment Diploma	CISI Diploma exemption	Annual	Summer 2013	Autumn 2014
	Corporate Finance	MSc	Chartered Institute for Securities & Investment Diploma	CISI Diploma exemption	Annual	Summer 2013	Autumn 2014
	Corporate Real Estate	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Development Planning	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Development Planning	MSc	Royal Town Planning Institute (RTPI)	Accredited by the Royal Town Planning Institute (RTPI) for the purpose of fully meeting the educational requirements for Chartered Membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Development Planning and Research	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Development Planning and Research	MSc	Royal Town Planning Institute (RTPI)	Accredited by the Royal Town Planning Institute (RTPI) for the purpose of fully meeting the educational requirements for Chartered Membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Real Estate	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Real Estate Investment and Finance	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Rural Land and Business Management	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Urban Planning and Development	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Urban Planning and Development	MSc	Royal Town Planning Institute (RTPI)	Accredited by the Royal Town Planning Institute (RTPI) for the purpose of fully meeting the educational requirements for Chartered Membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	Real Estate Finance	MSc	Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS)	Accredited by the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS) for the purpose of graduate membership.	Annual	Mar-14	Mar-15
	All Henley Business School Programmes	N//A	The European Foundation of Management Development	Accredited programmes	Every 6 years	Nov-10	Nov-16
	All Henley Business School Programmes	N//A	The Association to Advance Collegiate Schools of Business AACSB	Accredited programmes	Every 6 years	Nov-10	Nov-16
	All MBA programmes and DBA	MBA/D BA	Association of MBAs AMBA	Accredited programmes	Every 5 years	Apr-14	Apr-19
	Financial Risk Management	MSc	Global Association of Risk Professionals	Accreditation	3 years	Jul-13	Jul-16
Institute of Education	Primary Education with Art	BA	National College for Teaching and Leadership (NCTL)	Accredited by the National College for Teaching and Leadership (NCTL) for the purpose of delivering initial teacher training programmes to achieve Qualified Teacher Status (QTS).		Jul-10	We expect Ofsted during 2014/5
	Primary Education with English	BA	National College for Teaching and Leadership (NCTL)	Accredited by the National College for Teaching and Leadership (NCTL) for the purpose of delivering initial teacher training programmes to achieve Qualified Teacher Status (QTS).		Jul-10	We expect Ofsted during 2014/5

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Primary Education with Mathematics	BA	National College for Teaching and Leadership (NCTL)	Accredited by the National College for Teaching and Leadership (NCTL) for the purpose of delivering initial teacher training programmes to achieve Qualified Teacher Status (QTS).		Jul-10	We expect Ofsted during 2014/5
	Primary Education with Music	BA	National College for Teaching and Leadership (NCTL)	Accredited by the National College for Teaching and Leadership (NCTL) for the purpose of delivering initial teacher training programmes to achieve Qualified Teacher Status (QTS).		Jul-10	We expect Ofsted during 2014/5
	Educational Studies (Primary) with Art	BA (Ed)	Teaching Agency (TA) which is part of the DfE	QTS		Jun-10	We expect Ofsted during 2014/5
	Educational Studies (Primary) with English	BA (Ed)	Teaching Agency (TA) which is part of the DfE	QTS		Jun-10	We expect Ofsted during 2014/5
	Educational Studies (Primary) with Music	BA (Ed)	Teaching Agency (TA) which is part of the DfE <a href="http://www.education.gov.uk/aboutdfe/armstrongbodies/b0077806/the-teaching-agency">http://www.education.gov.uk/aboutdfe/armstrongbodies/b0077806/the-teaching-agency</a> <a href="http://www.education.gov.uk/get-into-teaching">http://www.education.gov.uk/get-into-teaching</a>	QTS		Jun-10	We expect Ofsted during 2014/5
	Early Years Professional Status Graduate Practitioner pathway	N/A	Department for Education <a href="http://www.education.gov.uk/">http://www.education.gov.uk/</a>	IoE accredited to award national Maths Specialist Teacher qualification	annually	2013	2014



スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Mathematics Specialist Teacher (MaST)	PGCert	National College for Teaching and Leadership (NCTL)	IoE accredited to award national Maths Specialist Teacher qualification. No longer recruiting	N/A	N/A	N/A
	Primary	PGCE	Teaching Agency (TA) which is part of the DfE Early Years sector-endorsed foundation degrees	Accredited early years provider	N/A	Jun-10	We expect Ofsted during 2014/5
	Secondary	PGCE	Teaching Agency (TA) which is part of the DfE Early Years sector-endorsed foundation degrees	Accredited early years provider	N/A	Jun-10	We expect Ofsted during 2014/5
	Academic Practice	PGCert	Higher Education Academy (HEA)	EDMAP1 module aligned at D1 of UKPSF under the FLAIR CPD Framework=Associate Fellow status of the HEA; EDMAP1 plus EDMAP2 aligned at D2 of UKPSF under the FLAIR CPD Framework=Fellow status of the HEA	3 years	Sep-13	Aug-16
	Primary Education with Mathematics specialism	PGCE	National College for Teaching and Leadership (NCTL)	Accredited by the National College for Teaching and Leadership (NCTL) for the purpose of delivering initial teacher training programmes to achieve Qualified Teacher Status (QTS). Inspected by Ofsted			We expect Ofsted during 2014/5
Law	Law	LLB	Solicitors Regulation Authority (SRA)	The qualifying law degree is recognised by the Solicitors Regulation Authority (SRA) for the purposes of satisfying the academic stage of training.	Self-certification system with only major changes to programme requiring re-validation		
	Law with Legal Studies in Europe	LLB	Solicitors Regulation Authority (SRA)	The qualifying law degree is recognised by the Solicitors Regulation Authority (SRA) for the	Self-certification system with only major changes to programme requiring re-validation		

スクール、学科	教育プログラム	学位レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回更新	次回更新予定
				purposes of satisfying the academic stage of training.			
Mathematical and Physical Sciences	Computational Mathematics	BSc	Institute of Mathematics and its Applications (IMA)	Accredited by the Institute of Mathematics and its Applications (IMA) for the purpose of meeting in part the educational requirement for chartered status.	6 years	Summer 2010	Apr-15
	Mathematics	BSc	Institute of Mathematics and its Applications (IMA)	Accredited by the Institute of Mathematics and its Applications (IMA) for the purpose of meeting in part the educational requirement for chartered status.	Every 6 years	Summer 2010	Apr-15
	Mathematics	MMath	Institute of Mathematics and its Applications (IMA)	Accredited by the Institute of Mathematics and its Applications (IMA) for the purpose of meeting in full the educational requirement for chartered status.	Every 6 years	Summer 2010	Apr-15
	Mathematics and Meteorology	BSc	Institute of Mathematics and its Applications (IMA)	Accredited by the Institute of Mathematics and its Applications (IMA) for the purpose of meeting in part the educational requirement for chartered status.	Every 6 years	Summer 2010	Apr-15
	Mathematics and Meteorology	BSc	Royal Meteorological Society (RMetS)	Accredited by the Royal Meteorological Society (RMetS) for the purpose of fully meeting the educational requirement for Chartered Meteorologist.	5 years	May-10	2015
	Mathematics and Meteorology	MMath	Institute of Mathematics and its Applications (IMA)	Accredited by the Institute of Mathematics and its Applications (IMA) for the purpose of meeting in full the educational requirement for chartered status.	Every 6 years	Summer 2010	Apr-15
	Mathematics and Meteorology	MMath	Royal Meteorological Society (RMetS)	Accredited by the Royal Meteorological Society (RMetS) for the purpose of fully meeting the educational requirement for	5 years	May-10	2015

スクール、学科	教育プログラム	学位レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回更新	次回更新予定
				Chartered Meteorologist.			
	Mathematics and Psychology	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	5 years	May-10	2015
	Mathematics and Statistics	BSc	Institute of Mathematics and its Applications (IMA)	Accredited by the Institute of Mathematics and its Applications (IMA) for the purpose of meeting in part the educational requirement for chartered status.	Every 6 years	Summer 2010	Apr-15
	Applied Meteorology	MSc	Royal Meteorological Society (RMetS)	Accredited by the Royal Meteorological Society (RMetS) for the purpose of fully meeting the educational requirement for Chartered Meteorologist.	5 years	May-10	2015
	Atmosphere Ocean and Climate	MSc	Royal Meteorological Society (RMetS)	Accredited by the Royal Meteorological Society (RMetS) for the purpose of fully meeting the educational requirement for Chartered Meteorologist.	5 years	May-10	2015
	Meteorology and Climate	BSc	Royal Meteorological Society (RMetS)	Accredited by the Royal Meteorological Society (RMetS) for the purpose of fully meeting the educational requirement for Chartered Meteorologist.	5 years	May-10	2015
	Meteorology and Climate with a Year in Oklahoma	MMet	Royal Meteorological Society (RMetS)	Accredited by the Royal Meteorological Society (RMetS) for the purpose of fully meeting the educational requirement for Chartered Meteorologist.	5 years	May-10	2015
Psychology and Clinical Language Sciences	Art and Psychology	BA	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	5 years	2011	Resource Review 2014 Partnership

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
							Visit 2016
	Finance and Psychology	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	5 years	2011	2016
	Language Sciences and Psychology	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	5 years	2011	Resource Review 2014 Partnership Visit 2016
	Psychology	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	5 years	2011	2016
	Psychological Theory and Practice	MSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	5 years	2011	Resource Review 2014 Partnership Visit 2016
	Psychological Theory and Practice	MSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited by the British Psychological Society (BPS) against the requirements for qualification as a Psychological Wellbeing Practitioner.	6 years	2012	Resource Review 2014 Partnership Visit 2017

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Psychology with Professional Placement	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	7 years	2013	Resource Review 2014 Partner ship Visit 2018
	Psychology, Childhood and Ageing	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	8 years	2014	Resource Review 2014 Partner ship Visit 2019
	Psychology, Mental and Physical Health	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	9 years	2015	Resource Review 2014 Partner ship Visit 2020
	Psychology with Neuroscience	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	10 years	2016	Resource Review 2014 Partner ship Visit 2021
	Psychology and Biology	BSc	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	11 years	2017	Resource Review 2014

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
							Partner ship Visit 2022
	Psychology and Philosophy	BA	British Psychological Society (BPS)	Accredited against the requirements for the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) of the British Psychological Society (BPS).	12 years	2018	Resource Review 2014 Partner ship Visit 2023
	Speech and Language Therapy	BSc	Health and Care Professions Council, the (HCPC)	Approved by the Health and Care Professions Council (HCPC) for the purpose of providing eligibility to apply for registration with the HCPC as a speech and language therapist.	Annual	Apr-14	Apr-15
	Speech and Language Therapy	MSc	Health and Care Professions Council, the (HCPC)	Approved by the Health and Care Professions Council (HCPC) for the purpose of providing eligibility to apply for registration with the HCPC as a speech and language therapist.	Annual	Apr-14	Apr-15
	Evidence-Base d Psychological Treatments	PGCert	British Association for Behavioural and Cognitive Psychotherapies	Training will count towards individual accreditation by the British Association for Behavioural and Cognitive Psychotherapies (BABCP)	Exempt		
	Evidence-Base d Psychological Treatments	PGDip	British Association for Behavioural and Cognitive Psychotherapies	Level I course accreditation with the BABCP	Five Years	2013	2018
Systems Engineering	Artificial Intelligence with Industrial Year	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered IT Professional.	5 years	2013	October 2017

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Artificial Intelligence with Industrial Year	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Artificial Intelligence with Industrial Year	BSc	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Artificial Intelligence with Industrial Year	BSc	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology (IET) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Artificial Intelligence	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered IT Professional.	5 years	2013	October 2017
	Artificial Intelligence	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for Incorporated	5 years	2013	October 2017

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
				Engineer and partially meeting the academic requirement for a Chartered Engineer.			
	Artificial Intelligence	BSc	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Artificial Intelligence	BSc	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology (IET) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Artificial Intelligence	MEng	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered IT Professional.	5 years	2013	October 2017
	Artificial Intelligence	MEng	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Artificial Intelligence	MEng	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the	5 years	2013	October 2017



スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
				academic requirement for registration as Chartered Engineer.			
	Computer Science	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered IT Professional.	5 years	2013	October 2017
	Computer Science	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Computer Science with Industrial Year	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered IT Professional.	5 years	2013	October 2017
	Computer Science with Industrial Year	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Cybernetics	BSc	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a	5 years	2013	October 2017

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
				Chartered Engineer.			
	Cybernetics	BSc	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology (IET) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Cybernetics	MEng	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Cybernetics	MEng	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Cybernetics	MSc	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Cybernetics	MSc	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Cybernetics with Industrial Year	BSc	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Cybernetics with Industrial Year	BSc	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology (IET) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Electronic Engineering with Industrial Year	BEng	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Electronic Engineering with Industrial Year	BEng	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology (IET) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Electronic Engineering	BEng	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Electronic Engineering	BEng	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology (IET) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Electronic Engineering	MEng	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Electronic Engineering	MEng	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Information Technology	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered IT Professional.	5 years	2013	October 2017

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
	Information Technology	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Information Technology with Industrial Year	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered IT Professional.	5 years	2013	October 2017
	Information Technology with Industrial Year	BSc	British Computer Society, the Chartered Institute for IT	Accredited by BCS, the Chartered Institute for IT on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Robotics	MEng	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Robotics	MEng	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Robotics	BSc	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council	5 years	2013	October 2017

スクール、学科	教育プログラム	学位 レベル	認証機関名	認証内容	更新頻度	前回 更新	次回更新 予定
				for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.			
	Robotics	BSc	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology (IET) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Robotics with Industrial Year	BSc	Institute of Measurement and Control (InstMC)	Accredited by the Institute of Measurement and Control (InstMC) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017
	Robotics with Industrial Year	BSc	Institution of Engineering and Technology (IET)	Accredited by the Institution of Engineering and Technology (IET) on behalf of the Engineering Council for the purposes of fully meeting the academic requirement for registration as an Incorporated Engineer and partially meeting the academic requirement for registration as a Chartered Engineer.	5 years	2013	October 2017

出典 : University of Reading. Register of Professional, Statutory and Regulatory Bodies.

<http://www.reading.ac.uk/cqsd/QualityAssurance/cqsd-PSRBregister.aspx>

## 2.2.7 University of Portsmouth

ポーツマス大学は、1993年3月に Privy Council によって大学の名称を与えられた。それ以前は1908年に開校した Portsmouth Municipal College だった。

大学には5つの Faculty が置かれている (Creative and Cultural Industries、Humanities and Social Sciences、Science、Technology と Portsmouth Business School)。学生数は19,629人であり、そのうち、3204人が taught コースの大学院生、487人が研究コースの大学院生である。

### (1) 内部質保証

分野別の質保証に関連しては以下が実施されている。<sup>101</sup>

- 外部試験委員制度は、大学のコースからのエビデンスをサンプルとしてコメントを行う。大学はコメントに対応する。ただし、外部試験委員は、個々の学生の成績を変えることはない。
- 年次モニタリングレビュー (annual monitoring and review) は、プログラムの目的への適合性 (fit for purpose) に焦点を当てて実施される。学生が目指している学習アウトカムを達成しているか、そのためにどのような支援をしているか、方向を改善することは可能か等がみられる。学生のフィードバック、外部試験委員報告書、PSRB 報告書、プログラム仕様等が参照される。
- 定期的プログラムレビュー (Periodic Programme Review) は、プログラムの目的の適合性 (fitness of purpose) に焦点を当てて、6年毎に実施される。プログラムのカリキュラムや、年次モニタリングレビューが効果的に実施されているか等が見られる。PSRB による認証プロセス等外部の質保証上の要求との調整をして、プログラムレビューのプロセスが効率的に実施されるよう努めている。プログラムレビューでは、特に、以下について検討される。
  - プログラムの設計や運営の変化
  - 各ディシプリンにおける知識についての研究や実践の現状
  - 外部の参照基準の変化 (分野別参照基準等)
  - 学生の需要、雇用主の期待、雇用機会の変化
  - 学生からのフィードバック
  - 学生の実績 (achievements) のデータ
- Boards of Studies が各 Department に設置されており、Department のプログラムの基準 (standards (学生が学位を取得するために必要なレベル)) と質の維持と向

---

<sup>101</sup> University of Portsmouth. Programme Monitoring and Review: Policy, Procedure and Guidelines. August 2008.など。

上について Heads of Department (学科長) に対して責任を持つ。メンバーは、Department の長、コースリーダー、Associate Deans、学生、その他教員、支援スタッフ。

- 質保証プロセスが適切に実施されているかどうかの監査(audit)が毎年実施される。主要なプロセスは、プログラム承認、外部試験委員の任命と報告、学生への学位の授与、年次モニタリング、定期的レビュー等を含む。

## (2) 外部質保証

### a. QAA によるレビュー

QAA の Institutional audit が 2008 年 12 月に実施されている。次回の QAA によるレビューは 2015 年 5 月に実施される予定となっている。2008 年の Institutional audit 報告書においては、分野別質保証の関連では以下の指摘があった。<sup>102</sup>なお、audit のチームに対しては、PSRB 認証報告書や、2つの定期的プログラムレビューの報告書等が提供されていた。

- 外部試験委員のトレーニングのためにケーススタディを使っていることがグッドプラクティスであると指摘されている。
- 外部試験委員の報告書を大学として利用していることが確認できたが、外部試験委員がより詳細なコメント（特に学習の機会について）を書面で残すことが可能となるように、報告書のフォーマットを変更すべきである。(p.9)
- 約 50%の大学のコースは、1つ以上の PSRB と関係を有している。監査チームは、そのような関係についての大学のポリシーや手続きは、PSRB の要求事項を達成し、学位の基準を維持するために効果的であると判断した。(p.8)
- QAA の監査チームは定期的プログラムレビューの手続き（Department レベルでのレビュー報告書とアクションプランの作成と、大学レベルの Quality Assurance Committee での検討）は効果的であると判断した。(p.8)
- 定期的プログラムレビューと年次プログラムモニタリングのための手続きは、Programme Monitoring and Review 等のポリシー文書に規定されており、プログラムの効果をモニタリングするに当たり、学習機会についてのエビデンスを見るよう明確に記載されている。(p.12)
- QAA の監査チームは、大学の承認、モニタリング、レビューの手続きは効果的であり、Code of Practice を考慮して実施されており、学習機会のマネジメントに重要な貢献をしていることを確認した。(p.13)

---

<sup>102</sup> QAA. Institutional audit: University of Portsmouth. December 2008.



b. PSRBs による認証等

大学全体としての PSRB からの認証状況は、大学の質マネジメント課が把握しており、ウェブサイト上で公開されている。

年次アニュアルレビューでは PSRB の報告書がエビデンスとされる書類の一つである。ポーツマス大学における PSRB による認証状況は表 3-14 と表 3-14 に示す通りである。

表 3-13 : University of Portsmouth の PSRB による認証状況の概要 (主要なもの)

School	PSRB による認証等の状況
Portsmouth Business School	MBA Master of Business Administration 等のプログラムが Association of MBAs 等から認証を受けている。
School of Law	LLB (Hons) Law 等のプログラムが、Bar Standards Board、Solicitors Regulation Authority 等から認証を受けている。
Portsmouth School of Architecture	BA (Hons) Architecture 等のプログラムが、Architects Registration Board 等から認証を受けている。
School of Creative Technologies	BA (Hons) Television and Film Production 等のプログラムが、Creative Skillset から認証を受けている。
School of Languages and Area Studies	MA Translation Studies 等のプログラムが、European Commission から認証を受けている。
Department of Geography	MSc Coastal and Marine Resource Management プログラムが、Royal Institution of Chartered Surveyors から認証を受けている。
School of Biological Sciences	BSc (Hons) Marine Biology 等のプログラムが、Institution of Marine Engineering Science and Technology から認証を受けている。
School of Earth and Environmental Sciences	BSc (Hons) Geology 等のプログラムが、The Geological Society から認証を受けている。
School of Health Sciences and Social Work	BSc (Hons) Biomedical Science 等のプログラムが、Institute of Biomedical Science 等から認証。
Department of Mathematics	BSc (Hons) Mathematics 等のプログラムが、The Institute of Mathematics and Its Applications から認証。
School of Civil Engineering and Surveying	BEng (Hons) Civil Engineering 等のプログラムが、Institution of Civil Engineers 等から認証を受けている。
School of Computing	BSc (Hons) Computer Science 等のプログラムが、

	Chartered Institute for IT から認証を受けている。
School of Engineering	BEng (Hons) Communication Systems 等のプログラムが、Institution of Engineering and Technology 等から認証を受けている。

出典 : Professional, Statutory and Regulatory Body Accreditations. 21 November 2014  
<http://www.port.ac.uk/departments/services/academicregistry/qualitymanagementdivision/psrb/>

表 3-14 : University of Portsmouth における分野別認証状況

出典 : Professional, Statutory and Regulatory Body Accreditations. 21 November 2014  
<http://www.port.ac.uk/departments/services/academicregistry/qualitymanagementdivision/psrb/>

(1) Portsmouth Business School

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
<b>Accounting and Financial Management</b>			
BA (Hons) Accountancy and Financial Management	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Association of Chartered Certified Accountants</li> <li>• Association of Corporate Treasurers</li> <li>• Chartered Institute of Management Accountants</li> </ul>	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations.
BA (Hons) Accounting and Business	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Association of Chartered Certified Accountants</li> <li>• Chartered Institute of Management Accountants</li> <li>• Institute of Chartered Accountants in England and Wales</li> </ul>	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations.
BA (Hons) Accounting with Finance	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Association of Chartered Certified Accountants</li> <li>• Association of Corporate Treasurers</li> <li>• Chartered Institute of Management Accountants</li> <li>• Institute of Chartered Accountants in England and Wales</li> </ul>	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations.

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
<b>Business and Management - Generalist Business</b>			
BA (Hons) Business and Management	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Portsmouth Business School is a Chartered Institute of Marketing (CIM) Accredited Study Centre. Within your degree study, you will have the opportunity to gain the CIM's Introductory Certificate in Marketing alongside the Marketing Principles and Practice unit, which you will undertake in your first year. As the UK's professional marketing organisation, CIM qualifications are highly sought after by employers for both marketing, and non-marketing roles, bringing you further opportunities for a successful career.
	European Foundation for Management Development	Accredited course status, European accreditation	Courses accredited under EPAS (EFMD Programme Accreditation Scheme).
BA (Hons) Business with Business Communication	British Council English in Britain Accreditation Scheme	Accredited Course Status	The language elements of this course are subject to British Council English in Britain Accreditation for English language teaching.
BA (Hons) European Business	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Portsmouth Business School is a Chartered Institute of Marketing (CIM) Accredited Study Centre. Within your degree study, you will have the opportunity to gain the CIM's Introductory Certificate in Marketing alongside the Marketing Principles and Practice unit, which you will undertake in your first year. As the UK's professional marketing organisation, CIM qualifications are highly sought after by employers for both marketing, and non-marketing roles, bringing you further opportunities for a successful career.
BA (Hons) International Business	European Foundation for Management Development	Accredited course status, European accreditation	Courses accredited under EPAS (EFMD Programme Accreditation Scheme).
MBA Master of Business Administration	Association of MBAs	Accredited Status	The Portsmouth Business School MBAs have accredited status with the Association of MBAs.
<b>Economics and Finance</b>			
BA (Hons) Economics and Management	Association of Corporate Treasurers	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations
	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for	Portsmouth Business School is a Chartered Institute of

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
		Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Marketing (CIM) Accredited Study Centre. Within your degree study, you will have the opportunity to gain the CIM's Introductory Certificate in Marketing alongside the Marketing Principles and Practice unit, which you will undertake in your first year. As the UK's professional marketing organisation, CIM qualifications are highly sought after by employers for both marketing, and non-marketing roles, bringing you further opportunities for a successful career.
BSc (Econ) (Hons) Business Economics	Association of Corporate Treasurers	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations
BSc (Econ) (Hons) Economics	Association of Corporate Treasurers	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations
BSc (Econ) (Hons) Economics, Finance and Banking	Association of Corporate Treasurers	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations
MSc Business Economics, Finance and Banking	Association of Corporate Treasurers	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations
MSc Finance	Chartered Institute for Securities and Investment	Membership	The University of Portsmouth is recognised as a centre of excellence for finance teaching by the Chartered Institute for Securities and Investment (CISI). You will be able to enroll as a student member of CISI, allowing you access to a range of professional networking and career development opportunities. Graduating with the MSc Finance qualifies you to apply for CISI Diploma exemption and for full Member status (MSCI) of CISI.
<b>Marketing and Sales</b>			
BA (Hons) Digital Marketing	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Students who complete the BA (Hons) Marketing and BA (Hons) Marketing with Psychology meet the qualification criterion for advanced entry exemptions into the Chartered Postgraduate Diploma in Marketing.
BA (Hons) Marketing	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Accredited under the CIM Multi-Award Pathway (MAP), providing students with the opportunity to obtain a professional qualification and CIM membership (subject to payment of exam and membership fees by students). Additionally, these courses meet the qualification criterion for advanced entry exemptions into the 'Chartered Postgraduate

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
			Diploma in Marketing' from the CIM.
BA (Hons) Marketing with Business Communication	British Council English in Britain Accreditation Scheme	Accredited Course Status	The language elements of this course are subject to British Council English in Britain Accreditation for English language teaching.
BA (Hons) Marketing with Psychology	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Accredited under the CIM Multi-Award Pathway (MAP), providing students with the opportunity to obtain a professional qualification and CIM membership (subject to payment of exam and membership fees by students). Additionally, these courses meet the qualification criterion for advanced entry exemptions into the 'Chartered Postgraduate Diploma in Marketing' from the CIM.
MA Digital Marketing	Chartered Institute of Marketing	Exam exemption	Exemption from specified professional body qualifications
MA Marketing	Chartered Institute of Marketing	Exam exemption	Exemption from specified professional body qualifications
<b>Operations and Systems Management</b>			
MSc Project Management	Association for Project Management	Satisfying Professional Standards	Satisfies the standard of the professional body that programme of study complies with the APM Body of Knowledge (BoK).
<b>Organisation Studies and Human Resource Management</b>			
BA (Hons) Business and Human Resource Management	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Portsmouth Business School is a Chartered Institute of Marketing (CIM) Accredited Study Centre. Within your degree study, you will have the opportunity to gain the CIM's Introductory Certificate in Marketing alongside the Marketing Principles and Practice unit, which you will undertake in your first year. As the UK's professional marketing organisation, CIM qualifications are highly sought after by employers for both marketing, and non-marketing roles, bringing you further opportunities for a successful career.
MSc Human Resource Management	Chartered Institute of Personnel and Development	Eligibility for Associate Membership	Successful completion of the first 120 credits results in meeting the CIPD level 7 knowledge requirements. Students are then eligible to seek Associate Membership of the CIPD.
MSc International Human Resource Management	Chartered Institute of Personnel and Development	Eligibility for Associate Membership	Students are required to successfully complete all 180 credits in order to meet the knowledge indicators for

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
			level 7 for the CIPD. Students may then apply for Associate Membership of the CIPD.
MSc Leadership and Management	Chartered Management Institute	Membership	Guaranteed membership for students awarded a Certificate, Diploma or MSc in Leadership and Management.
	Institute of Leadership & Management	Eligibility for Associate Membership	The University of Portsmouth is a Partner University of the Institute of Leadership & Management (ILM). Successful students can apply to become members of the ILM.
PgDip Human Resource Management	Chartered Institute of Personnel and Development	Eligibility for Associate Membership	Students are required to successfully complete all 180 credits in order to meet the knowledge indicators for level 7 for the CIPD. Students may then apply for Associate Membership of the CIPD. Successful completion of the first 120 credits results in meeting the CIPD level 7 knowledge requirements. Students are then eligible to seek Associate Membership of the CIPD.
<b>School of Law</b>			
BA (Hons) Law with Business Communication	British Council English in Britain Accreditation Scheme	Accredited Course Status	The language elements of this course are subject to British Council English in Britain Accreditation for English language teaching.
<ul style="list-style-type: none"> <li>• LLB (Hons) Law</li> <li>• LLB (Hons) Law with Criminology</li> <li>• LLB (Hons) Law with International Relations</li> </ul>	Bar Standards Board	Qualified Status	Award of Qualifying Law Degree status. Accredited by both SRA and BSB (Bar Standards Board).
	Chartered Institute of Legal Executives	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations
	Solicitors Regulation Authority	Qualified Status	Award of Qualifying Law Degree status. Accredited by both SRA and BSB (Bar Standards Board).
LLB (Hons) Law with Business	Bar Standards Board	Qualified Status	Award of Qualifying Law Degree status. Accredited by both SRA and BSB (Bar Standards Board).
	Chartered Institute of Legal Executives	Exam exemption	Exemption from specific professional examinations
	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Portsmouth Business School is a Chartered Institute of Marketing (CIM) Accredited Study Centre. Within your degree study, you will have the opportunity to gain the CIM's Introductory Certificate in Marketing alongside the Marketing Principles and Practice unit, which you will undertake in your first year. As the UK's professional marketing organisation, CIM qualifications are highly sought after by employers for

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
			both marketing, and non-marketing roles, bringing you further opportunities for a successful career.
	Solicitors Regulation Authority	Qualified Status	Award of Qualifying Law Degree status. Accredited by both SRA and BSB (Bar Standards Board).
LLM Corporate Governance and Law / Grad ICSA	Institute of Chartered Secretaries and Administrators	Eligibility for Graduate Status	Graduates of the LLM will be eligible for ICSA graduate status. This requires the payment of a fee to ICSA. Once the fee is paid the successful graduate will receive ICSA 'graduate' status and permitted to use GradICSA after their name. To become a full Member of ICSA and a Chartered Secretary you also need to demonstrate a certain level of work experience.
<b>Strategy Enterprise and Innovation</b>			
BA (Hons) Business Enterprise Development	Chartered Institute of Marketing	Eligibility for Associate Membership, Obtaining professional qualifications	Portsmouth Business School is a Chartered Institute of Marketing (CIM) Accredited Study Centre. Within your degree study, you will have the opportunity to gain the CIM's Introductory Certificate in Marketing alongside the Marketing Principles and Practice unit, which you will undertake in your first year. As the UK's professional marketing organisation, CIM qualifications are highly sought after by employers for both marketing, and non-marketing roles, bringing you further opportunities for a successful career.
MSc Risk, Crisis and Resilience Management	Institute of Risk Management	Exam exemption	Students completing the MSc Risk Management are exempted from Level 2 of the Institute of Risk Management Diploma.

(2) Faculty of Creative and Cultural Industries

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
<b>Portsmouth School of Architecture</b>			
● BA (Hons) Architecture	Architects Registration Board	Prescription	These programmes continue to be “prescribed” by ARB until September 2016.
● MArch Architecture			
● Unit Final Examination in Professional Practice (Part 3) Architecture	Royal Institute of British Architects	Continued Validation	“Continued Validation” of these programmes.
MSc Historic Building Conservation	Institute of Historic Building Conservation	Membership (fast track application)	Students can apply for full IHBC membership after 2 years of professional experience, as opposed to 5 years



プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
			professional experience required for anyone else.
	Royal Institution of Chartered Surveyors	Meeting academic requirements for Membership	Fully satisfies the academic requirements and is an accredited degree programme of the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS).
<b>School of Art and Design</b>			
BA (Hons) Graphic Design	International Society of Typographic Designers	Eligibility for Student Membership	International Student Assessment Scheme. Successful candidates become Student Members of the society. Three years after graduation Upgrade to full membership can be made with the affix MISTD.
<b>School of Creative Technologies</b>			
BA (Hons) Television and Film Production	Creative Skillset	Accredited Status	
BSc (Hons) Entertainment Technology BSc (Hons) Television and Broadcasting	Avid Technology Inc	Endorsement	Students on these courses may take a non-compulsory examination, successful completion of which leads to an accredited qualification.

(3) Faculty of Humanities and Social Sciences

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
<b>Institute of Criminal Justice Studies</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BA (Hons) Community Justice</li> <li>● GradDip Community Justice</li> </ul>	National Offender Management Service	The academic component of the Probation Qualifications Framework.	Qualified Probation Officer status.
<b>School of Education and Continuing Studies</b>			
CertEd Post Compulsory Education	Education and Training Foundation	Qualified Status	Enables an application to be made to the Institute for Learning (IfL) for QTLS (Qualified Teacher Learning & Skills) status. Inspected by the Office for Standards in Education (OFSTED).
FdA Early Years Care and Education	The Teaching Agency	Endorsement	Endorsed by the Department for Education. Enables various fee exemptions and access to funds from DFE for certain resources/ course must be designed to meet specified occupational standards.
PGCE (Postgraduate) PGCE (Professional)	National College for Teaching and Leadership	Qualified Status	Qualified Teacher Status (QTS) on recommendation to the Teaching Agency. Inspected by the Office for

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ Business Studies</li> <li>➤ Computer Science</li> <li>➤ Early Years</li> <li>➤ English</li> <li>➤ Geography</li> <li>➤ Mathematics</li> <li>➤ Modern Foreign Languages</li> <li>➤ Post Compulsory Education</li> <li>➤ Primary</li> <li>➤ Science</li> </ul>			Standards in Education (OFSTED).
<b>School of Languages and Area Studies</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● MA Translation Studies</li> <li>● MA/PgDip Translation Studies</li> </ul>	European Commission	Accredited Status	
<b>School of Social, Historical and Literary Studies</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BA (Hons) Journalism</li> <li>● BA (Hons) Journalism with English Language</li> <li>● BA (Hons) Journalism with English Literature</li> <li>● BA (Hons) Journalism with Media Studies</li> </ul>	National Council for the Training of Journalists	Enabling students to enter for professional examinations	The Journalism single honours course is designed to enable students to enter for National Council for the Training of Journalists (NCTJ) examinations towards their preliminary certificate. The University of Portsmouth is an NCTJ exam centre which means that combined honours students may sit a number of NCTJ examinations. Applicants wishing to complete all the NCTJ examinations are advised to apply for single honours.

(3) Faculty of Science

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
<b>Department of Geography</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● MSc Coastal and Marine Resource Management</li> </ul>	Royal Institution of Chartered Surveyors	Meeting academic requirements for Membership	Fully satisfies the academic requirements and is an accredited degree programme of the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS).
<b>Department of Psychology</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc (Hons) Forensic Psychology</li> </ul>	British Psychological Society	Eligibility for Graduate Status	These degrees confer eligibility for graduate membership of the British Psychological Society and

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>● BSc (Hons) Psychology</li> <li>● MSc Forensic Psychology</li> </ul>			gives the Graduate Basis for Chartered Membership (GBC) (the latter for those graduating with a lower second class degree (2:2) or higher), which is the first step towards becoming a Chartered Psychologist. GBC is required to gain entrance to Society accredited postgraduate courses and training programmes that lead to becoming a Chartered Psychologist.)
<b>Department of Sport and Exercise Science</b>			
● BSc (Hons) Exercise and Fitness Management	SkillsActive	Endorsement	Endorsement to confer that the BSc (Hons) Sports Development meets the criteria, as specified by IMSPA and SkillsActive, for professionals within the sector.
● BSc (Hons) Sport and Exercise Science	British Association for Sport and Exercise Sciences	Accredited Status (fast track)	Students wishing to follow professional training can use this course to demonstrate the acquisition of relevant competencies, enabling fast-tracking of their professional training / supervised experience as they work towards Accredited Sport and Exercise Scientist status.
BSc (Hons) Sports Development	<ul style="list-style-type: none"> <li>● Chartered Institute for the Management of Sport and Physical Activity</li> <li>● SkillsActive</li> </ul>	Endorsement	Endorsement to confer that the BSc (Hons) Sports Development meets the criteria, as specified by IMSPA and SkillsActive, for professionals within the sector.
BSc (Hons) Sports Management with Business Communication	British Council English in Britain Accreditation Scheme	Accredited Course Status	The language elements of this course are subject to British Council English in Britain Accreditation for English language teaching.
MSc Sport and Exercise Psychology	British Psychological Society	Accredited Status	Accredited by the British Psychological Society (BPS) for students with Graduate Basis for Chartered Membership (GBC).
<b>School of Biological Sciences</b>			
BSc (Hons) Marine Biology	Institution of Marine Engineering Science and Technology	Meeting academic requirements for registration as a Registered Marine Scientist	
FdSc Veterinary Nursing Science	Royal College of Veterinary Surgeons	Accredited Course Status: Course accredited as leading	

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
		to qualified status.	
<b>School of Earth and Environmental Sciences</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>• BEng (Hons) Engineering Geology and Geotechnics</li> <li>• BSc (Hons) Geological Hazards</li> <li>• BSc (Hons) Geology</li> <li>• BSc (Hons) Palaeontology</li> </ul>	The Geological Society	Eligibility for Student Membership	Courses accredited - students eligible for student membership or graduate membership when they complete.
<ul style="list-style-type: none"> <li>• BSc (Hons) Environmental Science</li> <li>• BSc (Hons) Marine Environmental Science</li> </ul>	Institution of Environmental Science	Eligibility for Student Membership	Courses accredited - students eligible for student membership or graduate membership when they complete.
<ul style="list-style-type: none"> <li>• MSc Engineering Geology</li> <li>• MSc Geological and Environmental Hazards</li> </ul>	The Geological Society	Chartered Status (contribution to):	Courses are accredited by the Geological Society of London. This enables graduates to apply for Chartered Status (CGeol/CSci) using an accelerated route, subject to satisfying all other criteria.
<b>School of Health Sciences and Social Work</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>• BSc (Hons) Diagnostic Radiography</li> <li>• BSc (Hons) Therapeutic Radiography</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Health &amp; Care Professions Council</li> <li>• Society of Radiographers</li> </ul>	Recognition for practitioner status	Recognition for practitioner status with HPC and membership of professional body.
<ul style="list-style-type: none"> <li>• BSc (Hons) Social Work</li> </ul>	Health & Care Professions Council	Recognition for Practitioner Status	
DipHE Operating Department Practice/Registered Operating Department Practitioner (RODP)	College of Operating Department Practitioners	Recognition for Membership	Eligibility to apply to registration as an operating department practitioner with HPC and membership of professional body.
	Health & Care Professions Council	Recognition for Practitioner Status:	Eligibility to apply for registration as an operating department practitioner.
FdSc Paramedic Science	Health & Care Professions Council	Recognition for Practitioner Status:	Eligibility to apply for registration as a paramedic scientist.
MSc Social Work	Health & Care Professions Council	Recognition for Practitioner Status	
<b>School of Pharmacy and Biomedical Sciences</b>			
BSc (Hons) Biomedical Science	Institute of Biomedical Science	Accredited Status	Recognition for membership.

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
BSc (Hons) Healthcare Science	• Health & Care Professions Council	Recognition for Practitioner Status	
	Health Education England		Meets the requirements of Healthcare Science Practitioner Training and successful award confers eligibility to be employed as a Healthcare Practitioner in Life Sciences in the NHS.
	Institute of Biomedical Science	Recognition for Membership	
<b>BSc (Hons) Pharmacology</b>	<b>Society of Biology</b>		
MPharm (Hons) Pharmacy	General Pharmaceutical Council	Accreditation for entry to pre-registration pharmacist training.	
MSc Pharmacy Practice	General Pharmaceutical Council	Eligibility for registered Pharmacists to undertake Independent Prescribing	Accreditation of the Clinical and Professional Aspects of Prescribing unit of the MSc Pharmacy Practice programme as conferring eligibility for registered Pharmacists to undertake Independent Prescribing.
<b>University of Portsmouth Dental Academy</b>			
• BSc (Hons) Dental Hygiene and Dental Therapy • CertHE Dental Nursing	General Dental Council	Recognition for Practitioner Status	Course is fully accredited, enabling successful students to register and work in the appropriate dental care professional categories.

(5) Faculty of Technology

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
<b>Department of Mathematics</b>			
• BSc (Hons) Mathematics • BSc (Hons) Mathematics for Finance and Management • BSc (Hons) Mathematics with Statistics	The Institute of Mathematics and Its Applications	Chartered Status (contribution to)	Programmes meet the educational requirements of the Chartered Mathematician designation when followed by subsequent training and experience in employment to reach Masters level competence.
MSc Logistics and Supply Chain Management	Chartered Institute of Logistics and Transport	Accredited Status, Exam exemption	

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
MSc Supportability Engineering	Institution of Engineering and Technology	Meeting in part the academic requirements for CEng	Partial fulfillment of the educational requirements for CEng
<b>Learning at Work</b>			
Bachelor Degree Partnership Programme	<ul style="list-style-type: none"> <li>Institution of Engineering and Technology</li> <li>Institution of Marine Engineering Science and Technology</li> <li>Institution of Mechanical Engineers</li> <li>Royal Aeronautical Society</li> <li>The Institute of Healthcare Engineering and Estate Management</li> <li>The Society of Operations Engineers</li> </ul>	Can be used as evidence of further learning for IEng	Learning contracts for these degrees can be used as evidence of having completed the further learning for the academic standards required for IEng (bachelors') and CEng (masters').
Masters Degree Partnership Programme	<ul style="list-style-type: none"> <li>Institution of Engineering and Technology</li> <li>Institution of Marine Engineering Science and Technology</li> <li>Institution of Mechanical Engineers</li> <li>Royal Aeronautical Society</li> <li>The Society of Operations Engineers</li> </ul>	Can be used as evidence of further learning for CEng	Learning contracts for these degrees can be used as evidence of having completed the further learning for the academic standards required for IEng (bachelors') and CEng (masters').
	<ul style="list-style-type: none"> <li>The Institute of Healthcare Engineering and Estate Management</li> </ul>	Can be used as evidence of further learning for IEng	
PgCert Occupational Health and Safety Management	Institute of Occupational Safety and Health	Graduate Status (contribution to)	Contributes towards Grad IOSH.
<b>School of Civil Engineering and Surveying</b>			
BEng (Hons) Civil Engineering	<ul style="list-style-type: none"> <li>Chartered Institution of Highways &amp; Transportation</li> <li>Institute of Highway Engineers</li> <li>Institution of Civil Engineers</li> <li>Institution of Structural Engineers</li> </ul>	Meeting in full the academic requirement for IEng and in part for CEng	Representing the Institution of Civil Engineers, the Institution of Structural Engineers, the Chartered Institution of Highways and Transportation, and the Institute of Highway Incorporated Engineers. Fully satisfying the educational base for an Incorporated Engineer (IEng) and partially satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng) under UK-SPEC. A programme of accredited Further Learning will be required to

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
			complete the educational base for CEng.
BEng (Hons) Construction Engineering Management	<ul style="list-style-type: none"> <li>Chartered Institution of Highways &amp; Transportation</li> <li>Institute of Highway Engineers</li> <li>Institution of Civil Engineers</li> <li>Institution of Structural Engineers</li> </ul>	Meeting in full the academic requirement for IEng	Representing the Institution of Civil Engineers, the Institution of Structural Engineers, the Chartered Institution of Highways and Transportation, and the Institute of Highway Incorporated Engineers. Fully satisfying the educational base for an Incorporated Engineer (IEng) under UK-SPEC.
BSc (Hons) Property Development	Royal Institution of Chartered Surveyors	Meeting academic requirements for Membership	Fully satisfies the academic requirements and is an accredited degree programme of the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS).
BSc (Hons) Quantity Surveying	<ul style="list-style-type: none"> <li>Board of Quantity Surveyors Malaysia</li> <li>Royal Institution of Chartered Surveyors</li> </ul>	Meeting academic requirements for Membership	Fully satisfies the academic requirements and is an accredited degree programme of the Board of Quantity Surveyors Malaysia (BQSM). Fully satisfies the academic requirements and is an accredited degree programme of the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS).
MEng Civil Engineering	<ul style="list-style-type: none"> <li>Chartered Institution of Highways &amp; Transportation</li> <li>Institute of Highway Engineers</li> <li>Institution of Civil Engineers</li> <li>Institution of Structural Engineers</li> </ul>	Meeting in full the academic requirement for registration as CEng	Representing the Institution of Civil Engineers, the Institution of Structural Engineers, the Chartered Institution of Highways and Transportation, and the Institute of Highway Incorporated Engineers. Fully satisfying the educational base for a Chartered Engineer (CEng) under UK-SPEC.
<ul style="list-style-type: none"> <li>MSc Civil Engineering</li> <li>MSc Civil Engineering with Environmental Engineering</li> <li>MSc Civil Engineering with Geotechnical Engineering</li> <li>MSc Civil Engineering with Structural Engineering</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Chartered Institution of Highways &amp; Transportation</li> <li>Institute of Highway Engineers</li> <li>Institution of Civil Engineers</li> <li>Institution of Structural Engineers</li> </ul>	Fulfilling Further Learning for CEng, further to part CEng or full IEng degree	Representing the Institution of Civil Engineers, the Institution of Structural Engineers, the Chartered Institution of Highways and Transportation, and the Institute of Highway Incorporated Engineers. Meeting the requirements for Further Learning for a Chartered Engineer (CEng) for candidates who have already acquired an Accredited CEng (Partial) BEng(Hons) or an Accredited IEng (Full) BEng/BSc (Hons) undergraduate first degree under UK-SPEC.
MSc Construction Project Management	<ul style="list-style-type: none"> <li>Chartered Institution of Highways &amp; Transportation</li> </ul>	Fulfilling Further Learning for CEng,	Representing the Institution of Civil Engineers, the Institution of Structural Engineers, the Chartered

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
	<ul style="list-style-type: none"> <li>Institute of Highway Engineers</li> <li>Institution of Civil Engineers</li> <li>Institution of Structural Engineers</li> </ul>	further to partial CEng degree	Institution of Highways and Transportation, and the Institution of Highway Incorporated Engineers. Meeting the requirements for Further Learning for a Chartered Engineer (CEng) for candidates who have already acquired an Accredited CEng (Partial) BEng (Hons) undergraduate first degree under UK-SPEC.
<ul style="list-style-type: none"> <li>MSc Property Development</li> <li>MSc Quantity Surveying</li> </ul>	Royal Institution of Chartered Surveyors	Meeting academic requirements for Membership	Fully satisfies the academic requirements and is an accredited degree programme of the Royal Institution of Chartered Surveyors (RICS).
<b>School of Computing</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>BSc (Hons) Business Information Systems</li> <li>BSc (Hons) Computer Science</li> <li>BSc (Hons) Computing</li> <li>BSc (Hons) Forensic Computing</li> <li>BSc (Hons) Software Engineering</li> <li>BSc (Hons) Web Technologies</li> <li>MSc Forensic Information Technology</li> <li>MSc Information Systems</li> </ul>	Chartered Institute for IT	Fulfilling academic requirements for CITP, and partially meeting CEng and CSci	Accredited as fully meeting the education requirements for CITP and partially meeting the education requirements for CEng and CSci registration.
<b>School of Engineering</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>BEng (Hons) Communication Systems</li> <li>BEng (Hons) Computer Engineering</li> <li>BEng (Hons) Electronic Engineering</li> </ul>	Institution of Engineering and Technology	Meeting in full the academic requirement for IEng and in part for CEng	Partially fulfils educational requirements for CEng under UK-SPEC.
<ul style="list-style-type: none"> <li>BEng (Hons) Mechanical and Manufacturing Engineering</li> <li>BEng (Hons) Mechanical</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>Institution of Engineering and Technology</li> <li>Institution of Mechanical Engineers</li> </ul>	Meeting in full the requirement for IEng and in part for CEng	Partially fulfils educational requirements for CEng under UK-SPEC.



プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
Engineering			
BEng (Hons) Petroleum Engineering	Institution of Mechanical Engineers	Meeting in full the academic requirement for IEng and in part for CEng	Courses accredited for CEng with the need for Further Learning.
<ul style="list-style-type: none"> <li>• BSc (Hons) Computer Aided Product Design</li> <li>• BSc (Hons) Product Design and Innovation</li> </ul>	Institution of Engineering Designers	Membership	Courses accredited by Institution of Engineering Designers; graduates are entitled to free membership.
BSc (Hons) Computer Networks	Institution of Engineering and Technology	Meeting in full the academic requirement for registration as IEng	Satisfies academic base for IEng under UK-SPEC
<ul style="list-style-type: none"> <li>• MEng Communication Systems</li> <li>• MEng Electronic Engineering</li> </ul>	Accreditation of European Engineering Programmes	Accredited course status, European accreditation	Courses accredited as satisfying the outcomes of Second Cycle programmes specified in the EUR-ACE Framework Standards for the Accreditation of Engineering Programmes.
	Institution of Engineering and Technology	Meeting in full the academic requirement for registration as CEng	Fulfils educational requirements for CEng under UK-SPEC.
MEng Mechanical Engineering	Accreditation of European Engineering Programmes	Accredited course status, European accreditation	Courses accredited as satisfying the outcomes of Second Cycle programmes specified in the EUR-ACE Framework Standards for the Accreditation of Engineering Programmes.
	Institution of Engineering and Technology	Meeting in full the academic requirement for registration as CEng	Courses accredited as satisfying the outcomes of Second Cycle programmes specified in the EUR-ACE Framework Standards for the Accreditation of Engineering Programmes.
	Institution of Mechanical Engineers	Course accredited for CEng status	Fulfils educational requirements for CEng under UK-SPEC.
MSc Advanced Manufacturing Technology	Institution of Mechanical Engineers	Meeting in part the academic requirements for CEng	Partially fulfils educational requirements for CEng under UK-SPEC.
<ul style="list-style-type: none"> <li>• MSc Communication Network Planning and</li> </ul>	Institution of Engineering and Technology	Meeting in part the academic	Partially fulfils educational requirements for CEng under UK-SPEC.

プログラム、学位の名称	認証機関	認証の種類	認証の内容
Management ・ MSc Communication Systems Engineering ・ MSc Computer Network Administration and Management ・ MSc Electronic Engineering ・ MSc Technology Management		requirements for CEng	
MSc Mechanical Engineering	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Institution of Engineering and Technology</li> <li>・ Institution of Mechanical Engineers</li> </ul>	Meeting in part the academic requirements for CEng	Partially fulfils educational requirements for CEng under UK-SPEC.

### 3.3 英国のまとめ

#### プログラムレビューについて

- 事例で取り上げた大学では、教育プログラムの年次モニタリングと、5～6年毎に定期的レビューが行われている。大学によって Periodic Subject Review (Sussex University)、Teaching Programme Review (University of Edinburgh)、Programme Validation (University of Southampton) 等呼び方は異なる。
- レビューでは自己評価書が作成され、学外の専門家が参加し、現地調査をしている。学生も評価委員会のメンバーに加わる等レビュープロセスに関与している。
- 定期的プログラムレビューの際には、QAA の分野別参照基準や、PSRB による認証結果、外部試験委員の報告書等が参考とされている。

#### 外部試験員制度について

- 学外試験委員 (external examiners) 制度により教育プログラムの学科試験の実施がピアにより監督され、またプログラムについて助言を受けており、英国の特徴的な分野別質保証の制度となっている。

#### QAA による機関評価等について

- QAA による機関評価では、分野別質保証に関連する事項としては、教育プログラムについて定期的レビュー等が実施されているか、教育プログラムの内容が分野別参照基準や PSRB の基準等を適切に考慮して設計されているか、などを確認している。
- QAA は分野別の教育評価は実施していないが、分野別のプログラムレビューの実施や、外部試験委員制度等については QAA の Quality Code で各大学が実施することが規定されている。

#### QAA の分野別参照基準について

- QAA の分野別参照基準が多くの分野で作成されている。上記のように、プログラムレビューにおいて参照されており、QAA による機関評価ではプログラムレビューで適切に参照されているかどうかを確認されている。

#### PSRB による教育プログラムの認証等について

- PSRB (Professional, Statutory and Regulatory Bodies) が数多くあり、多くの学位プログラムがこれらの団体から認証を受けている。
- 定期的プログラムのレビューの際や、QAA によるレビューには、PSRB から認証を受けていることは、質を保っていることのエビデンスと認識されている。
- PSRB による認証評価と重複がないように、プログラムレビューでは配慮されている。



## 4. フランス

### 4.1 分野別質保証の枠組み

フランスの高等教育制度では、国と大学は5年毎に契約を結び、その更新の際には国と研究・高等教育評価高等審議会（Haut Conseil de l'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur (HCERES)）から評価を受けることとなっている。

フランスは、分野別の教育評価を網羅的に実施している点が特色であったが、下に説明する通り、国や評価機関の業務過多のため、2013年に高等教育関連の法律が改正された。課程毎に学位授与権を与える制度（アビリタシオン（habilitation））ではなく、大学として審査を受ける認定制度（accréditation）となり、業務簡素化の方向での改革が意図されている。その関連で、2007年に設立された研究・高等教育評価庁（Agence d'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur (AERES)）が上記のHCERESに2014年に改組されている。

本章では、まず、内部質保証についての取組について簡単に説明した後、国によるaccréditation制度、HCERES等の評価機関による分野別の教育評価等の外部質保証の取組について説明する。

#### 2013年の法律改正

フランスでは、大学学位は国が独占すると、教育法典（Code de l'éducation）に規定されている。<sup>103</sup> 私立の高等教育機関は大学学位授与は認められていない。大学が学位を授与するためには、国（高等教育担当大臣）から、個々の教育プログラム毎に、アビリタシオン（habilitation（学位授与権認証））を受け、それを定期的（2011年までは4年、それ以降は5年）に更新する必要がある、その際には、2007年に設立されたAERESの機関評価や各教育プログラムや研究ユニットの評価を受ける必要があった。

この制度は、2013年7月に成立した法律「高等教育及び学術研究に関する2013年7月22日の法律第2013-660号」<sup>104</sup>により、大きく変更された。同法は、大学生の支援、学術研究の社会への還元、大学運営の見直し等の多様な内容を含むが、特に、これまで教育課程毎に学位授与権（habilitation）を国から受ける必要があったところ、「課程毎ではなく、大学として審査を受ける認定（accréditation）を受ける制度」に移行することとなった。（37条）。その理由は、事務量が増えて、十分な審査ができないことがあった。<sup>105</sup>

具体的には、同法は、教育法典のL613-1条（国家学位授与認証に関わる規定）に以下の

---

<sup>103</sup> Article L613-1「国は、大学の学位の称号授与について独占する。」(l'Etat a le monopole de la collation des grades et des titres universitaires.)

<sup>104</sup> LOI n° 2013-660 du 22 juillet 2013 relative à l'enseignement supérieur et à la recherche

<sup>105</sup> 『外国の立法』「高等教育及び学術研究に関する法律」国会図書館、海外立法情報課、服部有希、2013年10月。10～11頁。寺倉憲一（国立国会図書館）、「大学のガバナンス改革をめぐる国際的動向－主要国の状況と我が国への示唆」レファレンス、平成26年11月号（73～101頁）。86頁。

規定を追加している。認証 (accréditation) は、高等教育・研究国家評議会 (le Conseil national de l'enseignement supérieur et de la recherche) <sup>106</sup>の意見を聞いた後に、高等教育担当大臣が機関に認めるとされている。

L613-1 条：機関の認証の内容と態様は、高等教育・研究国家評議会の意見を聞いた後に、高等教育担当大臣の省令によって決められる。認証は、その内容と態様によって、機関における教育と研究の関係、教育の質、地域における提供される教育メニュー、卒業生の就業についての目的、教授陣と教育に関係する職業人の代表者との関係を考慮する。

機関は国と締結する複数年の契約の間、認証される。認証は、国の評価の後、高等教育・研究国家評議会の意見を聞いた後、高等教育担当大臣の省令によって更新される。

教育の国の枠組みは、高等教育・研究国家評議会の意見を聞いた後に、高等教育担当大臣の省令によって決められる。国家学位の専門分野 (mention) のリスト (大きな分野 (domaine) によってグループ化したもの) と教育の組織に関する規則を含む。

機関の認証の省令は、教育の国の枠組みを尊重し、国家学位を授与する habilitation を引き継ぎ、そのリストは省令の附属文書として掲載される。

#### 4.1.1 内部質保証

上記の法律が 2013 年 7 月に成立したことを受け、2014 年 1 月には、高等教育担当大臣の省令「学士、専門学士、修士の国家学位を授与する教育の国の枠組みを規定する 2014 年 1 月 22 日の省令」が制定されている。

この高等教育・研究省の省令では、学士、職業学士と修士の国家学位を授与する教育プログラムについて、学位の名称、教育編成での留意事項、単位の考え方、企業等での研修等について規定している。また、教育の高等教育機関における評価の体制について以下のように規定しており、各教育部門や教育プログラム毎に、改善委員会 (Conseil de Perfectionnement) 等の質向上のための体制を設置するよう求めている。

---

<sup>106</sup> 高等教育・研究国家評議会は、高等教育・研究担当大臣の諮問審議会であり、高等教育・研究政策についての意見を言う。(Code de l'éducation, Article L232-1)

「学士、専門学士、修士の国家学位を授与する教育の国の枠組みを規定する 2014 年 1 月 22 日の省令」<sup>107</sup>

第 5 条 機関のポリシーの枠組みにおいて、評価の体制が、各々の教育、あるいは教育のグループのそれぞれについて設置される。特に、改善委員会 (*conseils de perfectionnement*) が、教育・研究者、教育者、図書館員、エンジニア、管理職員、技能者、労働者、健康サービス提供者、学生、社会経済界の実務家のそれぞれの代表者をメンバーとして設置される。

教育の評価は、特に、定期的な学生へのアンケートを通じて実施される。評価は、人員の身分規程を尊重して組織される。

評価のための体制は、教員と、学生、社会経済界の実務家の間の対話を促進する。各々の教育プログラムの目的を明確にし、教育内容、教育方法の進化に貢献し、知識や能力の利用を促進し、教育の質の改善につなげる。この体制は、また、高等教育機関の設置地域についてのポリシーと一貫性を持った、機関の教育メニューの進化の基礎として役立つ。

評価結果は、教員、改善委員会、関係する教育部門の委員会、大学レベルの教務委員会や大学生生活委員会、機関の委員会で共有され、討議される。

#### 4.1.2 外部質保証

##### (1) 国の認証 (*accréditation*)

2013 年 7 月成立の法律を踏まえ、「高等教育機関の認証 (*accréditation*) の方法を規定する高等教育・研究省の省令」<sup>108</sup>が、2014 年 1 月 22 日に決定された。以下に示すように、第 4 条で、高等教育・研究国家評議会が高等教育機関を認証するかについて意見を言うこと、認証する際機関の名称と授与する学位と専門分野を公表すること、認証を更新するか決定に当たっては HCERES の評価結果を参考にすること、などが規定されている。

「高等教育機関の認証の方法を決める、2014 年 1 月 22 日の省令」

第 4 条 高等教育・研究国家評議会 (*le Conseil national de l'enseignement supérieur et de la recherche*) は、高等教育機関が国家学位を授与する認証について諮問される。評議会の意見は、認証申請書類に基づく。

<sup>107</sup> Arrêté du 22 janvier 2014 fixant le cadre national des formations conduisant à la délivrance des diplômes nationaux de licence, de licence professionnelle et de master

<sup>108</sup> Arrête du 22 janvier 2014 fixant les modalités d'accréditation d'établissements d'enseignement supérieur.

第5条 高等教育機関が単独であるいは他の機関との共同で授与する権限を与えられた国家学位とその専門分野のリストは、認証結果の省令の附属文書として示される。

第6条 認証はこの規則が定める手続きに従って更新される。その際、HCERES が実施する評価結果を考慮する。

また、高等教育機関の作成する認証申請書類の目的は、「教育、組織、財政の面で、機関が提案する教育内容を実施する能力 (capacité) を持つか確認すること」であるとしており、その具体的内容 (4つの主要項目) は、この省令の付属文書において以下の通り列挙されている。分野別の教育プログラムの情報は、項目の3に関係するが、2013年に成立した法律の趣旨を考えれば、機関レベルの戦略、組織、能力を確認することが主たる目的であり、詳細な分野別の教育内容等を認証することが意図されている訳ではないと考えられる。

#### 1. 教育の戦略

教育における優先順位を決めた戦略と、教育提供についてのその他の軸となる項目のポリシー。特に以下を含む。

- 科学ポリシー
- 博士ポリシー
- 人的資源ポリシー
- 学生生活ポリシー
- 国際関係ポリシー
- パートナiership、ネットワーク戦略 (学問、社会経済の双方)
- 情報化戦略
- 生涯教育戦略

#### 2. 教育ポリシー (手続きと手段面)

- 提供する教育の内容の検討
- 質改善への取組
- 学生支援
- 中等教育との交流ポリシー
- 教育組織：目的、方法、手段
- 特定の国民の受け入れ
- 言語教育の目的と手段
- 情報能力の獲得のための方法、体制
- 知識の管理の方法
- 学生の職業移行への準備と卒業生の追跡方法
- 教育者への教育と支援、教授チーム (組織、構造とアクター)



- 教育支援サービス
3. 提供される教育の構成
- 提供される教育の構成（専門分野別）がどのようなものか。以下を含む。
- 教授チーム
  - 研究についての戦略の軸
  - 社会経済環境の考慮
  - 教育の国際化の方法
  - 科学、産業と、機関についてのパートナーシップ
  - 私立機関との協定
4. 提供する教育に対応する手段を実施するに当たっての機関の能力

## (2) HCERES による評価

既に説明したように、国によるアビリシタオン（認証）の際には、AERES (Agence d'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur) が機関評価、教育課程評価等を実施していたが、2014年11月に、AERESは、Haut Conseil de l'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur (HCERES) (研究・高等教育評価高等評議会) に改組された。

HCERESの設置は、「研究・高等教育評価高等評議会の組織と機能についての、2014年11月14日の規則」<sup>109</sup>に基づいている。この規則は、HCERESの理事会の機能（第1章）、HCERESの長官 (président) の機能（第2章）、HCERESの内部組織（第3章）、専門家委員会と評価報告書（第4章）、理事会や専門家委員会のメンバー、職員の倫理規則（第5章）、移行措置（第6章）について規定している。

HCERESの理事会のメンバーは、大学、研究、学生の代表らを高等教育・研究省の規則によって4年の任期で任命され、HCERESの規則、内部組織、責任者の任命、評価の手続き等について、少なくとも年に4回集まって検討する。

また、以下に示すように、第11条では評価報告書の内容等について規定されており、評価の対象とするのが、評価対象の活動の全体の全般的な評価であり、また、評点 (A+, A、B、C) を使った評価はしないとされている。

---

<sup>109</sup> Décret n°2014-1365 du 14 novembre 2014 relatif à l'organisation et au fonctionnement du Haut Conseil de l'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur.

## 「研究・高等教育評価高等評議会の組織と機能についての、2014年11月14日の規則」

第11条 評価報告書は、各々の専門家委員会によって集団で検討される。報告書は、評価されるものの質について、評点の付かない総括の議論を含む。報告書は、評価される教育、部門、機関の活動の全体 (*le travail collectif de l'ensemble des activités*) についての全般的な評価を内容とする。専門家委員会の委員長が署名をし、評価される機関の責任者に対して送付し、その批判意見を受け付ける。

最終的な報告書は、被評価機関、機関内部の評価組織、機関の監督責任者に対して送付される。機関の人員に対して知らされ、高等教育・研究国家評議会に対して伝えられる。研究部門の評価報告書については、評価意見の総括と提言を含む評価の要約だけが、公開される。

### HCERES の概要<sup>110</sup>

HCERES の作成した機関の紹介文書によれば、ミッションは以下の通りである。

- 高等教育機関、研究機関等の評価すること。他機関が実施した評価の質を監査すること
- 研究ユニットを評価すること。
- 高等教育機関が提供する教育プログラムと学位の評価をすること。他機関が開発した評価の手続きの妥当性を判断すること
- 法律が規定するミッション、高等教育機関と研究人員の特定の地位が、評価において考慮されることを確かにすること
- 高等教育機関や研究人員のキャリアの進展において、科学、技術、産業文化の伝達が適切に考慮されることを確かにすること
- 研究や高等教育機関に関して、投資プログラムや、公的資金を受領した民間機関の事後評価を実施すること。

また、HCERES は、海外の高等教育機関や研究機関の評価に参加することができる。

HCERES の組織についての情報は以下の通りである。

- 190人の管理スタッフと科学スタッフ
- 約1万人のフランスと海外の専門家のプールがある。そのうち、約3500人が1年の間に呼び出される（訓練も含む）。
- 年間予算は1530万ユーロ。

---

<sup>110</sup> HCERES. Activity Report 2014 in brief. January 2015.

なお、HCERES の設立に当たっては、高等教育・研究省大臣から、パリ第 1 大学教授 Denise Pumain (地理学) とパリデカルト大学の学長 (生物学) Frédéric Dardel に対して、高等教育機関の評価についての諮問がなされていた。諮問事項の概要は以下の通りである。<sup>111</sup>

AERES による評価 (機関、教育と研究の 3 つの側面) を対象とする。評価の目的や、誰に向けて (主として被評価者 (研究や教育の実施者、機関の運営管理者や彼らの監督者)) 評価を実施するかを対象として検討をする。その際、学問分野、研究の性質等による状況や実践の多様性等を考慮すること。評価の方法については、分かりやすさと簡略化の論点から検討すること。特に、評価手続きの負担の低減の目的は評価の質の維持と両立させるべき本質的な問題である。

この諮問の報告書は、2014 年 1 月に公表されている。HCERES の設置についての高等教育・研究省の省令に反映されている項目がある。評価で重視する事項や評価基準、組織や研究形態の多様性を認めること、OST (Observatoire des Sciences et Techniques (科学技術観測所)) を HCERES に統合することなどである。ただし、この報告書における提言の全ての内容が HCERES の運営や、今後の評価手続きの方針等の策定において反映されるのかは、まだ、今後の HCERES の動きを見ていく必要がある。

以下は報告書の概要である。

D. Pumain et F. Dardel. *L'évaluation de la Recherche et de l'Enseignement superior: Rapport a Madame la Ministre de l'Enseignement superior et de la Recherche. Javier 2014.*

フランスにおける高等教育や研究の評価の特色は以下の通りである。(p.6)

- 通常考えられていることとは異なり、フランスではかなり早い時期から、研究や高等教育において評価の文化が存在していた。Mission Scientifique Universitaire (MSU : 大学学術調査室)、Mission Scientifique, Technique et Pédagogique (MSTP : 科学技術教育調査室) (MSU に代わり、2003 年以降活動)、Conseil National de l'Evaluation (CNE : 評価国家評議会) (1999 年以降) といった機関が国に設置されていたが、良い方法や実践について知識の共有が図られることがなかった。
- 2007 年に AERES が設立された際には、CNE が統合されたが、それまでの評価につ

<sup>111</sup> D. Pumain et F. Dardel. *L'évaluation de la Recherche et de l'Enseignement superior: Rapport a Madame la Ministre de l'Enseignement superior et de la Recherche. Javier 2014.*

いての経験や知識が十分には考慮されていなかった。また、評価の基準等を正確かつ明確にすることは重要ではあるが、そのような調整は過度に官僚的な傾向であると受け止められてきた。

HCERES の創設について以下の説明がある。(p.6)

- HCERES の創設の目的、意図は AERES を 2007 年に創設した際の目的と変わらないものであるが、AERES に欠けていた信頼を取り戻すものでなければならない。HCERES は独立機関として、研究や高等教育機関との調整や話し合いにおいて、HCERES の独立性や評価の厳格さを犠牲にすることなく、研究・高等教育機関の異なる期待をよりよく考慮することが必要。

AERES の業務について (p.6-7)

- 2012~13 年に AERES は、64 機関（そのうち 19 は大学）、620 の研究ユニット、約 2,500 の教育プログラムの評価を実施した。約 1,500 万ユーロの予算で、約 4 千人の評価者が関与し、678 の評価委員会を組織しており、業務量が大きくなっていった。フランスでは評価を中央集権的に実施しており、イタリアや英国におけるようなそれぞれの大学において分権的に実施される部分があるやり方と異なる。

HCERES の業務 (p.7-8)

- 新たな認証 (accréditation) の手続きが開始されることから、今後は、評価されるのは大学等のポリシーの一貫性であり、個々の学位プログラムのカリキュラムではない。また、HCERES は事後評価を実施し、それは、教育の成功を示す指標の利用によって促進される。
- HCERES を設立することは、評価を中央集権的に実施するのか、分権的に実施するのか決めた訳ではない。
- 異なる評価の間での重複は避けることが望ましく、HCERES の機関評価は科学戦略に集中することが望ましい。Cours des Comptes や Inspections Générales は他の側面に焦点を当てる。

評価について (p.9-11)

- 共通の原則に基づき実施される評価は、それぞれの機関や部門のミッションに適応されたものでなければならない。また、学問分野や、組織や研究形態の多様性に応じ、利用される基準の幅を認めるべきである。
- 評価は正確であり信頼のあるものでなければならないが、全ての関与者にとって高コストであってはならない。コストは直接的な経費 (HCERES や委員会に関係するもの) だけではなく、評価される機関等が作成する報告書や参加する専門家に係る間接的な経費も含むべきである。

- 機関評価では、HCERES は、研究と教育のポリシーの分析、研究と教育の関係、機関の運営のための体制や、研究と教育の自己評価の戦略の存在などに焦点を当てることが望ましい。

#### 教育の評価について (p.11-12)

- 教育の評価のプロセスは、国の学位の「認証」の手続きの改正の関連で起こることを知って実施されるべきである。従って、細かなカリキュラムの事前評価から、既にある教育の事後評価に変更することとなる。
- 学位の数の多さを考慮すれば、評価の粒度や観察の規模について修正し、教育の効果についての客観的な指標を合理的に使用することを通じて、重要課題である評価の簡素化が実現できるだろう。
- 「認証」のロジックは機関に責任を持たせることであり、機関は評価プロセスの大きな部分が、学位プログラムの自己評価を内部質保証として実施することを通じて、移転されることを見ることになるだろう。
- HCERES が分析をするのは、より戦略的であり、マクロなレベルのプロセスである。この評価における基準は特に以下のものである：
  - 提供される教育の構成を定義し、学位プログラムの内容を評価するための、機関における運営の体制や原則
  - 機関全体のビジョンの中での、教育と研究との関係
  - 機関の内部における教育の質向上のための体制（学位プログラムの改善委員会、学生による体系的評価等）
  - 研修（インターンシップ等）のポリシー、その社会・経済界との関係、学生の卒業後進路の質。
  - デジタル技術の利用等の教育支援の装置、外国語教育。

#### OST (Observatoire des Sciences et Techniques (科学技術観測所))<sup>112</sup>を HCERES に組み込むことについて (p.23)

- 国の研究戦略の科学技術分野に関連する、分野別の評価の情報を得たいという要求は、OST と HCERES を統合するという比較的簡単な方法によって達成することが可能である。まず、OST は、HCERES の要求に答えるために、分野別の状況についてサイエントメトリクス<sup>112</sup>の分析結果を提供することができる（指標作成と分析、分野毎の研究の中心となっている場所の把握、国際比較等）。(p.23)

<sup>112</sup> OST (科学・技術観測所) は 1990 年に設立された研究機関で、科学技術イノベーションについての指標開発、「科学についての科学」などの研究を実施している。

#### HCERES の業務プロセスについて (p.22-23)

- AERES には機関評価担当、研究評価担当、教育評価担当の 3 部署が設置されていた。HCERES においても評価の性質が異なるため、これらの 3 部署の設置は必要であるが、機関全体のポリシーの評価をより重視し、3 部署の評価の風通しをよくすることが必要。
- AERES の評価はボトムアップであり、研究や教育についての分野別評価から始まり、その後の機関の評価が実施された。このアプローチでは機関全体の方針を踏まえた上で、部門別評価ができないという欠点があった。HCERES では、機関全体のポリシーについての準備的な調査、研究と教育の部門別の評価（機関全体のポリシー等を踏まえた評価）、機関の評価と全体的な評価の統合、の 3 つのフェイズで実施されるべきである。

#### 主な提言<sup>113</sup>

- 科学の評価はピアによって実施されるべきである。評価を実施する科学専門家のパネルには、限定的な任務を与えるべきであり、また、メンバーはしばしば新しくするべきである。(p.10)
- 評価は、柔軟性のある基準（学問分野や、組織や研究の形の多様性に適応したもの）に基づいて実施されるべきである。(p.10)
- 「認証」のロジックのもとで、個々の学位のカリキュラムの詳細な評価をするのではなく、教育内容についてのより戦略的な分析を、特に自己評価と学生による評価に基づき実施するべきである。(p.12)
- OST (observatoire des sciences et techniques) は HCERES に統合され、評価の支援、データのプラットフォームの作成、評価のための指標の開発、HCERES と高等教育・研究省の要求に応じ各研究分野の欧州や世界における位置付けについての情報の提供を行う。(p.24)

#### HCERES の評価方法

HCERES は 2014 年 11 月に設置されたばかりであり、今後の評価方法については、まだ明確でない部分が多い。今後の分野別の教育プログラムの評価方法等について HCERES が説明している内容は以下の通りである。<sup>114</sup>

<sup>113</sup> 報告書では、全部で 8 つの提言項目が挙げられている。

<sup>114</sup> HCERES. Note méthodologique sur l'évaluation des formations de licence, licence professionnelle et master. Vague B: campagne d'évaluation 2015-2016.

HCERES ウェブサイト : Formations et diplômes - Campagne d'évaluation 2015-2016 (vague B)  
<http://www.hceres.fr/MODALITES-D-EVALUATIONS/Campagne-d-evaluation-2015-2016-vague-B/Formations-et-diplomes-Campagne-d-evaluation-2015-2016-vague-B>

- グループ B（2015～2016年に評価実施）の機関<sup>115</sup>の分野別の教育プログラムの評価の方法・手続きは、大部分について、AERESがグループ A（2014～2015年に評価を実施）に対して適用している評価方法・手続きと同様のものを使用する。すなわち、機関が準備した書類の評価、質に焦点を当てての分析、専門家の委員会による評価を実施する。
- ただし、1) 国による機関の認証（*accréditation*）のプロセスへの適合、2) 徐々に教育提供の戦略的な側面に評価の焦点を移動すること、3) 機関が準備する自己評価書類の簡素化の3点に留意する。
- 評価の対象とするのは、1) 既に実施された教育プログラム（少なくとも2年間実施されているもの）についての事後的評価（今後設置する予定のプログラムは対象外）、2) “*champs de formations*”（教育プログラムの範囲）<sup>116</sup>についての評価、とされている。
- 博士課程のプログラムについての評価は以前と変化がない。

学士課程、職業学士課程、修士課程の教育課程についてはそれぞれ以下の自己評価の資料の提出が求められている。<sup>117</sup>

- A 教育の全般的事項についての総括と自己評価（5項目）
  - ・教育目的、教育の構造、教育の位置付け、教員、卒業生の進路結果
- B 教育の機能についての総括と自己評価（10項目）
  - ・研究、職業、研修・インターンシップ、国際、入学者選定、教育提供の態様、学生評価、学生の能力の追跡、学位取得者の追跡、改善と自己評価
- C 教育内容についてのデータ表

<sup>115</sup> AERESでは、大学等を国との契約の始まる年の違いによって5つのグループ（グループA～E）に分けて、年毎に対象のグループを決めて、評価活動を実施していた。例えば、Bグループの大学は、国との契約が2017年～2021年の5年間であり、評価が2015～2016年に実施される。

<sup>116</sup> *Champs de formation*とは、“un ensemble de formations existantes d’un ou de plusieurs établissements, ayant une cohérence thématique proper (éventuellement multidisciplinaire) et jouant un rôle d’affichage stratégique pour les établissements concernés.”（一つあるいは複数の機関によって提供される、現在ある教育プログラムの集まりであり、適切な一貫性のあるテーマ（最終的には学際的なもの）を持ち、関係する機関にとって戦略を掲示する役目を果たすもの）と説明されている。（HCERES. Note méthodologique sur l’évaluation des formations de licence, licence professionnelle et master. Vague B : campagne d’évaluation 2015-2016.）

<sup>117</sup> HCERES. Évaluation des formations et diplômes: Vague B: Campagne d’évaluation 2015 – 2016.

### (3) CTI と CEFDG による認証

HCERES の他に教育課程の評価機関として、技術者資格委員会 (CTI : Commission des Titres d'Ingénieur) と、マネジメント教育・学位評価委員会 (CEFDG: Commission d'évaluation des formations et des diplome de gestion) の2つがある。技術・工学分野と、経営分野の高等教育機関は高等教育・研究省以外の省の管轄である機関が多いため、これらの2つの分野については、CTI と CEFDG がそれぞれ評価している。

#### a. 技術者資格委員会 (CTI : Commission des Titres d'Ingénieur)

技術者資格委員会 (CTI) は 1934 年に工学のカリキュラムの評価をする機関として法律により設立された。

CTI のミッションは法律で以下の通り規定されている。

- 工学、コンピュータ科学、応用数学、プロジェクトマネジメント等の分野における、高等教育機関の評価と認証
- 工学教育の質を向上させること
- 工学のカリキュラムとキャリアをフランスと海外において振興すること (なお、海外での評価は、ドイツ、スイス、ブルガリア、ベトナム等で実績がある)
- 現在認証されている工学等の学位について定期的に (6 年毎) 評価すること (1997 年から)。
- 認証されている工学学位のリストを公表すること
- 工学プログラムに関係する調査研究やレビューに参加すること
- ベストプラクティスの開発や情報の普及を促進すること

227 のフランスの機関が CTI により認証を受けている (728 プログラム)。これらの機関は、約 3 万の修士の学位を毎年授与している (その 50%は高等教育省、25%は他省庁、25%は私立の機関)。<sup>118</sup>

CTI の評価方法は、機関による自己評価書の作成と、専門家によるサイトビジットである。

機関による自己評価書の作成は、2006 年策定の自己評価ガイド<sup>119</sup>に則って実施される。新たな教育プログラムの認証基準の項目は以下の通り。

- 新カリキュラムの目的

---

<sup>118</sup> CTI ウェブサイト : Our mission statement and activities. <http://www.cti-commission.fr/Our-mission-statement-and>; Commission des Titres d'Ingénieur: C.T.I. (2008) (説明資料)。

<sup>119</sup> Commission des Titres d'Ingénieur. Self-Evaluation Guide for Engineering Education Programmes: Outline. Approved at the Plenary Meeting of June 13, 2006. Finalized in December 2006.



- 入学者選定手続き
- 教育のアウトカム：科学、技術、経済、人的資源のプログラムのバランス
- 研究活動
- 教員の構成（アカデミック、企業出身者）
- 教育の自己評価
- 装置、図書館等の設備
- 質のマネジメントシステム

認証の意思決定プロセスは、公的な教育機関の場合には、CTI は、高等教育担当大臣のために評価を実施し、大臣は CTI の提言に基づき決定をする。私立の教育機関の場合には、CTI は高等教育担当大臣のために評価を実施し、CTI が **institution board** の意見を聞いた後で決定をする。

毎年、CTI は約 150 の工学教育プログラムの評価を実施している。<sup>120</sup>

参考：フランスにおける工学の学位

- 5年間のプログラム。300ECTS クレジット。
- Ingénieur diplômé（工学学位）は、修士学位相当である。
- Ingénieur diplômé の名称の使用は法律によって保護されている。
- 20～36 週間の企業におけるインターンシップを含む
- Baccalauréat（12 年間の初等・中等教育後取得）の後、2 年間の教育と、3 年間は半分の時間（1800 時間）は教育、半分の時間は企業におけるインターンシップ。

b. マネジメント教育・学位評価委員会 (CEFDG: Commission d'évaluation des formations et des diplome de gestion)

CEFDG は 2001 年に設置された委員会であり、フランスのビジネスやマネジメント教育機関の学位プログラムを評価し、アビリタシオン (l'habilitation) を与えるかどうか判断し、国に対して意見を述べることを任務としている。

CEFDG の意見に基づいて、国は学位を授与する権限を機関に対して与えるかどうかを判断する。認定される学位授与権の期間は最長で 8 年間までである。

CEFDG は 4 年任期の 16 人のメンバーで構成されている。高等教育省と経済省によって任命される。16 人の内訳は、4 人の経済界出身者、4 人のビジネス分野の教育者・研究者、4 人の私立あるいは **consulaire** のビジネス・マネジメントに関する学校・教育の代表者、4

<sup>120</sup> Cti - Commission des Titres d'Ingénieur. <http://www.cti-commission.fr/IMG/pdf/plaquette-6.pdf>

人の有識者である。<sup>121</sup>

評価の基準は、機関（人的・財政等の資産）、教育内容、労働市場への適合性、国際性、研究活動の5つが中心であり、例えば、具体的には、以下のような点が見られる。<sup>122</sup>

#### 教員

- 教員は原則として期間を定めない雇用であり、本務者であること
- 任期なし教員は、Bac+3の教育では少なくともプログラムの教育時間の3分の1、Bac+5の教育では少なくともプログラムの教育時間の50%であること。

#### 国際性

- プログラムの期間の間で、学生は少なくとも4～6か月は海外で研修または学問をする。

#### 研究

- 任期なしの博士教員は1年間に少なくとも0.5報の査読ありの学術論文を発表していること（30人の教員数であれば合計で15報以上）。

意見の内容は、機関のプログラムの強みや弱みであり、学位授与権を与える年数、修士レベル（grade de master）の学位まで与えるかどうか、などである。

### 4.1.3 2013年法律改正以前の認証・評価の体制

2013年の法律のもとでの認証（accréditation）と、HCERESによる機関や教育プログラムの評価は以上説明した通りである。2013年以前の体制については、「大学の質保証及び学位プログラムの在り方に関する調査研究報告書」（（財）未来工学研究所、2009年）の説明によれば、概要は以下の通りである。<sup>123</sup>

- 2002年まで、「国民教育省は学問領域ごとに『学位プログラム編成要領』（maquettes nationales des diplômes）を定め、これに基づいて大学から提出されるプログラムの審査を行ってきた。」<sup>124 125</sup>（299頁）
- 「2002年、ボローニャ・プロセス（Bologna Process）での3段階制の学位構成推進に合わせるため、従来の複雑な教育課程や学位構成を、学士・修士・博士のLMD（licence-master-doctorat）構成へ移行させることに伴い、国民教育省は従来の「学位

<sup>121</sup> <https://www.cefdg.fr/les-missions>

<sup>122</sup> Principaux critères de la CEFDG pour l'évaluation des formations

<sup>123</sup> 財団法人未来工学研究所、2009年。

<sup>124</sup> 大場淳、「フランスにおける大学教育の質的保証に関する一考察－国家学位と認証制度(habilitation)を中心として－」、平成17年2月14日広島大学高等教育研究開発センターCOE研究組織班「質的保証研究会」、2005。

<sup>125</sup> 大場淳、「ボローニャ・プロセスとフランスにおける高等教育質保証－高等教育の市場化と大学の自律性拡大の中で－」、大学論集第39集（平成20年3月発行）33～54頁、2008。

プログラム編成要領」を撤廃し、教育編成の自由が大幅に拡大された。」<sup>126</sup> (299 頁)

- 「その一方で、国民教育省は評価基準を設け大学の提案を評価し、その評価によって教育に質や地理的整合性を担保し、学位の国家性を維持することとした。評価基準は非常に曖昧であり、評価基準だけでは国民教育省は大学に整合性と質を求めるに過ぎないが、提案プログラムに対しては国民教育省によって従来と良く似た審査がおこなわれ、それに基づいて学位授与権が認証される。」<sup>127</sup>
- 「2006 年には、全ての大学が LMD 構成に移行している。この年は、業績評価に重点を置く予算組織法 (LOLF: Loi organique relative aux lois de finances) が全面施行された年であり、同年以降、大学は学位授与権認証を含む国民教育省との契約履行について、業績評価が行われることとなった。<sup>128</sup>」 (302 頁)
- 「2007 年 3 月に大学評価委員会 (CNE: Comité de l'Estimation national)、研究評価委員会 (CNR: Conseil national de la recherche)、科学技術教育調査室 (MSTP: Mission scientifique, technique et pédagogique) が統合されて生まれた研究・高等教育評価機関 (AERES: Agence d'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur) は、研究と教育の総合的な大学評価を行う第三者評価機関 (独立行政機関 (autorité administrative indépendance)) である。」 (303 頁)

---

<sup>126</sup> 大場淳、「フランスにおける高等教育の質保証 ー直接統制から間接統制へー」、フランス教育学会紀要第 20 号 (平成 20 年 9 月 18 日発行) 15~23 頁、2008.

<sup>127</sup> 大場淳、「ボローニャ・プロセスとフランスにおける高等教育質保証 ー高等教育の市場化と大学の自律性拡大の中でー」、2008.

<sup>128</sup> 大場淳、2008.

## 4.2 分野別質保証の事例調査

US News and World Report. Best Global Universities in France のランキングや、大学とグランゼコールのバランス等を考慮して事例を選択した。

(<http://www.usnews.com/education/best-global-universities/france>)

### 4.2.1 Université Paris-Sorbonne

パリ・ソルボンヌ大学（パリ第4大学）の学生数は21,086人であり、そのうち16.4%は留学生である（2010年度）。学位取得課程の学生（全体の約95%）のうち、57%はlicence課程、33%は修士課程、10%が博士課程の学生である。

芸術、外国語、文学、人文社会科学、コミュニケーションの学部が設置されており、人文科学分野の研究が優れている大学である。

また、Sorbonne Universités という地域の大学と研究機関の拠点・コミュニティのメンバーとなっている。

#### (1) 内部質保証

2009年に実施されたAERESによる大学の機関評価の報告書では、競争環境の中で運営されているCELSA（情報とコミュニケーション高等教育スクール）等では、自己評価（auto-évaluation）の文化が根を下ろすようになってきたが、いくつかの学部においては、評価をすることがそもそも不適切であるとの認識が見られ、また、評価をするために他との比較をすることや、共有されるような評価基準を準備することに対して抵抗感がみられている、と指摘されている。このため、評価報告書では、教育、研究、財政などについてデータを蓄積し、比較可能な指標を開発することの優先順位を上げること、また、教育活動の質的評価を準備していくべきであると提言している。<sup>129130</sup>

また、4年後の2013年に実施されたAERESによる機関評価の報告書でも、「自己評価のポリシーが十分ではないこと」「質のコントロールが欠けていること」が指摘されており、以下が提言されている。<sup>131</sup>

- 大学に自己評価の文化を作ること。欧州共通の大学教育の質保証の文書である *Standards and Guidelines for Quality Assurance in the European Higher*

<sup>129</sup> 2010年にPôle de recherche et d'enseignement supérieur (PRES)（研究高等教育拠点）として形成され、2013年には制度が改正されたため、Communauté d'universités et d'établissements (Comue)（大学・研究機関コミュニティ）となっている。AERES, Section des établissements, Rapport d'évaluation de l'Université Paris Sorbonne – Paris IV, novembre 2009, p.28

<sup>130</sup> 財団法人未来工学研究所「大学の質保証及び学位プログラムの在り方に関する調査研究報告書」（平成21年度先導的大学改革推進委託事業）、2009年7月。336頁。

<sup>131</sup> AERES. Rapport d'évaluation de l'université Paris Sorbonne. Octobre 2013. P.30.

*Education Area*に記載される、欧州における教育の質保証重視の流れと不可分で進めること。

- 指標を収集する大学としての体制を整えること。それによって、大学全体や、大学の各部門におけるパフォーマンスを計測することを可能とすること。部門間における指標の共有を進め、グッドプラクティスの共有を可能とすること。

## (2) 外部質保証

### AERESによる評価

AERESによるパリ・ソルボンヌ大学の評価は、2013年4月に実施された。パリ・ソルボンヌ大学はVague D (グループD)に属しており、2010～2013年の4年間の国家学位授与権限 (Habilitation à délivrer les diplômes nationaux) を授与されていた。

2013年のAERESの評価書とこれに対する大学の反応は、2014～2017年の国家学位授与権限を授与するかどうかの審査において利用された。

下に示すように、機関評価の報告書とともに、分野別の評価書が学士課程で12、修士課程で12、博士課程で7、職業学士課程で2つ作成されている。この他にも研究分野毎の評価書が作成されている。

#### UNIVERSITE PARIS 4: Évaluation 2012-2013 vague D

##### 機関評価書

AERES. Rapport d'évaluation de l'université Paris Sorbonne. Octobre 2013.

##### 分野別評価書

○学士 (licence) 課程 (12)

Evaluation de la licence Archéologie et histoire de l'art

Evaluation de la licence Géographie et aménagement

Evaluation de la licence Histoire

Evaluation de la licence Information et communication

Evaluation de la licence Langues étrangères appliquées

Evaluation de la licence Langues, littératures et civilisations étrangères

Evaluation de la licence Langues, littératures et civilisations étrangères

Evaluation de la licence Lettres

Evaluation de la licence Musique et musicologie

Evaluation de la licence Philosophie

Evaluation de la licence professionnelle Collaborateur des activités internationales  
Evaluation de la licence Sociologie

○修士課程 (12)

Evaluation du master Archéologie et histoire de l'art  
Evaluation du master Géographie, aménagement, environnement et logistique des échanges (GAELE)  
Evaluation du master Histoire de l'Université Paris 1 – Panthéon-Sorbonne  
Evaluation du master Histoire  
Evaluation du master Information et communication  
Evaluation du master Langues étrangères appliquées  
Evaluation du master Langues, littératures et civilisations étrangères  
Evaluation du master Lettres de l'Ecole Normale Supérieure de Paris  
Evaluation du master Littérature, philologie, linguistique  
Evaluation du master Musique et musicologie  
Evaluation du master Philosophie  
Evaluation du master Sociologie

○博士課程 (7)

Evaluation de l'école doctorale 124, Histoire de l'Art et Archéologie  
Evaluation de l'école doctorale 188, Histoire moderne et contemporaine  
Evaluation de l'école doctorale 19, Littératures françaises et comparée  
Evaluation de l'école doctorale 20, Civilisations, cultures, littératures et sociétés,  
Evaluation de l'école doctorale 22, Mondes anciens et médiévaux  
Evaluation de l'école doctorale 433, Concepts et langages  
Evaluation de l'école doctorale 434, Géographie

○職業学士 (licence professionnelle) 課程 (2)

Evaluation de la licence professionnelle Collaborateur des activités internationales  
Evaluation de la licence professionnelle Urbanisme, environnement et géomatique

○2013 年の機関評価書

評価委員会は委員長を米国のプリンストン大学の高等研究所の P. Geary 教授が務めた。委員会の委員の人数は委員長を含めて 9 名である。機関評価報告書は、ガバナンス、研究戦略、教育戦略、学生戦略、パートナー戦略、国際関係戦略、管理運営についてそれぞれ

記載されている。

### ○2013年の分野別の評価書

上記のように数多くの分野別の評価報告書が存在するが、そのうち、2つ（社会学の学士課程と修士課程）についての報告書の概要は以下の通りである。

#### 例1：社会学の学士課程

AERES. Rapport d'évaluation de la licence - Sociologie - de l'Université Paris-Sorbonne. Vague D – 2014-2018. Campagne d'évaluation 2012-2013.

報告書は2.5頁であり、基本情報（場所、専門分野名）、専門分野内容の説明が0.5頁程度、評価内容が約1頁、提言が6行であり、最後に評価点（A+、A、B、C）が4つの項目について付けられている。また、大学側からの評価書に対するコメント2頁が添付されている。評価委員会のメンバーはこの評価書には記述がなかった。

強みとして指摘されたのは、社会学の方法論についての教育が分野によく適合していること、質の高い教員チームであることである。弱みとして指摘されたのは、カリキュラムにおいて社会学分野に関連した部分が弱いこと、学生の課程期間中と期間後のフォローアップが不十分であること、学生の教育内容についての参加があいまいであることである。

提言されたのは、教育課程でどの部分が社会学に関するもので、どの部分が関連分野（英語教育、一般的な文化教育、情報技術教育等）であるかを明確にすること、学生の追跡調査を実施すること、学生の教育内容等への参加である。

評価は、教育（projet pédagogique）がB、学生の成功への支援体制（dispositifs d'aide à la réussite）がC、学生の職業への移行と専門の追求（insertion professionnelle et poursuite des études choisies）がB、学士課程の運営（pilotage de la licence）がBだった。

この評価書に対する大学側（学長名）からのコメントでは、指摘された弱みについて、評価者の誤解に基づくものがあるとして、追加の説明を加えている。例えば、カリキュラムで社会学に関連する科目が弱い、社会学とそれ以外との科目との区別を明確にするべきとの指摘に対しては、英語科目、一般的文化に関する科目、情報科目のいずれも社会学に直接的に有用な内容として教授していることなどや、学生による授業評価の正式の仕組みは導入していないものの、授業内容や教育内容に対して学生が意見を言う機会は豊富にあることなどの説明があった。

#### 例2：社会学の修士課程

AERES. Rapport d'évaluation du master - Sociologie - de l'Université Paris-Sorbonne. Vague D – 2014-2018. Campagne d'évaluation 2012-2013.

例 1 と同様の書式で記載されている。評価委員会のメンバーはこの評価書にも記述がなかった。評価書の分量としては、学科全体としての評価書が 1.5 頁、専門分野（2 つ）についてそれぞれ 1 頁、大学側からの評価書に対する反応が約 1 頁である。

強みとしては、ENS Cohen との協力（ジョイント学位）、教員陣の卓越性、教育内容の先進性（理論、方法論、専門家教育）、卒業率の高さが指摘された。弱みとしては、実務家の教育への参加が弱いこと、国際的な側面が弱いこと、学生の雇用可能性についての指標が弱いことが指摘された。

提言されたのは、教育における実務家の役割を強化すること、例えば、実務家をメンバーとして含む改善委員会を学科に設置すること、国際化を進めること、卒業した専門実務者の追跡のための指標を開発することである。

評価は、教育計画が A+、科学社会経済環境における学科の位置付けが A、職業への移行が B、学科運営が A だった。

さらに、専門分野 2 つ（研究重視（理論等）のコースと、実務面重視（社会調査等）のコース）についてもそれぞれ、上と同様のフォーマットで評価されている。

大学からの反応では弱みとして指摘された 3 つの項目について説明している。例えば、新カリキュラムでは、実務家の教育への参加が強化されていること等が説明されている。

#### 分野別認証機関による評価

パリ・ソルボンヌ大学のウェブサイト上の情報を見る限りでは、分野別認証評価機関から認証を受けた学位プログラムについての情報は確認できなかった。



## 4.2.2 Université Pierre-et-Marie-Curie

ピエール・マリー・キュリー大学（パリ第 6 大学）は、世界の大学ランキングではフランスの大学の中ではトップとなっている。

科学、工学の学位（bachelor、master と doctorate）を授与する。

数学、物理、天文学、化学、生物学、環境科学の分野ではフランスで最重要の大学である。学生数は 3 万人以上であり、その 3 分の 1 は健康医学分野、3 分の 2 は科学分野である。年間予算は約 4 億 4 千万ユーロである。<sup>132</sup>

7 の UFR 等から構成されている。学士課程は 9 つの分野（mention）、修士課程は 11 分野であり、修士 2 年では 70 以上の specialization の可能性がある。

### (1) 内部質保証

AERES の機関評価報告書（2013 年）では、自己評価書の作成について以下の指摘が見られた。<sup>133</sup>

- 自己評価書作成のために大規模な教職員アンケートを実施した。アンケートは 30 の質問からなり、大学での生活、機関の発展や活動についてのもの。約 6 千人（教職員の 4 分の 1 と学生の 3 分の 1）が回答した。結果は大学内での議論を活性化するために使われた。（p.10）
- アンケート結果やそれに基づく討議、テーマ別のワークショップ（約 300 人が参加）の結果を踏まえ、大学の運営委員会のメンバーから構成されるグループが、国との契約内容の総括の文書を作成した。（p.10）
- 教育の評価は分野等により調和は取れていないものの一般的に実施されている。ただし、評価結果の利用や公開は分野等によって不十分なところがある。（p.19）

分野別の質保証についての具体的な指摘は機関評価の報告書には見られなかった。

### (2) 外部質保証

#### AERES の機関評価

12 名の専門家の評価委員会が 2013 年 4 月 9～11 日に機関評価を実施した（委員長は、CNRS の研究部長（Ignatious Antoniadis））。

主な指摘事項は以下の通り。（p.31-32）

<sup>132</sup> AERES. Rapport d'évaluation de l'Université Pierre et Marie Curie. novembre 2013.

<sup>133</sup> AERES. Rapport d'évaluation de l'Université Pierre et Marie Curie. novembre 2013.

- 強い点として指摘された主要事項：研究のレベルの高さ、学士レベルの教育、健康分野と科学分野のカリキュラム間での協力、国際的な研究プロジェクトの多さと博士学生の留学生の多さ、自己評価の方法、Sorbonne Universitésにおける中心的な役割
- 弱い点として指摘された主要事項：組織構造の分かりにくさ、運営に資する指標の開発が不十分、情報システム開発の一貫性がないこと、大学管理部門と個々の研究組織との間での対話の不足、教育の国際化や学生の国際的な流動性が不十分、内部のコミュニケーション、医学分野とその他の研究分野との交流が不十分
- 主な提言事項：効率性の向上等のため組織を簡素化すること、内部の規則やウェブサイトの内容を機関の実際に合わせることで、教育の運営を強化すること、研究面での強いネットワークを教育面で活かすこと、研究成果の市場化の戦略策定

機関評価の報告書では、分野別の質保証については、特段の指摘は見られなかった。

#### AERES の分野別質保証

下のリストに示すように、Licence レベル（8 分野）、Master レベル（10 分野）、Doctor レベル（11 分野）の教育プログラムについて、AERES の評価が実施され、報告書が公開されている。

UNIVERSITE PIERRE ET MARIE CURIE - UPMC

Évaluation 2012-2013 vague D

<http://www.hceres.fr/FICHES-ETABLISSEMENTS/UNIVERSITE-PIERRE-ET-MARIE-CURIE-UPMC>

#### 機関評価

Rapport d'évaluation de l'Université Pierre et Marie Curie, novembre 2013.

#### Licence レベルの教育プログラム（8 分野）

Evaluation de la licence Chimie

Evaluation de la licence Géosciences

Evaluation de la licence Informatique

Evaluation de la licence Ingénierie, mécanique et électronique

Evaluation de la licence Mathématiques

Evaluation de la licence Physique

Evaluation de la licence professionnelle Chargé d'affaire à l'international en génie mécanique

Evaluation de la licence Sciences du vivant

Master レベルの教育プログラム (10 分野)

Evaluation du master Biologie intégrative

Evaluation du master Biologie moléculaire et cellulaire

Evaluation du master Chimie

Evaluation du master Informatique

Evaluation du master Management des connaissances et innovation

Evaluation du master Mathématiques et applications

Evaluation du master Physique et applications

Evaluation du master Santé

Evaluation du master Sciences de l'ingénieur

Evaluation du master Sciences de l'Univers, environnement, écologie

Doctor レベルの教育プログラム (11 分野)

Evaluation de l'école doctorale 130 Informatique, télécommunications et électronique

Evaluation de l'école doctorale 158 Cerveau, cognition, comportement

Evaluation de l'école doctorale 386, Sciences mathématiques de Paris Centre

Evaluation de l'école doctorale 388, Chimie Physique et Chimie Analytique de Paris Centre

Evaluation de l'école doctorale 391 Sciences mécaniques, acoustique, électronique et robotique de Paris SMAER

Evaluation de l'école doctorale 393 Pierre Louis de Santé Publique à Paris :  
Epidémiologie et sciences de l'information biomédicale

Evaluation de l'école doctorale 394 Physiologie, Physiopathologie et Thérapeutique

Evaluation de l'école doctorale 397, Physique et Chimie des Matériaux

Evaluation de l'école doctorale 398, Géosciences et Ressources Naturelles et Environnement

Evaluation de l'école doctorale 406, Chimie Moléculaire de Paris Centre

Evaluation de l'école doctorale 515 Complexité du vivant

Evaluation de l'école doctorale sciences de l'environnement ile de france

Rapports des structures fédératives

Fédération de Physico-Chimie Analytique et Biologique

Institute of Biology Paris-Seine, IBPS

Station Biologique de Roscoff

職業学士 (licences professionnelles) のプログラム (16 分野)

Evaluation de la licence professionnelle Chargé d'affaire à l'international en génie mécanique

Evaluation de la licence professionnelle Codeur LPC

Evaluation de la licence professionnelle Eco-construction pour un développement durable

Evaluation de la licence professionnelle Génie mécanique pour l'énergétique et l'environnement

Evaluation de la licence professionnelle Gestion de la qualité et des risques dans les bio-industries

Evaluation de la licence professionnelle Innovation et développement industriel en génie mécanique

Evaluation de la licence professionnelle Instrumentation optique et visualisation

Evaluation de la licence professionnelle Intégrateur et gestionnaire des flux numériques dans l'industrie graphique

Evaluation de la licence professionnelle Métiers de la biotechnologie

Evaluation de la licence professionnelle Métiers de la chimie de formulation

Evaluation de la licence professionnelle Métiers de la chimie et de la physique des matériaux

Evaluation de la licence professionnelle Métiers de la chimie moléculaire

Evaluation de la licence professionnelle Métiers de la recherche clinique et de vigilance

Evaluation de la licence professionnelle Responsable maintenance et environnement pour l'immobilier

Evaluation de la licence professionnelle Ressources et qualité de l'eau dans l'environnement

Evaluation de la licence professionnelle Sécurité alimentaire, nutrition, analyse

例 1 : 博士課程 (情報・通信・電気) プログラムの評価

事例として、博士課程の「情報・通信・電気」プログラムの評価を取り上げる。以下の報告書が公表されている (本文は 3 頁、パリ第 6 大学からの反応が 1 頁)。

AERES. *Evaluation de l'école doctorale 130 Informatique, télécommunications et*

*electronique, de l'Université Paris 6 - Pierre et Marie Curie. Vague D 2014-2018, Campagne d'évaluation 2012-2013.*

評価の委員長は、Institut polytechnique de GrenobleのCommault教授が務めており、他に専門家委員が4人（いずれも大学教授）いる。

報告書は、プログラムの説明（présentation de l'école doctorale）、評価の総括（synthèse de l'évaluation）と、機関への提言（recommandations pour l'établissement）、評価点から構成されている。評価の総括は、基準毎の評価（機能、教育、学生の進路のそれぞれについて）と全般評価が記述されている。

まず、プログラムの説明では、教育内容、大学の19ある博士課程プログラムの1つであること、研究機関との協力関係、博士課程の学生数が約800人おりフランスでも最大規模であること等が簡単に説明されている。

機能についての評価では、教員数と学生数のバランス、外部有識者委員会、ガバナンス、ウェブサイト、学生への資金援助等について記述されている。教育についての評価では、博士取得までに有する期間、中退率、教育内容、学生の追跡調査などについて記述されている。

全般評価では、プログラムの強みと弱みについて箇条書きで指摘されており、国際的に有名な研究所と一体となった教育である点、自己評価書の質が高い点、国際的な教育イニシアチブが実践されている点、充実したウェブサイトなどが強みであるとして指摘されている。弱みとして指摘されたのは、博士課程プログラム全体としての一体性が弱い点、論文完成までに有する期間の長さ（平均44か月）などである。

提言されたのは、この博士プログラムが有力であることから大学としての支援（予算増加等）をより強化すべきであること等である。

評価点は、機能と科学との関係についてA+、教育についてA、学生の進路・就職についてBが付けられている。

大学側からのコメントでは特段の反論等はないが、学生の中退率（約10%）が下がらないことについては、企業業績が良く民間の給与が高いことを説明として挙げている。

### 4.2.3 Université Paris-Sud

パリ南大学は、US News and World のフランス大学ランキング 2 位の大学であり、これまでに、パリ南大学の教員はノーベル賞を 3 回、フィールズ賞を 4 回受賞している。

3 つの学部 (UFR)、3 つの IUT、1 つの工学学校が設置されている。77 の研究ユニット、10 の学問分野、19 の博士学校、数多くの教育ユニット (34 の修士課程) が設置されている。

学生数は約 28,000 人、そのうち 12% は外国人である。2010 年度には約 1 万の学位が授与されており、そのうち、科学・工学が 45%、医学・健康が 25%、法律・経済・経営が 25% を占める。<sup>134</sup>

#### (1) 内部質保証

AERES の 2014 年の機関評価報告書では、教育の質の評価や質保証に関連して、以下が指摘されている。<sup>135</sup>

- 授業の評価は、Sphinx というプラットフォーム<sup>136</sup>で実施されている。評価のポリシーや手続きについての規定がある。教育評価の文化は進展しており、評価結果は学生に対して伝えられている。ただし、学部によって評価への取組はばらつきがあり、進んでいるところ (医学等) と、問題があるところ (法律等) があるので、評価の実践やプロセスの調和を促進していくことが課題。(p.18)
- 大学には、データ収集や指標の作成、自己評価書の作成を担当する部署が置かれている。この部署は、European Standards and Guidelines (ESG) for Quality Assurance (質保証のための欧州基準とガイドライン) に示される質の向上を担当する。(p.13)
- 質保証についての体系的なアプローチについては、ポリシーとして策定されていることが望ましい。教育の評価の方法について規定するのみならず、より一般的には、質保証のアプローチが教育ポリシーの中に統合的に規定されていることが望ましい。(p.13)

分野別の質保証についてのその他の具体的な記載は、AERES の機関評価報告書にはなかった。

<sup>134</sup> AERES. Rapport d'évaluation de l'université Paris-Sud. Septembre 2014. P.7. 16.

<sup>135</sup> AERES. Rapport d'évaluation de l'université Paris-Sud. Septembre 2014.

<sup>136</sup> 学生による授業評価をオンライン上で実施するためのシステムとみられる。

## (2) 外部質保証

### AERES の機関評価

AERES の機関評価報告書は 2014 年 9 月に出ている。

Rapport d'évaluation de l'université Paris – Sud. Septembre 2014.

パリ南大学は、E グループ（2015～2019 年）に属しており、2013～2014 年に AERES による評価が実施された。2009 年～2013 年の実績を対象として評価が実施されている。

評価委員会のメンバーは 9 名であり、委員長は、ベルギーのブラッセル自由大学の名誉大学区長（Recteur honoraire de l'université libre de Bruxelles）が務めている。

2009 年に実施された前回の AERES の機関評価では、優れた研究成果の市場化が弱いこと、9 つある部門間での管理機能の統合が弱いことが指摘されたが、2013 年の評価でもこれらの弱みは再度指摘されている。また、財政の弱さや、国際的な研究大学であるにしては国際的な研究交流が不十分であることが指摘された。

他方、大学が世界的に優れた研究成果を出しているフランスで最有力の大学の一つであることや、優れた研究部門を背景とした教育機能が優れていることなどが強みとして指摘されている。（p.31）

### AERES の分野別の評価

2013～2014 年に実施された AERES の分野別の評価書（教育プログラムに関するもの）は以下の通りである。これらは、AERES の教育学位部（Section des Formations et des diplômes）で実施されている。これらとは別に、研究ユニット部（Section des Unités de recherche）が担当する研究についての分野別評価書が 73 部門について作成されている。

#### Licence レベルの教育プログラム（10 分野）

Rapport sur l'offre de formation "licence" de l'université Paris-Sud

Evaluation de la licence Biologie

Evaluation de la licence Chimie

Evaluation de la licence Droit

Evaluation de la licence Economie - Gestion

Evaluation de la licence Informatique

Evaluation de la licence Mathématiques

Evaluation de la licence Physique

Evaluation de la licence Sciences de la Terre  
Evaluation de la licence Sciences et techniques des activités physiques et sportives  
Evaluation de la licence Scientifique générale

Master レベルの教育プログラム (31 分野)

Rapport sur l'offre de formation masters des universités d'Evry, Paris-Sud, de  
Versailles et des écoles AgroParisTech, Centrale Paris, ENS Cachan,...

AGENCE Evaluation du master Sciences des matériaux de l'Université Paris-Sud

Evaluation du master Bioinformatique et biostatistiques

Evaluation du master Biologie-santé

Evaluation du master Chimie

Evaluation du master Droit de l'innovation, de la communication et de la culture

Evaluation du master Droit des activités internationales et européennes

Evaluation du master Droit des affaires et financier

Evaluation du master Droit notarial

Evaluation du master Droit privé et carrières judiciaires

Evaluation du master Droit public général et des affaires

Evaluation du master Droit social

Evaluation du master Economie technologie et territoire

Evaluation du master Energie nucléaire

Evaluation du master Ethique, science, santé et société

Evaluation du master Etudes internationales

Evaluation du master Imagerie moléculaire (EMMI)

Evaluation du master Information, systèmes et technologie

Evaluation du master Informatique

Evaluation du master Ingénierie mathématique

Evaluation du master Mathématiques fondamentales et appliquées

Evaluation du master Médicaments et autres produits de santé

Evaluation du master Physique appliquée et mécanique

Evaluation du master Physique fondamentale

Evaluation du master Physique médicale

Evaluation du master Santé publique

Evaluation du master Sciences de la Terre et de l'Univers

Evaluation du master Sciences du management

Evaluation du master Sciences du sport et de la motricité

Evaluation du master Sciences du sport et société



Evaluation du master Systèmes informatiques complexes

職業学士 (licences professionnelles) のプログラム (27 分野)

Rapport sur l'offre de formation « licence professionnelle » de l'Université Paris-Sud

Evaluation de la licence professionnelle Administrateur de parc informatique

Evaluation de la licence professionnelle Animation et politique de la ville

Evaluation de la licence professionnelle Bio-analyses et qualité pour les laboratoires  
d'analyses médicales

Evaluation de la licence professionnelle Chimie analytique

Evaluation de la licence professionnelle Chimie organique et bioorganique

Evaluation de la licence professionnelle Contrôle industriel et systèmes embarqués  
temps réels

Evaluation de la licence professionnelle Génies biotechnologiques, génétique,  
microbiologie

Evaluation de la licence professionnelle Gestion des entreprises et des organisations

Evaluation de la licence professionnelle Gestion des ressources humaines à  
l'international

Evaluation de la licence professionnelle Gestion durable des eaux pluviales

Evaluation de la licence professionnelle Gestion environnementale du paysage  
végétal urbain

Evaluation de la licence professionnelle Gestion industrielle et logistique

Evaluation de la licence professionnelle Ingénierie des matériaux en films minces  
pour l'optique et l'énergie

Evaluation de la licence professionnelle Ingénierie et CAO

Evaluation de la licence professionnelle Instrumentation et capteurs industriels

Evaluation de la licence professionnelle Instrumentation et réactifs de laboratoire

Evaluation de la licence professionnelle Intégrateur de systèmes de traitement de  
l'information

Evaluation de la licence professionnelle Marketing et marketing international

Evaluation de la licence professionnelle Métiers du commerce industriel

Evaluation de la licence professionnelle Optique professionnelle

Evaluation de la licence professionnelle Production, qualité et management en  
restauration commerciale et collective

Evaluation de la licence professionnelle Programmation en environnement réparti

Evaluation de la licence professionnelle Qualité de la production des produits  
pharmaceutiques et cosmétiques

Evaluation de la licence professionnelle Remise en forme et loisirs sportifs associés  
Evaluation de la licence professionnelle Robotique, conception et intégration des systèmes  
Evaluation de la licence professionnelle Sécurité des réseaux et systèmes informatiques  
Evaluation de la licence professionnelle Traitement et analyse de l'eau et des déchets aqueux

### 例 1 : 学士課程－生物学

AERES の評価報告書（学士課程 生物学）は 2014 年に出ている。

Rapport d'évaluation de la licence: Biologie de l'université Paris-Sud. 2014.

本文は 3 頁、パリ南大学からの反応が 3 頁である。

本文の主な記載項目は、分野の説明 (Présentation de la mention)、評価の総括 (Synthèse de l'évaluation) であり、評価の総括については、全般評価 (Appréciation globale) と機関への提言 (Recommandations pour l'établissement) の小項目がある。

評価の総括では、カリキュラムが 1 年生で生物学・化学・地球科学についての全般的知識を学び、2 年生で一般的な化学を学び、3 年生で 3 つのコース（生物学と健康、有機物の生物学と生態学、生物学と化学）のいずれかに専門化する構成になっていることが優れていると評価している。

他方、教育目的やどのようなコンピテンスを開発するかについて曖昧である点や、卒業生の追跡調査ができていない点、教育のガバナンスが明確でなく担当責任者の責任範囲が曖昧である点、英語教育への取組の方針が学科としてない点などが不十分であると指摘している。

提言としては、卒業生の進路等の追跡調査をすること、企業等に在籍する外部者が教育に参加する仕組みを作ること、学生の学習支援の仕組み（チューター）がコースによって取組が異なるため、分野レベルの優れた取組に大学全体として共通して取組むことが挙げられている。

大学からの反応の文章では、生物学のプログラムにおけるガバナンスについての追加の説明、英語教育への取組（2014 年以降）の説明、卒業生のパリ南大学の修士課程への進学者数の分野別内訳などが含まれている。

#### 4.2.4 Université Paris Diderot - Paris 7

パリ・ディドロ大学（パリ第7大学）は、US News and World のフランス大学ランキング3位である。

教育分野は、大きくは、人文社会分野、科学技術分野、健康医学分野の3つに分かれ、23の学部等で実施されている。2011年度の学生数は約2万5千人である。人文社会分野に40%、科学技術分野に28%、健康医学分野に30%の学生が在籍している。また、学生数は学士課程が48%、修士課程が43%、博士課程が9%である。<sup>137</sup>

2011年度は3,848の学位が授与されている（うち、1,628は修士の学位）。

##### (1) 内部質保証

2013年に実施されたAERESの機関評価書では、以下がパリ・ディドロ大学における教育の質保証の問題として指摘されている。<sup>138</sup>

- 教育の評価への取組は部門によって異なり、評価の方針に疑問が呈されることも時にはある。改善委員会（comité de perfectionnement）の設置は学士課程レベルの教育プログラムではまれであり、修士レベルでも一般的ではない。その理由は、学生や外部専門家がメンバーとして参加する委員会の設置について積極的でなかったり、拒否する教員がいるためである。
- 大学の Conseil des études et de la vie universitaire (CEVU)（教務・大学生活評議会）等では、教育の質を向上させるための大学運営方針を促進しようとしている。しかし、大部分の教育部門では、部門レベルでの多様な教育実践を重視したいため、このような大学運営の方針の推進には乗り気ではない。

##### (2) 外部質保証

###### AERESの機関評価

AERESの機関評価は、2014年1月に以下の報告書が作成され公表されている（Évaluation 2012-2013 vague D）。

AERES. *Rapport d'évaluation de l'université Paris Diderot – Paris 7. Janvier 2014.*

機関評価は2013年4月23～25日に実施された。パリ・ディドロ大学はグループDに属しており、2014～2018年の国との契約のための評価が2012～2013年に実施された。

機関評価の委員長は、NWO（オランダ科学研究機構）のEngelen議長が務め、他に11

<sup>137</sup> AERES. *Rapport d'évaluation de l'université Paris Diderot - Paris 7. Janvier 2014.*の p.7, p.19 等。

<sup>138</sup> AERES. *Rapport d'évaluation de l'université Paris Diderot - Paris 7. Janvier 2014.* P.21.

人の委員が任命されている。委員は大学教員が大部分である。

評価報告書は本文が 28 頁であり、さらに、大学側からの約 8 頁のレスポンスが添付されている。報告書は、序章 (introduction) で大学の概要、前回評価での指摘事項と今回の評価での注目事項等について説明されている。注目事項としては、新キャンパスへの移動、地域大学連合とのパートナーシップ、大学のガバナンス、教育のミッションの実施と、大学運営の質と効果 (情報システムや指標との関係) が挙げられている。

その後、ガバナンス、研究戦略、価値化 (市場化) 戦略、教育戦略、学生生活戦略、国際関係戦略、運営・管理、健康部門についてそれぞれ章立てされ記述されており、最後に結論の章でまとめられている。

特に、教育戦略についての章では、大学が多様な学問分野の教育を提供しているが学際的な学位プログラムはまれであること、健康部門はキャンパスが離れているが他部門とよく協働できていること、学士レベルで進級率が低く学生支援が十分とは言えないこと、継続教育や生涯学習への取組が十分ではないこと等が指摘されている。また、上記のように教育の質の向上への取組が不十分であることも指摘されている。

なお、個々の分野別の教育の質についての言及は見られなかった。

まとめの章では、大学の強みとしては、3 分野のいずれでも研究の質が非常に高いこと、大学の教職員の大学への帰属意識が高いこと、国際戦略が機関全体で共有され進められていること、大学の社会文化的責任を果たすための取組などが指摘された。また、弱みとしては、学生の職業技能開発や研究面で社会経済との関係が十分ではないこと、学生がキャンパスの中心であるという標語が実際は実践されていないこと等が指摘された。

提言としては、大学のミッションを機関全体として達成することを助けるために学問分野間で協力し真の学際性を発揮すること、教育を社会経済に対して今以上に開いたものとする、研究の運営を強化し研究のパートナーシップ機関との交流を強化すること、技術教育でポリシーを作成することなどが挙げられた。

### AERES の分野別評価

2012～2013 年に、AERES は、パリ・ディドロ大学の以下の教育プログラムについての評価書を作成している (学士レベル 19 分野、修士レベル 32 分野、職業学士レベル 7 分野)。

また、これらとは別に研究面での評価書を 66 分野について作成している。

#### 学士 (Licence) レベルの教育プログラム (19 分野)

Evaluation de la licence Chimie

Evaluation de la licence Enseignement, information et communication scientifiques

Evaluation de la licence Etudes cinématographiques

Evaluation de la licence Géographie

Evaluation de la licence Histoire  
Evaluation de la licence Informatique  
Evaluation de la licence Langues étrangères appliquées  
Evaluation de la licence Langues, littératures et civilisations étrangères  
Evaluation de la licence Lettres  
Evaluation de la licence Mathématiques  
Evaluation de la licence Mathématiques appliquées et sciences sociales  
Evaluation de la licence Mathématiques et informatique  
Evaluation de la licence Physique  
Evaluation de la licence Psychologie  
Evaluation de la licence Sciences de la Terre de l'environnement et des planètes  
Evaluation de la licence Sciences du langage  
Evaluation de la licence Sciences du vivant  
Evaluation de la licence Sciences économiques et sociales  
Evaluation de la licence Sociologie

修士 (Master) レベルの教育プログラム (32 分野)

Evaluation du master Approche interdisciplinaire des énergies de demain  
Evaluation du master Approches interdisciplinaires et innovantes de la recherche et de la recherche et de l'enseignement  
Evaluation du master Biochimie, cellules, cibles thérapeutiques  
Evaluation du master Biogéosciences  
Evaluation du master Biologie cellulaire, physiologie, pathologies  
Evaluation du master Biologie-informatique/bioinformatique  
Evaluation du master Chimie Paris Cité, dirigée vers les nanosciences et l'énergie  
Evaluation du master Didactique des disciplines  
Evaluation du master Environnement et développement durable de l'Université Paris 1 – Panthéon-Sorbonne  
Evaluation du master Etudes anglophones  
Evaluation du master Génétique  
Evaluation du master Géographie de l'Université Paris 1 – Panthéon-Sorbonne  
Evaluation du master Géographie et sciences des territoires  
Evaluation du master Histoire et civilisations comparées  
Evaluation du master Humanités et sciences  
Evaluation du master In silico drug design (conception de médicaments assistée par ordinateur)

Evaluation du master Infectiologie : microbiologie, virologie, immunologie  
Evaluation du master Informatique  
Evaluation du master Langues étrangères appliquées  
Evaluation du master Langues, littératures et cultures du monde (LLCM)  
Evaluation du master Lettres  
Evaluation du master Mathématiques appliquées à l'économie et la finance de  
l'Université Paris 1 – Panthéon-Sorbonne  
Evaluation du master Mathématiques et applications  
Evaluation du master Métiers des études, du conseil et de l'intervention (MECI)  
Evaluation du master Physique fondamentale et sciences pour l'ingénieur  
Evaluation du master Psychologie  
Evaluation du master Santé publique  
Evaluation du master Sciences de la Terre, de l'environnement et des planètes de  
l'Institut de Physique du Globe de Paris  
Evaluation du master Sciences du langage  
Evaluation du master Sciences et génie de l'environnement  
Evaluation du master Sociologie et anthropologie : politique, culture, migrations  
Evaluation du master Cinéma, documentaire, médias

職業学士 (licences professionnelles) プログラム (7分野)

Evaluation de la licence professionnelle Analyse chimique  
Evaluation de la licence professionnelle Analyse des matériaux  
Evaluation de la licence professionnelle Biophotonique  
Evaluation de la licence professionnelle Métrologie, qualité et sûreté industrielle  
Evaluation de la licence professionnelle Microbiologie industrielle et biotechnologies  
Evaluation de la licence professionnelle Rédacteur technique  
Evaluation de la licence professionnelle Technique physique des énergies

例：学士課程（経済・社会科学）の分野別評価

上記のように、多くの分野別報告書が作成されているが、以下の経済・社会科学 (Sciences économiques et sociales (SES)) の学士課程プログラム (licence) の評価書を事例として取り上げる。

機関評価と同様に、D グループ (2012~2013 年) として評価が実施されている。

AERES. *Evaluation de la licence Sciences économiques et sociales de l'université*

*Paris Diderot - Paris 7. Vague D - 2014-2018. Campagne d'évaluation 2012-2013.*

パリ・ディドロ大学の経済・社会科学の学士課程は、通常の経済学についてのコースに加えて、経済学と社会学の2つの分野を学ぶコースがあることが特色となっている。3年間の教育課程である。学生数は1年生が140～150人（うち30人は経済学・社会学のコース）である。8割以上の学生は修士課程に進学している。

評価書は本文が約3頁であり、他の分野別評価書と同様に、プログラムの概要（約半頁）、評価の総括（約2頁）、提言（約0.5頁）と評点から構成されている。

評価では、経済学の教育だけではなく、他の社会科学分野にも開かれた教育を実施していること、経済学と社会学を同時に教えるという他にはない取組や、理論面と実践面にバランスの取れたカリキュラムが高く評価されている。評価の総括では、卒業率を高めるための学生への支援、学生数のトレンド、実務専門家の教育への参加、管理・運営などのトピックについて触れられている。

評価の総括では、プログラムの強みと弱みについて箇条書きにしてまとめられている。強みとして指摘されているのは、1. 上記のように理論面と実践面の双方にバランスの取れた教育内容、マルチディシプリンの教育内容、2. 経済学・社会学のコースの設置、3. 学問的な面と実務的な面の教育の一貫性が学生の就職や卒業後の学問の追求に貢献していることである。弱みとしては、1. 経済学コースと経済学・社会学コースをそれぞれどのように運営していくかについての検討が不十分、2. 経済学・社会学コースへの入学者の選定基準が不明確であることが指摘された。

パリ・ディドロ大学への提言としては、外国語についての教育を今以上に強化すべきこと、学士課程と修士課程の連携を促進すべきこと、修士課程や博士課程でも学士課程のような経済学とその他の社会科学との学際的教育を促進すべきことなどが挙げられた。評点は、この評価では、2008年の評価とは異なり、学士プログラム（経済・社会学）全体としての1つの評点は付けられずに、以下のような項目毎の評点が付けられている。

教育 A+、学生の学業支援 A、就職・卒業後の学問追求 A、教育課程の運営 B

大学側からの評価内容へのレスポンスの文書（約2.5頁）では、評価書で指摘された2つの課題を取り上げ、背景事情の説明、現在取られている対策、今後の対策等について説明している。1つ目の課題は、経済学・社会学コースの入学者の選抜基準の明確化、2つ目の課題は、教育課程の運営、特に経済学コースと経済学・社会学コースの運営の明確化である。

#### 4.2.5 École polytechnique

1797年に創設されたグランゼコール（Grandes Écoles）である。国防省の所管である。PRESのParis Techの創設メンバーである（12校のGrandes Écolesからなる）。また、地域の大学・研究機関コミュニティ（Comue）であるUniverSudのメンバーでもあり、また、同様にComueであるUniversité Paris-Saclay設立を進めている。

10の学科（Département）が設置されている（生物学、化学、経済、人文社会科学、情報、言語・文化、数学、応用数学、機械、物理）。<sup>139</sup>

1994年の改革X2000では、グランゼコールの課程（Ingénieur polytechnicien プログラム）は、4年間の教育をするように改革が行われた。最初の3年間で様々な工学分野を学ぶ。4年目は特定の専門分野についてより深く学ぶ。

学生数は約2千人在籍している。数学、生物学、コンピュータ科学、物理学、科学、経済学の他分野のカリキュラムとなっている。入学者は2～3年間の学士レベルの学習をし、入学試験で合格することが必要である。4年間に3回のインターンシップ（企業、研究、卒業プロジェクト）を合計18か月実施する。また、1年目にはフランス軍における6か月の研修がある。

毎年このプログラムの約500人の学生に対してdiplôme d'ingénieur（工学学位）の学位が授与されている。そのうち、約100人は外国人である。卒業生のうち52%は企業に、20%は公務員として就職し、約25%は博士課程に進学している。<sup>140</sup>

その他に2年間の修士プログラムがあり、11分野について教育が提供されている。入学するためには、少なくとも学士学位を取得していることが必要である。約430人の学生が在籍している。<sup>141</sup>

##### (1) 内部質保証

機関のウェブサイトには内部質保証についての説明はなかった。

なお、後述のCommission des Titres d'Ingénieurによる評価では、École polytechniqueでは質改善への取組が十分ではないとの指摘があった。また、後述のAERESによる評価では、自己評価書の記述が不十分であり、「自己評価書の質の悪さ、特に記載されていない項目の多さは、非常に高い質を持つこの専攻分野の説明を害している」とも指摘されていた。

---

<sup>139</sup> École polytechnique のウェブサイト <http://www.polytechnique.edu/>

<sup>140</sup> Commission des Titres d'Ingénieur. Avis n° 2012/11-02 relatif à l'habilitation de l'École polytechnique à délivrer un titre d'ingénieur diplômé.

<sup>141</sup> École polytechnique. A world-class higher education and research establishment.



## (2) 外部質保証

### Commission des Titres d'Ingénieur の認証

École polytechnique では、Commission des Titres d'Ingénieur の認証を受けている。CTI による認証が、Diplôme の学位授与 (habilitation) のために必要であるからである。2012 年に CTI の評価結果が策定され、以下の文書として公表されている。

Commission des Titres d'Ingénieur. *Avis n° 2012/11-02 relatif à l'habilitation de l'École polytechnique à délivrer un titre d'ingénieur diplômé.* 2012. (「工学学位を授与するための habilitation についての意見」)

評価は、École Polytechnique の habilitation à délivrer un titre d'ingénieur diplômé (工学学位授与の認証) を更新するかどうかについて、国に対して意見するために実施されたものである。Diplôme d'Ingénieur を授与する教育課程についての評価であり、つまり、4 年間の Ingénieur polytechnicien プログラムの教育についての評価である。

l'Université de technologie de Troyes の元学長等が委員長であり、他にメンバーが 3 人いる。いずれも CTI のメンバーである。

2012 年 11 月 13 日に議論が行われ、12 月 11 日に意見は承認された。

4 頁の文書として作成され、公表されている。文書は、教育内容、前回評価で指摘された事項への取組、評価の総括の 3 項目について記述されている。

前回評価で指摘された改善を要する事項は、1. 国際連携の強化、2. 工学教育で得られる能力と職業との関係について整理すること、それに基づき工学学位の授与の位置付けを検討すること、3. 質向上への取組、4. 改革 X2000 への取組状況の総括をすることの 4 点であった。

今回の評価では、École Polytechnique の強みとして指摘されたのは、明確な機関としての戦略、適応し改革する能力、優れた学生の選抜と多様性の確保 (外国人の入学)、企業との連携と優れた科学、人文社会科学・文化教育の幅が広いこと等である。

弱みとして指摘されたのは 4 点あり、1. 工学教育について学問的な国際交流が弱いこと、2. 企業の実務専門家の教育への参加が弱いままであること、3. 質改善への取組、4. 機関の強みと弱みの分析が欠けていることである。

結論の意見としては、「l'École polytechnique が Ingénieur diplômé の学位授与することについて、6 年間の認証を与えることに対して、CTI は肯定的な意見を持つ」としている。また、この肯定的な意見とセットとなる提言 (recommandations) として、1. 国際的な学問交流の増加に継続して取組むこと、2. 質改善の取組を今以上に正式化し、教育の分析を、能力と職業、学習アウトカムの観点から達成することの 2 点を付けた。

## AERES の評価

AERES による *École polytechnique* の教育課程の分野別評価は、以下が公表されている。これは、2015～2019 年の学位授与権（グループ E）を得るために、2013～2014 年に実施された評価である。<sup>142</sup>

*AERES. Rapport d'évaluation du master Physique et applications de l'École Polytechnique. Vague E – 2015-2019, Campagne d'évaluation 2013-2014.*

また、これ以外には、2011 年 7 月に実施された化学の修士課程プログラムについての評価が公表されている。この評価では、化学の修士課程プログラムについての評価が行われている。

*AERES. Evaluation des masters de l'École Polytechnique. Juillet 2011.*

AERES による機関評価の評価書は AERES のウェブサイト上では公表されていない。CTI の評価が実施されているため、機関評価は実施されていないとみられる。

### 例 1：修士課程プログラム（物理と応用）

AERES による評価事例として、上記の物理と応用（*Physique et applications*）についての修士課程プログラムについての分野別教育評価を取り上げる。

この修士課程（2 年間）のプログラムは、高エネルギー物理、ナノサイエンス等の 7 つの専攻分野がある。

評価報告書は、本文が 5 頁で、*Ecole Polytechnique* からの評価内容へのコメントが 1 頁である。

まず、教育課程全体についての評価があり（2.5 頁）、その後高エネルギー物理とナノサイエンスの 2 つの専攻分野について（2.5 頁）評価内容が記述されている。全体についての評価では、教育課程の目的、学生数、ガバナンス等についてコメントがある。

プログラムの強みについては、国際的教育が豊富であり充実していること、高いレベルの研究と一体となった教育の 2 点が指摘された。弱みとしては、社会経済専門家との接点が欠けていること、学際的な教育科目が欠けていること、自己評価書が短く不備な面があることの 3 点が指摘された。

なお、この評価書は、評点（A+、A、B、C）は付けられていなかった。

*École polytechnique* からのコメントでは、学際的な教育科目が提供されていないとの

---

<sup>142</sup> Evaluation 2013-2014 vague E

<http://www.hceres.fr/FICHES-ETABLISSEMENTS/ECOLE-POLYTECHNIQUE>

AERES の指摘に対して、人文社会科学についての科目が修士1年で、外国語についての科目は修士1年、2年で提供されていると説明している。

#### 4.2.6 HEC Paris

HEC Paris は 1881 年に設立されたグランゼコール (Grandes Écoles) である。マネジメント、経営分野の教育・研究をする機関である。106 人の教員と、約 4 千人の学生が在籍している。

また、2008 年からは、HEC Paris は PRES (pôle de recherche et d'enseignement) の機関である Paris Tech に加わる 12 機関の一つとなっている。

HEC Paris では、Mastères Spécialisés、MSc、MBA、Doctorat の学位が授与されている。<sup>143</sup> 3 年間のグランゼコールの課程と 1 年間の修士の教育課程で授与される学位は以下の通りである。<sup>144</sup>

Programmes Grande Ecole (3 年間 (学士 4 年生～修士 2 年生の教育に相当))

Master in Management Grande Ecole

Master in Management & Business Law (Double Degree HEC / Paris 1)

Master in Management & Public Affairs (Double Degrees)

Programmes MSc / MS (1 年間)

MSc International Business CEMS

MSc International Finance

MSc Managerial and Financial Economics

MSc/MS Marketing

MSc Strategic Management

MSc Sustainability and Social Innovation

MS Droit et Management International

MS Entrepreneurs

MS Management de Grands Projets

MS Médias, Art et Création

##### (1) 内部質保証

内部質保証の体制等についての情報は HEC Paris のウェブサイトでは確認することができなかった。ただし、下に示すように、CEFDG の認証時の意見では、質向上のための取組、体制が強みであると評価されている。

---

<sup>143</sup> HEC Paris ウェブサイト : Qui sommes-nous ? <http://www.hec.fr/A-propos-d-HEC/Qui-sommes-nous>

<sup>144</sup> HEC Paris ウェブサイト : Nos programmes académiques

<http://www.hec.fr/Grande-Ecole-MS-MSc/L-Essentiel/Nos-programmes-academiques>

## (2) 外部質保証

マネジメント、経営分野の教育をしているため、AERES ではなく、マネジメント教育・学位評価委員会（CEFDG: Commission d'évaluation des formations et des diplome de gestion）による評価、認証を受けている。

また、表 4-1 に示す通り、マネジメント、ビジネス教育の認証機関である EQUIS、AMBA、AACSB の認証も受けている。

表 4-1 : HEC Paris における教育プログラムの認証等の状況

プログラム等	認証機関等	認証取得の理由等
Diplôme Grande École de management	Commission d'évaluation des formations et des diplome de gestion (CEFDG) <sup>145</sup>	CEFDG の認証が、Diplôme の学位授与 (habilitation) のために必要。
HAC Paris の機関全体	EQUIS AMBA AACSB <sup>146</sup>	2000 年にフランスで初めて HEC Paris はこれらの機関から accreditation を受けている。
MBA	AMBA: Association of MBAs <a href="http://www.mbaworld.com/">http://www.mbaworld.com/</a>	AMBA は大学院レベルのマネジメントプログラムの認証機関。
Mastères Spécialisés	Conférence des Grandes écoles (CGE)	CGE は Mastères Spécialisés, MSc, BADGE についてはその名称で学位を与えるかを審査する。 <sup>147</sup>

出典 : HEC ウェブサイト : The accreditations <http://campus.hec.fr/paroles/en/a-quoi-servent-les-accreditations-2/> など

CEFDG の認証は、2013 年 1 月 9 日から 6 年間与えられている。その際の、CEFDG の HEC Paris のグランゼコールの教育課程についての評価意見（1 頁の文書）では、プログラムの強い点として、1. 学問的に卓越していること、2. 入学者の選抜、3. 欧州においてのみならず国際的に知られていること、4. 質向上、改善への取組、5. 模範的な教授方法、6. 研究の質、卓越性の戦略と、高水準の論文誌での論文発表が指摘された。

逆に改善すべき点として指摘されたのは、1. 教育と研究活動の間の時間の配分、2. 主要なガバナンス機関への学生代表の参加である。<sup>148</sup>

<sup>145</sup> <http://www.dimension-commerce.com/diplomes-ecoles-commerce-vises-par-l-etat/578>

<sup>146</sup> <http://www.hec.fr/Grande-Ecole-MS-MSc/L-Essentiel/Classements>

<sup>147</sup> <http://www.cge.asso.fr/qui-sommes-nous/commissions/1-accreditation>

<sup>148</sup> Synthèse de l'avi de la CEFDG 2012-2013. Ecole des hautes etudes commerciales (HEC Paris) Programme Grande Ecole – Bac+5. <https://www.cefdg.fr/ecoles-et-formations-visees>

#### 4.2.7 École Normale Supérieure, Paris (ENS Paris)

École Normale Supérieure, Paris (ENS Paris)は、1794年にフランス革命時に設立されたグランゼコールである。約2,300人の学生、約800人の教員が在籍している。<sup>149</sup>

ENS Parisは、Times Higher Educationの世界大学ランキング（2014～15年）では78位（フランスの高等教育機関では3位）だった。QS World University Rankings（2014～15年）では世界で24位、フランス国内では1位だった。卒業生はこれまでにノーベル賞を13回、フィールズ賞を11回受賞している。

学生のうち約900人はグランゼコールの準公務員資格の学生（*élèves*）であり、毎年225人が選抜試験を経て入学する。他に、約200人の海外からの留学生、約400人の書類審査で入学した学生（*étudiants*）、約680人の博士課程学生がいる。

14の教育部門がある。7つは科学分野、7つは人文社会科学分野である。

グランゼコールの教育は3年間であり、ENSでの教育は大学でのリセンス（学士）課程の3年生、修士の1年生と2年生と、博士課程の始めに相当する教育が3年間で提供されている。<sup>150</sup>

##### (1) 内部質保証

後述のAERESによる機関報告書（2013年）では、ENS Parisにおける教育の質保証については以下の記述が見られた。ただし、特に内部質保証として、機関評価書において詳しく論じられている訳ではない。機関報告書は、後述のような構成であるが、ガバナンスについての章と教育戦略についての章において触れられていた。<sup>151</sup>

- 14の部門（*départements*）のそれぞれには、基本的には、部門長、科学委員会（*conseil scientifique*）、学業委員会（*conseil de études*）が置かれている。科学委員会は、教育方針や教育内容の検討等を行う。学業委員会は学生支援等を担当し、学生との窓口となっている。
- 部門間には壁があり、それぞれの部門に自由度が与えられているため、教育の評価のための手続きは部門ごとに大きく異なっている。部門によっては評価の手続きは手工業的である（つまり、属人的であり制度化されていない）。
- 教育の評価（授業評価）の特別の手段は開発されておらず、基本的には部門毎でそれぞれ対応しており（学生への質問票や、チューターへの学生の反応等）、ばらばらの取組であることが問題である。ENSの機関として調和の取れた取組をすることが、

<sup>149</sup> Times Higher Education World University Ranking.

<http://www.timeshighereducation.co.uk/world-university-rankings/2014-15/world-ranking/institution/ecole-normale-superieure>

<sup>150</sup> AERES. Rapport d'évaluation de l'École normale supérieure (Paris). juillet 2013. P.5.と p.23.

<sup>151</sup> AERES. Rapport d'évaluation de l'École normale supérieure (Paris). juillet 2013. P.7.と p.17.

学生が選択した教育内容の強みや弱みを今以上に把握するためには必要である。

ENS-Paris の機関のウェブサイト上は分野別評価の情報の記載はみられなかった。<sup>152</sup>

## (2) 外部質保証

### AERES の機関評価

AERES による機関評価は、2013 年に実施されている。その前の評価は 2008～2009 年に実施されていた。2013 年の機関評価委員会は 2013 年 2 月 26～28 日に訪問している。評価委員会の委員長は、CNRS（国立科学研究センター）の物理研究部門長が務め、他に 9 人の委員がいる（大学教授や国立研究機関の管理者）。

以下の評価報告書が 2013 年 7 月に公表されている。

*AERES. Rapport d'évaluation de l'École normale supérieure (Paris). juillet 2013.*

報告書は、本文が約 26 頁、ENS-Paris 側のレスポンスが約 5 頁の文書である。評価の本文では、ガバナンス、研究戦略、研究市場化・知識普及の戦略、教育戦略、文書記録の戦略、学生生活の戦略、国際関係戦略、運営管理についてそれぞれ記述され、最後に結論と提言が述べられている。

全般的には、研究と教育の卓越性、優れた研究レベルが教育の質を高めていること、入学時に選抜された学生が非常に優秀であることなどが高く評価されている。

分野別評価については特には触れられていない。

ENS 側からの AERES の評価内容へのレスポンスの文書では、Paris Sciences et Lettres (PSL)の創設（パリ地域の 25 大学等の連合）についてのポリシーが十分ではないとの指摘、ENS が比較的ゆとりのある十分な能力・資源等を有しているとの指摘、部門レベルのポリシーの調整が十分に行われていないとの指摘などについて正面から反論している。

### AERES の分野別評価

AERES による以下の分野別の評価報告書が公表されている。修士レベルで 3 分野、博士レベルで 2 分野である。

なお、前述のように教育プログラムは、科学分野が 7 つ（数学、物理、地球科学、化学、生物学、情報、認知科学）、人文社会学分野が 7 つあるが、このリスト以外の分野の分野別評価書は、掲載されていなかった（2008～2009 年の評価については掲載されている）。ただし、他の大学等と共同で設置された教育プログラムについての評価は実施されていた（このリストでは掲載していない）。

---

<sup>152</sup> <http://www.ens.fr/?lang=en>

École Normale Supérieure – ENS (Évaluation 2012-2013 vague D)

<http://www.hceres.fr/FICHES-ETABLISSEMENTS/ECOLE-NORMALE-SUPERIEURE-ENS>

Master レベルの教育プログラム (3 分野)

Evaluation du master Lettres de l'École Normale Supérieure de Paris

Evaluation du master Physique fondamentale-ICFP de l'École Normale Supérieure de Paris

Evaluation du master Sciences cognitives de l'École Normale Supérieure de Paris

Doctor レベルの教育プログラム (2 分野)

Evaluation de l'école doctorale 540, Ecole transdisciplinaire "Lettres/Sciences", de l'Université ENS Ulm (PARIS)

Evaluation de l'école doctorale, Physique en Ile-de-France, de l'ENS école normale supérieure (PARIS)

例 1 : 修士レベルのプログラム (認知科学) の評価

AERES による分野別の教育課程の評価は上記の報告書が公表されているが、この中で、以下の認知科学 (Sciences cognitives) の教育プログラム (修士レベル) の評価を事例として取り上げる。

*AERES. Rapport d'évaluation du master Sciences cognitives de l'École Normale Supérieure de Paris. Vague 2014-2018. Campagne d'évaluation 2012-2013.*

ENS-Paris の修士レベルの認知科学プログラムは、パリデカルト大学 (Université Paris Descartes)、社会科学高等研究所 (l'École des hautes études en sciences sociales (EHESS)) と共同で実施されている 2 年間のプログラムである。修士 1 年では、心理学、神経科学、哲学、数学、言語学を学び、修士 2 年では、より学際的、分野融合的な科目を学ぶ。約半数の学生は博士課程に進んでいる。

AERES の評価報告書は 2.5 頁であり、教育内容の概要 (約 0.5 頁)、評価の総括 (約 1 頁)、機関への提言 (約 0.5 頁)、評点から構成されている。

評価の総括では、学際的な学問分野の教育カリキュラムの構成、学生の留学生の多さ、卒業率の高さ (90%以上)、入学選抜が厳格なこと、研究水準の高さなどについて記述されている。



まとめの部分で、プログラムの強みとして指摘されているのは、学問分野別の専門知識と学際的な知識を結びつける教育構成、研究との連結が卓越していることと国際的な開放性、学生への教育支援の充実、学生への高い要求水準、フランス国内と国際的なアピールの高さなどである。逆に、弱みとして指摘されたのは、提供されるカリキュラムの分かりにくさ、学位取得者の追跡調査が不十分であること、教育内容と社会・経済との関係が弱いことである。

機関（ENS）に対して提言されたのは、学位取得者の追跡調査（アンケート）の実施、学期毎の科目選択を分かりやすくするためのスキームの開発などである。

評点は、4つの基準毎に付けられている：教育 A+、科学と社会経済環境の中での課程の位置付け A+、就職・卒業後の専門学問の追求 A、教育課程の管理運営 A+

なお、この評価結果に対して、ENS としてコメントを提供しなかったため、大学側の評価結果に対する反応は評価報告書に添付されていない。

### 4.3 フランスのまとめ

#### 全般

- フランスでは、大学と国との契約という制度があり、契約を5年毎に更新する必要がある。契約の更新の際に、国と評価機関である AERES（2014年に HCERES に改組された）が機関レベルのみならず、研究と教育の分野別評価をしてきたところに特色がある。
- 2013年7月の高等教育関係の法律改正で、国による大学の認可制度（アビリタシオン（habilitation））が認証制度（accréditation）に変わった。アビリタシオンでは個々の教育プログラムについて機関に学位授与の権限が与えられていたが、今後は、認証（accréditation）制度になり、機関として学位授与権限を与え、国、評価機関、大学の評価等の業務の簡素化を図り負担軽減することが意図されている。ただし、どうなるかは今後の動きを見る必要がある。

#### AERES（現在の HCERES）の機関評価について

- 機関評価では、ガバナンス、研究戦略、教育戦略、学生戦略、パートナー戦略、国際関係戦略、管理運営についてそれぞれ評価され、報告書はこれらの項目と、全体として強みと弱みの指摘、提言から構成される。
- ガバナンスや教育戦略の関連で、教育の質改善のためのポリシー制定の有無、改善委員会の設置の有無、学生による授業評価の実施状況、自己評価の文化が根付いているか、自己評価書の質が十分であるか、学生の追跡調査は実施しているか等の記述はあるものの、AERESとして分野別の教育評価も広範かつ定期的に行っていることもあり、教育の質向上のための取組に大学等としてどれだけ取り組んでいるかについての記述は報告書毎に記述のポイントにばらつきがあり、詳しく評価されている訳ではない。

#### AERES（現在の HCERES）の分野別の教育評価について

- 2007年に設立された AERES は機関評価だけではなく、教育プログラムの分野別評価を多くの分野について実施してきた。学士レベル、修士レベル、博士レベル、professional レベルの各プログラムについてそれぞれ評価報告書が作成され、公表されている。
- 評価報告書は、3～5頁程度の文書であり、プログラムの概要、評価の総括（強みと弱みの指摘）、提言、機関からの反論・レスポンスから構成され、評価項目毎に評点（A+、A、B、C）が付けられている。ただし、2015年からの評価のフォーマットでは評点は付けられない。

#### 内部質保証への取組について

- 改善委員会の設置、学生による授業評価などが内部質保証のための取組として挙げられるが、AERES の機関評価報告書の評価を見る限りでは、一部の機関ではこれまで十分に取組まれてきたとは言えない。国や AERES による機関評価、分野毎の教育評価、研究評価が 5 年毎にあるために、そもそも大学としての取組として自己評価を実施する必要性が弱かったからであるとみられる。
- しかし、2013 年の法律改正によって今後は内部質保証の役目が相対的により重視されていくものとみられる。



## 5. 全体のまとめ

本章では、2章～4章における米国、英国、フランスにおける分野別質保証への取組状況をまとめ、比較するとともに、今後の課題を指摘する。

### 5.1 米国、英国、フランスにおける分野別質保証への取組の比較

#### 5.1.1 取組状況のまとめ

米国、英国、フランスにおける分野別質保証への取組状況を、表 5-1 でまとめた。表にある通り、各国の取組の特徴は以下の通りである。

##### (1) 米国

米国では、地域認証機関が定期的に大学の認証（**accreditation**）をし、そのために機関評価をしている。地域認証機関は分野別の教育課程の評価は直接は実施しない。教育プログラム・学科レベルでの定期的レビューは大学において実施され、その取組が地域認証機関による機関評価で評価される。また、専門認証団体（**Special accreditation bodies** または **Specialized and professional accreditors**）による教育プログラムの認証が幅広く実施されている。

連邦政府は大学の質保証に直接関与していないが、地域認証機関や専門認証団体の認定（**recognition**）を実施しており、認定を受けた認証機関の認証を受けていることが連邦政府の学生支援等のプログラムに参加するためには必要である。認証機関の認定は、CHEA(Council on Higher Education Accreditation)も実施している。

##### (2) 英国

Quality Assurance Agency (QAA)が大学の機関評価を定期的に実施している。QAA は分野別評価は実施していないが、分野別参照基準（**subject benchmark statements**）を作成しており、大学はプログラム設計やレビューの際に参考になっている。また、PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies)による認証活動が幅広く実施されている。

QAA による機関評価では、大学の Department (学科) レベルでの定期的なレビューの実施や外部試験委員制度（**external examiners**）等の内部質保証の取組、分野別参照基準をどれだけ参考としているか、PSRB による認証状況が評価されている。

##### (3) フランス

国と大学は5年毎に契約を結び、その際には国と研究・高等教育評価高等審議会（**Haut Conseil de l'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur (HCERES)**）(2014

年設立、それ以前は研究・高等教育評価庁（Agence d'évaluation de la recherche et de l'enseignement supérieur (AERES)）から評価を受ける。HCERES は、機関評価、分野別教育評価、分野別研究評価を実施する。フランスは、分野別の教育評価を網羅的に実施している点が特色であったが、国や評価機関の業務過多のため、2013年の高等教育関連の法律改正後は、課程毎に学位授与権を与える制度（habilitation）ではなく、大学として審査を受ける認定制度（accréditation）となり、業務簡素化の方向での改革が意図されている。

### 5.1.2 相違点と類似点

#### (1) 類似点

- 外部専門家による評価、認証を教育プログラムや学科のレベルで定期的に受けており、それを教育の質の改善に役立てていること（米国では定期的なレビュー（自己評価）と専門認証団体による認証、英国では定期的レビュー、外部試験委員制度と PSRB による認証、フランスでは HCERES（2014年までは AERES）による評価）

#### (2) 相違点

- 米国では専門認証団体（special accreditation bodies）が、英国では PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies)が数多くあり、分野別質保証のために認証評価活動をしている。フランスでは米国や英国におけるような団体は確認されない。
- 英国では QAA が分野別参照基準（subject benchmark statements）を作成している。米国では分野別の参照基準は作成されていない。フランスでは、2002年までは国が学問領域ごとに「学位プログラム編成要領」（maquettes nationales des diplômes）によってプログラムを審査していたが、2002年に撤廃されている。
- フランスでは、米国や英国に比べると、分野別評価について国の関与が強い。ただし、2013年の法律改正により、habilitation 制度（国が学位授与権を大学に与える制度）が accréditation 制度に変わったので国の個々の教育プログラムへの関与はこれまでよりも弱くなるとみられる。

表 5-1 : 米国、イギリス、フランスの分野別質保証への取組の比較

比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
大学制度の特徴 <sup>153</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育内容、教育の質については州政府や大学が責任を持ち、連邦政府は関与しない。</li> <li>・連邦国家であり、分権化のため、教育プログラムの構造や内容を規定する法律は州毎に異なる。</li> <li>・州政府は、多くの高等教育機関に対しても資金を出している。規模の大きな州（カルフォルニア州やニューヨーク州等）では、州の公立高等教育システムが発達。<sup>154</sup></li> <li>・大学 2,774 校(州立 672 校、私立 2,102 校)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネスイノベーション技能省（BIS）が高等教育を担当。BIS は UK 政府の省庁であるが、イングランド以外の地域（スコットランド、ウェールズ、北アイルランド）についてそれぞれの地域の教育省に対して権限委譲している。<sup>155</sup></li> <li>・大学は Royal Charter か法律に基づき学位を授与する権限を持つ。</li> <li>・大学・高等教育カレッジ 163 校（国 163 校、私立 1 校）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学学位授与についての権限は国が独占すると、教育法典（Code de l'éducation）に規定。</li> <li>・高等教育は、高等教育・研究省（Ministère de l'Enseignement supérieur et de la recherche）の責任。</li> <li>・フランスの高等教育機関は、大学と Grandes Ecoles 等がある。一般には医学や法律等の教育は大学で、工学等の教育は Grandes Ecoles で実施。<sup>156</sup></li> <li>・大学は 91 校（国立 79 校（私立 12 校））<sup>157</sup></li> </ul>
分野別質保証の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学における教育プログラム・学科レベルでの定期的レビューが実施され、その取組が地域認証機関による機関評価で評価される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各機関の Department レベルでの定期的なレビューが実施され、その取組が Quality Assurance Agency (QAA) による機関評価で評価される。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国と大学は 5 年毎に契約を結び、その際には国と研究・高等教育評価高等審議会（Haut Conseil de l'évaluation de la recherche et de l'enseignement</li> </ul>

<sup>153</sup> 大学等の学校数については、文部科学省『教育指標の国際比較 平成 25（2013）年版』。Ⅲ. 各国の私立学校の割合、79 頁。

<sup>154</sup> UNESCO. World Data on Education: United States of America. 6th edition, 2006/07. 1, 11, 19 頁。

<sup>155</sup> UNESCO. World Data on Education. United Kingdom (England). 7th edition, 2010/11. P.6.

<sup>156</sup> Nuffic. Country module: France. Version 2. September 2012.

<sup>157</sup> フランスの私立大学は学位授与権は国によって認められていない。そのため、括弧に入れて参考値としている。

比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門認証団体 (Special accreditation bodies または Specialized and professional accreditors) による教育プログラムのレベルでの認証が幅広く実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・QAA が分野別参照基準を作成、それを大学ではプログラム設計やレビューの際に参考になっている。</li> <li>・PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies)による認証活動が幅広く実施されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>supérieur (HCERES)) (2014 年設立、それ以前は AERES) から評価 (機関評価、分野別教育評価、分野別研究評価) を受ける。</li> <li>・米国や英国に比べると、分野別評価について国の関与が強い</li> </ul>
政府による分野別質保証	<p><u>連邦政府</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連邦教育省は認証基準に則り、認証団体等を認定。教育省の認定を受けた機関から認証を受けることで、連邦政府の学生支援等のプログラム (学生の奨学金等) に参加することが可能となる。</li> </ul> <p><u>州政府</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・NY 州では、州内の大学等の教育プログラムは、州教育省に登録や機関マスタープランの提出が必要であり、CA 州では公立大学の教育プログラムは California Postsecondary Education Commission (CPEC) のレビューを受けることが必要等の事例があるが、州政府の関与 (対象とする機関や関与の態</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・BIS は大学教育の分野別質保証には直接関与していない。</li> <li>・ただし、QAA は、Higher Education Funding Council for England (HEFCE) 等の高等教育機関への政府資金の配分機関が、大学等の高等教育機関とともに、資金提供しており、QAA は資金配分機関との契約に基づいて運営されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フランスの大学は政府と公式の協定を締結している。個々の機関と国の間の契約は 5 年毎に更新。</li> <li>・大学が学位を授与するためには、国 (高等教育担当大臣) から、個々の教育プログラム毎に、アビリタシオン habilitation (学位授与権認証) を受け、それを定期的 (2011 年までは 4 年、それ以降は 5 年) に更新する必要がある、その際には、2007 年に設立された AERES の機関評価や教育評価を受ける必要があった。</li> <li>・2013 年 7 月に成立した法律「高等教育及び学術研究に関する 2013 年 7 月 22 日の法律第 2013-660 号」により、「課程毎ではなく、大学として審査を</li> </ul>



比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
	<p>様) は州毎に異なる。</p>		<p>受ける認定 (accréditation) を受ける制度」に移行することとなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高等教育・研究省大臣による大学の認証の際には、高等教育・研究国家評議会 (Conseil national de l'enseignement supérieur et de la recherche) や HCERES の意見を聞く。</li> </ul>
<p>質保証機関 (認証機関、評価機関) による分野別質保証</p>	<p><u>民間認証機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域認証機関 (対象地域毎に米国で 6 つ) は大学の機関認証を行う。</li> <li>・例えば、New England Association of Schools and Colleges (NEASC) では認証は 10 年毎、Northwest Commission on Colleges and Universities (NWCCU) は 7 年毎。それぞれの機関の評価基準が存在。</li> <li>・専門職大学院や大学院の多くは専門認証団体が認証しているため、専門認証団体との間で役割分担ができているとみられ、機関認証機関では、分野毎の教育評価は限定的 (事例としていくつかの学部等を取り上げることはあ</li> </ul>	<p><u>公的 (政府) 評価機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・QAA は、高等教育機関について機関評価を実施。1997 年に設置された独立の公的機関。</li> <li>・分野別参照基準 (Subject Benchmark Statements) が作成されている (Quality Code のパート A、学士レベル 57 分野、修士レベル 15 分野、ヘルスケア 18 分野)。科目の学術的特徴、学位・資格を授与されるのに必要な知識、技能および理解などを定義し、プログラムを設計し、期待する学修アウトカムの枠組みを作る際の参照文書。</li> <li>・機関評価では分野別参照基準がコース設計、承認、レビュー等において参</li> </ul>	<p><u>公的 (政府) 評価機関</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HCERES が、高等教育の機関評価、教育課程評価、研究評価を実施</li> <li>・HCERES は 2014 年 11 月に設置されたばかり (2007 年設立の AERES の改組) であり、今後の評価方法については、まだ明確でない部分が多い。</li> <li>・技術者資格委員会 (Commission des Titres d'Ingénieur (CTI)) は、工学系の高等教育機関の評価を実施。</li> <li>・マネジメント教育・学位評価委員会 (Commission d'évaluation des formations et des diplômes de gestion (CEFDG)) は経営系の高等教育課程の評価を実施。</li> </ul>

比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
	<p>る)。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内部質保証の取組として、定期的レビューを実施する等し、教育の質改善に十分に取り組まれているかを評価する。</li> <li>・評価報告書の公開は被評価機関に委ねられており、通常は大学外部へは公開されていない。</li> </ul>	<p>考にされているか、大学の定期的プログラムレビューが適切に実施されているか、PSRB による認証状況はどうか等を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・QAA の評価報告書は QAA のウェブサイト上で公開されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HCERES (AERES) の報告書はウェブサイト上で公開されている (一部の評価書は要旨のみであるが、機関評価、分野別教育評価は全て公開されている)。</li> </ul>
<p>専門分野認証団体による分野別質保証</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門認証団体 (Special accreditation bodies または Specialized and professional accreditors) が専門分野のプログラムや、一つの分野のプログラムのみを持つ機関の場合には機関を認証している。</li> <li>・専門認証団体は、CHEA (Council on Higher Education Accreditation) の認定している団体 (49 団体) と、連邦教育省の認定している団体 (39 団体) がある (重複あり)。</li> <li>・医学、歯学、看護、法律、経営、教</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PSRBs (Professional, Statutory and Regulatory Bodies) による認証が行われている。PSRB は多くの professional 団体、規制団体、法律によって特定の職業に対して規制権限を持つ団体を総称する言葉。PSRB の数を特定することが難しいが、約 130 団体<sup>158</sup>。</li> <li>・General Medical Council (GMC)、General Dental Council 等法律によって規制機関としての役目を付与されている団体を含む。</li> <li>・メンバーシップサービスの提供、プ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フランスにおいて専門分野認証団体が分野別に教育評価や認証をしている事例はみられなかった (経営分野 (MBA プログラム) で国際的な認証団体等の認証を受けている事例はある)。</li> </ul>

<sup>158</sup> Higher Education Better Regulation Group. Professional, statutory and regulatory bodies: an exploration of their engagement with higher education. March 2011.

比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
	<p>育、工学、建築等多くの専門分野に対応する専門認証団体がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門認証団体の規模、歴史等は様々であるが、実務専門家（プロフェッショナル）団体（医学、法律等）が認証機関を設置している事例が多い。</li> </ul>	<p>ロフェッショナルの登録、教育プログラムの認証(accreditation)、validationや認定(recognition)の実施などを実施する機関もある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・PSRBによる高等教育への関与：認証(accreditation)（教育プログラムの承認(approval)や妥当性の確認(validation)）、職業資格の付与、charteredやprofessional資格の授与、メンバーシップ活動、職業の継続教育(initial professional development (IPD)やcontinuous professional development (CPD))の実施、等。</li> <li>・PSRBの主要な役割の1つは、コースの認証(accreditation)・承認(approval)・承認(recognition)を通じた、アカデミックな供給のモニタリングとレビューである。PSRBによる認証の種類は様々であり、認証プロセスには幅がある</li> </ul>	

比較項目	アメリカ	イギリス	フランス
大学による分野別質保証（内部質保証）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各大学では、教育プログラム、学科（department）、スクール（school）等のレビュー（自己評価書の作成と外部評価委員で構成される委員会の現地訪問評価）を数年毎に実施している（UCLA：8年毎、コーネル大学：7~10年毎等）。</li> <li>・新たに教育プログラムを作る際には、大学内の委員会や理事会等で承認を受ける必要がある</li> <li>・内部質保証の方法は、各大学でそれぞれ異なる（対象、頻度、評価項目等）が、自己評価書が作成され、外部評価委員が参加する点は共通。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育プログラム等の年次モニタリングを実施する他、Department（学科）レベルでの定期的なレビューを、5~6年毎<sup>159</sup>に行うのが一般的で、通常、学外の専門家も参加する。教育課程の目的や目標とする学習成果が妥当で、達成されているかどうか等を評価。レビューの際にはPSRBによるレビュー等は参考にされ、重複評価は避けられる。</li> <li>・学外試験委員制度（External examiners）：学外試験委員とは、他の機関の教員あるいは関連分野の専門家が、教育課程の実施状況について公平な助言を行う。成績評価、修了試験、及び高等教育資格授与審査のプロセスが、どの程度健全かつ公正に実施されているかを審査。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2014年1月には、高等教育担当大臣の省令「学士、専門学士、修士の国家学位を授与する教育の国の枠組みを規定する2014年1月22日の省令」で、教育の高等教育機関における評価の体制について、各教育部門や教育プログラム毎に、改善委員会等の質向上のための体制を設置するよう求めている。</li> <li>・2013年7月に高等教育関連法を改正し、質保証プロセスにおいて、これまで大きかった国の規制的役目が相対的に低まり、大学内部における質保証の役目が今後重視されていくとみられる。ただし、HCERESは分野別の教育プログラム評価は現在の方針では今後も実施していく。</li> </ul>

<sup>159</sup> 大学によって異なり、本報告書で取り上げた事例では、Sussex University（3.2.1）、University of Edinburgh（3.2.2参照）、University of Southampton（3.2.3参照）、Keele University（3.2.4参照）では5年毎、University of Kent（3.2.5参照）、University of Reading（3.2.6参照）、University of Portsmouth（3.2.7参照）では6年毎である。

## 5.2 本調査の新たな知見

各国の主要大学における分野別質保証関連活動に焦点を置いた事例調査等を通じて、分野別の教育プログラムの質向上のために、政府、認証団体、大学がそれぞれ基準作成、評価、認証、定期的レビュー等の活動に、取り組んでいることが分かった。

- 米国：専門認証団体（Special accreditation bodies または Specialized and professional accreditors）による認証、大学における教育プログラム・学科レベルでの定期的レビュー
- 英国：QAA による分野別参照基準（Subject Benchmark Statements）の作成；PSRBs（Professional, Statutory and Regulatory Bodies）による認証
- フランス：国と HCERES（2014 年までは AERES）による教育プログラムの評価（ただし、2013 年に法律改正され habilitation 制度から accréditation 制度になることもある）

## 5.3 今後の課題

以下は本調査の調査内容に関係するが、本調査においては十分に把握できなかった点である。これらの点を明らかにするためには、より広範な文献調査（学術論文、専門雑誌記事等）を実施するか、インタビュー調査を実施する必要があると考えられる。

米国：地域認証機関による外部評価の報告書、専門認証団体による評価報告書、プログラムレビューを通じた教育プログラムの自己評価書の公開は各大学で判断されており、原則公開ではないため、一部の大学では、その具体的内容について文献情報として把握することが困難なところがあった。

フランス：2013 年の法律改正の意図、accréditation 制度や HCERES における評価の具体化の今後の見通しなどについては文献情報での把握は十分にできない面があった。

また、本調査の範囲を超えるが、本調査で確認できたように米国、英国、フランスで広範に実施されている分野別質保証の取組が、そのために要するコスト（旅費、委員謝金等の直接的コストだけではなく、自己評価書作成や評価委員の時間など間接コストを含む）に見合うだけの程度で、教育の質向上や、学生の学習アウトカムの向上に役だっているかは検討の必要があるだろう。ただし、この点については、調査対象国においても確たるエビデンスは現段階ではないものとみられる。

以上

## 参考文献

### 米国関連文献

- California Postsecondary Education Commission, *Program Planning and Review to Promote Responsiveness to Public Needs, 2006-07*. June 2007
- Council for Higher Education Accreditation. *Recognition of Accrediting Organizations: Policy and Procedures*. June 28, 2010.
- Gaston, Paul L.. *Higher Education Accreditation: How It's Changing, Why It Must*. Virginia: Stylus publishing. 2014.
- Middle States Commission on Higher Education. An Evaluation Team representing the Middle States Commission on Higher Education. *Report to the Faculty, Administration, Trustees, Students of the University of Pittsburgh*. April 2012.
- North Carolina State University. *Response to the Visiting Committee Report*. September 2014.
- Northwest Commission on Colleges and Universities. *A Full-Scale Evaluation Committee Report: University of Nevada, Las Vegas*. April 19-21, 2010.
- Office of College and University Evaluation, State Education Department, *Program Registration Procedures, revised 2007*. 2007.
- Office of the Provost. University of Pittsburgh. *Guidelines for Conducting Evaluations of Academic Progress*. July 2002.
- Schuker, D. "Overseeing - But Not Heard?" *The Harvard Crimson*. June 7, 2006.
- UNESCO. *World Data on Education: United States of America*. 6th edition, 2006/07.
- University of Pittsburgh. *Using a University-wide Culture of Assessment for Continuous Improvement: a Self-Study Submitted to the Middle States Commission on Higher Education*. April 2012.

### 英国関連文献

- Higher Education Better Regulation Group. *Professional, statutory and regulatory bodies: an exploration of their engagement with higher education*. March 2011.
- Institution of Engineering and Technology. *Guide to Academic Accreditation for Higher Education Institutions*.
- QAA. *Recognition scheme for subject benchmark statement*. Third edition. 2012.
- QAA. *University of Sussex: Institutional Review by the Quality Assurance Agency for Higher Education*. March 2013.
- QAA. *Audit report - University of Southampton*. February 2008.
- QAA. *Keele University: Institutional Review by the Quality Assurance Agency for Higher*

- Education*. March 2013.
- QAA. *Institutional audit: University of Kent*. November 2008.
- QAA. *University of Reading: Institutional Review by the Quality Assurance Agency for Higher Education*. November 2012.
- QAA. *Institutional audit: University of Portsmouth*. December 2008.
- QAA Scotland. *Enhancement-led Institutional Review: University of Edinburgh*. November 2011.
- Royal Society of Chemistry. *Accreditation of Degree Programmes*. 2014.
- Society of Biology. *The Degree Accreditation programme Handbook*. January 2014.
- UNESCO. *World Data on Education. United Kingdom (England)*. 7th edition, 2010/11.
- University of Kent. *Code of Practice for Quality Assurance. Annex S: University Procedures for engaging with Professional, Statutory and Regulatory Bodies (PSRBs)*.
- University of Portsmouth. *Programme Monitoring and Review: Policy, Procedure and Guidelines*. August 2008.
- University of Sussex. Academic Office, *Guidelines for Preparing a Self-Evaluation Document for Periodic Subject Review*, November 2005.

#### フランス関連文献

- AERES (Agence d'évaluation de la recherche et l'enseignement supérieur), Section des établissements, *Rapport d'évaluation de l'Université Paris Sorbonne – Paris IV*. novembre 2009.
- AERES. *Rapport d'évaluation de l'université Paris Sorbonne*. Octobre 2013.
- AERES. *Rapport d'évaluation de l'École normale supérieure (Paris)*. juillet 2013.
- AERES. *Rapport d'évaluation de l'université Paris Diderot - Paris 7*. Janvier 2014.
- Commission d'Evaluation des Formations et Diplômes de Gestion. *Synthèse de l'avi de la CEFDG 2012-2013. Ecole des hautes études commerciales (HEC Paris) Programme Grande Ecole – Bac+5*.
- Commission des Titres d'Ingénieur. *Avis n° 2012/11-02 relatif à l'habilitation de l'École polytechnique à délivrer un titre d'ingénieur diplômé*.
- Commission des Titres d'Ingénieur. *Self-Evaluation Guide for Engineering Education Programmes: Outline*. Approved at the Plenary Meeting of June 13, 2006. Finalized in December 2006.
- École polytechnique. *A world-class higher education and research establishment*.
- HCERES. *Activity Report 2014 in brief*. January 2015.
- HCERES. *Note méthodologique sur l'évaluation des formations de licence, licence professionnelle et master. Vague B: campagne d'évaluation 2015-2016*.

HCERES. *Évaluation des formations et diplômes: Vague B: Campagne d'évaluation 2015 – 2016.*

Nuffic. *Country module: France.* Version 2. September 2012.

Pumain, D. et Dardel, F. *L'évaluation de la Recherche et de l'Enseignement supérieur: Rapport à Madame la Ministre de l'Enseignement supérieur et de la Recherche.* Javier 2014.

大場淳、「フランスにおける大学教育の質的保証に関する一考察 – 国家学位と認証制度 (habilitation)を中心として–」、平成 17 年 2 月 14 日広島大学高等教育研究開発センター COE 研究組織班「質的保証研究会」、2005.

大場淳、「ボローニャ・プロセスとフランスにおける高等教育質保証 – 高等教育の市場化と大学の自律性拡大の中で–」、大学論集第 39 集 (平成 20 年 3 月発行) 33~54 頁、2008.

大場淳、「フランスにおける高等教育の質保証 – 直接統制から間接統制へ–」、フランス教育学会紀要第 20 号 (平成 20 年 9 月 18 日発行) 15~23 頁、2008.

寺倉憲一、「大学のガバナンス改革をめぐる国際的動向 – 主要国の状況と我が国への示唆」、『レファレンス』、国立国会図書館、平成 26 年 11 月号 (73~101 頁)。

服部有希、「【フランス】高等教育及び学術研究に関する法律」、『外国の立法』、国立国会図書館、2013 年 10 月。

#### その他文献

財団法人未来工学研究所「大学の質保証及び学位プログラムの在り方に関する調査研究報告書」(平成 21 年度先導的・大学改革推進委託事業)、2009 年 7 月。

文部科学省『教育指標の国際比較 平成 25 (2013) 年版』



## まとめ ～ 本調査からの含意

本調査では、国内外の分野別質保証について、主に各国制度などのマクロな構造に焦点を置いて調査を行った。短期間の調査ゆえの限界はあるが、以下のような含意を得ることができる。

### 1. 分野別（プログラム別）と機関別の双方の質保証の実施構造の必要性

英国 QAA において学習機会の「質」と教育の「水準」が明確に分けて概念化されているように、教育が適切に提供されているかという点と、そこで得られる学習成果が分野ごとの学位に相当する水準に到達しているかという点は、双方が保証される必要がある。この両者を、内部質保証および外部質保証においてどのように実現しているかは国により異なる。分野別質保証の一つの方法としてプログラム単位の質保証を考えれば、多くの国で、プログラム別と機関別の質保証の二つのアプローチを併用する構造を採用している。

欧州諸国の評価方法の変遷の分析からは、近年、機関単位の外部質保証を開始している国が見られる。欧州ではそもそもプログラム単位で外部質保証（評価や認定）を開始した国が多く、その対応を通じてプログラム単位の質保証の経験が大学内に蓄積されてきた。そのため、プログラム単位については、内部質保証にて行うようにし、外部質保証では機関単位の監査（オーディット）に移行しつつ、プログラムをサンプルとしてや限定された項目について評価するという併用構造をとっている国がみられる。実際、米国や英国の個々の大学の状況の調査結果をみても、内部質保証としてプログラムレビューが学内で行われており、その中の一部については外部の学協会や専門職業団体などからのレビューも行われている。

日本ではプログラム単位での外部ならびに内部質保証の実施が十分ではないままに機関別の認証評価が 2004 年に導入された。それゆえに学内でプログラム単位の内部質保証を実施する構造は、極めて不十分である。一方で、機関単位の外部質保証のみでは、学内のプログラムや学部・研究科などの各分野の水準を保証することは困難である。プログラム単位の質保証を誰がどこで担うのか、その構造を明確にする必要がある。

プログラム単位と機関単位の併存の仕方としては、海外の事例をみるといくつかの方法が考えられる。

○プログラム単位の質保証は内部で行うことを基本とし、その実施を外部から確認する場合

- ・ 機関単位の外部質保証において、プログラム単位の内部質保証の実施体制・手続き等を確認。
- ・ 機関単位の外部質保証において、プログラム単位の内部質保証結果やデータの一覧による提示を要求。

- ・ 機関単位の外部質保証において、内部質保証システムが機能していることを保証するためのサンプル検査としてプログラム単位の外部質保証を実施。

○全てのプログラムについて外部質保証を行う場合

- ・ 個々のプログラムを対象とした詳細な質保証の実施（ただし、プログラム横断的な機関単位の事項については除く）。
- ・ 内部質保証システムが機能していることを条件とした、限定された項目での質保証の実施。
- ・ 個別プログラムではなく、それらを総合した比較的広い領域（学系）を単位とした外部質保証の実施。

○内部質保証を中心としながらも、一部のプログラムでは外部質保証を用いる場合

- ・ プログラム単位は内部質保証を基本とするが、分野によってそのレビューの実施に学協会・専門職業団体などの第三者が関与した外部質保証を活用する方法。

## 2. 分野別質保証の対象となる分野

分野別質保証では、専門職業に直結する分野において質保証活動が活発に行われやすい。それは、専門職業の資格に関連分野のプログラムの学位が求められる場合に、その教育内容が妥当なものとなっているかの保証が求められるためである。

しかし、欧州でも米国でも、分野別質保証は日本の専門職大学院のような狭い意味での専門職分野に閉じておらず、それ以外の分野についても実施されている、あるいは専門職概念が研究者や技術者も含む広いものとなっている。英国では専門職・法定・規制団体(PSRBs)での認定活動が広く行われているが、そこでは物理学、生物学、地質学など、大学や民間企業での研究者や技術者を養成するような分野でも質保証活動が行われている。フランスでは、高等教育の学位（免状）も職業資格のひとつと認定され、高等教育機関は、教育課程毎に目標とする知識・技能・能力をフランスの国家枠組み全国職業資格総覧（RNCP）に対応させることが求められている。

これに対して、日本ではそもそも資格概念が希薄であるという社会的文脈がある。弁護士や医師のように専門職としての国家資格が明確に存在するものを除けば、様々な職業分野における資格制度が十分に発展しておらず、専門職団体も確立していないか、資格の質を主体的に維持するような質保証活動を実施するほどには機能していない。このような文脈があるため、分野別質保証を導入するインセンティブも働きにくい。そのため、まずはいくつかの分野について質保証の試行を行っていくことが望まれる。既に、専門職大学院以外にも、工学分野（ならびに理学や農学の一部）では JABEE が存在し、また、医学、歯学、獣医学、薬学などでは第三者評価の導入がすすめられている。この他にも、海外との資格の等価性が求められる分野や、大学での学習が要件となっている資格に関わる分野など、ニーズが比較的顕在化しやすい分野について、検討を進めることが望ましい。

一方、プログラム単位の外部質保証を国の制度上の義務として行っている国では、専門職

以外を含めた全ての分野が対象になる。また、それ以外の国でも学内でのプログラムレビューにおいて、通常は全ての分野が定期的に対象となる。それに対して日本では、専門職大学院以外では外部質保証も内部質保証（プログラムレビューなど）も行われていないという、偏った状態にある。そもそも、日本では学位に付記する名称が 700 以上あり、そのような多様な学位が労働市場の中で十分に意味を持ち得るものとはなっていない。すなわち、学位が各分野ごとの資格としては機能していない。しかし、海外から留学生を競争的に獲得し、あるいは日本人学生が海外へ留学していく場面においては、学位の国際的同等性の確保や、水準の高さを明示することが必要となる。今後、大学内でのプログラムレビューの実施や、学協会による各学位の質保証のための取り組みなどを促進していくことが望まれる。

なお、分野別質保証の中で教養教育をいかに取り扱うかは一つの課題である。日本学術会議の分野別参照基準では専門教育と教養教育の関わりを明示的に扱っているように、教養教育を含めたプログラムとしての質保証としての検討が必要となる。

### 3. 分野別質保証を支える基盤情報の形成

分野別質保証を実施する場合には、各分野において学位授与に値する学習成果などの水準設定がなされていなければ、質保証作業が難しい。欧州などではチューニングプロジェクトにおいてそのような作業がなされており、また、欧州レベルの学協会などでチューニングとは別に作成している例も見られる。英国でも **Subject benchmark statements** が策定されている。

日本でも日本学術会議による分野別参照基準が策定されてきた。本調査からは、日本学術会議の各委員会では参照基準をカリキュラム策定や改訂、FD の材料として利用することを想定しているが、現時点ではまだ利用された実績が把握されていないことが示された。大学、あるいは大学評価・学位授与機構の学位授与事業などにおいて、参照基準の利用可能性をさらに検討していくことが望まれる。それにより、カリキュラム策定の場面だけでなく、内部のプログラムレビューや外部からの評価などの分野別質保証を実施する場合にも、参照する基盤として利用可能かを検討する。

また、このような分野別の水準設定がなされる前提には、(分野を横断した) 学位ごとの国家資格枠組み(National Qualification Framework)が欠かせない。英国 QAA では資格枠組みを質保証のインフラの一つとして明確に位置づけ、スペインでも質保証の準拠枠としている。日本は「学士力」として学士号の説明は検討されたが、修士号、博士号については手つかずである。資格枠組みの策定を行うことで、まずは各学位段階の一つの資格としての社会的意義を高めるとともに、質保証へ活用していくことが、分野ごとの取り組み以前に求められる。

また、プログラム単位の分野別質保証をささえる基盤としては他にも、英国で見られるような国全体で実施する学生調査や、学外試験員制度などの他大学のピアからの視点の導入の制度化がある。このような基盤の検討も求められる。

#### 4. 学協会・専門職業団体等の各分野関連団体の関与の方法

分野別質保証においては、学協会や専門職業団体等の各分野の関連団体の関与が求められる。その場合にも、様々な方法がありうる。

- ・学協会がその事業としてプログラムの認定やラベル授与を行う。
- ・学協会としてプログラムに求められる学習成果などの詳述を行う。
- ・学協会が、質保証機関と連携して当該分野についての共同質保証を行ったり、質保証機関による分野別質保証の基準や評価者選定の支援を行う。

その際に、米国の教職分野のアクレディテーションの事例で見られるように、ステークホルダーには学協会や教職団体だけでなく、生徒や保護者、地域社会、地域政府など様々な者が存在しうる。そのため、望まれる基準の内容や到達度の開発、その測定方法の開発に関わる者の設定のオープン性と議論の適切な収斂には注意が必要である。

#### 5. 水準の多様性の尊重

学位の水準設定を行う一方で、大学の多様性の尊重や、現実的に同じ学位課程であっても水準の多様性が存在することには配慮が必要となる。日本の参照基準策定に携わった方々への調査結果からも、大学の多様性ゆえに、参照基準は一律に利用するものとはすべきでないし、あるいは、各分野によって水準の異なる複数の参照基準がさらに策定されることも考えられると指摘されている。たとえば、英国の生物学会では、高度学位アクレディテーションと学位アクレディテーションの 2 種類の認定を行っているなど、同一学位課程においても水準設定を複数行うことがありうる。また、米国の教職分野で見られるように複数の団体が存在することもありうる。

#### 6. 分野別質保証結果の利用・公開

分野別質保証の結果が公表・活用されることで、大学側の意識も高まる。米国では、機関別アクレディテーションが学生奨学金の条件になるが、単科大学では分野別アクレディテーションがその役割を負う。オランダでは高等教育プログラムを登録する制度があり、そこに登録されていることが国から学位が認定される条件であるが、アクレディテーションはその登録の前提として機能する。スペインでは、審査を終えた学位プログラムの情報は Web 検索システムに集約され、審査の過程で収集した各種情報（学位プログラムの特性、卒業後に期待される進路等）と併せて、学生の進路及び大学選択に係る参考情報として、広く社会に公開されている。このように何らかの形で分野別質保証が学位授与や財政支援の条件となり、また、その情報が広く社会に伝わる仕組みが必要である。

# 米国における 分野別高等教育質保証制度

## 米国における 分野別高等教育質保証の現状

大学評価協議会研究会  
2015年3月16日

大学評価協議会竹橋オフィス

藤枝エリ(社会学博士/ウィノナ州立大学計画・評価・調査室長)  
メール宛先: EFUJIEDA@WINONA.EDU

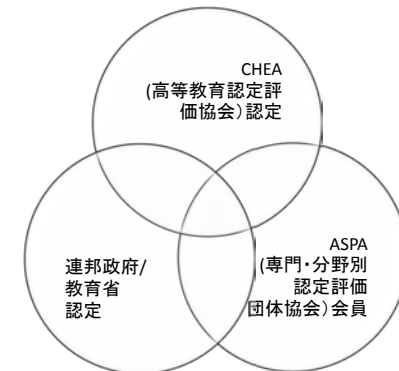
- 専門分野を共通基準をもとに、自己評価および外部審査を定期的実施。
- 専門分野の教育者の自立的取り組みによって発達。
- 参加は自主的で、義務化されていない。
- 元来は大学院レベルでの質保証が目的であったが、現在では学士レベルだけでなく、準学士レベルにおいても質保証制度が適用されている。
- アクレディテーションの有無が、学生の専門資格取得の要件になるかどうかは、分野による。
- 大学機関そのものに機関別アクレディテーションがない場合に、教育省認可団体による分野別アクレディテーションにより、機関は連邦・州政府資金にアクセスできる。
- 質保証は、アクレディテーション以外に、認可(Approval)や認証(Recognition)の名目でされることもある。しかし、すべての認可や認証が必ずしも質保証を目的とした基準や過程を経ているわけではない。

## 分野別評価団体の特徴

- 主会員は、専門評価団体の会員要件に見合った高等教育機関。団体によっては、個人レベルでの会員権も可能。
- ほとんどの評価団体は非営利団体であり、年会費およびアクレディテーション審査料で財政を賄っている。後援組織や連邦・州政府からの助成金にて運営を賄っている。
- 大多数の評価団体では、理念・目的・運営方針・運営過程管理(各分野での教育水準の決定、質保証のための評価基準および評価認定過程の決定/実行を含む)に関する意思決定は、会員による選挙で選ばれた会長及びその他の役職者が執行委員会や理事会などを通し、また一般会員の意見を反映させながら行う。
- 評価団体は、専門分野別質保証の他に、Advocacy(政策提言・権利擁護)、各専門分野教育についての研究および情報提供、また会員間での交流促進の機能なども果たすこともある。
- アクレディテーションは、ほぼ例外なく、各団体が設定した評価基準に沿って、申請・自己評価・外部評価・決定の過程を通して行われている。

## 分野別認証評価団体の公式認定

- **米国教育省**  
公的資金受領の資格獲得が主目的
- **Counsel of Higher Education Accreditation (CHEA)**  
機関別・分野別認証評価過程・要件などの標準化・改善、および教育省や政府との協議参加。
- **Association of Specialized and Programmatic Accreditation (ASPA)**  
分野別または学科別認証評価団体の代表として、政策提言・ロビーイング
- ❖ 分野別認証評価制度はあっても第三者団体の認定にこだわらない分野もある。  
(例:化学)



詳細は、別記の資料参照。

# 米国分野別アクレディテーションの歴史的発展

## 教育の“高等”性の確立 (1880年代～)

高等教育機関が自発的に教育の質および入学者選抜基準の標準化のために適格認定団体を創設。

専門教育の質の保持を目的に、分野別適格認定が開始。

例：  
1910年 アメリカ医学協会 (AMA)  
1916年 アメリカ大学経営教育協会 (AACSB)

## 高等教育市場へのアクセスの制御 (1950年代～)

復員軍人援護法制定(1952年)の際、教育省認定の適格認定団体のリスト発表を義務づけ。

高等教育法制定(1965年)により、連邦政府認定の団体にによる適格認定が連邦支援受給条件となる。適格認定の目的は、質保証に加え、市場既存の機関による、高等教育財源へのアクセス制御の一方法ともなる。

分野別評価においても、最初の評価・審査の厳しさが質保証の質を表す非公式指標になった、との批判も出てくる。

Council on Post-Secondary Accreditation (COPA; 1975-1993年) が初めて非政府・非営利団体として、高等教育のアクレディテーション団体の総括となる。

## アカウンタビリティ重視 (1990年代～)

特に、2013年の適格認定基準もinputだけでなくoutputやoutcomesが強調され、評価結果の公開も義務付けられてきている。

1993年に The Commission on the Recognition of Post-Secondary Accreditation (CORPA) または Association of Specialized and Programmatic Accreditation (ASPA) の成立。

CHEA(1996年設立)が評価団体代表として、教育省からの質保証及びアカウンタビリティ要求などを協議。一方で、高等教育市場の多様化に、分野別認定・評価団体が増加し、質保証の目的・意義も分野の外部者の懸念を更に反映。ASAPが、分野別アクレディテーション団体を組織して政策提言などをできるようにする。

参考文献: 諸外国の高等教育分野における質保証システムの概要 (NIAD)

# 質保証制度および評価団体のある 専門分野



## 分野別質保証制度の傾向

- 評価団体組織運営構造の明確化
- 評価・審査の基準・方法・過程の明確・厳密化
  - 教員の雇用資格・要件の明確化・厳密化
  - 教授法・学習/研究施設・情報図書
  - 学生の在学継続率・学位取得率などの分析
  - 学生の学習成果のアセスメント要件の拡大化
  - 卒業生および雇用者の満足度
  - 学部・学科の財政審査
- 各機関から提出されたハードデータの集計・分析・公開
- インターネットホームページなどにおいて、対象別に的を絞った情報公開および広報活動

## 分野別質保証にての アカウンタビリティの対象

- 専門分野内での教育者・研究者
- 学生
- 学生の家族
- 専門分野が所属している高等教育機関
- 専門分野での雇用者
- 公的資金支給機関(連邦・州政府)
- 専門資格認定団体
- 一般市民、またその代表発言者(政治家・マスコミなど)

## 各機関からみた 分野別質保証制度参加のメリット

- 分野別のカリキュラム及び教育施設・環境の改善の促進
- 専門分野にふさわしい知識・技術・態度・価値観の育成を主目的とした、カリキュラムや教育施設・環境の整備・改善
- 学生の専門分野にての奨学金や資格試験受験資格の取得促進
- 教育の質に関する情報の公開促進、学科・学部・大学組織の信頼保証および機関外評判の向上
- 優秀な教員の募集・雇用
- 専門分野で成功できるような学力・態度・やる気をもった学生の募集・確保
- 新たなプログラム資金の獲得に有利
- 組織別アクレディテーションに貢献

## 各機関からみた 分野別質保証制度参加のデメリット

- 財源・人材的負担
  - 評価審査料
  - 自己点検や機関訪問審査などにかかる費用(人的資源、データ整備等)
  - 評価基準要件を現在のプログラムにて実践する費用
- 評価基準や要件の頻繁な変更への短期間での応答困難。
- 分野別アクレディテーションが必ずしも質の保証とはならないのではないか、との懸念
- 個々の機関内質保証の基準・過程との兼ね合いが困難。
- 各教育機関での革新的な、あるいは伝統的に特徴ある分野的教育の抑制懸念
- 長期的には、アクレディテーションの質保証参加の価値が低減するのではないか、との懸念。

## 分野別質保証とアカウンタビリティ —AACSBによる経営学部評価認定の例—

- American Assembly of Collegiate Schools of Businessは、1916年に経営学部の質保証をする唯一の団体として設立。近年までは、アクレディテーションの基準が高く、上位にランクされている研究が多くの大学機関のみが参加・認定受領可能であった。
- 1990年代前半に、各機関・学部の理念に即した基準要件を導入。認定された機関が増加。
- 2003年、新基準の導入。
  - 学生の汎用的及び経営分野特有の学習成果目的の明確化とアセスメントの重視
  - カリキュラムと学習成果目的の整合性に注目
  - 教員の教育学歴および専門分野での知的貢献度の審査
  - 基準要件を満たすために必要な資金や施設の存在の審査 (たとえば、教室、教員の研究質、ラボ、情報・図書アクセス、教育や研究に必要なコンピューターやその他の情報技術)
- 2006年 グローバル化にそなえ、名前をAACSB-Internationalと変える。
- 2013年 基準を柔軟性を持たせるように再改定。
- ❖ 2015年現在、新たなアクレディテーション総費用は約2万ドル、ビジネス全体と会計学のアクレディテーションの年会費は8700ドル。
- ❖ 高質な教授・教員の定義および雇用の困難性は存続中。

## 分野別質保証とアカウンタビリティ —WSUにおける教育学部評価認定の例—

教育学部において、分野別アクレディテーションは、卒業生の教員資格取得要因として必須。

近年は、アクレディテーション団体による基準や要件の変更が多々あり、アクレディテーションの過程や要件の理解と実践計画、また必要データの収集・整理の各面の担当役職を創立。

- 2013年度にNational Council of Accreditation of Teacher Education (NCATE)とTeacher Education Accreditation Council (TEAC) が合併し、Council for the Accreditation of Educator Preparation (CAEP) を創立。過渡期において、アクレディテーション基準・要件・必要データの明確化に苦勞。
- また、Minnesota Board of Teaching (BOT), Council for Accreditation of Counseling and Related Education Programs (CACREP), 及びMinnesota Board of School Administratorsの基準・要件・必要データのニュアンスはCAEPとも微妙に異なり、各々の必要性にあわせての対応が必要。
- ❖ 教育学の個別学会では、教員個人レベルでの参加によってWSUの教育学部も“認定(Recognition)”されることもあるが、これはアクレディテーションとは無関係と見なすべきである。

## Program Review による 質保証制度または認定評価団体がない 分野における質保証

Program Review により各分野教科の質保証をすることは、機関別的確評価の一基準となっている。

<Higher Learning Commissionの場合>

- ❖ HLCの場合、各学部・教科の質保証・改善のためのProgram Reviewの定期的な実践が基準として明記されている。
- ❖ 各大学が目的・基準・過程の詳細は自律的に決定できるとされているが、実際の評価の際、以下の点が重視される可能性がある。
  - 全学部・教科を通して、均質なProgram Review の実践
  - アセスメントやIRからのデータの利用
  - 学外にいる同じ分野の専門家による評価・審査の実践の有無
  - Program Reviewの結果に基づいた学部・教科内での改善努力の有無
  - 全学レベルでの戦略的計画過程におけるProgram Reviewの役割の明確化

## 講師の見解

- 歴史的にみて、米国の高等教育界でのアクレディテーションは、機関別・分野別に関わらず、政府の干渉なしに、高等教育の名にふさわしい教育の質を保ちながら公平な競争ができるようなルールを、市場参加者(特に高等教育の実践機関)が協同的・自発的に決定するために発展してきた。
- 近年、高等教育需要が拡大化・多様化する一方で、高等教育市場での競争の激化、高等教育費の上昇、また功利を目的とした機関参入の影響で、アクレディテーションの必要性や役割も複雑化している。
- 特に分野的アクレディテーションにおいては、専門職教育の質保証が主目的である反面、実際にアクレディテーションの基準・過程・コストとアクレディテーションの結果保証されたはずの教育の質の間に相関関係については議論の対象となっている。

## 講師略歴

### 学歴

B.A. 津田塾大学(国際関係学科)  
M.A. オレゴン大学(国際学科)  
Ph.D. イリノイ大学(社会学)

### 職歴

- サラ・ローレンス大学およびウィスコンシン大学スペリオル校にて社会学助教授・準教授として計12年間勤務。
- 2013年7月よりウィノナ州立大学にて現職。
- 2013年より米国中南西部の地域適格認定協会であるHigher Learning CommissionのPeer reviewerとして活動。
- 2014年よりAssociation for Institutional Research Upper Midwestの執行委員会に参加。

ご静聴ありがとうございました。

質問・コメント等、よろしくお願いします。



## 国際基準に基づく医学教育 分野別評価



東京医科歯科大学  
医歯学教育システム  
研究センター長  
奈良 信雄  
(全国医学部長病院長  
会議:医学教育の質保  
証検討委員会委員長)

### 自己紹介

- 昭和50年 東京医科歯科大学医学部卒、第一内科入局
  - 昭和58年 カナダトロント大学オンタリオ癌研究所留学
  - 平成 2年 東京医科歯科大学臨床検査医学講座助教授
  - 平成 6年 同 講座教授
  - 平成11年 同 大学大学院医歯学総合研究科教授
  - 平成14年 同 大学医歯学教育システム研究センター教授(兼任)
  - 平成18年 同 センター長
- 役職等:全国医学部長病院長会議教育カリキュラム調査委員長、同医学教育質保証検討委員長、文科省医学教育カリキュラム検討会委員、同医学教育モデルコアカリキュラム連絡調整委員、厚労省医師国家試験改善検討部会委員  
 歴任学会:日本血液学会代議員、日本医学教育学会代議員、日本シミュレーション医療教育学会理事等  
 賞:日本医学教育学会日野原賞受賞

## 1. 医学教育の 質保証と認証 評価

Center for Education Research in  
Medicine and Dentistry

3

## 認証評価制度 立ち上げの発端

ECFMGの宣言(2010年9月):

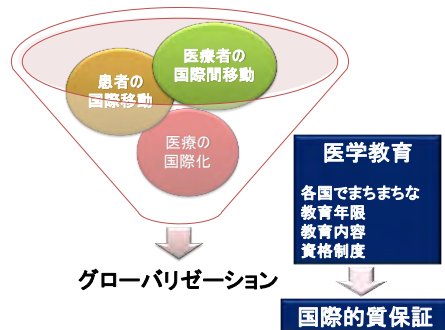
2023年からアメリカ医学校協会(AAMC)のLiaison Committee on Medical Education (LCME)、World Federation for Medical Education (WFME)の基準、または相当する国際基準に認定されていない医学部からの卒業生にECFMG受験を認めない。

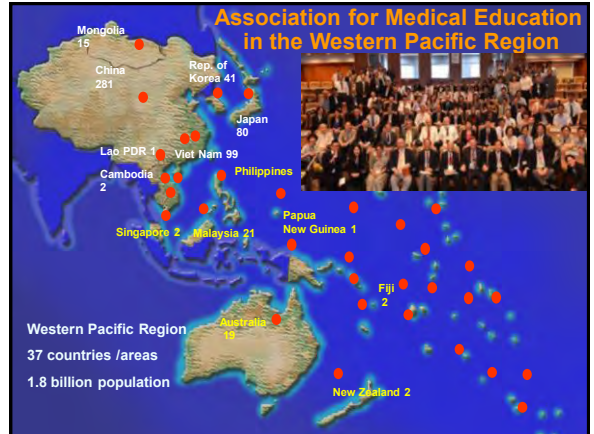
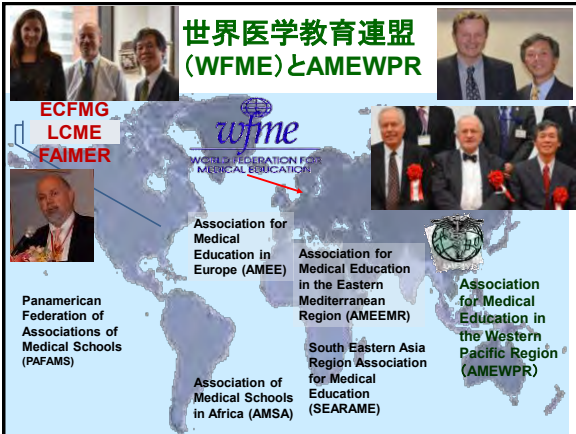


## 高等教育の質保証



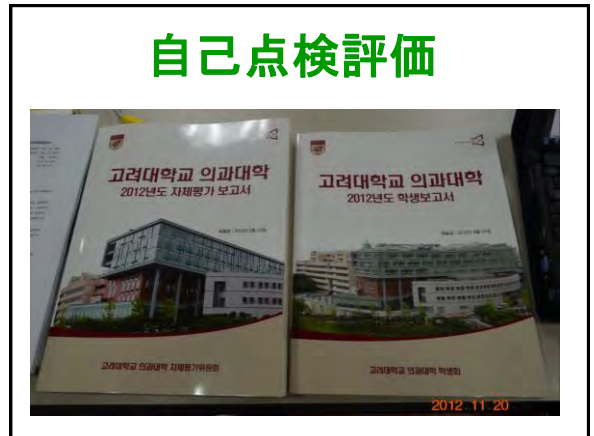
## 国際的質保証の必要性





**Accreditation Status in WPR (2012現在)**

Program Evaluation	Institutional/Not yet
○ Australia	○ Cambodia
○ New Zealand	○ Lao PDR
○ Malaysia	○ Vietnam
○ S. Korea	○ Papua New Guinea (2004)
○ Taiwan	○ Fiji (pending, 2008)
○ Singapore	○ Japan
○ Philippine	
○ China(pilot 2008)	
○ Mongolia	



- 評価基準**
1. College Operation System
  2. Basic Medicine Curriculum
  3. Students
  4. Faculty
  5. Facility and Equipment
  6. Post-graduate Education
- ・・・評価基準は6年毎に見直す。

- 外部評価委員の構成**
1. Team Leader: Post-graduate education
  2. College operation system
  3. College operation system
  4. College operation system
  5. Student
  6. Faculty
  7. Facility & Equipment

## 外部評価の日程(1)

11月19日(月)	17:45~18:30 自己評価委員と面会
14:00~22:00 外部評価者会議	20:00~22:00 報告書作成
11月20日(火)	11月21日(水)
9:00~10:00 開会式、大学の概略説明(PPT)	9:00~11:00 基礎医学教育評価
10:00~11:00 学内視察(研究室、解剖実習室、図書館、自習室、病院、講堂等)	11:00~12:00 講義、PBL、OSCE視察
11:00~14:15 Area1大学運営について質疑応答(12:30~13:30 教授4名と昼食)	12:00~14:00 学生と面談、昼食
14:15~17:45 Area2医学教育(基礎医学、臨床医学、教養)について質疑応答	14:00~16:00 Area3学生評価について質疑応答
	16:00~18:00 Area4 教員評価について質疑応答
	19:30~22:00 報告書作成

## 外部評価の日程(2)

11月22日(木)	11月23日(金)
9:00~12:00 病院見学(3班に分かれる)	9:00~10:00 振り返りと総括
14:00~15:00 施設見学	10:30~11:30 一次報告(講堂で教員の参加)
15:00~16:00 施設、設備の評価	11:30~12:00 医学部長、院長らを交え閉会
16:00~18:00 報告書暫定版について議論	
19:30~22:00 報告書作成応答	

## 外部評価者と大学関係者の質疑応答



- 認証評価基準に基づき、逐一チェックする。大学側からのプレゼンはなく、外部評価者の主導で質疑応答が行われる。適宜、資料を参照。
- かなり活発。ただし、まずい雰囲気にはならない。



## 学生との対話(昼食会)



昼食をとりながら、学生に教育内容、寄宿舎生活、学生相談のありかたなどについて意見交換があった。

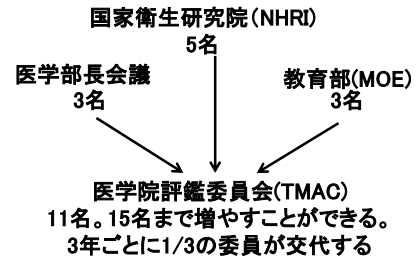
## 判定

- 4日目に委員が集合し、評価項目別に metかnon-metの合否を確認する。この作業ではかなりのディスカッションあり。
- 最終日に各委員の評価結果を確認し、修正して報告書を作成。
- 教員の参加のもとで講堂で一次報告。委員長の総括に続き、各委員が担当分野について解説。まずよい点を述べ、改善点を指摘。各委員が5分くらいずつ発表。



医学院評鑑委員会Taiwan Medical Accreditation Council (TMAC)。TMACは高等教育評鑑中心基金会Higher Education Evaluation and Accreditation Council of Taiwanの下部組織である。奈良教授の右隣、医学院評鑑委員長頼其萬教授、左隣、林其和教授、劉克明教授。

## 医学院評鑑委員会(TMAC)の構成



NHRI: National Health Research Institute  
 MOE: Ministry of Education  
 TMAC: Taiwan Medical Accreditation Council

## 医学院評鑑委員会(TMAC)委員の選考ガイドライン

- (1) 医学教育に長く従事してきた記録をもっているシニア教員
- (2) 医学教育あるいは教育心理学を専門とするシニア教員
- (3) リベラルアーツ教育担当の学者/教員
- (4) 医学教育に従事していないが、社会的ニーズを反映するような意見をもつシニア医師。実際には**米国在住で活躍中の台湾人大学教授 (2名)**。

## 計画委員会 (1999年(平成4年))

認証プロセスのデザイン

認証組織のデザイン

認証基準の作成

台湾医学教育組織

(Medical Education Structure in Taiwan)

**連盟医学教育委員会 (LCME)**

**オーストラリア医学協議会(AMC)**

**世界医学教育連盟 (WFME)**

TMAC委員は3年に一度次の項目について議論する。

- ・ 医学部の認証に関する必須項目についてレビューし、最終的なものとする。
- ・ 認証基準と自己評価に関する規定に対する必須の改定を行う。
- ・ site-visitにゆく外部評価委員を確保するため、認証を受ける医学部と利益相反のある委員を回避する等、規則を定める。
- ・ 実際に認証先の医学部をsite-visitする前にすべての外部評価委員に対して、ブリーフィングとシンポジウムを開催する。

1年に3~4校をsite-visitする。  
 2012年は5校が対象

認証の1サイクルは7年である。

新設の医学部(2009年創設; Mackay College of Medicine)は全7学年が揃ってはじめて公式に認証されるまで毎年site-visitを受けることが要求される。

## サイトビジット site-visit

- 期間は3.5日間
- 第1日
  - ・ 午前中、自己評価に関する50分間のPPT提示。質問。
  - ・ 午後から現場検証。
- 第2日
  - ・ 現場検証
- 第3日
  - ・ 現場検証
- 第4日(0.5日)
  - ・ 検証後の再質問に対して回答。総評30分間。
- 12名の外部評価者は、リベラルアーツ組、基礎医学組、臨床医学組の3グループに4名ずつ分かれる。

- 外部評価者は認証を受ける大学で作成した自己評価を**1か月前**に受け取り、評価する。
- site-visitの期間、毎晩、外部評価者のために交換フォーラムが準備される。
- 認証チームの委員はすべての講義、カンファレンス、BST、学生へのインタビュー、教員・スタッフへのインタビューに参加する権利をもち、医学部および教育病院のどこでも視察することもできる。
- 認証チームのリーダーはsite-visitの直後に認証結果を整理・統合し、**3週以内にTMACに提出する**。認証結果には対象医学部の長所、欠点を網羅して医学院評鑑委員会(TMAC)の最終決定を導きやすくする。

## 評価領域

- ・ 入試と教材
- ・ 教育
  - 人文科学と倫理学を含む教育全般
  - 基礎医学教育
  - 臨床医学教育(教育病院を含む)
- ・ 研究
- ・ 教育サービス
- ・ 学生相談・学生カウンセリングの受けやすさ
- ・ 示唆

## 2. 国際認証評価制度に向けたわが国の対応

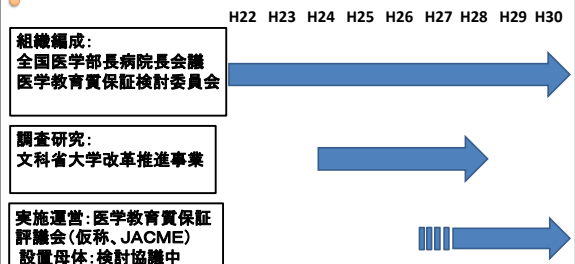
Center for Education Research in  
Medicine and Dentistry

28

## 国際認証に必要な要件

- **公式な認証評価団体の設立**
  - 政府and/or全医学部に認知されること
  - …日本医学教育認証評価評議会  
Japan Accreditation Council  
for Medical Education (JACME)
- **国際基準に基づく評価基準の策定**
  - …WFME、LCME等の国際基準に準拠していること

## 医学教育分野別認証制度の確立に向けた経緯と計画



## JACMEの活動目標

- **国際基準に準じて医学教育の認証評価**を行う。2023年までに全医学部を対象に少なくとも第1回目の認証評価を実施する。
- 2012年東京女子医大でのパイロット認証評価に続き、2013年度に新潟大学、東京医科歯科大学で、2014年度に東京慈恵医大、千葉大、東大でトライアル認証評価を実施。
- 2023年ECFMGの新制度に対応するのは勿論であるが、**国際化に対応した医学教育の質向上**を目指す。

## 医学教育分野別認証の基準

- **国際基準に則る!!**
- **WFMEのGlobal Standards**  
 ・・2003年に制定され、2012年に改訂された現在唯一の医学分野別認証の国際基準
- WFMEの2012年版をわが国の実状に合わせた基準を策定し、これを用いて認証評価を行う。[\(http://jsme.umin.ac.jp/\)](http://jsme.umin.ac.jp/)



## 世界医学教育連盟(WFME)グローバルスタンダード

9 領域	36 下位領域	基本的水準 質的向上のための水準	注釈 日本語注釈
------	---------	---------------------	-------------

1. 医科大学の使命と教育成果(アウトカム)
2. 教育プログラム
3. 学生評価
4. 学生
5. 教員
6. 教育資源
7. プログラム/カリキュラム評価
8. 統括および管理運営
9. 継続的改良

基準は、9領域と36の下位領域で構成され、下位領域とは全般的構成要素の中で教育評価指標に結びつく具体的な項目である。水準(STANDARDS)は、各下位領域についての達成度を2段階に分けて設定されている。

**基本的水準:** 全ての医科大学・医学部が達成していなくてはならない水準である。外部評価に対して達成が示されなくてはならない。

**質的向上のための水準:** 国際的合意によって定められた医科大学・医学部の運営・医学教育についての優れた水準を規定する。医科大学・医学部は、これらの基準の一部または全てについての達成度もしくは達成の見通しについて示すことができる。基準達成は、各医科大学・医学部の発展段階、資源、教育方針により異なる。最も進んだ医科大学・医学部でも全ての基準を満たすとは限らない。

**注釈:** 基準の記載を明確にしたり、強調したり、例示する。  
**日本語注釈:** 日本の実状を鑑みた注釈である。

### 2.3 基礎医学

#### 基本的水準:

医科大学・医学部はカリキュラムに以下を明示し実践しなければならない。  
 科学的知見の理解のための基礎医学の応用(B 2.3.1)  
 臨床医学を修得し応用するために必要な基本的概念と方法(B 2.3.2)

#### 質的向上のための水準:

医科大学・医学部は医学教育を以下に従って調整、修正すべきである。  
 科学的、技術的そして臨床的進歩(Q 2.3.1)  
 現在と将来に社会および医療で必要となること(Q 2.3.2)

**注釈:** [基礎医学]は、地域での必要性、関心および伝統によって異なるが、**解剖学、生化学、生物物理学、細胞生物学、遺伝学、免疫学、微生物学(細菌学、寄生虫学、ウイルス学を含む)、分子生物学、病理学、薬理学、生理学を含む。**

### 2.4 行動科学と社会科学および医療倫理学

#### 基本的水準:

医科大学・医学部はカリキュラムに以下を明示し、実践しなければならない。  
 行動科学(B 2.4.1)、社会医学(B 2.4.2)  
 医療倫理学(B 2.4.3)、医療関連法規(B 2.4.4)

#### 質的向上のための水準:

医科大学・医学部は行動科学、社会医学および医療倫理学を、以下に従って調整、修正すべきである。  
 科学的、技術的そして臨床的進歩(Q 2.4.1)  
 現在と将来に社会および医療で必要となること(Q 2.4.2)  
 人口動態および文化の変化(Q 2.4.3)

**注釈:** [行動科学]、[社会医学]は、地域の必要性、関心および歴史的経緯により**生物統計、地域医療、疫学、国際保健、衛生学、医療人類学、医療心理学、医療社会学、公衆衛生**などを含む。

## 2.5 臨床医学と技能

### 基本的水準:

医科大学・医学部は、臨床医学について、学生が以下を確実に実践できるようにカリキュラムを明示し実践しなければならない。

卒業後に適切な医療的責務を果たせるように十分な知識、臨床および専門的技能の修得(B 2.5.1)

卒後の研修・診療に準じた環境で、計画的に**患者と接する教育プログラムを教育期間中に十分持つこと**(B 2.5.2)

健康増進と予防医学体験(B 2.5.3)

**重要な診療科**で学習する時間を定めなくてはならない。(B 2.5.4)

**患者安全**に配慮した臨床実習を構築しなくてはならない。(B 2.5.5)

### 質的向上のための水準:

医科大学・医学部は、臨床医学教育のカリキュラムを以下に従って調整、修正すべきである。

科学的、技術的そして臨床的進歩(Q 2.5.1)

現在と将来に社会および医療で必要となること(Q 2.5.2)

全ての学生が早期に患者との接触機会を持ち、徐々に実際の患者診療への参画を深めていくべきである。(Q 2.5.3)

教育プログラムの進行に合わせて、異なった臨床技能教育が行なわれるように教育計画を構築すべきである。(Q 2.5.4)

### 注 釈:

[臨床医学]は、地域の必要性、関心および歴史的経緯により、麻酔学、皮膚科学、放射線診断学、救急医学、総合診療/家庭医学、老年医学、産婦人科学、内科学(各専門領域を含む)、臨床検査学、医用工学、神経科学、脳神経科学、腫瘍学、放射線治療学、眼科学、整形外科、耳鼻咽喉科学、小児科学、緩和医療学、理学療法学、リハビリテーション医学、精神科学、外科学、性病学(性感染症)が含まれる。

[臨床技能]には、病歴聴取、身体診察、医療面接の技能・手技・検査、救急診療、薬物処方および治療実践が含まれる。

[専門的技能]には、患者管理技能、協働とリーダーシップの技能、多職種連携が含まれる。

[教育期間中に十分]とは、教育期間の約3分の1を指す。(日本では6年教育の1/3で、概ね2年間を指す)

[臨床領域で学習する時間]には、**臨床体験(ローテーション)とクラークシップ**が含まれる。

[重要な診療科]には、**内科、外科、精神科、総合診療科/家庭医療科、産婦人科、小児科を含む。**

[早期に患者との接触機会]とは、その一部をプライマリ・ケア診療のなかで行ない、患者からの病歴聴取や身体診察および医療コミュニケーションを含む。

[実際の患者診療への参画]は、地域医療環境で患者への**検査および/または治療の一部を監督指導下に責任を果たすこと**を含む。

日本版注釈:

臨床技能教育は、低学年での患者との接触を伴う臨床現場での実習から高学年での参加型臨床実習を含み、医学教育期間の概ね1/3とする。

## 認証評価のステップ

自己点検評価による内部質保証

(受審医学部)

自己点検評価の検証 (評価委員)

実地調査(評価委員)

フィードバック

受審医学部で改善策

## 自己点検内容

### 基本的水準/質的向上のための水準

#### A 水準に関する情報

現状説明とそれを裏付ける根拠資料

#### B 水準に対する現状分析

根拠資料に基づいた現状分析

優れた点・特徴と改善点

#### C 現状への対応

優れた点・特徴を伸ばすために現在行われている活動

改善すべき点について現在行われている活動

#### D 改善に向けた計画

優れた点・特徴、改善点を踏まえた中・長期の行動計画

## 実地視察調査

○ JACME委員を中心に、約6名の評価委員が医学部を視察調査する。

○ 日程:

月曜日午後: 委員が集合、調査方針討議

火～木曜日: 医学部関係者と討議(自己点検評価報告書の確認、質疑)、学生・教員・研修医等インタビュー、講義・実習等視察

金曜日午前: 評価委員が報告書作成、  
医学部教職員を集めて講評

○ 報告書を医学部に送付、フィードバック

○ 医学部からの応答を経て、最終報告書作成、公開

## 報告書の概要

○ Area毎に

**良い点:** 各医学部で優れた点、特色ある取り組み等……他医学部の参考になる。

**要改善点:** 国際基準からみて必ずしも適格でないで、改善した方が良い……各医学部は報告書に基づき、改善計画を提示。

○ 評価、改善計画、進捗状況はJACMEのHPで公開する。

## 判定と認証評価サイクル

### 判定

- 完全認証
- 条件付き認証
- 保留
- 不認証

### 認証評価サイクル

- 完全認証は7年毎(機関別認証の中間時期)
- 条件付き認証、保留、不認証はより短期間で再評価

## 3. 受験に向けて:

医学教育の分野別認証評価  
の準備に向けて

Center for Education Research in  
Medicine and Dentistry

44

### 1) 受験大学が当日までに準備すべき資料・情報

- 根拠となる資料: 受験大学が選択
- 必須資料:

- 大学・医学部概要、シラバス、学生便覧、実習ノート(ログブック)、実習書、評価票
- 学則・学校法人の組織図、教学関係の組織図、事務組織の組織図
- 学生数、教員数などのデータ、学生支援組織図(カウンセリングを含む)、教育関係委員会規程、内規
- 学則、規程・内規、教育関連病院、分野別評価で評価される教務委員会等の委員会議事録

### 2) 質問への回答書、追加資料

- 外部評価委員からの質問(実地調査2週間前には受験大学に送付)に対する回答。
- 外部評価委員から追加請求のあった資料。
- 領域毎の質疑に参加する受験大学参加者名簿。
- 面談に参加する、教員(教務委員会委員、若手教員)・学部学生・研修医の名簿。

### 実地調査時間の割り振り(1)

- 外部評価委員と受験大学委員との打ち合わせと医学部全体の説明

2日目(火)初めに30分~1時間くらい。

医学部全体の説明では、**建学の理念、カリキュラム概要、特色**など、外部評価に入る前に外部評価委員が理解しておいた方がよいと思われる事項の説明。外部評価委員および外部評価事務員に資料の配付。

- 領域1~9毎に自己点検評価書に基づく質疑

領域1は1時間半、領域2は1時間半~2時間、領域7は1時間半とし、その他の領域は概ね1時間。領域1~9の順番は随意。ただし、領域1と2は2日目(火)に。

各領域質疑の始めに追加説明をする場合、5分以内で。説明は口頭でもPPTでも結構ですが、PPTの場合、外部評価委員・事務員に資料の配付を。

### 実地調査時間の割り振り(2)

- 施設・設備や教育・研究の状況を確認するための視察  
視察場所は受験大学に一任。**講義、研究、実習(基礎医学、臨床実習)、図書館、臨床技能教育センター(スキルスラボ・シミュレーションラボ)**は必ず含める。

外部評価委員は数組に分かれての視察することもあり。

- 教員・学生・研修医の面談

教員は、**教務委員会委員、若手教員**(受験大学卒と他大学卒、基礎教員と臨床教員)を数名、**学生**は1~6年生各数名を、**研修医**は1~2年目(受験大学卒と他大学卒)を数名ずつ面談。

面談時間は各1時間以上。

教務委員会委員は外部評価委員全員と1箇所を実施。

若手教員、学部学生、研修医は2~3グループに分け、2~3箇所の面談室で。受験大学関係者は同席不可。



## 実地調査スケジュール(例)

		1/20(月)	1/21(火)	1/22(水)	1/23(木)	1/24(金)
9:00		開場	開場	開場	開場	開場
		評価委員会委員と外部評価委員との打合せ	図書館見学 スキルスラボ見学	Area7受審	外部評価者による打合せ	
11:00	設 営	開会式	臨床実習視察	講義視察2 講義視察3	講義視察4	外部評価者による打合せ
		Area1受審	Area3受審	Area4受審	Area8受審 Area9受審	講評・閉会式
12:00		昼休み	昼休み	昼休み	昼休み	外部評価者による打合せ
13:00	設 営	面談1 (研修医)	Area5受審	面談3 (教員)	外部評価者による打合せ	
14:00		Area2受審	講義視察1	実習視察2		
15:00		Area6受審	面談2 (若手教員)	面談4 (大学院生)		
16:00			視察1室	視察2室	面談5 (学部学生)	
17:00		外部評価委員による事前審査の回答確認				



## 視察・見学

- 図書館
- スキルスラボ
- 講義 **患者参加型、TBL、グローバル、医歯学融合教育**
- 臨床実習 **循環器内科、呼吸器内科、心臓血管外科、ER**
- 基礎実習 **病理実習、医動物実習**
- 研究室



TMDU  
東京医科歯科大学

## 面談

- 学部学生 **3グループ**
- 研修医 **3グループ**(本学+他学出身)
- 大学院生 **2グループ**(本学+他学出身)
- 若手教員 **3グループ**(本学+他学出身)
- 教育委員会委員

TMDU  
東京医科歯科大学

## 講評・閉会式



## Accreditation Status in WPR (2013年現在)

Program Evaluation	Institutional/Not yet
○ Australia	○ Cambodia
○ New Zealand	○ Lao PDR
○ Malaysia	○ Vietnam
○ S. Korea	○ Papua New Guinea (2004)
○ Taiwan	○ Fiji (pending, 2008)
○ Singapore	
○ Philippine	
○ Japan	
○ China(pilot 2008)	
○ Mongolia	

## 4. 国際的基準からみたわが国の医学教育での改善事項: 臨床実習のあり方

Center for Education Research in  
Medicine and Dentistry

55

### グローバル時代における日本の医学教育

#### ○ すぐれた医学医療レベル

- ・平均寿命が長い。
- ・国民が等しく医療を受容できる。
- ・質の高い医学研究が行われている。

#### ○ 改善が望まれる事項

- ・卒業時のアウトカムが明示されているか？
- ・教育プログラムが適切に構築され、評価されているか？ 統合教育が実践されているか？
- ・学生の自己学修力は十分か？
- ・学生を適切に評価しているか？
- ・診療参加型臨床実習が充実しているか？
- ・自律性をもってPDCAサイクルが機能しているか？

### 海外医学教育トレンド

- **知識**: 小人数テュートリアル教育 (PBL、TBL) 基礎—臨床統合カリキュラム (ブロック制、ハイブリッド)、自己学習、e-ラーニング
- **臨床能力**: 早期導入、面接技法・診察技法訓練、SPs活用、シミュレーション教育、参加型臨床実習
- **研究**: MD-PhDコース、選択コース
- **グローバル化**: 国際交流

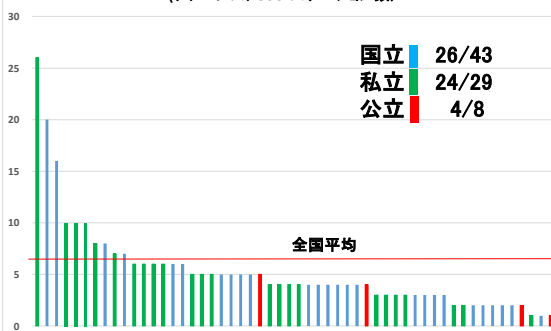
### 臨床実習の総時間数

時間	国立	公立	私立	合計
0~1,000	0	0	0	0
1,000~1,250	0	0	0	0
1,250~1,500	2	1	6	9
1,500~1,750	8	6	10	24
1,750~2,000	11	1	9	21
2,000~2,250	11	0	3	14
2,250~	11	0	1	12
合計	43	8	29	80

平成25年全国医学部長病院長会議教育カリキュラム調査委員会

### 臨床実習後の評価

(アドバンストOSCEステーション数)



平成25年度全国医学部長病院長会議「医学教育カリキュラムの現状」

### The major LCME accreditation standard that relates to clinical clerkship:

#### Standard ED-15. The curriculum of a medical education program must prepare students to enter any field of graduate medical education and include content and clinical experiences related to each phase of the human life cycle that will prepare students to recognize wellness, determinants of health, and opportunities for health promotion; recognize and interpret symptoms and signs of disease; develop differential diagnoses and treatment plans; and assist patients in addressing health related issues involving all organ systems.

**Annotation:** It is expected that the curriculum will be guided by the contemporary content from and the clinical experiences associated with, among others, the disciplines and related subspecialties that have traditionally been titled **family medicine, internal medicine, obstetrics and gynecology, pediatrics, preventive medicine, psychiatry, and surgery.**

Clinical clerkships at US medical schools typically take place in the third and fourth years of the four-year medical education program. Required clinical clerkships typically take place in the third year, and a combination of **required clerkships** and other clerkships selected by the student (**“electives”**) take place in the fourth year. Although there is **no rule about the length of the third year**, many schools have **approximately 48 weeks** of required clinical clerkships in the third year and **approximately 40-42 weeks** of both required and elective clerkships in the fourth year.

Stanford大学カリキュラム

第1学年	秋季	冬季	春季
	基礎医学(1)	基礎医学(2)	健康と疾病(1)
	・細胞学、組織学 ・分子医科学	・遺伝学 ・成長発達 ・病態発生	・神経学 ・免疫学 ・循環器病学
	・肉眼解剖学	・顕微鏡解剖学	・呼吸器病学
	臨床技能実習(1)	臨床技能実習(2)	臨床技能実習(3)
	選択 臨床研究 (beyond core curriculum)		
第2学年	健康と疾病(2)	健康と疾病(3)	臨床技能実習(6)
	・腎/泌尿器科学 ・消化器科学 ・皮膚/内分泌学 ・女性診療学	・脳、行動学 ・血液学 ・感染症学	クリニカルクラークシップ(CC)前教育 4月 5月 集中的CC前準備 USMLE用学習 CC開始
	臨床技能実習(4)	臨床技能実習(5)	
	選択 臨床研究 (beyond core curriculum)		
第3、4学年	クリニカルクラークシップ		
	・内科、小児科、外科(各8週)・産婦人科(6週)・家庭医療、精神科、神経内科、救急科(4週) ・他:救命救急実習(8週)、前インターンシップ・選択制: 脳外科など		
	TRANSLATING DISCOVERIES		
	選択 臨床研究 (beyond core curriculum)		

### UCSFカリキュラム: 1 & 2年次

- ・基本構造: **器官別統合型**(約8週間ずつ)  
例)心疾患のブロックでは、心臓の解剖、生理、病理、疫学などがcaseに応じてPBL形式で実施。1年生のチュータは4年生! (**Teaching is learning**)
- ・小人数の**アクティブ学習**主体。講義は50%以下。1グループ8名(19グループ)
- ・臨床医学**縦断**コース: プロフェッショナリズム、医師-患者関係、面接技法、身体診察技法、臨床推論

### 臨床実習前教育(Essential Core)

1年次(9月~6月)

1. **医学入門**(医療面接、診察技法、解剖学・組織学。薬理学・公衆衛生学など序説・・サワリのみ!)
  2. **器官別**(心血管、呼吸器、腎)
  3. **M&N**: 代謝、栄養
  4. **BMB**: 脳、精神、行動
- 2年次(8月~3月)

1. **I-3**: 感染症、免疫、炎症
2. **M-3**: 病態生理、診断・治療、悪性腫瘍
3. 人間の生涯、終焉(生殖、小児、老年)

1年次6~8月はプロジェクトセメスター(40%は海外で研究)

### 3年次クラークシップコース

2年次4月開始:

8必修コア・クラークシップ

外科(8W)、内科(8W)、産婦(6W)、家庭(6W)、小児(6W)、精神(4W)、神経(4W)、麻酔(2W)

±外科専門研修(2W)

6~8週ブロックずつ教育病院で実習。

教育病院は学生の選択(抽選)。

明確な外科志望などは適した病院へ。

### 4年次クラークシップコース

3年次5月開始:

アドバストコース

全学生: 内科の4Wサブインターンコース(より患者への責任が重い)

選択制のサブインターンコース

(外科、ER、小児科等)

自由選択診療科もあり

研究活動、海外実習、などもあり

### まとめ(1): 認証制度の目標と課題

- ECFMGが通告してきた条件に適合するのは必須。
- ただ単にECFMG受験資格というより、グローバル化に対応した医学教育がより重要。
- 現在の課題として、臨床実習が欧米に比べて後塵を拝する。…教育プログラムの改革が求められている。

### まとめ(2): 医学教育質保証の意義

- 自己点検で自主的な教育の質保証
- JACMEによる客観的、公正、透明な評価

↓  
医学教育の質保証

↓  
Protect the Public Health

### 望ましい分野別評価実施ロードマップ

